

令和4年度 第1回 小金井市環境審議会

日 時：令和4年6月28日（火）午前9時30分から

場 所：小金井市商工会館2階 大会議室

次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員自己紹介
- 4 事務局紹介
- 5 会長・副会長互選
- 6 小金井市の環境政策の現状について
- 7 小金井市気候非常事態宣言について【資料1】
- 8 議題
 - (1) 第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画について【資料2】
 - (2) 小金井市環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）について【資料3】
- 9 報告事項
 - (1) 令和3年度省エネチャレンジ事業実施結果について【資料4】
 - (2) 令和3年度環境啓発事業実施結果について【資料5】
 - (3) 令和3年度各種環境測定結果について【資料6～11】
 - (4) 令和4年度環境政策課環境系の事業計画について【資料12】
- 10 その他
- 11 次回審議会の日程について

<配布資料>

資料 1	小金井市気候非常事態宣言
資料 2	第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画について
資料 3	環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）について
資料 4	令和3年度省エネチャレンジ事業実施結果について
資料 5	令和3年度環境啓発事業実施結果について
資料 6	ダイオキシン類調査について
資料 7	自動車騒音常時監視調査結果について
資料 8	道路交通騒音・振動の要請限度調査結果について
資料 9	大気質調査について
資料 10	水質監視測定及び湧水調査について
資料 11	水質監視測定及び湧水・地下水位調査について
資料 12	令和4年度環境政策課環境係の事業計画について

【参考資料】

- 参考資料 1 第10期小金井市環境審議会委員名簿
- 参考資料 2 小金井市環境基本条例（抜粋）
- 参考資料 3 市立公園について
- 参考資料 4 報告項目質問票
- 参考資料 5 市報こがねい（令和4年6月1日号）【環境特集号】



小金井市気候非常事態宣言

～2050年 二酸化炭素排出実質ゼロを目指して～

近年、世界各地で熱波や干ばつ、大規模な森林火災など、地球温暖化による異常気象が頻発しています。日本各地でも、猛暑や熱帯夜の増加、記録的な集中豪雨や強大化した台風による崖崩れや洪水など、甚大な被害が発生しており、このまま温暖化が進行すると、私たちの市民生活に多大な影響が出るのが予想されています。気候変動による気象災害は極めて深刻で身近に迫った脅威であり、私たちの生存基盤を揺るがす、まさに「気候危機」です。

この危機的状況を脱するために、2015年に国連で採択された「パリ協定」では、産業革命前からの世界の平均気温上昇を2℃より十分低く保つとともに、1.5℃以下に抑える努力を追求する目標が定められました。また、2021年8月には、気候変動に関する政府間パネル（IPCC）の評価報告書で「人間の影響が大気、海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない」と発表され、この危機的状況は、私たちの日々の行動が引き起こしているものであることが明確になりました。

今こそ、私たちは気候危機を自らの問題として認識し、経済社会活動やライフスタイルの変革に取り組むなど、気候危機への対策を加速させなければなりません。この非常事態を切り抜けるためには、「一人ひとりから始める意識改革」と「今すぐ行動する」ことが何より重要です。

そして、そのような行動に自ら積極的に取り組もうとする気持ちや姿勢を、大人だけでなく幼い頃から醸成するために「環境教育」の充実にも注力していきます。

小金井市のみどり豊かな自然環境を将来世代に継承するため、市、市民、教育委員会、事業者等が協働し、温室効果ガスの削減を図る「緩和策」と気候変動による災害から市民を守る「適応策」に本気で取り組み、SDGsの目指す持続可能な社会の実現に向けて、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、ここに気候非常事態であることを宣言します。

令和4（2022）年1月1日

小金井市長

西岡真一郎

小金井市教育委員会
教育長

大熊雅士



小金井市では、気候危機であることを共有し地球温暖化対策（緩和策・適応策）に積極的に取り組み、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」の実現を目指し、気候非常事態を宣言しました。宣言文は裏面をご覧ください。

緩和策：温室効果ガスの排出を抑制する **適応策**：気候変動の影響に対処し、被害を回避・軽減する

地球温暖化の防止に向けて ～今すぐ、一人ひとりが行動を起こしましょう！～

<p>省エネ</p> <p>家電などの買い替えの際には、省エネルギー性能が高い製品を選択する、こまめなスイッチオフ、季節に合わせて冷蔵庫の設定温度を変更するなど工夫してみましょう。</p> 	<p>節水</p> <p>上下水道の使用においても、浄水、供給、処理などにエネルギーを消費しています。こまめに水を止める、シャワーを使う時間を少し控えめにするなど節水しましょう。</p> 	<p>再エネ導入</p> <p>太陽光、風力など、自然界に存在し、永続的に利用できる再生可能エネルギーは温室効果ガスを排出しません。太陽光パネルの設置や、自然の電気が多く含まれるプランへの切替を検討しましょう。</p> 
<p>木を使おう</p> <p>二酸化炭素の吸収や国土を災害から守るといった森林の持つ多くの働きを発揮させるためにも、木材を使って森を育てることは大切なことです。木材や木製品を生活に取り入れましょう。</p> 		<p>自転車・公共交通</p> <p>移動の際は、できるだけ大気汚染物質や温室効果ガスの排出が少ない車、公共交通機関、自転車の利用や徒歩を選択するなど、環境負荷の削減に努めましょう。</p> 
<p>食品ロスをなくそう</p> <p>食品を廃棄すると、処理の際に二酸化炭素が発生します。食品を買いすぎない、保存を工夫する、調理するときは食べられる分だけ作る、フードバンクに寄附するなど食品ロスをなくしましょう。</p> 	<p>マイバッグ・マイボトル</p> <p>レジ袋（Lサイズ）1枚は約7グラム。お買い物の際、マイバッグを持参すれば、レジ袋や過剰な包装が不用品になります。マイバッグやマイボトルなど繰り返し使える製品を持ち歩きましょう。</p> 	<p>気候変動に備えよう</p> <p>こまめに水分、塩分を補給し熱中症の予防に努めましょう。防災マップで避難場所を把握し、災害発生時に取るべき行動の確認や備品・非常食などを備えましょう。</p> 

小金井市環境部環境政策課

〒184-8504

東京都小金井市本町 6-6-3 電話：042-387-9817 E-mail：s040199@koganei-shi.jp

第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画について

1 本市における温室効果ガス排出量削減目標について

(1) 温室効果ガス排出量削減目標について

(2) 重点施策について

2 国、東京都及び本市の温室効果ガス削減目標について

	計画名称等	策定(改定)年月	温室効果ガス削減目標 (基準年度)
国	地球温暖化対策計画	2021年10月	46.0% (2013年度)
東京都	2030年までに温室効果ガスを 50%削減する 「カーボンハーフ」表明	2021年1月	50.0% (2000年度)
本市	第2次小金井市 地球温暖化対策地域推進計画	2021年3月	26.0% (2013年度)

3 本市における今後の方向性について

推進計画の計画期間と目標年度について



4 多摩地域における温室効果ガス削減目標の設定について

	地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)の策定状況等	策定(改定)年月	温室効果ガス削減目標 (基準年度)	2050年ゼロ カーボン表明
八王子市	地球温暖化対策地域推進計画	2020年3月	33.1%(2013年度)	○
立川市	-	-	-	×
武蔵野市	地球温暖化対策実行計画 2021(区域施策編)2022 改訂	2022年4月	46% (2013年度)	○
三鷹市	地球温暖化対策実行計画 (第4期計画)	2019年3月	21.7%(2013年度)	×
青梅市	第2次環境基本計画	2015年3月	40%(2010年度)	○
府中市	地球温暖化対策地域推進 計画中間見直し	2017年1月	13%(2013年度)	○
昭島市	地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)	2022年3月	-	○
調布市	地球温暖化対策実行計画 (区域施策編)	2021年3月	40%(2013年度)	○
町田市	環境マスタープラン	2022年3月	33%(2013年度)	○
小平市	第三次環境基本計画	2021年3月	30%(2013年度)	○
日野市	第4次地球温暖化対策実 行計画	2022年4月	46%(2005年度)	×
東村山市	第3次環境基本計画	2021年3月	37%(2013年度)	×
国分寺市	-	-	-	○
国立市	-	-	-	○
福生市	-	-	-	×
狛江市	環境基本計画・地球温暖化対 策実行計画(区域施策編)	2020年3月	36%(2013年度)	○
東大和市	-	-	-	×
清瀬市	-	-	-	×
東久留米市	-	-	-	×
武蔵村山市	-	-	-	×
多摩市	-	-	-	○
稲城市	第二次環境基本計画(改訂版)	2019年4月	21%(2013年度)	×
羽村市	地球温暖化対策地域推進 計画	2022年3月	46% (2013年度)	×
あきる野市	地球温暖化対策地域推進 計画	2014年6月	-	○
西東京市	第2次環境基本計画後期 計画	2019年3月	26%(2013年度)	○

(出展：各市ホームページ等)

環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）について



令和4年5月19日（木）

令和4年5月29日（日）

小金井市環境政策課環境係

環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）の概要

設立経緯

風や水などの身近なエネルギーの活用により環境負荷の低減を図るモデル住宅として建設した施設

東京都の補助金を活用した提案プロジェクト（地球温暖化対策における先駆的な取組）



環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）の内観



研修室 1



研修室 2

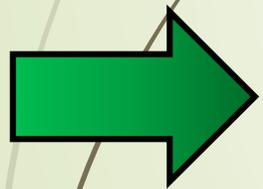


キッチン設備

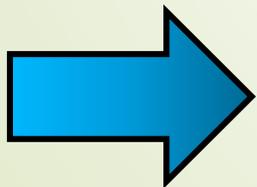
環境配慮住宅型研修施設（環境楽習館）の概要

公共施設として

平成24年5月に小金井市環境配慮住宅型研修施設条例を制定し、環境について学ぶための研修施設として貸出を開始



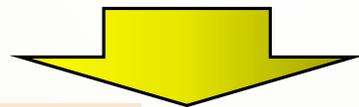
条例上、利用範囲のハードルが高く、一般市民が利用しにくい施設であった。



より多くの市民の方に環境学習の場として利用していただけるよう平成31年4月に条例改正

利用範囲（条例改正前）

- (1) 地球温暖化防止のための活動の普及啓発に関すること
- (2) 温室効果ガスの排出を削減すること、及び温室効果ガスの吸収源を確保することに係る情報収集及び情報提供に関すること
- (3) 研修施設の温熱環境及び温室効果ガス発生状況の計測及び検証に関すること
- (4) 前3号に掲げるもののほか、地球温暖化対策の推進に関する法律第19条第2項の規定による温室効果ガスの排出の抑制等のための総合的かつ計画的な施策の実施に関すること



利用範囲を拡大

利用範囲（条例改正後）

- (1) 地球温暖化防止のための活動の普及啓発に関すること
- (2) 環境に関する市民活動の活性化及び人材の育成に関すること
- (3) 環境学習の推進に関すること

平成31年度の条例改正で以下の事項も同時に改正

(1) 休館日の変更

(**通年で開館→8月は閉館**)

(2) 使用時間の短縮

(**午後9時まで→午後5時まで**)

研修室の使用状況及び来館者数の動向

	研修室 使用承認件数	来館者数
平成29年度	76件	1,704人
平成30年度	71件	1,699人



条例改正後

令和元年度	94件	1,862人
令和2年度	73件	1,491人
令和3年度	60件	1,458人

抜本的な改善には至っていない。

広い意味で環境学習・啓発等に資する場とするために

条例改正の検討

令和4年9月（予定）

（令和6年4月1日施行予定）

改正箇所	内容
利用範囲	環境関係団体に限らず広げることで、多様な団体・市民の利用が可能にするよう条文改正

※ その他、休館日、使用時間を改正し、指定管理による管理を追加予定

安定した施設の管理運営をするために

空調設備導入の検討

令和5年10月～令和6年3月
(予定)

異常気象に対応できずに閉館していた**酷暑期（8月）**
に開館することができ、利用率の向上を図ることが可能。

また、夏休み期間でもあるため、多くの小中学生が利用することができると想定される。

更なる利用者数の向上策を図るために

指定管理者制度導入の検討

令和6年4月（予定）

民間事業者の活力やノウハウをいかし、研修室の運営方法の再構築やキッチン設備等の活用を図ることで利便性の向上を図る。

- ・ 施設の有効活用
- ・ にぎわいの創出や地域の魅力向上にもつながる
- ・ 市民同士の交流の活性化

更なる利用者数の向上策を図るために

にぎわいの創出

- (1) 滄浪泉園や前庭との一体利用
- (2) シェアキッチンによるにぎわい創出
- (3) 環境講座の充実や環境教育の検討 等

身近な地球温暖化対策、環境問題、みどりの保全等についてのPRを！

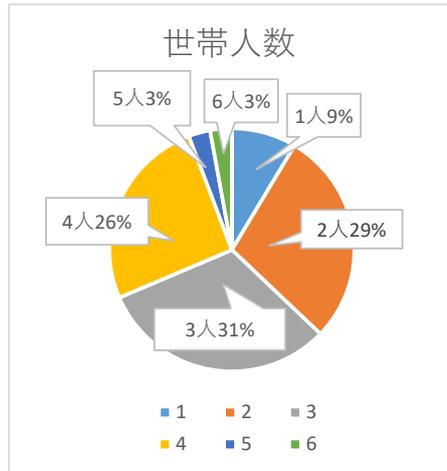
環境楽習館のあゆみ

年度	事業経過	備考
平成23年度	環境配慮型住宅検証事業開始（環境負荷削減効果の計測・検証）	竣工（9月）
平成24年度	施設の活用開始（環境について学ぶための研修施設として貸出）	小金井市環境配慮住宅型研修施設条例制定（5月）
平成24年度	愛称「環境楽習館」に決定	応募総数90件の中から決定
平成31年度 （令和元年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・利用範囲の変更 ・休館日の変更（8月閉館） ・使用時間の短縮（午後9時→午後5時まで） 	条例改正（4月）
令和3年度	（小金井市気候非常事態宣言 表明）	令和4年1月1日
令和4年度以降	条例改正 施設整備工事 指定管理者制度導入（予定）	（令和4年9月予定 令和6年4月1日施行予定） （令和5年10月～令和6年3月予定） （令和6年4月1日予定）

●家庭

1. 世帯人数

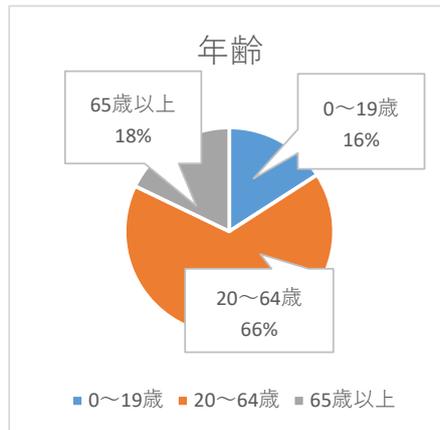
世帯人数	件数
1	3
2	10
3	11
4	9
5	1
6	1
合計	35



※四捨五入の関係で100%にならないことがあります。

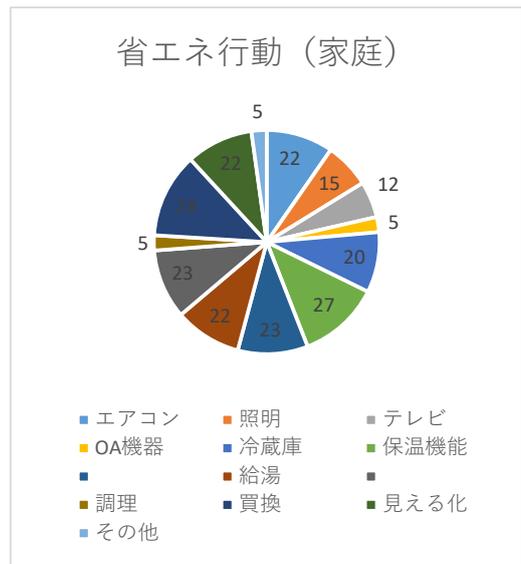
2. 年齢

年齢	人数
0～19歳	16
20～64歳	67
65歳以上	18
合計	101



3. 取り組んだ省エネ行動

		省エネ行動の例	件数
電 気	エアコン	冷房28℃、暖房20℃を目安にする。	22
	照明	使用時間1日1時間減らす。	15
	テレビ	使用時間1日1時間減らす。	12
	OA機器	使用時間1日1時間減らす。	5
	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない。	20
	保温機能	炊飯器の保温時間を減らす。	27
		電気便座のふたを閉める。	23
	給湯	こまめにシャワーを止める。	22
		食器を洗う時は低温に設定する。	23
	調理	一つの鍋で同時に調理する。	5
共 通	買換	省エネに配慮した家電を選ぶ。	28
	見える化	電気・ガスの使用量を把握する。	22
	その他		5



使用していない部屋のエアコン等のコンセントを抜く。
電気自動車等使用する日にコンセントを入れる。
ガス調理でなく作り置きして電子レンジに頼っている。
節水シャワーヘッドの使用(お風呂)。
エアコンの室外機に日除けカバー(4台)。

4. 前年比削減率

削減率	電気(件)	ガス(件)
3%未満	14	17
3%以上 6%未満	3	1
6%以上 10%未満	3	3
10%以上 15%未満	6	4
15%以上	9	10
合計	35	35

5. 参加者感想

- ・テレワークの時間が増えて光熱費もかかり、パソコンの使用も一日中になることが増えた。
- ・ガスは設定温度を低くするだけで使用量が減ったので継続できそうだと思った。
- ・来年度も実施するのであれば、今年度の努力も含め、評価できる仕組み作り(制度設計)をして頂きたいです。
- ・前年と比較したことがなかったが、意識すると減らすことができるとわかった。
- ・この企画がなければ意識することがなかったのでぜひ続けてほしい。
- ・電気は減らせたが、寒がりになったのかガス暖房の使用量が増えた。
- ・料金だけでなく、使用量を意識することが大事だと思った。
- ・ガス給湯器をエコジョーズに取り替え、少しエコになった。
- ・毎月使用量が見えるシステムを作るとエコにつながると思う。
- ・夏と冬は難しいが、気候がいいときは意識すると節約できることがわかった。
- ・冊子「家庭の省エネハンドブック2021」を読み、冷房をこまめにオンオフするのをやめたら、前年度より電気使用量が減った。
- ・子どもが学校でSDGs等、環境問題を学んでいる。家庭での省エネ行動により、エネルギーの大切さを認識した。
- ・蓄電池の導入時に国・都・市から補助があったのは良かった。今後も市民がSDGsに関心を持ち投資できるようにするための支援が市から得られると良いと思う。

令和3年度小金井市省エネチャレンジ結果報告(事業所部門)

●事業所

1. 事業種 不動産賃貸業、動物病院、政治団体

従業員数	件数
2	1
9	1
10	1
合計	3

3. 取り組んだ省エネ行動

		省エネ行動の例	件数
電気	エアコン	冷房28℃、暖房20℃を目安にする。	2
	照明	使用時間1日1時間減らす。	1
	テレビ	使用時間1日1時間減らす。	
	OA機器	使用時間1日1時間減らす。	1
	冷蔵庫	食材を詰め込みすぎない。	2
	保温機能	炊飯器の保温時間を減らす。	
		電気便座のふたを閉める。	
	給湯	こまめにシャワーを止める。 食器を洗う時は低温に設定する。	1
調理	一つの鍋で同時に調理する。		
共通	買換	省エネに配慮した家電を選ぶ。	2
	見える化 その他	電気・ガスの使用量を把握する。	2

4. 前年比削減率

削減率	電気(件)	ガス(件)
3%未満	2	2
3%以上 6%未満	1	0
6%以上 10%未満	0	0
10%以上 15%未満	0	0
15%以上	0	1
合計	3	3

5. 参加者感想

- ・この2年はコロナ禍で毎日の事務作業を減らし、自宅で行っていたので変化はなかった。
- ・事業所の換気のため、冷暖房の電力、特に冷房の電気代がかかった。
- ・リモートができる業務ではないので、節電には機器を変えることが必要かと思う。

令和 3 年度

環境啓発事業実施報告書

令和 4 年 3 月

小金井市環境部環境政策課

特定非営利活動法人 こがねい環境ネットワーク

1. クリーン野川作戦

概要

目的：小金井地区の野川清掃活動と植物観察会の実施を通じて、野川流域の環境の保全と啓発に寄与する。

日時：2021年5月29日（土）10:00～12:00

雨天順延予備日 2021年5月30日（日）

会場：武蔵野公園 くじら山下原っぱ(小金井新橋)

清掃区間：野川公園桜橋(三鷹市境)～前原小学校

植物観察会および外来種駆除範囲：小金井新橋～やまべ橋周辺

主催：小金井市

運営：NPO こがねい環境ネットワーク

小金井市環境市民会議

後援：東京都北多摩南部建設事務所

協力：野川自然の会、一般社団法人 JEAN、東京学芸大学環境教育センター、東京経済大学

実施企画：

- 1) 清掃活動
- 2) 植物観察
- 3) 外来植物駆除
- 4) 環境啓発展示（マイクロプラスチック）
- 5) 記念品の配布

※上記、概要によるクリーン野川作戦を準備していたが、2021年5月7日東京都発表の新型コロナウイルス感染症防止のための緊急事態措置等期間延長により10月に延期とした。

概要

日時：2021年10月23日（土）10:00～12:00

雨天中止

会場：武蔵野公園 くじら山下原っぱ(小金井新橋)

清掃区間：野川公園桜橋(三鷹市境)～前原小学校

植物観察会範囲：小金井新橋～やまべ橋周辺

主催：小金井市

運営：NPO こがねい環境ネットワーク

小金井市環境市民会議

後援：東京都北多摩南部建設事務所

協力：一般社団法人 JEAN、東京学芸大学環境教育センター、東京経済大学

※会場の混雑を軽減するため、外来種駆除活動を除外した内容で、上記日程で再度実施すべく準備を進めていたが、2021年9月9日東京都発表の新型コロナウイルス感染症防止のための緊急事態措置等期間延長のため中止とした。

2. 環境フォーラム 2021 in こがねい ～くらしの歩みで明日をつくる！～

概要

目的：ものづくりや体験を通して、今ある環境に目を向け、暮らしの中で楽しみながら環境について学ぶ機会を提供する。

日時：2021年11月17日（水）～21日（日）・23日（日・祝）

10:00～16:00 およびオンライン

会場：・小金井 宮地楽器ホール

・小金井市環境楽習館

参加者数：1,138人(各会場合計)

協力：・小金井市環境市民会議

・東京学芸大学環境教育研究センター

・オール東京 62 市区町村共同事業

「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」

・一般社団法人 JEAN

・NPO こがねい市民発電

・NPO グリーンネックレス

・トランジションタウン小金井

・一般社団法人 日本社会連帯機構

・公益社団法人 国土緑化推進機構

環境フォーラム2021 in こがねい
～くらしの歩みで明日をつくる！～
11/17(水)～21(日)・23(祝)

展示とWS@宮地楽器ホール
期間：11/17(水)～11/21(日) 時間：10:00～16:00 (17日は正午から)
◆ マルチパーパススペース B・C
・第1回みどりのこども絵画コンテスト
・みんなの問題・海のごみ(一社)JEAN
・おおきな木「わたしたちになにができる？」
・環境市民会議と市内環境団体の活動展示
・ミニ太陽光パネル、循環型ごみ処理機
一斗缶ロケットストーブの展示

◆ マルチパーパススペース D
11/20(土)、11/21(日)のみ
みどり東京・温暖化防止プロジェクトの展示と
ワークショップ(オール東京 62)

表彰式@宮地楽器ホール
◆ マルチパーパススペース B
11/21(日) 11:00～
環境賞授与式・みどりのこども絵画
コンテスト表彰式

講座と映画@環境楽習館
① ワークショップ「水引のラリエット」
11/17(水)と11/23(祝)
10:00～11:30 / 13:00～14:30の2回開催
講師：梅花さん(水引作家)
参加費：800円
定員：各回10名

② ワークショップ「一斗缶ロケットストーブ」
11/20(土)
13:00～15:00
講師：前田幸則さん(建築士)
参加費：2500円
定員：10名

③ 映画「もうひとつの明日へ」
11/21(日)
① 10:00～12:00 ② 14:00～16:00
定員：各20名
③ 19:00～21:00(オンライン上映)
定員：100名
参加無料
(環境市民会議まちづくり部会・トランジションタウン小金井)

④ 体験「お家で循環！ガーデンシュレッダーとミニ・キエーロ」
11/20(土) 10:00～12:00
定員：15名
※事前にこどもら環境課をアポイント！

〈申し込み〉 042-387-9817(環境政策課)
①②は11/5(金)まで申込受付(多数抽選)
③の①と②は11/4(木)から申込開始(先着順)
④は11/4(木)から小金井市環境市民会議ホームページ <https://www.koganei-kankyo.org/>へ

主催：小金井市
協力：小金井市環境市民会議・東京学芸大学環境教育センター・オール東京 62「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」一社)JEAN・NPO こがねい市民発電・NPO グリーンネックレス・トランジションタウン小金井
企画：NPO こがねい環境ネットワーク

実施報告

○広報

市報掲載のほか、ポスター、チラシを作成し、市内の小中学校の全児童生徒および幼稚園、保育園、児童館、公民館に配布した。また、市、および環境楽習館のホームページでも情報を掲載し広く周知をはかり、ワークショップや講座の参加者を募集した。

○企画一覧

会場		企画	日程	
宮地楽器ホール	マルチパーパス	〈展示〉 ・第1回「みどりのこども絵画コンテスト」 ・「みんなの問題・海のごみ」パネル展示 ・おおきな木「わたしたちになにができる？」 ・活動展示(市環境部、環境市民会議、市内環境団体) ・展示(ミニ太陽光パネル、小型生ごみ処理容器、一斗缶ロケットストーブ)	17日(水)	10:00～16:00
	スペースB、C		～	※17日(水)は 12:00～
			21日(日)	

宮地楽器 ホール	マルチパ ーパス スペースD	〈展示・ワークショップ〉 みどり東京・温暖化防止プロジェクト〈オ ール東京 62〉	20日(土) 21日(日)	10:00～16:00
	マルチパ ーパス スペースB	〈式典〉 小金井市環境賞授与式 「みどりのこども絵画コンテスト」表彰式	21日(日)	11:00～12:00
環境楽習館		〈ワークショップ〉 「水引のラリエット」	17日(水) 23日(祝)	10:00～11:30 13:00～14:30 (各日2回開催)
		〈体験〉 「お家で循環！ガーデンシュレッダーと ミニ・キエーロ」	20日(土)	10:00～12:00
		〈ワークショップ〉 「一斗缶ロケットストーブ」	20日(土)	14:00～16:00
		〈映画〉 『もうひとつの明日へ』	21日(日)	10:00～12:00 14:00～16:00 (1日2回開催)
オンライン		〈映画〉 『もうひとつの明日へ』	21日(日)	19:00～21:00

〈小金井 宮地楽器ホール〉

○「みんなの問題・海のごみ」

海のごみ問題解決のために活動している環境 NGO・(一社) JEAN の写真パネルを展示。プラスチックごみが生物や環境、経済に与える影響を率直に伝える写真と詳細な解説によって、都市部の幅広い年代の市民へ周知する機会とした。



みんなの問題・海のごみ

○「おおきな木～わたしたちになにができる？～」

プラスチックごみを削減するためのアイデアやメッセージを、フォーラム参加者の方に葉っぱ型のメモに記入してもらい、大きな木をイメージしたボードに貼付し展示した。



おおきな木～わたしたちになに
ができる？～

○第1回 みどりのこども絵画コンテスト

市内のみどりを、これから生まれてくる子どもたちに引き継ぐために何ができるか、自由な発想で表現した絵画作品を募集。総数 19 作品を展示。

○展 示

さまざまな環境団体の活動を紹介するパネルと、ミニ太陽光パネル、小型生ごみ処理容器、一斗缶ロケットストーブを展示。出展団体については、プログラム協力団体等に加え、環境市民会議を通して市内の環境団体に呼びかけ募集した。

〈出展団体〉

小金井市環境市民会議、同部会（地下水測定部会、緑調査部会環境学習部会、まちづくり部会）、NPO グリーンネックレス、NPO こがねい子ども遊パーク、NPO こがねい市民発電、トランジションタウン小金井、小金井生活クラブ地域協議会、小金井玉川上水の自然を守る会、生ごみを土に還す会、小金井市環境部



展示

○環境賞授与式

今年度の環境賞は、地域の清掃活動に取り組み街の美化に貢献しておられる塚本哲也さん、秋山健次さんに決定。市長から賞状と副賞が贈呈された。



環境賞授与式

○みどりのこども絵画コンテスト表彰式

応募総数 19 作品の中から厳正な審査の結果、受賞者を決定し、各賞（市長賞、教育長賞、副市長賞、環境部長賞、緑地保全対策審議会長賞、特別賞、コガネイチャー賞、入選）受賞者に賞状と副賞が贈呈された。



みどりのこども絵画コンテスト表彰式

○みどり東京・地球温暖化防止プロジェクトの展示とワークショップ

オール東京 62 による、東京都内の全 62 市区町村が連携して取り組む共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の解説と、東京都の地図をベースとしたボードを見ながら、温室効果ガスの削減や緑の保全など、各市区町村の取り組みをワークショップ形式で紹介した。

(来場者総数：1,040 名)



みどり東京・温暖化防止プロジェクト

〈小金井市環境楽習館〉

○ワークショップ「水引のラリエット」

講師：掬花さん（水引作家）

伝統工芸でありエコ素材としても注目されている水引を使ったアクセサリー作りのワークショップを開催した。

（参加者数：32名）



水引のラリエット

○体験「お家で循環！ガーデンシュレッターとミニ・キエーロ」
庭木の剪定後などに出る枝木や葉を粉碎し、およそ1/10の量にすることができるガーデンシュレッターを、市内の大学生による実演で体験。粉碎してウッドチップ化したものを地面にまくことで、土壌の保湿や温度変化の緩和、雑草の発生を抑制するなど役立つ利用法を紹介。

また、土の力で生ごみを分解する小型生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」を紹介・実演し、身近なところから取り組める循環のアイデアを提案した。

参加者には記念品としてこきんちゃん風呂敷を配布。

（参加者数：9名）



ガーデンシュレッター実演

○ワークショップ「一斗缶ロケットストーブ」

講師：前田 幸則さん（建築士）

一斗缶を再利用し、キャンプの際や防災用品としても役立つ一斗缶ロケットストーブの制作ワークショップを実施。

出来上がったストーブが実際に燃焼するか実験も行った。

（参加者数：10名）



ミニ・キエーロ実演

○映画上映「もうひとつの明日へ」

企画：環境市民会議まちづくり部会・トランジションタウン 小金井

長野県上田市の地域通貨団体「蚕都くらぶ・ま〜ゆ」の活動を綴ったドキュメンタリー映画を上映した。

（参加者数：47名〈うちオンライン31名〉）



一斗缶ロケットストーブ

○参加者アンケートから（抜粋）

・手応えがあり、大人もとても楽しみ達成感のあるワークショップでした。

・シュレッターは常時どこかに設置してあると助かるなあと思いました。生ごみ処理機は小金井市でもオリジナルのものがあるといい。



映画「もう一つの明日へ」

- ・大変わかりやすく説明していただき、問題なく作れ、出来たものにも満足です。使用するのを楽しみです。

3. 環境施設見学会

概要

目的：洪水を防ぐために建設された首都圏外郭放水路（防災地下神殿）を見学し、家族で防災意識を高め、都市の水環境を考える機会として企画。夏休みに親子で参加できることを想定した日程にした。

日時：2022年8月23日（月） 9:00 集合 17:00 解散

施設：首都圏外郭放水路（防災地下神殿）

定員：20名

◇タイムスケジュール◇

9:00 小金井市役所本庁舎駐車場集合 → 9:30 出発 → 11:30 道の駅「庄和」にて昼食（各自）
→ 12:30 移動開始 → 13:00 首都圏外郭放水路見学 → 14:00 見学終了 → 14:10 出発 →
16:50 小金井市役所本庁舎駐車場到着 → 17:00 解散

※上記、概要による環境施設見学会を準備していたが、2021年7月12日東京都発表の新型コロナウイルス感染症防止のための緊急事態措置等期間に入ったため延期とした。

概要

目的：多摩地域の身近な樹木を見ながら、森と人との関わりや、身近な緑と水源を守ることの大切さを学び、多摩の森林の生態系について考えることを目的とした。

日時：2022年3月15日（火） 8:30 集合 15:30 解散

施設：多摩森林科学園（独立行政法人 森林総合研究所）

講師：池竹 則夫さん（植物研究家）

定員：10名

◇タイムスケジュール◇

8:30 小金井市役所本庁舎駐車場集合 → 8:40 出発 → 10:00 多摩森林科学園見学（多摩の樹木ガイドツアー） → 12:00 昼食（各自） → 13:00 森の科学園の観賞・講話 → 14:00 見学終了・
出発 → 15:20 小金井市役所本庁舎駐車場到着 → 15:30 解散

実施報告

○広報：市報、市Webサイトおよび環境楽習館ホームページにて情報を掲載し参加者を募集し、多数の応募があり定員に達した。

※感染対策として長時間の移動を避け、都内の施設へと見学先を変更し、上記概要による環境施設見学会を準備していたが、2022年3月4日東京都発表の新型コロナウイルス感染症防止のためのまん延防止等重点措置の延長により中止とした。



ダイオキシン類測定委託

報告書

令和3年度

小金井市

目 次

1. 調査目的	1
2. 試料採取日	1
3. 調査項目及び分析方法	1
4. 調査地点及び調査方法	1
5. 調査結果	6
6. ま と め	12

資料

- ・ 小金井市の二重測定の評価詳細
- ・ 大気試料分析法フローシート
- ・ 分析条件
- ・ 同定及び定量
- ・ 採取状況写真

1. 調査目的

ダイオキシン類に係る大気環境調査の実施により、市内の環境濃度を把握する基礎資料とする。

2. 試料採取日

(夏季)

① 小金井市東センター

令和3年8月23日(月)14:15～令和3年8月24日(火)14:15

② 小金井市保健センター

令和3年8月23日(月)13:36～令和3年8月24日(火)13:36

(冬季)

① 小金井市東センター

令和4年2月8日(火)10:00～令和4年2月9日(水)10:00

② 小金井市保健センター

令和4年2月8日(火)10:00～令和4年2月9日(水)10:00

3. 調査項目及び分析方法

大気中のダイオキシン類(ポリ塩化ジベンゾ-*p*-ジオキシン「PCDDs」、ポリ塩化ジベンゾフラン「PCDFs」及びコプラナ「PCBs」)の濃度を測定した。なお、分析項目を表1に示した。

試料採取及び分析方法は、「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」(平成20年3月 環境省 水・大気環境管理局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)に準拠した。

4. 調査地点及び調査方法

(1) 調査地点

① 小金井市東センター

小金井市東町 1-39-1

② 小金井市保健センター

小金井市貫井北町 5-18-18

調査地点図を図1～3に示した。

(2) 調査方法

市内2地点において1日間(24時間)採取を行い、②小金井市保健センターを二重測定とした。また、検体採取はハイボリウムエアサンプラ(石英繊維ろ紙及びポリウレタンフォーム捕集)を使用し、700ℓ/minの一定流量で24時間吸引した。

調査期間中の気象条件(風向・風速・温度・湿度)については、東京都一般環境大気測定局のデータを使用した。小金井市本町のデータ欠測のため小平市小川町の値を使用した。

表1 分析項目

		分析項目	略号
PCDDs		1,3,6,8-Tetrachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,3,6,8-T _e CDD
		1,3,7,9-Tetrachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,3,7,9-T _e CDD
		2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo- ρ -dioxin	2,3,7,8-T _e CDD
		Total Tetrachlorodibenzo- ρ -dioxins	Total T _e CDDs
		1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,2,3,7,8-P _e CDD
		Total Pentachlorodibenzo- ρ -dioxins	Total P _e CDDs
		1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,2,3,4,7,8-H _x CDD
		1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,2,3,6,7,8-H _x CDD
		1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,2,3,7,8,9-H _x CDD
		Total Hexachlorodibenzo- ρ -dioxins	Total H _x CDDs
		1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzo- ρ -dioxin	1,2,3,4,6,7,8-H _p CDD
		Total Heptachlorodibenzo- ρ -dioxins	Total H _p CDDs
		Octachlorodibenzo- ρ -dioxin	OCDD
PCDFs		1,2,7,8-Tetrachlorodibenzofuran	1,2,7,8-T _e CDF
		1,3,6,8-Tetrachlorodibenzofuran	1,3,6,8-T _e CDF
		2,3,7,8-Tetrachlorodibenzofuran	2,3,7,8-T _e CDF
		Total Tetrachlorodibenzofurans	Total T _e CDFs
		1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzofuran	1,2,3,7,8-P _e CDF
		2,3,4,7,8-Pentachlorodibenzofuran	2,3,4,7,8-P _e CDF
		Total Pentachlorodibenzofurans	Total P _e CDFs
		1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzofuran	1,2,3,4,7,8-H _x CDF
		1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran	1,2,3,6,7,8-H _x CDF
		1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzofuran	1,2,3,7,8,9-H _x CDF
		2,3,4,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran	2,3,4,6,7,8-H _x CDF
		Total Hexachlorodibenzofurans	Total H _x CDFs
		1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzofuran	1,2,3,4,6,7,8-H _p CDF
		1,2,3,4,7,8,9-Heptachlorodibenzofuran	1,2,3,4,7,8,9-H _p CDF
		Total Heptachlorodibenzofurans	Total H _p CDFs
	Octachlorodibenzofuran	OCDF	
コプラナー-PCBs	ノンオルト	3,4,4',5'-Tetrachlorobiphenyl #81	3,4,4',5'-T _e CB
		3,3',4,4'-Tetrachlorobiphenyl #77	3,3',4,4'-T _e CB
		3,3',4,4',5'-Pentachlorobiphenyl #126	3,3',4,4',5'-P _e CB
		3,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl #169	3,3',4,4',5,5'-H _x CB
	モノオルト	2',3,4,4',5'-Pentachlorobiphenyl #123	2',3,4,4',5'-P _e CB
		2,3',4,4',5'-Pentachlorobiphenyl #118	2,3',4,4',5'-P _e CB
		2,3,3',4,4'-Pentachlorobiphenyl #105	2,3,3',4,4'-P _e CB
		2,3,4,4',5'-Pentachlorobiphenyl #114	2,3,4,4',5'-P _e CB
		2,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl #167	2,3',4,4',5,5'-H _x CB
		2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl #156	2,3,3',4,4',5'-H _x CB
		2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl #157	2,3,3',4,4',5'-H _x CB
		2,3,3',4,4',5,5'-Heptachlorobiphenyl #189	2,3,3',4,4',5,5'-H _p CB

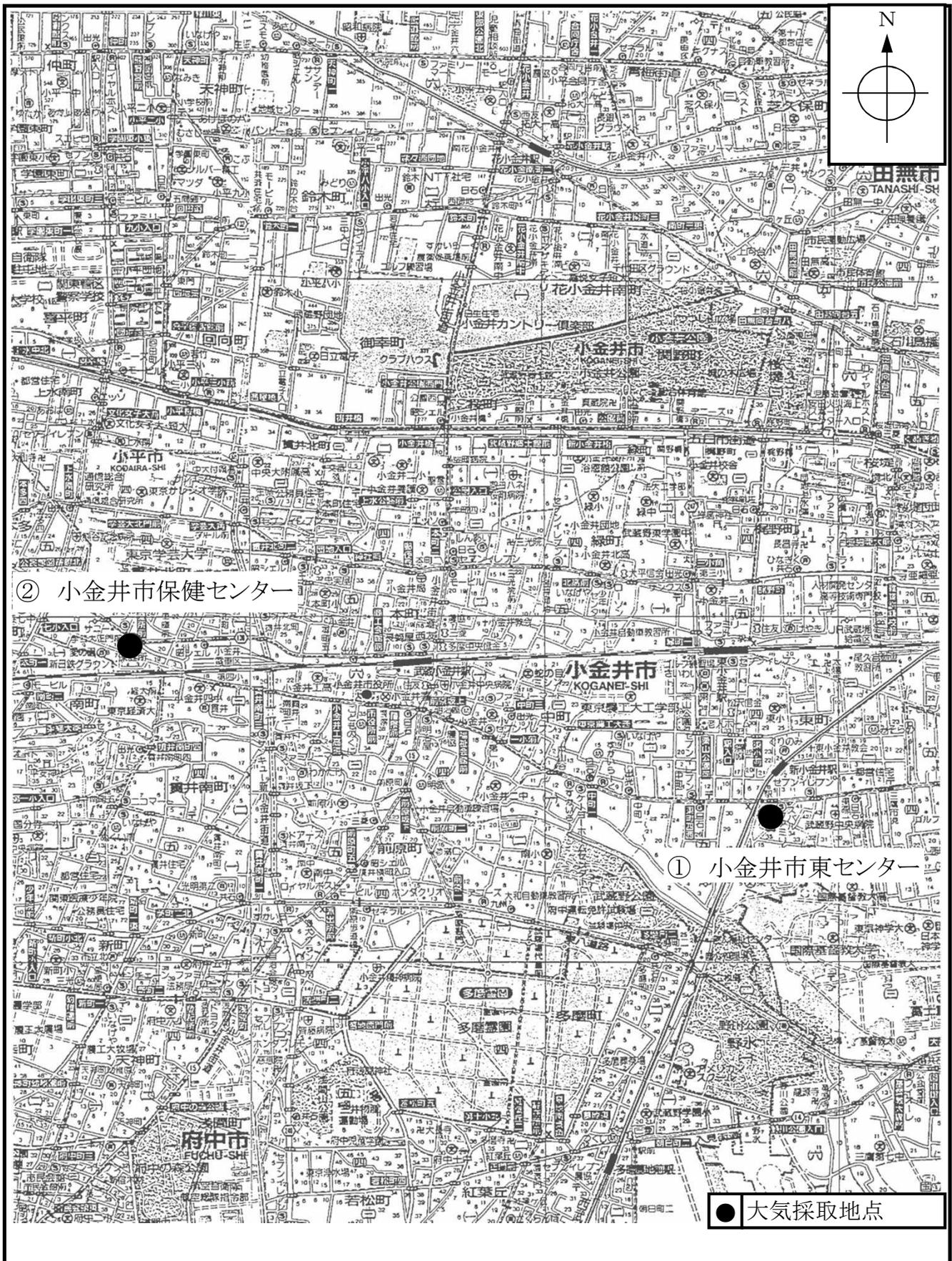


図1 調査地点図

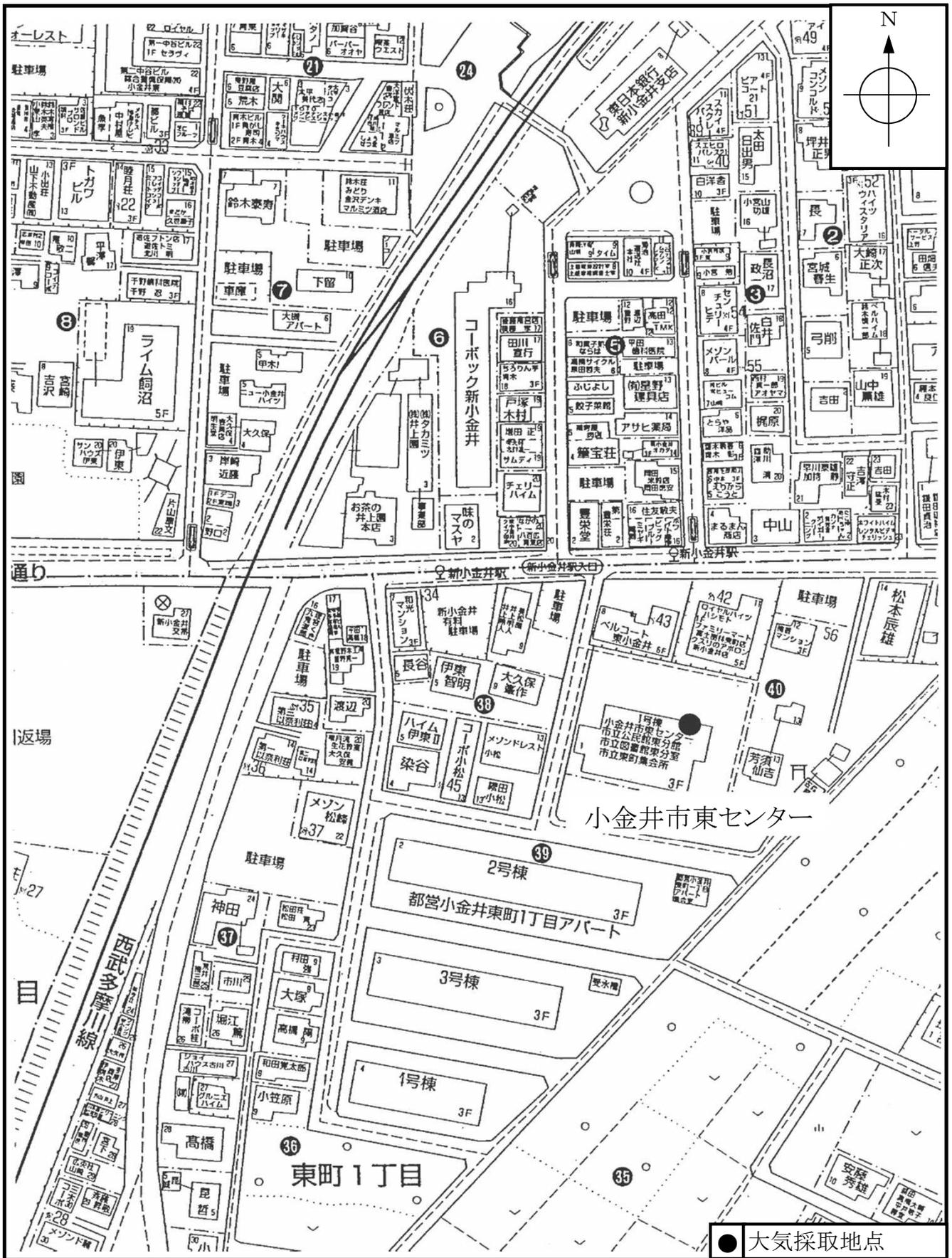


図2 調査地点図

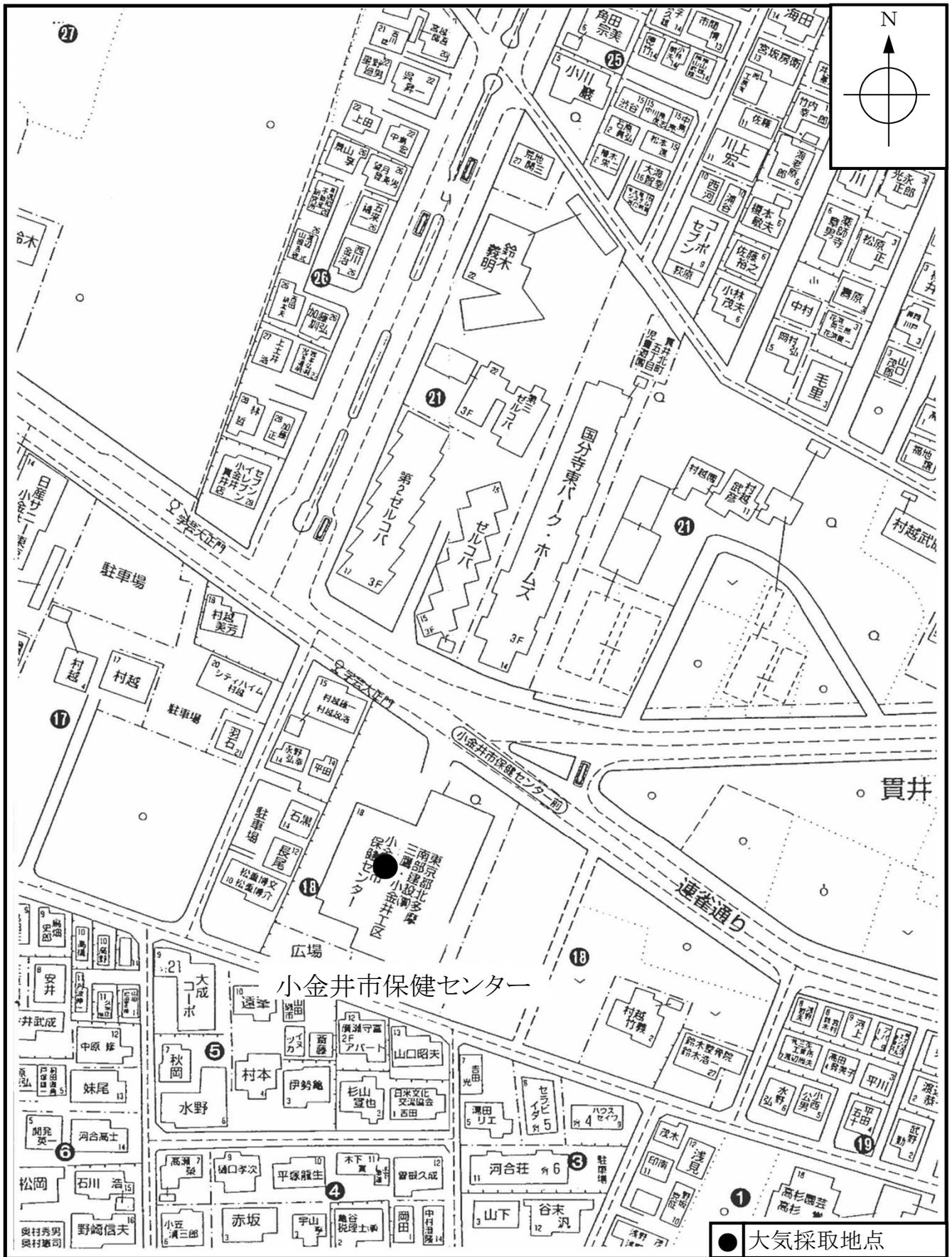


図3 調査地点図

5. 調査結果

調査結果を表 2 に、採取中の気象状況を表 3～4 及び図 4～5 に示し、比較参考データとして都内のダイオキシン類調査結果を表 5 に示した。

表2 調査結果(毒性等量)

(環境基準:0.6pg-TEQ/m³)

調査地点	8/23～8/24	2/8～2/9
	毒性等量 (pg-TEQ/m ³)	
① 小金井市東センター	0.013	0.019
② 小金井市保健センター	0.012	0.029
平均値	0.013	0.024
令和3年度平均値	0.018	

二重測定

調査地点	8/23～8/24	2/8～2/9
	毒性等量 (pg-TEQ/m ³)	
② 小金井市保健センター	0.012	0.028

注1) 二重測定の詳細結果を資料-1～2に示した。

平均値からの差が30%以内であったため測定の信頼性に問題はなかった。

注2) 二重測定試料の採取は可能であれば一連の試料採取において
試料数の10%程度の頻度で行う。

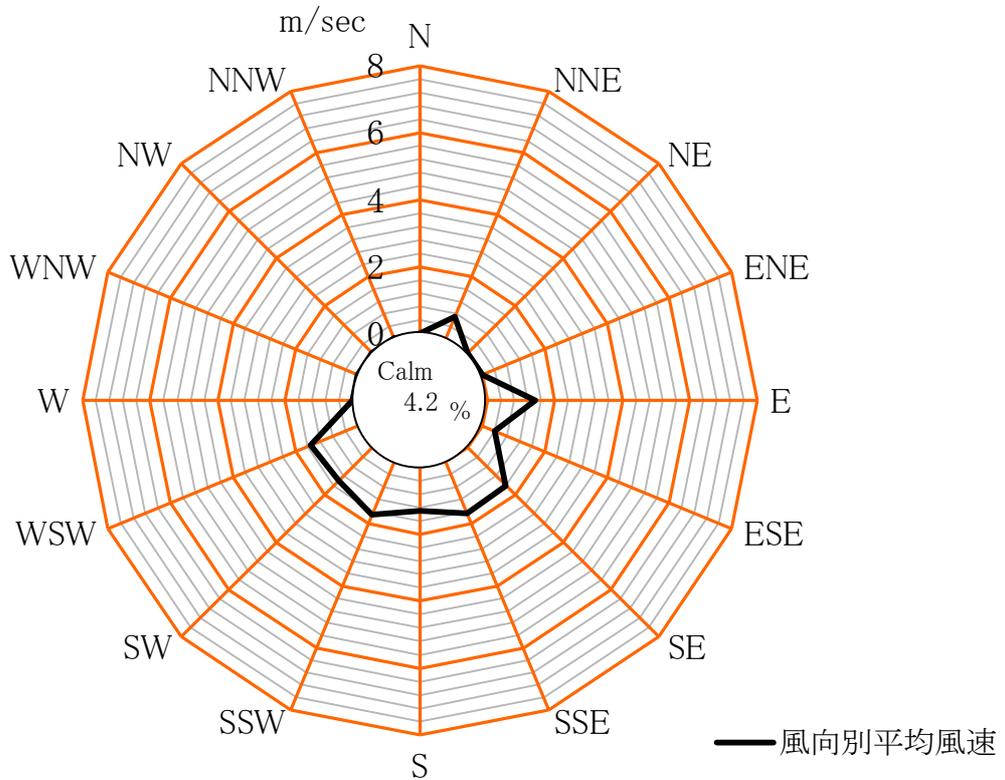
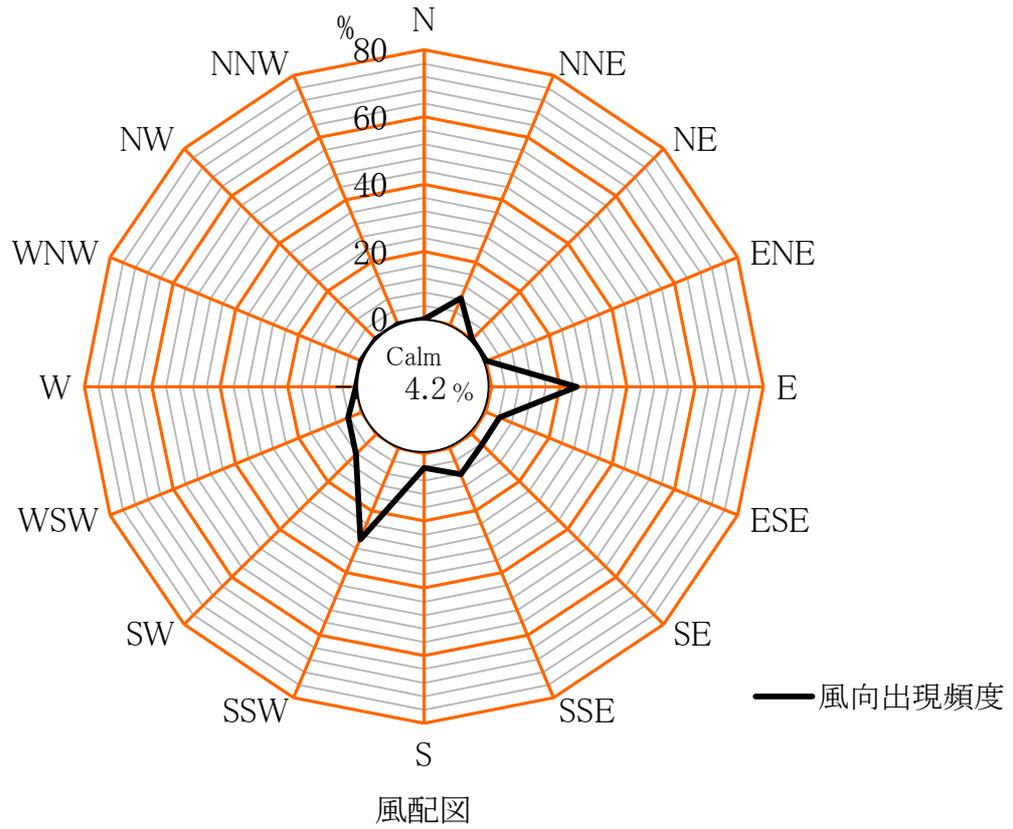
【ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル(環境省)】

表3 調査期間中の気象データ

令和3年8月23日～24日

月/日	時刻	風向	風速 (m/sec)	気温 (℃)	湿度 (%)
8/23	10:00	NNE	1.0	27.1	80
	11:00	NNE	0.7	29.1	77
	12:00	E	1.4	29.1	74
	13:00	E	2.7	29.1	74
	14:00	E	1.6	29.4	70
	15:00	E	1.0	29.8	69
	16:00	S	1.3	30.4	66
	17:00	SSE	2.2	30.3	67
	18:00	SW	1.9	28.8	72
	19:00	SSW	2.2	28.0	79
	20:00	SSW	2.0	27.2	80
	21:00	SSW	2.1	26.4	83
	22:00	SSW	2.6	26.0	87
	23:00	SSW	1.9	25.8	87
8/24	0:00	WSW	1.5	25.7	88
	1:00	SW	0.9	25.5	90
	2:00	SSW	0.3	25.5	91
	3:00	ESE	0.4	25.2	92
	4:00	E	1.4	25.1	92
	5:00	E	0.4	25.1	91
	6:00	C	0.0	25.3	90
	7:00	SSW	0.8	26.1	89
	8:00	SSE	1.1	27.0	83
	9:00	SE	1.6	28.0	79

注) 小金井市本町の都大気環境監視速報データが欠測の為、
小平市小川町のデータを使用した。
(速報データのため変更がある場合があります)



平均風速 1.4 m/sec Calm: 静穏(0.2m/sec以下)

図4 風配図及び平均風速

表4 調査期間中の気象データ

令和4年2月8日～9日

月/日	時刻	風向	風速 (m/sec)	気温 (°C)	湿度 (%)
2/8	10:00	ENE	0.6	3.0	46
	11:00	ENE	0.8	4.2	43
	12:00	E	2.3	5.2	42
	13:00	ENE	1.3	6.3	34
	14:00	SE	1.4	7.0	34
	15:00	ESE	0.8	8.1	35
	16:00	SE	1.1	8.0	38
	17:00	SE	1.1	7.4	41
	18:00	S	0.9	6.7	53
	19:00	N	0.3	6.3	55
	20:00	ENE	1.4	5.8	60
	21:00	SE	0.3	5.7	68
	22:00	N	2.0	5.1	66
23:00	N	1.7	4.5	63	
2/9	0:00	N	1.4	4.1	58
	1:00	E	0.4	3.7	54
	2:00	N	1.2	3.3	54
	3:00	N	2.7	3.0	54
	4:00	NNE	0.6	2.6	54
	5:00	N	2.6	3.2	50
	6:00	N	3.4	3.2	50
	7:00	NE	1.2	2.9	50
	8:00	ENE	0.8	3.7	48
	9:00	ENE	2.0	4.7	41

注) 小金井市本町の都大気環境監視速報データが欠測の為、
小平市小川町のデータを使用した。
(速報データのため変更がある場合があります)

令和4年2月8日～9日

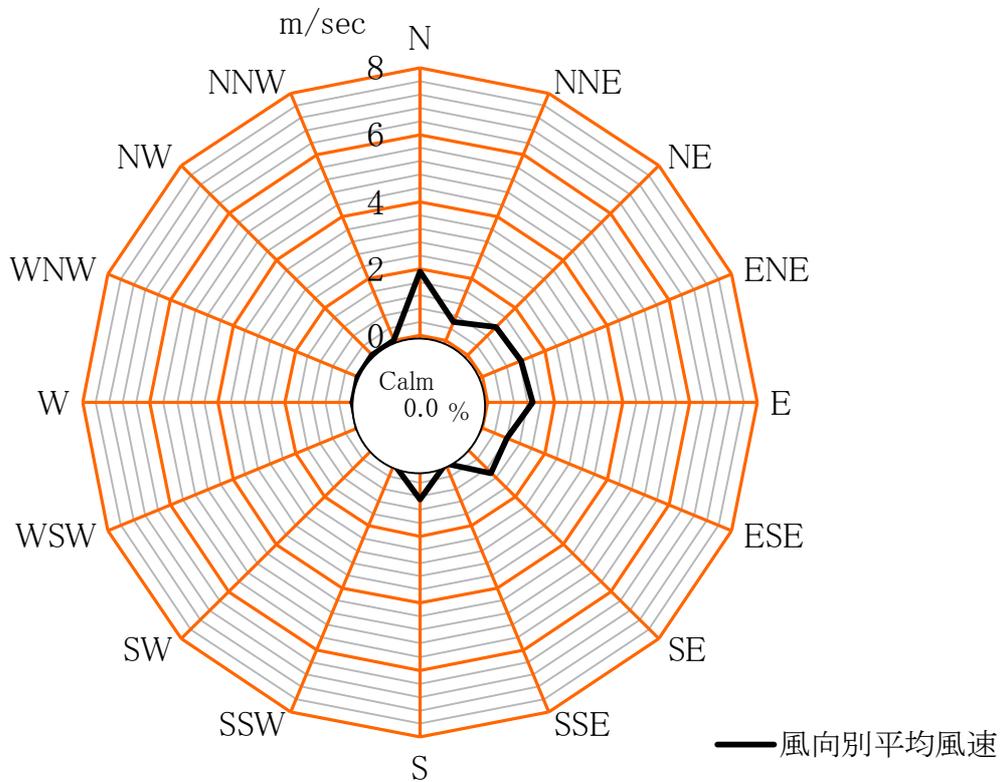
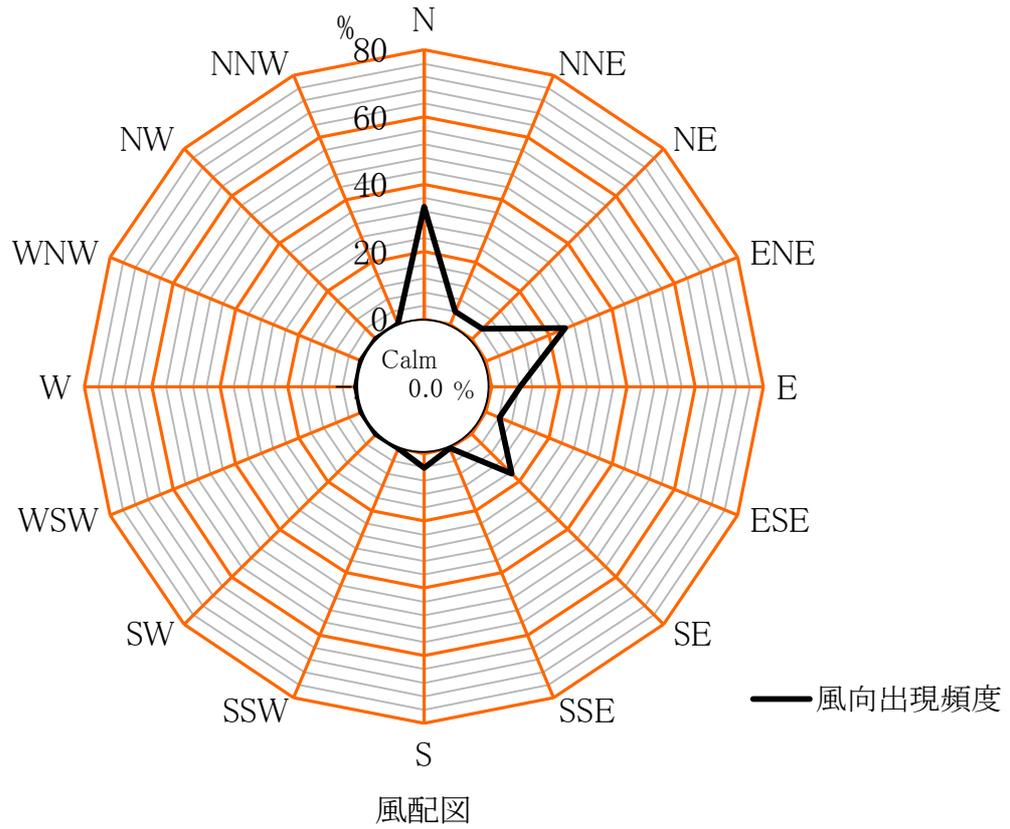


図5 風配図及び平均風速

表5 環境大気中のダイオキシン類調査結果(東京都環境局 令和2年度)

(単位:pg-TEQ/m³)

調査地点	令和2年度結果					令和元年度	平成30年度
	5月20日～5月27日	8月19日～8月26日	11月11日～11月28日	2月5日～2月12日	平均値	平均値	平均値
1 中央区晴海局	0.012	0.014	0.031	0.015	0.018	0.019	0.021
2 大田区東糞谷局	0.012	0.013	0.019	0.014	0.015	0.018	0.024
3 世田谷区世田谷局	0.0086	0.0096	0.019	0.0082	0.011	0.016	0.020
4 板橋区氷川町局	0.010	0.017	0.023	0.012	0.016	0.021	0.022
5 練馬区石神井町局	0.0087	0.011	0.014	0.011	0.011	0.014(注)	0.017
6 足立区西新井局	0.017	0.018	0.042	0.027	0.026	0.027	0.025
7 葛飾区鎌倉	0.010	0.016	0.032	0.020	0.020	0.030	0.030
8 江戸川区春江町局	0.012	0.012	0.031	0.017	0.018	0.026	0.025
9 八王子市片倉町局	0.017	0.012	0.012	0.0098	0.013	0.016	0.014
10 八王子市大楽寺町局	0.020	0.0098	0.0094	0.0090	0.012	0.0096	0.015
11 立川市錦町	0.0080	0.036	0.027	0.014	0.021	0.020	0.018
12 町田市能ヶ谷局	0.0067	0.011	0.017	0.0096	0.011	0.012	0.020
13 小金井市貫井北町	0.010	0.013	0.014	0.0081	0.011	0.015	0.014
14 福生市本町局	0.0094	0.023	0.051	0.0089	0.023	0.013	0.011
15 東大和市奈良橋局	0.0077	0.017	0.0094	0.0068	0.010	0.011	0.015
16 清瀬市下宿	0.0083	0.013	0.015	0.011	0.012	0.019	0.020
17 西多摩郡檜原局	0.0017	0.0056	0.012	0.020	0.0098	0.0061	0.0085
平均	0.011	0.015	0.022	0.013	0.015	0.017	0.019
最大	0.020	0.036	0.051	0.027	0.026	0.030	0.030
最小	0.0017	0.0056	0.0094	0.0068	0.0098	0.0061	0.0085

備考:(1)毒性等価係数:WHO-TEF 2006。

(2)TEQを換算する際に、分析値が検出下限未満のものについては[検出下限×1/2]として扱った。

(3)測定地点毎の年平均値に対する最大、最小を年平均値欄下方に示した。

(注)⑤練馬区石神井町局においては2月7日(金)13:12頃から2月12日(水)10:05頃の間27時間54分間程度サンプラーが停止した

出典:東京都環境局「令和2年度東京都内における環境中のダイオキシン類調査結果」令和3年8月6日

6. ま と め

6-1 環境基準及び公表データとの比較

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、環境基準(人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準)が大気 $0.6\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ 以下と定められ平成 12 年 1 月 15 日から適用された。(平成 11 年環境庁告示第 68 号)

今年度の調査における大気中のダイオキシン類濃度を、WHO-TEF(2006)で見ると最大値は冬季の小金井市保健センターの $0.029\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ で、最小値は夏季の小金井市保健センターの $0.012\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ であり、年間の平均値は $0.018\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ で環境基準を十分満足する値であった(表 2)。

また、今年度の調査結果を東京都環境局が行った令和 2 年度の調査結果(表 5)の都内 17 箇所の年平均値($0.015\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$)と比較すると、少し高い値であった。

6-2 地域住民への環境評価

今回の調査地点周辺住民の一日呼吸量を 15m^3 、体重を 50kg と仮定し、大気からのダイオキシン類の曝露量を、本年度の調査結果 $0.018\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ を用いて計算すると $0.0054\text{pg-TEQ}/\text{kg}/\text{日}$ となる。

これをダイオキシン類の「ダイオキシンの耐容一日摂取量(TDI)について」(平成 11 年 6 月「環境庁」)である $4\text{pg-TEQ}/\text{kg}/\text{日}$ と比較すると 0.14% の寄与率であった。

6-3 年間平均値の経年変化(毒性等量)

年間平均値の経年変化を表 6 及び図 6 に示した。

平成 14 年度は環境基準の約 $1/9$ ($0.064\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$) の濃度であったが、徐々に下降傾向を示し、令和 3 年度は環境基準の約 $1/33$ ($0.018\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$) の濃度であった。

表6 年間平均値の経年変化(毒性等量)

年度	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
8月	0.077	0.045	0.045	0.033	0.024	0.020	0.024	0.017	0.022	0.020	0.017	0.015	0.020	0.016	0.015	0.013	0.009	0.016	0.018	0.013
2月	0.051	-	0.030	0.019	0.038	0.054	0.055	0.025	0.052	0.024	0.038	0.011	0.017	0.017	0.016	0.017	0.025	0.019	0.019	0.024
年間	0.064	0.045	0.038	0.026	0.031	0.037	0.039	0.021	0.037	0.022	0.027	0.013	0.019	0.017	0.016	0.015	0.017	0.018	0.018	0.018

pg-TEQ/m³

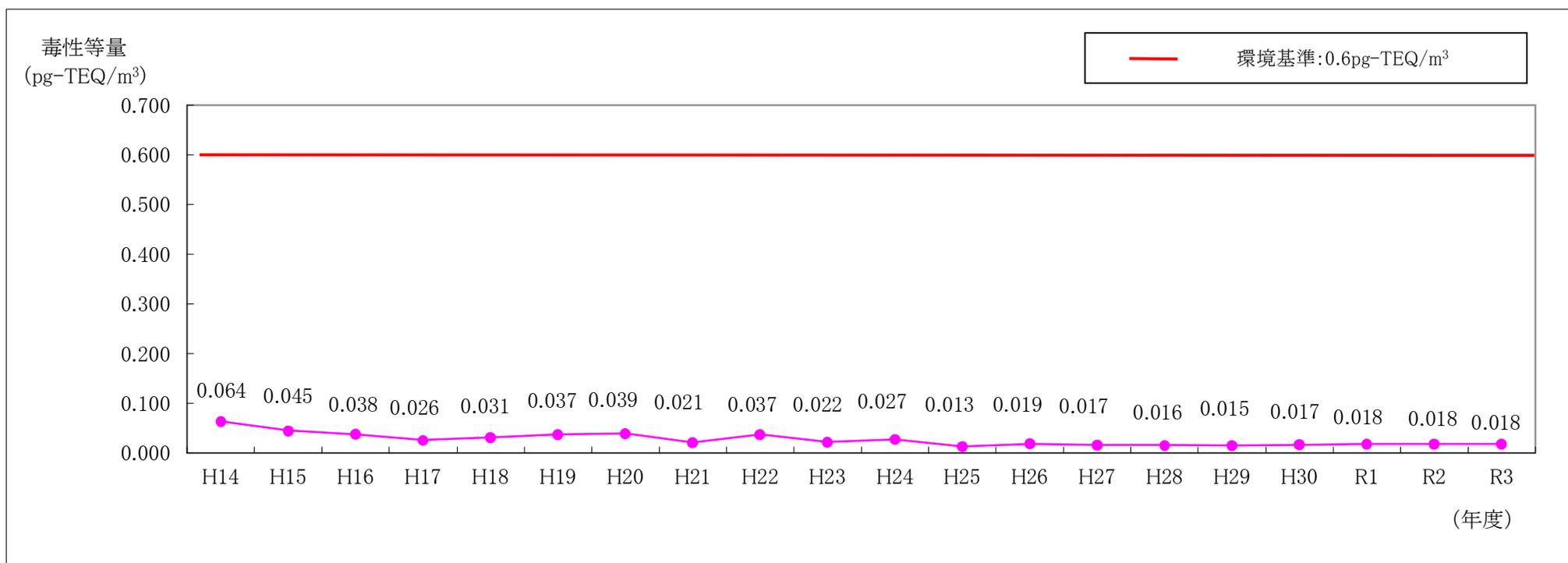


図6 年間平均値の経年変化(毒性等量)

資料

資料-1 小金井市の二重測定の評価詳細

依頼者	小金井市長
試料名	小金井市保健センター
調査開始年月日 (時刻)	令和3年8月23日 (13:36)
調査終了年月日 (時刻)	令和3年8月24日 (13:36)

		実測濃度 東 二重測定 (pg/m ³)	実測濃度 西 (pg/m ³)	検出下限 (pg/m ³)	平均値	平均値か らの差 (%)	
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	0.090	0.094	0.003	0.09235	-2.5	
	1,3,7,9-TeCDD	0.031	0.034	0.003	0.03304	-3.9	
	2,3,7,8-TeCDD	ND	ND	0.003	-	-	
	1,2,3,7,8-PeCDD	ND	ND	0.003	-	-	
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	ND	ND	0.007	-	-	
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	ND	ND	0.007	-	-	
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	ND	ND	0.007	-	-	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.036	0.037	0.007	0.03687	-1.6	
	OCDD	0.06	0.06	0.01	0.06866	0.3	
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	0.010	0.011	0.003	0.01113	-5.5	
	2,3,7,8-TeCDF	(0.005)	(0.005)	0.003	0.00554	7.5	
	1,2,3,7,8-PeCDF	(0.004)	(0.004)	0.003	0.00452	-5.3	
	2,3,4,7,8-PeCDF	(0.008)	(0.008)	0.003	0.00863	-0.7	
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	ND	ND	0.007	-	-	
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	ND	ND	0.007	-	-	
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	ND	0.007	-	-	
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	(0.013)	(0.013)	0.007	0.01341	-1.5	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.030	0.029	0.007	0.02984	1.1	
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	ND	ND	0.007	-	-	
OCDF	(0.02)	(0.02)	0.01	0.02514	-0.2		
コブラナー-PCBs	ノンオルト	3,4,4',5-TeCB #81	0.021	0.025	0.007	0.02351	-7.3
		3,3',4,4'-TeCB #77	0.25	0.25	0.007	0.25082	0.4
		3,3',4,4',5-PeCB #126	(0.013)	(0.013)	0.007	0.01349	1.5
		3,3',4,4',5,5'-HxCB #169	ND	ND	0.007	-	-
	モノオルト	2',3,4,4',5-PeCB #123	0.035	0.034	0.007	0.03467	1.0
		2,3',4,4',5-PeCB #118	1.4	1.5	0.007	1.49322	-2.9
		2,3,3',4,4'-PeCB #105	0.44	0.43	0.007	0.43308	0.7
		2,3,4,4',5-PeCB #114	0.041	0.042	0.007	0.04185	-0.8
		2,3',4,4',5,5'-HxCB #167	0.028	0.029	0.007	0.02887	-0.8
		2,3,3',4,4',5-HxCB #156	0.053	0.057	0.007	0.05546	-3.9
		2,3,3',4,4',5'-HxCB #157	(0.016)	(0.015)	0.007	0.01599	0.2
		2,3,3',4,4',5,5'-HpCB #189	ND	ND	0.007	-	-

- (備考) 1. 表中の“ND”は検出下限未満であることを示す。
 2. 二重測定の誤差は、実測濃度 (検出下限以上)について、下記の数式で±30%以内であること。

$$\frac{\{測定結果1 - (測定結果1と測定結果2の平均値)\}}{(測定結果1と測定結果2の平均値)} \times 100$$

 3. 平均値と平均値からの差の計算に使用する実測濃度は丸める前の数字を使っている。
 そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
 4. 検証の結果、二重測定の誤差は、±30%以内にあることを確認できた。

資料-2 小金井市の二重測定の評価詳細

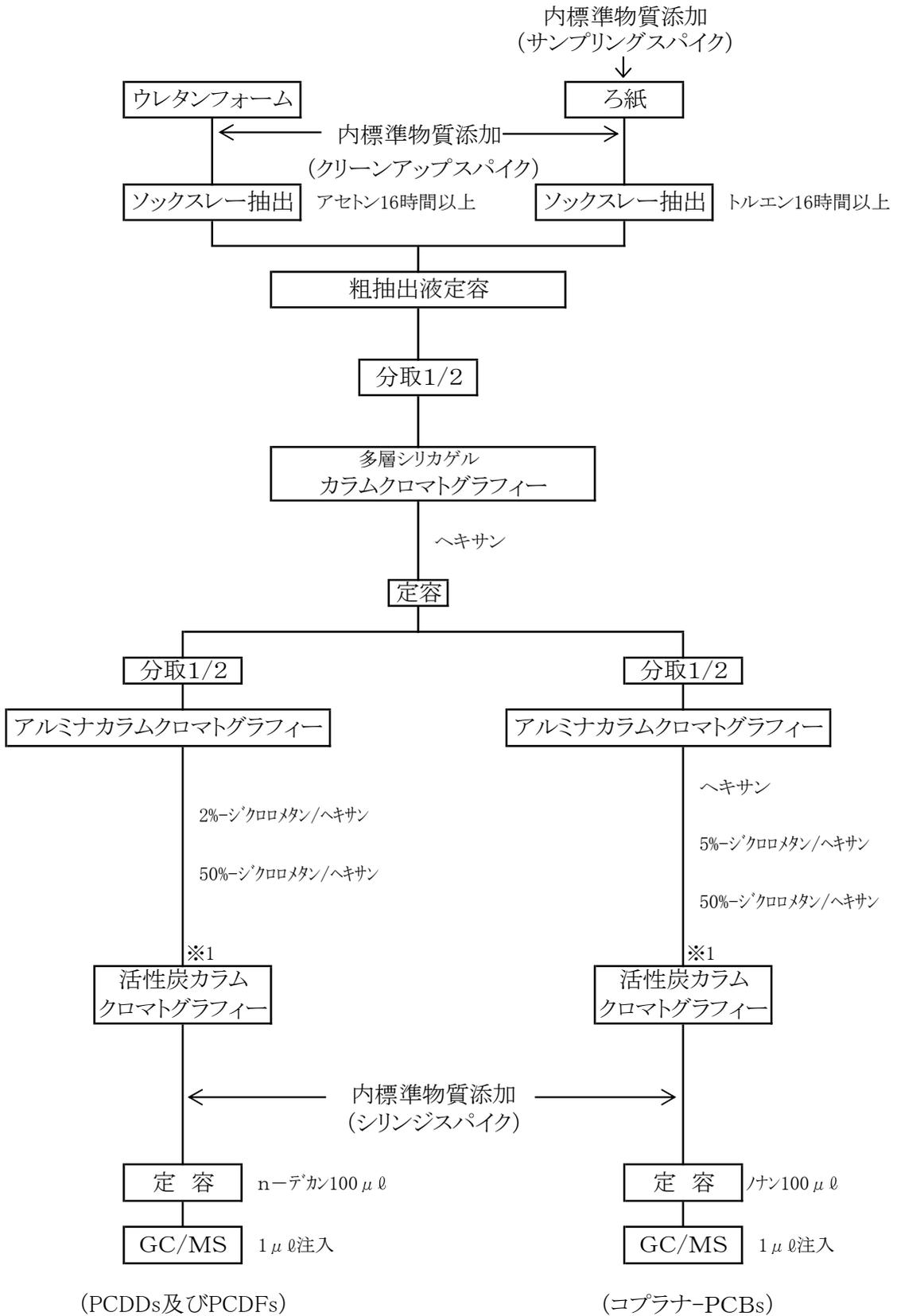
依頼者	小金井市長	
試料名	小金井市保健センター	
調査開始年月日 (時刻)	令和4年2月8日	(10:00)
調査終了年月日 (時刻)	令和4年2月9日	(10:00)

		実測濃度 西 二重測定 (pg/m ³)	実測濃度 東 (pg/m ³)	検出下限 (pg/m ³)	平均値	平均値か らの差 (%)	
PCDDs	1,3,6,8-TeCDD	0.033	0.034	0.003	0.03443	-1.3	
	1,3,7,9-TeCDD	0.019	0.017	0.003	0.01818	4.6	
	2,3,7,8-TeCDD	ND	ND	0.003	-	-	
	1,2,3,7,8-PeCDD	(0.004)	(0.005)	0.003	0.00508	-7.0	
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	(0.007)	ND	0.007	0.00722	6.6	
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	(0.017)	(0.015)	0.007	0.01631	4.6	
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	(0.013)	(0.013)	0.007	0.01375	0.1	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	0.16	0.15	0.007	0.15253	2.6	
	OCDD	0.91	0.78	0.01	0.84895	8.0	
PCDFs	1,2,7,8-TeCDF	0.010	(0.009)	0.003	0.0097	3.9	
	2,3,7,8-TeCDF	(0.006)	(0.007)	0.003	0.00696	-2.0	
	1,2,3,7,8-PeCDF	0.012	0.010	0.003	0.01141	10.6	
	2,3,4,7,8-PeCDF	0.010	(0.009)	0.003	0.01002	0.6	
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	0.039	0.033	0.007	0.03613	8.2	
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	0.030	0.027	0.007	0.02929	4.7	
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	ND	ND	0.007	-	-	
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	(0.019)	0.029	0.007	0.02455	-20.5	
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	0.097	0.12	0.007	0.10884	-10.2	
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	(0.018)	0.022	0.007	0.02046	-8.6	
	OCDF	0.11	0.13	0.01	0.12069	-7.8	
コブラナー-PCBs	ノンオルト	3,4,4',5-TeCB #81	0.028	0.034	0.007	0.03143	-8.2
		3,3',4,4'-TeCB #77	0.30	0.32	0.007	0.3085	-3.3
		3,3',4,4',5-PeCB #126	0.025	0.027	0.007	0.02659	-5.2
		3,3',4,4',5,5'-HxCB #169	ND	ND	0.007	-	-
	モノオルト	2',3,4,4',5-PeCB #123	0.042	0.045	0.007	0.04435	-3.7
		2,3',4,4',5-PeCB #118	1.8	2.0	0.007	1.88789	-5.9
		2,3,3',4,4'-PeCB #105	0.58	0.64	0.007	0.60903	-5.5
		2,3,4,4',5-PeCB #114	0.048	0.058	0.007	0.05356	-8.7
		2,3',4,4',5,5'-HxCB #167	0.043	0.044	0.007	0.04417	-0.4
		2,3,3',4,4',5-HxCB #156	0.081	0.091	0.007	0.08644	-5.3
		2,3,3',4,4',5'-HxCB #157	0.028	0.027	0.007	0.0282	1.3
		2,3,3',4,4',5,5'-HpCB #189	(0.010)	(0.011)	0.007	0.01113	-4.5

- (備考) 1. 表中の“ND”は検出下限未満であることを示す。
2. 二重測定の誤差は、実測濃度 (検出下限以上)について、下記の数式で±30%以内であること。

$$\frac{\{測定結果1 - (測定結果1と測定結果2の平均値)\}}{(測定結果1と測定結果2の平均値)} \times 100$$
3. 平均値と平均値からの差の計算に使用する実測濃度は丸める前の数字を使っている。
 そのため、表示上の数値が一致しないことがある。
4. 検証の結果、二重測定の誤差は、±30%以内にあることを確認できた。

大気試料分析法フローシート



※1 必要に応じて処理を実施

PCDDs及びPCDFs分析条件

分析機器名 日本電子株式会社 ガスクロマトグラフ-質量分析計
Mstation JMS-800D GC部 Agilent Technologies Agilent 7890A

GC部操作条件

分離カラム(1) BPX-DXN 60m × 0.25mm(id)
カラム温度(1) 130°C $\xrightarrow{(1.0\text{min hold})}$ 210°C $\xrightarrow{(15^\circ\text{C}/\text{min})}$ 310°C $\xrightarrow{(3.0^\circ\text{C}/\text{min})}$ 320°C $\xrightarrow{(5.0^\circ\text{C}/\text{min})}$ (hold)

分離カラム(2) RH-12ms fused silica capillary column 60m × 0.25mm(id)
カラム温度(2) 130°C $\xrightarrow{(1.0\text{min hold})}$ 210°C $\xrightarrow{(15^\circ\text{C}/\text{min})}$ 310°C $\xrightarrow{(3.0^\circ\text{C}/\text{min})}$ 320°C $\xrightarrow{(5.0^\circ\text{C}/\text{min})}$ (14.3min hold)

MS部 条件		
イオン化方法	EI	
イオン化電圧	38V	
イオン化電流	500 μ A	
加速電圧	10kV	
インターフェース温度	BPX-DXN 300°C	RH-12ms 300°C
イオン源温度	BPX-DXN 280°C	RH-12ms 280°C
分解能	M/ Δ M > 10,000 (10% valley)	

設定質量数	M ⁺	(M+2) ⁺	(M+4) ⁺
TeCDDs	319.8965	321.8936	
PeCDDs		355.8546	357.8516
HxCDDs		389.8157	391.8127
HpCDDs		423.7766	425.7737
OCDD		457.7380	459.7350
TeCDFs	303.9016	305.8987	
PeCDFs		339.8597	341.8567
HxCDFs		373.8208	375.8178
HpCDFs		407.7818	409.7788
OCDF		441.7431	443.7400
¹³ C ₁₂ -TeCDDs	331.9368	333.9339	
¹³ C ₁₂ -PeCDD		367.8949	369.8919
¹³ C ₁₂ -HxCDDs		401.8559	403.8530
¹³ C ₁₂ -HpCDD		435.8169	437.8140
¹³ C ₁₂ -OCDD		469.7779	471.7753
¹³ C ₁₂ -TeCDF	315.9419	317.9389	
¹³ C ₁₂ -PeCDFs		351.9000	353.8970
¹³ C ₁₂ -HxCDFs		385.8610	387.8580
¹³ C ₁₂ -HpCDFs		419.8220	421.8191
¹³ C ₁₂ -OCDF		453.7830	455.7801

CO-PCB分析条件

分析機器名 日本電子株式会社 ガスクロマトグラフ-質量分析計
Mstation JMS-800D GC部 Agilent Technologies Agilent 7890A

GC部 操作条件

分離カラム RH-12ms fused silica capillary column 60m × 0.25mm(id)
カラム温度 130°C → 210°C → 310°C
 (1.0min hold) (15°C/min) (3.0°C/min)
 → 320°C
 (5.0°C/min) (14.3min hold)

MS部 条件	
イオン化方法	EI
イオン化電圧	38V
イオン化電流	500 μ A
加速電圧	10kV
インターフェース温度	300°C
イオン源温度	280°C
分解能	M/ΔM>10,000(10% valley)

設定質量数	M ⁺	(M+2) ⁺	(M+4) ⁺
TeCBs	289.9224	291.9194	
PeCBs		325.8804	327.8775
HxCBs		359.8415	361.8385
HpCBs		393.8025	395.7995
¹³ C ₁₂ -TeCBs	301.9626	303.9597	
¹³ C ₁₂ -PeCBs		337.9207	339.9178
¹³ C ₁₂ -HxCBs		371.8817	373.8788
¹³ C ₁₂ -HpCBs		405.8428	407.8398

同定及び定量

各PCDDs, PCDFs及びPCBsのイオン強度の強い M^+ , $(M+2)^+$, $(M+4)^+$ のイオンの内、各塩化物ごとに標準物質と $^{13}C_{12}$ -内標準物質について各々2つをモニターし、各2つのイオンの面積比率が標準品とほぼ同じで、塩素原子の天然同位体比の理論値に対しても $\pm 15\%$ 以内のもの（検出下限の3倍以下の濃度では $\pm 25\%$ 以内）をPCDDs, PCDFs及びPCBsとして同定する。さらに同定されたPCDDs, PCDFsの中の2,3,7,8位塩素置換化合物、並びに同定されたPCBsの中のコプラナーPCBsを、クロマトグラム上のピークの保持時間が標準物質とほぼ同じである事と、対応する内標準物質との相対保持時間が標準物質と一致することで同定し、内標準法によりS/N 3以上のピーク的面積を用いて定量した。

同定、定量に用いた標準品はWellington Laboratories 製で以下に示す。

標準物質	
T_e CDD	2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
P_e CDD	1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
H_x CDDs	1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
	1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
	1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
H_p CDD	1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
OCDD	1,2,3,4,6,7,8,9-Octachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
T_e CDF	2,3,7,8-Tetrachlorodibenzofuran
P_e CDFs	1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzofuran
	2,3,4,7,8-Pentachlorodibenzofuran
H_x CDFs	1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzofuran
	1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran
	1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzofuran
	2,3,4,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran
H_p CDFs	1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzofuran
	1,2,3,4,7,8,9-Heptachlorodibenzofuran
OCDF	1,2,3,4,6,7,8,9-Octachlorodibenzofuran

内標準物質	
$^{13}C_{12}$ - T_e CDDs	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4-Tetrachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
	$^{13}C_{12}$ -2,3,7,8-Tetrachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
$^{13}C_{12}$ - P_e CDD	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
$^{13}C_{12}$ - H_x CDDs	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
$^{13}C_{12}$ - H_p CDD	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
$^{13}C_{12}$ -OCDD	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,6,7,8,9-Octachlorodibenzo- <i>p</i> -dioxin
$^{13}C_{12}$ - T_e CDF	$^{13}C_{12}$ -2,3,7,8-Tetrachlorodibenzofuran
$^{13}C_{12}$ - P_e CDFs	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,7,8-Pentachlorodibenzofuran
	$^{13}C_{12}$ -2,3,4,7,8-Pentachlorodibenzofuran
$^{13}C_{12}$ - H_x CDFs	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,7,8-Hexachlorodibenzofuran
	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran
	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,7,8,9-Hexachlorodibenzofuran
	$^{13}C_{12}$ -2,3,4,6,7,8-Hexachlorodibenzofuran
$^{13}C_{12}$ - H_p CDFs	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,6,7,8-Heptachlorodibenzofuran
	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,7,8,9-Heptachlorodibenzofuran
$^{13}C_{12}$ -OCDF	$^{13}C_{12}$ -1,2,3,4,6,7,8,9-Octachlorodibenzofuran

標準物質		
T _e CBs	3,3',4,4'-Tetrachlorobiphenyl	#77
	3,4,4',5-Tetrachlorobiphenyl	#81
P _e CBs	2,3,3',4,4'-Pentachlorobiphenyl	#105
	2,3,4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#114
	2,3',4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#118
	2',3,4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#123
	3,3',4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#126
H _x CBs	2,3,3',4,4',5-Hexachlorobiphenyl	#156
	2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl	#157
	2,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl	#167
	3,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl	#169
H _p CBs	2,2',3,3',4,4',5-Heptachlorobiphenyl	#170
	2,2',3,4,4',5,5'-Heptachlorobiphenyl	#180
	2,3,3',4,4',5,5'-Heptachlorobiphenyl	#189

内標準物質		
¹³ C ₁₂ -T _e CBs	¹³ C ₁₂ -2,3',4',5-Tetrachlorobiphenyl	#70
	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4'-Tetrachlorobiphenyl	#77
	¹³ C ₁₂ -3,4,4',5-Tetrachlorobiphenyl	#81
¹³ C ₁₂ -P _e CBs	¹³ C ₁₂ -2,3,4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#114
	¹³ C ₁₂ -2,3',4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#118
	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5-Pentachlorobiphenyl	#126
¹³ C ₁₂ -H _x CBs	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5'-Hexachlorobiphenyl	#157
	¹³ C ₁₂ -3,3',4,4',5,5'-Hexachlorobiphenyl	#169
¹³ C ₁₂ -H _p CBs	¹³ C ₁₂ -2,2',3,3',4,4',5-Heptachlorobiphenyl	#170
	¹³ C ₁₂ -2,3,3',4,4',5,5'-Heptachlorobiphenyl	#189

採取状況写真

夏季



① 小金井市東センター



② 小金井市保健センター

(写真 左: 東 右: 西)

冬季



① 小金井市東センター



② 小金井市保健センター

(写真 左：東 右：西)

小金井市大気質調査報告書
(ダイオキシン類)

令和4年3月発行

小金井市環境部環境政策課
〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号
ダイヤル 042(387)9817

※古紙を配合しています。

令和3年度
自動車騒音常時監視調査委託
自動車騒音の常時監視に係る調査

報 告 書

令和4年3月

小 金 井 市

目 次

1. 業務概要	1
1.1 件名	1
1.2 目的	1
1.3 履行期限	1
1.4 準拠する法令等	1
1.5 実施機関	1
2. 業務内容	2
2.1 評価対象路線について	2
2.2 調査日時	5
2.3 調査項目	5
2.4 調査方法	6
2.4.1 騒音測定	6
2.4.2 交通量測定	7
2.4.3 平均走行速度測定	8
3. 関係法令	9
3.1 騒音に係る環境基準	9
4. 調査結果	10
4.1 道路調査および沿道調査	10
4.2 騒音等調査	11
4.2.1 道路近傍騒音レベル	11
4.2.2 背後地騒音	14
4.3 交通量・平均走行速度の調査結果	15
5. 面的評価支援システムによる評価	16
5.1 初期設定	16
5.2 道路設定	16
5.3 沿道設定	16
5.4 騒音設定	17
5.5 騒音推計前	18
5.6 騒音推計	19
5.7 指定出力	20
6. 環境基準の地域評価結果	21
6.1 環境基準の達成状況(今年度評価区間)	21
6.2 環境基準の達成状況(全体)	23
6.3 環境基準の達成状況(道路種別)	25
6.4 環境基準の達成状況(路線別)	26

資料編

- ・実測時間別騒音レベル一覧表
- ・令和3年度 自動車騒音常時監視結果報告(環境省提出資料)
常時監視フォーマット
詳細図(騒音測定地点の位置図・断面図)
- ・騒音暴露状況の住居等別の一括表示
- ・環境基準達成状況の評価区間別の一括評価
- ・現場写真

1. 業務概要

1.1 件名

自動車騒音常時監視調査委託
自動車騒音の常時監視に係る調査

1.2 目的

騒音規制法第 18 条第1項の規定に基づき、小金井市内における主要幹線道路を対象とし、自動車騒音の状況の常時監視を実施した。また、自動車騒音常時監視報告書および環境省への報告資料を作成した。なお、環境省が配布する面的評価支援システムを用いて、「自動車騒音常時監視マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省)及び「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」(平成 23 年 9 月 14 日付け環水大自発 110914001 号環境省水・大気環境局長通知)に沿った評価対象路線の環境基準の達成状況の把握を行い、今後の総合的な道路環境の各種施策への反映を図る資料とすることを目的とした。

1.3 履行期限

契約締結日から令和 4 年 3 月 31 日まで

1.4 準拠する法令等

本業務は発注仕様書によるほか、下記の関係法令等に基づいて行うものとした。

- (1) 環境基本法(平成 5 年 11 月 19 日 法律第 91 号)
- (2) 騒音規制法(昭和 43 年 6 月 10 日 法律第 98 号)
- (3) 騒音に係る環境基準(平成 10 年 9 月 30 日 環境庁告示第 64 号)
- (4) 「騒音規制法第 18 条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」(平成 23 年 9 月 14 日 環水大自発 110914001 号環境省水・大気環境局長通知)
- (5) 自動車騒音常時監視マニュアル(平成 27 年 10 月 環境省水・大気環境局自動車環境対策課以下「常時監視マニュアル」という。)
- (6) その他関係法令等

1.5 実施機関

株式会社 CTI ウイング 東京事務所
計量証明事業所登録 大阪府知事登録 第 10404 号(音圧レベル)
第 10405 号(振動加速度レベル)
〒135-0016 東京都江東区東陽 6 丁目 5-6
TEL 03-6666-4780 FAX 03-6666-3958

2. 業務内容

2.1 評価対象路線について

本業務の業務対象は、表 2.1 に示す路線とし、評価対象とする区間の両側の道路端から各 50m の範囲を対象とした。また各路線のうち表 2.2 に示す 2 地点で道路騒音等の調査を行った。調査地点の全体図を図 2.1 に、調査地点ごとの詳細を図 2.2(1)～(2)に示す。

表 2.1 調査対象路線

一連 番号	路 線			起終点住所		車 線 数	調査単位 区間番号 <small>注2</small>	区間 延長 (km)
	道路 種別 <small>注1</small>	路線 番号	路線名	起点側	終点側			
9	6	136	武蔵小金井停車場貫井線	小金井市本町5-1	小金井市貫井北町5-20	2	60520	1.4
10	6	247	府中小金井線	小金井市中町2-1	小金井市緑町2-17	2	62780	2.0
総区間延長								3.4

※ 道路種別 6:一般都道

※※ 調査単位区間番号は、平成27年道路交通センサス番号を示す。

表 2.2 騒音等調査地点

地点 番号	路線名	調査単位 区間番号	調査地点 住所
地点9	武蔵小金井停車場貫井線	60520	小金井市貫井北町5-20
地点10	府中小金井線	62780	小金井市中町2-20



● 騒音等調査地点

図 2.1 調査対象路線・騒音等調査地点

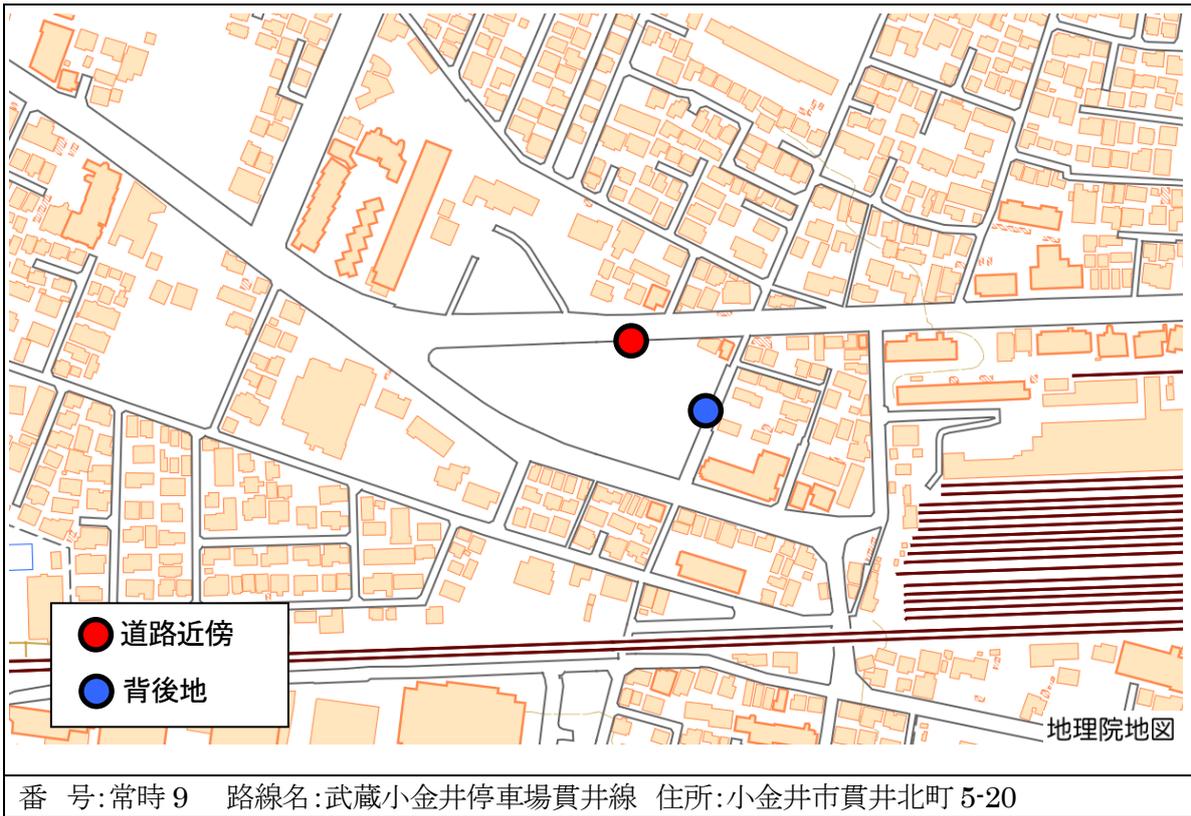


図 2.2(1) 調査地点の詳細図 地点 9 武蔵小金井停車場貫井線(60520) 小金井市貫井北町 5-20 付近

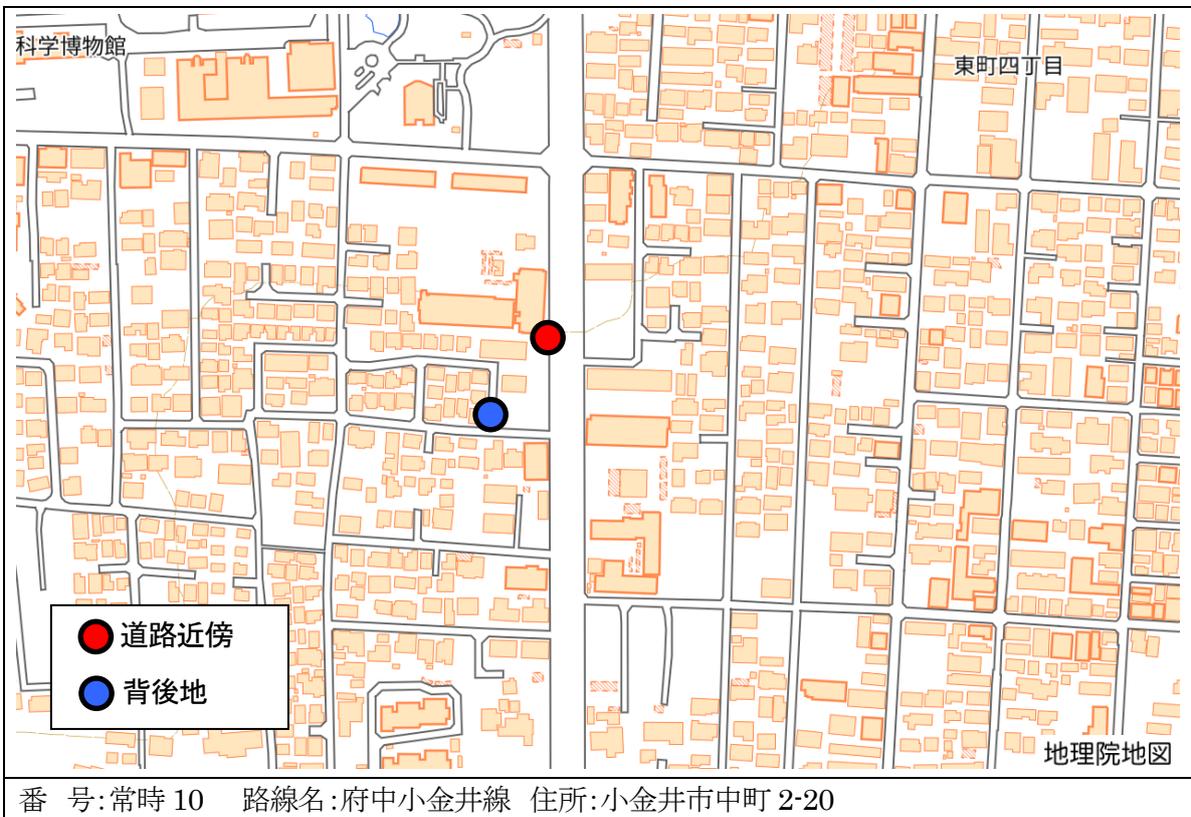


図 2.2(2) 調査地点の詳細図 地点 10 府中小金井線(62780) 小金井市中町 2-20 付近

2.2 調査日時

令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00

2.3 調査項目

調査項目を表 2.3 に示す。

表 2.3 調査項目の一覧

項目		調査の内容
騒音測定	道路近傍騒音レベル	測定項目：昼間等価騒音レベル($L_{Aeq,16h}$) 夜間等価騒音レベル($L_{Aeq,8h}$) 時間率騒音レベル(L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95}) 騒音レベルの最大値(L_{Amax}) 測定頻度：24 時間連続測定(毎正時から 10 分間×6 回×24 時間)
	背後地騒音レベル	測定項目：昼間等価騒音レベル($L_{Aeq,16h}$) 夜間等価騒音レベル($L_{Aeq,8h}$) 時間率騒音レベル(L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95}) 騒音レベルの最大値(L_{Amax}) 測定頻度：昼間(6~22 時)・夜間(22~6 時)にそれぞれ 2 回(10 分間×4 回)
交通量・平均走行速度測定	交通量測定	測定項目：方向別・車種別・時間別の走行車両台数 車種分類：4 車種分類(大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車) 測定頻度：昼間(6~22 時)・夜間(22~6 時)にそれぞれ 2 回(10 分間×4 回)
	平均走行速度測定	測定項目：方向別・時間帯別の平均走行速度(各 10 台) 測定頻度：車種別交通量の調査と同時

2.4 調査方法

2.4.1 騒音測定

①測定項目

- 昼間等価騒音レベル ($L_{Aeq,16h}$)
- 夜間等価騒音レベル ($L_{Aeq,8h}$)
- 時間率騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95})
- 騒音レベルの最大値 (L_{Amax})

②測定方法

騒音レベルの測定は、「環境基準の表示・測定方法」(JIS Z 8731-2019)及び「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省)に準じて実施した。測定地点に JIS C 1509-1 に定める積分型普通騒音計(周波数重み特性:A 時間重み特性:F)を地上高さ 1.2m に設置し、100m 秒間隔の瞬時値を騒音計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、騒音レベルの瞬時値を計算機に取り込み、10 分間の等価騒音レベル、時間率騒音レベル、騒音レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

- 道路近傍 24 時間連続測定(毎正時から 10 分間×6 回×24 時間)
- 背後地 昼間・夜間にそれぞれ 2 回(10 分間×4 回)

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2.4 に示す。測定機器の構成を図 2.3 に示す。

表 2.4 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造メーカー	型式	主な仕様／測定条件
普通騒音計	(株) ソーテック	TYPE 1010	適合規格:JIS C 1509-1 クラス 2 測定レベル範囲:A 特性 28~138dB 測定周波数範囲:20 Hz ~ 8 kHz 周波数重み特性:A 時間重み特性:F サンプリング間隔:100m 秒

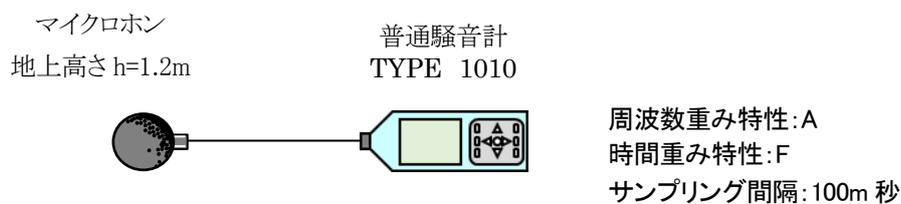


図 2.3 測定機器の構成図(騒音レベル)

2.4.2 交通量測定

①測定項目

交通量 方向別(上り方向・下り方向)
車種別(大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車)

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、対象道路を走行する車両の台数を方向別、車種別、時間別に、マニュアルカウンターを用いて計測した。なお、車種の分類は表 2.5 に示すとおりとする。

③測定頻度

昼間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回
夜間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

表 2.5 車種分類表

区 分		ナンバープレート	その他の特徴	代表的な車種
大型車Ⅰ	普通貨物自動車	1, 10～19 まで及び 100～199 まで(大型番号標)	車両総重量 8 トン以上 最大積載量 5 トン以上 車両前部上部に速度表示灯(バスを除く) ※1999 年以降、速度表示灯は廃止された	キャブオーバートラック ダンプ トラック
	特種用途自動車	8, 80～89 まで及び 800～899 まで(大型番号標)		コンクリートミキサー車 タンク車
	乗合自動車	2, 20～29 まで及び 200～299 まで(大型番号標)		観光バス 路線バス
大型車Ⅱ	普通貨物自動車	1, 10～19 まで及び 100～199 まで(小型番号標)	車両総重量 8 トン未満 最大積載量 5 トン未満	キャブオーバートラック バン型トラック
	特種用途自動車(注)	8, 80～89 まで及び 800～899 まで(小型番号標)		冷蔵冷凍車 塵芥車
	乗合自動車	2, 20～29 まで及び 200～299 まで(小型番号標)		乗車定員 11 人以上 29 人以下
小型車	大型車Ⅰ及び大型車Ⅱ、二輪車を除く自動車			
二輪車	二輪自動車、原動機付自転車			

注)大型車Ⅱの特種用途自動車には、改造前の自動車(乗用車、小型貨物)と同程度の大きさのものは含めない。それらは小型車にカウントするものとした。

2.4.3 平均走行速度測定

①測定項目

平均走行速度 方向別(上り方向・下り方向)

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、自動車が一定区間を走行するときの所要時間をストップウォッチで計測し、以下に示す計算式により求めた。

$$\text{走行速度(km/h)} = \text{区間距離(m)} \div \text{通過時間(s)} \times 3.6$$

③測定頻度

昼間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

夜間の基準時間帯で 10 分間の測定を 2 回

3. 関係法令

3.1 騒音に係る環境基準

◆ 道路に面する地域以外の地域(一般地域)

地域の類型	時間の区分(L _{Aeq} (dB))	
	昼間	夜間
AA	50 以下	40 以下
A 及び B	55 以下	45 以下
C	60 以下	50 以下

備考 環境基本法では、騒音に係る環境基準の地域類型をあてはめる地域を知事が指定することとなっており、東京都での指定状況は次のとおりである。

(次表以下同じ)

① 地域の類型該当地域

AA:清瀬市の区域のうち、松山3丁目1番、竹丘1丁目17番、竹丘3丁目1番から3番まで及び竹丘3丁目10番の区域(療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域)

A :第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域(専ら住居の用に供する地域)

B :第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域(主として住居の用に供する地域)

C :近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

② 時間の区分

昼間:午前6時から午後10時まで

夜間:午後10時から翌日午前6時まで

◆ 道路に面する地域(この地域には、上表によらず次表の基準値が適用される)

道路に面する地域の環境基準については、平成12年度から、一定地域内の住居等のうち騒音レベルが環境基準を超過する戸数及び超過する割合により評価(面的評価)することとなっている。「騒音に係る環境基準について」環境庁告示 平成11年4月施行)

地域の区分	時間の区分(L _{Aeq} (dB))	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

※ 車線とは、1縦列の自動車安全かつ円滑に走行するために必要な一定の復員を有する帯状の車道部をいう。

※※ 「道路に面する地域」とは、道路騒音が支配的な音源である地域のことである。「騒音に係る環境基準の改正について」(平成10年9月30日 環大企第257号)

◆ 幹線交通を担う道路※(この地域には、特例として次表の基準値が適用される)

昼間	夜間
70 以下	65 以下

備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれているときは、屋内へ透過する騒音に係る基準(昼間にあっては45dB以下、夜間にあっては40dB以下)によることができる。

※ 「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道・都市高速道路・一般国道・都道府県道・4車線以上の市町村道のことをいう。「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離により範囲が特定される。

- ・ 2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15m
- ・ 2車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20m

4. 調査結果

4.1 道路調査および沿道調査

表 4.1 の評価対象路線について道路構造条件・騒音対策状況・交通流条件、沿道の土地利用状況等を調査した。

① 道路調査

評価対象路線について、現地道路調査により、道路構造条件・騒音対策状況・交通流条件を調査し、騒音の影響が一定とみなせる区間に細分化し、評価区間を設定した。

本年度業務における評価区間の設定を表 4.1 に示す。

表 4.1 評価区間の設定

一連 番号	路線 番号	路線名	令和3年度の評価区間						測定地点
			区間 番号	起点側住所	終点側住所	車 線 数	舗装 種別	区間 延長 (km)	
9	136	武蔵小金井停車場貫井線	60520-1	小金井市本町5-1	小金井市貫井北町5-20	2	密粒	1.5	小金井市貫井北町5-20
10	247	府中小金井線	62780-1	小金井市中町2-1	小金井市中町2-23	2	低騒音	0.8	小金井市中町2-20
			62780-2	小金井市緑町1-1	小金井市緑町2-1	2	密粒	0.4	62780-1を準用
			62780-3	小金井市緑町2-2	小金井市緑町2-17	2	低騒音	0.9	62780-1を準用

※ 区間延長は面的評価支援システムの集計による

② 道路横断面調査

道路近傍騒音を測定した位置において、道路横断情報を現地計測もしくは既存資料により調査し整理した。

計測結果は、添付資料「詳細図(騒音測定地点の平面図・横断図)」に示した

③ 建物調査

「5.3 沿道設定」と合わせてデジタル住宅地図より建物情報を取得する。

4.2 騒音等調査

4.2.1 道路近傍騒音レベル

道路近傍の騒音レベルは、1時間あたり6回実施した結果の中から、改造バイクや緊急自動車のサイレン等の影響を受けていると思われるデータを除外し、残りのデータをエネルギー的に平均して観測時間帯別、基準時間帯別の等価騒音レベル(L_{Aeq})を算出した。

道路近傍における騒音レベル調査結果を表 4.2、観測時間別の騒音レベル調査結果を表 4.3(1)～(2)および図 4.1(1)～(2)に示す。また、実測時間別の騒音調査結果を資料編に示す。

昼間、夜間の時間区分ともに、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点 9 武蔵小金井停車場貫井線(60520)であり、昼間が 63dB、夜間が 59dB であった。

環境基準達成状況は、地点 9 武蔵小金井停車場貫井線(60520)、地点 10 府中小金井線(62780)で昼間、夜間ともに環境基準・要請限度を達成した。

表 4.2 道路近傍騒音レベルの調査結果

調査日：令和3年11月16日(火)6:00～11月17日(水)6:00

地点 番号	路線名	調査単位 区間番号	調査地点	時間 区分	等価騒音レベル L _{Aeq} (dB)				
					調査結果	環境基準		要請限度	
						基準値	適合状況	基準値	適合状況
地点9	武蔵小金井停車場貫井線	60520	小金井市貫井北町5-20	昼間	63	70	○	75	○
				夜間	59	65	○	70	○
地点10	府中小金井線	62780	小金井市中町2-20	昼間	60	70	○	75	○
				夜間	54	65	○	70	○

※ 昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00

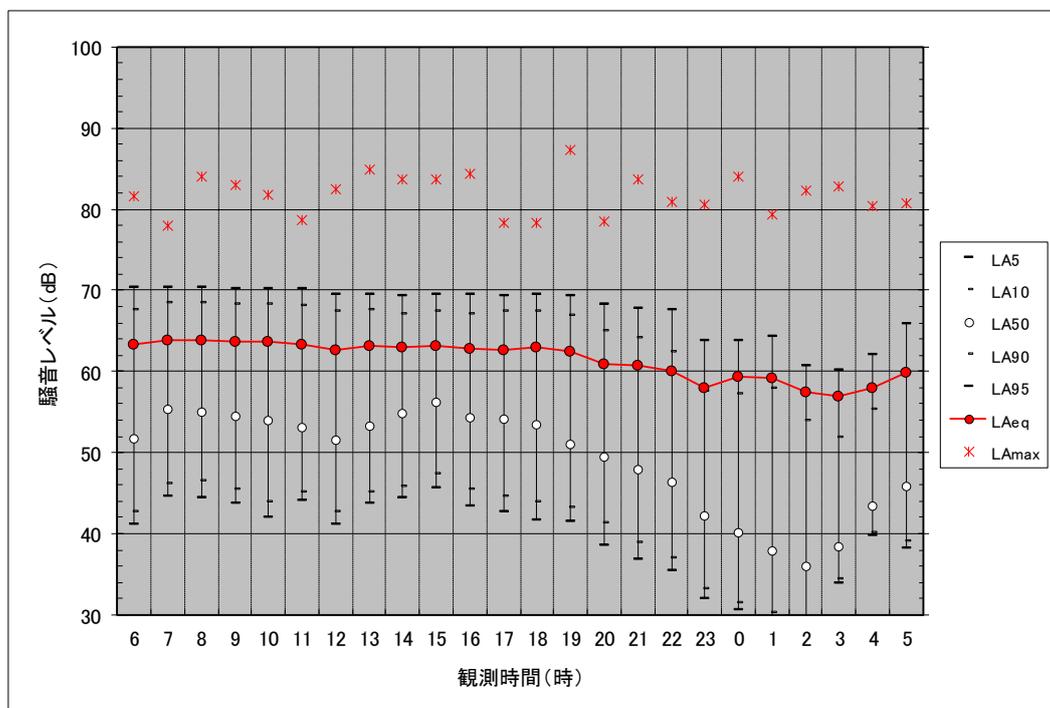
※※ 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

表 4.3(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 9 調査日時: 令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00
 路線名: 武蔵小金井停車場貫井線 調査地点: 小金井市貫井北町5-20

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	63.3	70.4	67.7	51.8	42.7	41.2	81.6	
	7:00~8:00		63.8	70.5	68.5	55.4	46.3	44.7	78.0	
	8:00~9:00		63.9	70.5	68.6	55.0	46.5	44.5	84.1	
	9:00~10:00		63.7	70.2	68.3	54.6	45.5	43.8	83.1	
	10:00~11:00		63.6	70.2	68.3	54.0	43.9	42.1	81.8	
	11:00~12:00		63.3	70.2	68.2	53.2	45.2	44.1	78.7	
	12:00~13:00		62.6	69.5	67.5	51.6	42.7	41.2	82.5	
	13:00~14:00		63.1	69.6	67.7	53.3	45.2	43.8	85.0	
	14:00~15:00		63.0	69.3	67.2	54.8	45.8	44.5	83.8	
	15:00~16:00		63.2	69.6	67.5	56.3	47.5	45.7	83.8	
	16:00~17:00		62.8	69.5	67.2	54.4	45.5	43.5	84.4	
	17:00~18:00		62.6	69.3	67.5	54.2	44.7	42.7	78.3	
	18:00~19:00		62.9	69.6	67.5	53.5	44.0	41.7	78.3	
	19:00~20:00		62.5	69.3	66.9	51.0	43.2	41.5	87.3	
20:00~21:00	60.9	68.3	65.0	49.5	41.3	38.6	78.6			
21:00~22:00	60.7	67.8	64.2	48.0	38.9	36.9	83.7			
夜間	22:00~23:00	65	60.1	67.6	62.4	46.4	37.0	35.5	80.9	
	23:00~0:00		58.0	63.9	57.6	42.2	33.2	32.1	80.6	
	0:00~1:00		59.3	63.9	57.2	40.2	31.6	30.6	84.0	
	1:00~2:00		59.2	64.4	58.0	38.0	30.4	29.4	79.4	
	2:00~3:00		57.4	60.7	54.0	36.1	28.5	28.0	82.4	
	3:00~4:00		57.0	60.2	52.0	38.5	34.4	34.0	82.8	
	4:00~5:00		58.0	62.1	55.4	43.5	40.1	39.9	80.4	
	5:00~6:00		59.9	65.9	59.8	45.9	39.2	38.2	80.7	
基準時間帯		昼間	70	63	70	67	53	44	43	87
平均値・最大値		夜間	65	59	64	57	41	34	33	84

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 9 調査日時: 令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00
 路線名: 武蔵小金井停車場貫井線 調査地点: 小金井市貫井北町5-20

図 4.1(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 10

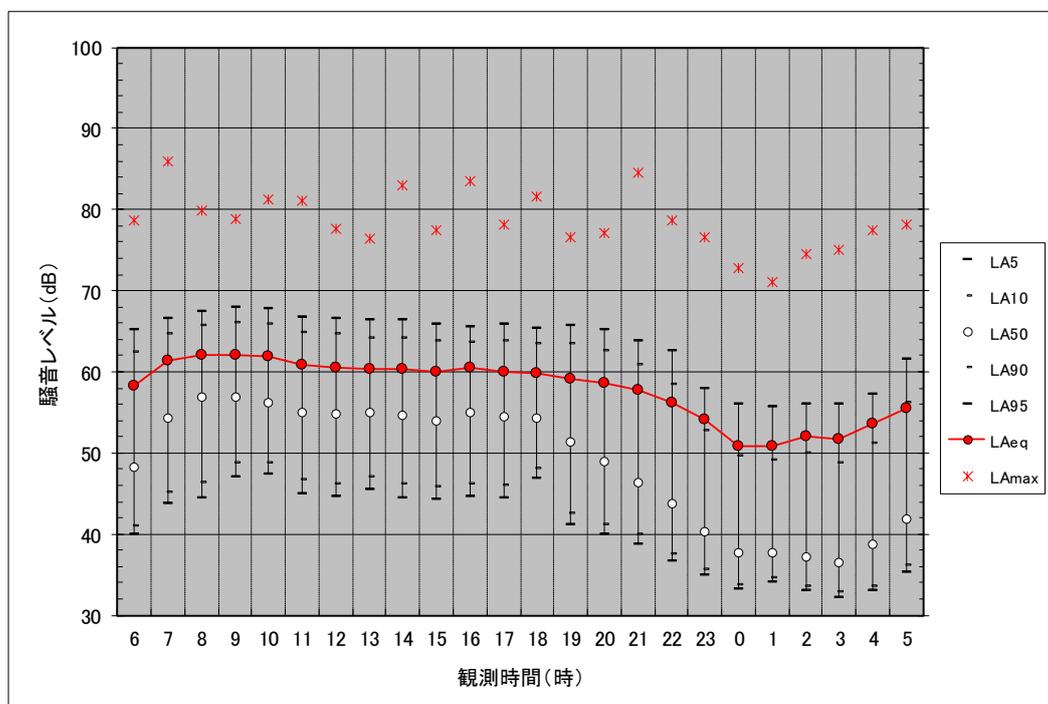
調査日時: 令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00

路線名: 府中小金井線

調査地点: 小金井市中町2-20

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)						最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	58.2	65.1	62.4	48.2	40.9	40.0	78.6	
	7:00~8:00		61.3	66.6	64.6	54.3	45.2	43.7	85.9	
	8:00~9:00		62.0	67.4	65.7	56.8	46.4	44.5	79.8	
	9:00~10:00		62.1	67.9	66.0	56.9	48.7	47.1	78.8	
	10:00~11:00		61.9	67.8	65.8	56.2	48.7	47.4	81.2	
	11:00~12:00		60.9	66.7	64.8	55.0	46.6	45.0	81.0	
	12:00~13:00		60.5	66.6	64.6	54.8	46.1	44.6	77.7	
	13:00~14:00		60.3	66.3	64.2	54.9	47.1	45.5	76.4	
	14:00~15:00		60.4	66.3	64.2	54.7	46.1	44.4	82.9	
	15:00~16:00		60.0	65.8	63.8	54.0	45.8	44.2	77.5	
	16:00~17:00		60.5	65.5	63.7	54.9	46.2	44.6	83.5	
	17:00~18:00		60.0	65.8	63.8	54.4	46.0	44.5	78.2	
	18:00~19:00		59.9	65.3	63.5	54.2	48.1	46.9	81.6	
	19:00~20:00		59.1	65.7	63.4	51.3	42.6	41.1	76.6	
20:00~21:00	58.6	65.2	62.5	49.0	41.2	39.9	77.1			
21:00~22:00	57.8	63.8	60.9	46.3	39.9	38.8	84.5			
夜間	22:00~23:00	65	56.2	62.5	58.5	43.8	37.6	36.6	78.7	
	23:00~0:00		54.1	58.0	52.8	40.2	35.6	35.0	76.6	
	0:00~1:00		50.9	56.0	49.6	37.7	33.8	33.2	72.7	
	1:00~2:00		50.8	55.7	49.1	37.7	34.5	34.0	71.0	
	2:00~3:00		52.0	56.0	50.0	37.1	33.5	33.0	74.5	
	3:00~4:00		51.7	56.0	48.8	36.5	32.8	32.1	75.1	
	4:00~5:00		53.6	57.2	51.1	38.8	33.5	33.0	77.4	
	5:00~6:00		55.5	61.6	56.2	41.8	36.1	35.3	78.1	
基準時間帯 平均値・最大値		昼間 70	60	66	64	53	45	44	86	
		夜間 65	54	58	52	39	35	34	79	

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 10

調査日時: 令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00

路線名: 府中小金井線

調査地点: 小金井市中町2-20

図 4.1(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

4.2.2 背後地騒音

測定点近傍を通過する自動車や歩行者等、等価騒音レベルに影響する特異騒音を除外した後、実測時間 10 分間の等価騒音レベル(L_{Aeq})及び時間率騒音レベル(L_{Ax})を算出した。また、基準時間帯ごとの L_{A95} の算術平均値を残留騒音レベルとした。

背後地における騒音レベルの調査結果を表 4.4 に示す。

各調査地点の残留騒音レベルは昼間の時間区分が地点 9 は 38dB、地点 10 は 36dB、夜間の時間区分が地点 9 は 32dB、地点 10 は 33dB であった。

表 4.4 背後地における騒音レベル調査結果

調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00

地点番号	調査単位 区間番号	路線名 調査地点名	時間 区分	測定 開始 時刻	等価騒音 レベル(dB)		時間率騒音レベル(dB)					最大値 (dB)	残留騒音	
					L_{Aeq}	L_{Aeq} 平均	L_{A5}	L_{A10}	L_{A50}	L_{A90}	L_{A95}	L_{Amax}		L_{A95} 平均
地点9	60520	武蔵小金井停車場貫井線 小金井市貫井北町5-20	昼間	9:40	50.8	50	55.2	53.9	47.9	40.7	38.7	66.2	38	
				14:40	49.9		55.4	53.8	46.8	38.9	37.9	63.9		
			夜間	22:30	50.3	48	56.4	53.6	44.7	35.7	34.2	66.6		32
				2:30	42.9		50.1	46.1	34.0	30.0	29.6	60.1		
地点10	62780	府中小金井線 小金井市中町2-20	昼間	9:00	45.3	45	50.6	48.3	41.2	37.1	36.5	60.0	36	
				14:00	45.3		50.0	47.6	41.8	37.3	36.3	62.0		
			夜間	22:00	40.6	39	46.8	43.5	36.3	34.5	34.1	56.4		33
				2:00	36.9		41.9	38.4	34.2	31.9	31.6	51.6		

4.3 交通量・平均走行速度の調査結果

交通量・平均走行速度の調査結果を表 4.5(1)～(2)に示す。

表 4.5(1) 交通量・平均走行速度の調査結果

路線名：武蔵小金井停車場貫井線 60520
 測定日：令和3年11月16日(火) 6:00～11月17日(水) 6:00

時間区分	測定開始時刻	下り 西行き (測定点側)							上り 東行き (反対車線側)							合計						
		大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度	大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度	大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度
		I	II						I	II						I	II					
		(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)
昼間	9:40	1	7	25	3	36	24.2	38.4	2	2	28	1	33	12.5	36.2	3	9	53	4	69	18.5	37.3
	14:40	1	0	23	2	26	4.2	37.8	2	3	19	0	24	20.8	37.2	3	3	42	2	50	12.5	37.5
夜間	22:30	0	0	10	2	12	0.0	43.8	1	1	5	1	8	28.6	41.1	1	1	15	3	20	11.8	42.5
	2:30	0	0	3	1	4	0.0	42.7	0	1	4	0	5	20.0	41.8	0	1	7	1	9	12.5	42.2
平均	昼間	1	4	24	3	31	15.8	38.1	2	3	24	1	29	16.1	36.7	3	6	48	3	60	15.9	37.4
	夜間	0	0	7	2	8	0.0	43.2	1	1	5	1	7	25.0	41.5	1	1	11	2	15	12.0	42.4

※ 大型車I:大型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車 大型車II:小型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車
 小型車 :大型車Iおよび大型車II、二輪車を除く自動車 二輪車:二輪自動車、原動機付自転車
 ※※ 昼間の時間区分 6:00～22:00
 夜間の時間区分 22:00～6:00

表 4.5(2) 交通量・平均走行速度の調査結果

路線名：府中小金井線 62780
 測定日：令和3年11月16日(火) 6:00～11月17日(水) 6:00

時間区分	測定開始時刻	下り 北行き (測定点側)							上り 南行き (反対車線側)							合計						
		大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度	大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度	大型車		小型車	二輪車	車両合計	大型車混入率	平均速度
		I	II						I	II						I	II					
		(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(台/10分)	(%)	(km/h)
昼間	9:00	1	4	26	4	35	16.1	41.5	1	4	39	1	45	11.4	39.2	2	8	65	5	80	13.3	40.4
	14:00	0	3	34	4	41	8.1	40.6	0	0	31	3	34	0.0	38.6	0	3	65	7	75	4.4	39.6
夜間	22:00	0	1	4	2	7	20.0	39.4	0	0	9	5	14	0.0	38.2	0	1	13	7	21	7.1	38.8
	2:00	0	0	2	1	3	0.0	38.5	0	0	4	2	6	0.0	39.0	0	0	6	3	9	0.0	38.8
平均	昼間	1	4	30	4	38	11.8	41.1	1	2	35	2	40	6.7	38.9	1	6	65	6	78	9.1	40.0
	夜間	0	1	3	2	5	14.3	39.0	0	0	7	4	10	0.0	38.6	0	1	10	5	15	5.0	38.8

※ 大型車I:大型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車 大型車II:小型番号表を装着した普通貨物自動車、特殊用途自動車、乗合自動車
 小型車 :大型車Iおよび大型車II、二輪車を除く自動車 二輪車:二輪自動車、原動機付自転車
 ※※ 昼間の時間区分 6:00～22:00
 夜間の時間区分 22:00～6:00

5. 面的評価支援システムによる評価

騒音・交通量等の測定結果等に基づき、常時監視対象路線について、面的評価支援システム[※]へのデータ入力、更新及び演算処理を行った。その結果より、環境省へ報告する「令和 3 年度自動車騒音常時監視結果」等の各種資料の作成を行った。

※ 環境省が配布する「面的評価支援システム Ver.5.0.0」を使用した。

5.1 初期設定

使用者の登録をし、各種オブジェクトの表示色・範囲等の初期設定は、原則としてシステムのデフォルト設定をそのまま活用した。ただし、初期設定項目のうち「都道府県・市区町村コード」、「基準年度」については以下のとおりとした。

都道府県コード	13:東京都
市区町村コード	210:小金井市
評価基準年度	2021 年度
道路交通センサ調査年度	2015 年度
騒音データ測定年度	2021 年度

5.2 道路設定

(1)道路平面線形要素の設定

調査対象区間の道路平面線形オブジェクトについて、平成 27 年度道路交通センサ情報を基に道路種別・路線名・路線番号等の情報を入力した。

(2)標準断面の作成

調査対象区間の道路横断面図について、車線数・道路構造・道路種級・道路種別等の情報を平成 27 年度道路交通センサ情報に基づいて入力した。

(3)道路交通センサ区間の設定

調査対象区間の道路平面線形オブジェクトを区切って道路交通センサ区間オブジェクトを作成し、センサ区間番号・センサ調査結果等の道路交通センサ情報を入力した。

5.3 沿道設定

(1)市区町村エリアの設定

市区町村エリアオブジェクトを設定した。

(2)都市計画用途地域の設定

調査対象区間の道路に面する地域をカバーする範囲に、都市計画用途地域オブジェクトを用途地域別に作成した。

(3)環境基準類型指定地域の設定

調査対象区間の道路に面する地域をカバーする範囲に、環境基準類型指定地域オブジェクトを自動作成させた。

(4)評価区間の設定

道路交通センサス線形オブジェクトを分割して評価区間線形オブジェクトを作成し、評価区間番号・道路構造・車線数・騒音対策状況等の評価区間情報を入力した。

(5)道路端の設定

道路端オブジェクトを作成し、評価区間線形オブジェクトと関連付けた。

(6)道路に面する地域の設定

評価区間ごとに道路に面する地域オブジェクトを自動作成させ、評価区間情報と関連付けた。

(7)距離帯の設定

道路に面する地域(道路端～50m)を0～10m、10～20m、20～30m、30～40m、40～50mの5つの距離帯に分割する距離帯オブジェクトを自動作成させた。

(8)近接空間の設定

近接空間(道路端～15mもしくは20m)を表す近接空間オブジェクトを自動作成させた。

(9)街区の設定

評価区間区オブジェクトを建物立地密度がほぼ均一とみなせる区間で区切って、街区オブジェクトを作成し、地表面種類・街区延長等の情報を入力した。

(10)建物の設定

街区オブジェクト上に建物オブジェクトを作成し、建物の番号・用途・構造等の建物情報を入力した。また、建物の立地面積・用途・構造・階数・都市計画用途地域・環境基準類型指定地域等の建物属性を自動取得した。

(11)立地密度の設定

評価区間・街区ごとの立地密度を計算した。

(12)印刷用メッシュ作成

印刷用のメッシュを自動作成させた。

(13)現地調査用データ作成

沿道建物の現地調査用データ(建物チェックシート・建物図)を作成した。

5.4 騒音設定

(1)騒音測定地点

本年度の騒音調査地点位置に騒音測定地点オブジェクトを作成し、定点/準定点の種別等の情報を入力した。また、騒音測定地点の断面図を作成し、情報を入力した。

(2)騒音測定データ

騒音測定地点オブジェクトに関連付けて測定地点の情報及び騒音・交通量等調査結果を入力した。

5.5 騒音推計前

(1)騒音基準位置の設定

騒音推計を行うために評価区間ごとに騒音基準位置(騒音基準点位置オブジェクト)を上り側・下り側それぞれに設定し、騒音測定データとの関連付けを行った。

(2)騒音レベルの設定

推計の諸元とする基準点騒音レベル、残留騒音レベルを設定した。残留騒音レベルは、背後地測定点による調査結果(90%時間率騒音レベルの下端値:LA95 を基準時間帯ごとに算術平均した値)より設定した。本年度の調査対象区間の基準点騒音レベル及び残留騒音レベルは、表 5.1 に示すとおりである。

表 5.1 基準点騒音レベル及び残留騒音レベルの設定

路線名	評価区間番号	基準点騒音レベル(dB)				残留騒音レベル(dB)				備考
		上り (昼間)	上り (夜間)	下り (昼間)	下り (夜間)	上り (昼間)	上り (夜間)	下り (昼間)	下り (夜間)	
武蔵小金井停車場貫井線	2015-60520-1	63.1	59.1	63.0	59.0	38	32	38	32	
府中小金井線	2015-62780-1	60.0	54.0	60.0	54.0	36	33	36	33	

(3)表示用レイヤの作成

評価区間ごとの道路近傍騒音レベル、残留騒音レベル、騒音観測・非観測区間分のレイヤをそれぞれ作成した。

5.6 騒音推計

(1) データチェック

推計前に、要素設定にて設定したデータのチェックを行った。

(2) 沿道情報

設定した沿道情報(評価区間・街区・都市計画用途地域等)を画面上で確認した。

(3) データ照査・諸元

評価区間・街区などの立地密度と、騒音レベルの分布を表示し沿道状況を確認した。

(4) 推計

騒音レベルの距離減衰計算・建物群による減衰計算、残留騒音との合成、交差道路の騒音予測値との合成等を行い、各住居位置の騒音レベルを推計した。

(5) 常時監視フォーマット作成

① 建物ごとの騒音レベル別住居等戸数整理表集計

推計から得られた結果を元に、騒音レベル別住居等戸数整理表を作成した。

② 常時監視フォーマット作成

推計から得られた結果を元に、令和3年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する常時監視フォーマット(環境基準を超過する住居等戸数及びその割合等)を作成した。

(6) 一括表示用レイヤ作成

推計結果を基に、騒音暴露状況、環境基準達成状況・騒音レベル等高線図・減衰横断図などの一括表示用レイヤをそれぞれ作成した。

5.7 指定出力

(1)常時監視フォーマット

令和3年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する常時監視フォーマットを出力した。
常時監視フォーマットの内容は、表 5.2 に示すとおりである。

表 5.2 常時監視フォーマット

項目	内容
常時監視フォーマット	・常時監視フォーマット ・位置図(騒音測定地点・評価区間) ・詳細図(騒音測定地点の平面図・横断図)

(2)環境 GIS フォーマット

令和3年度自動車騒音常時監視結果報告に対応する環境 GIS フォーマットを出力した。
環境 GIS フォーマットのファイル構成は、表 5.3 に示すとおりである。

表 5.3 環境 GIS フォーマットのファイル構成

データ種類	ファイル名	ファイル内容	備考
騒音測定地点	souonYYYYPPQQQ.shp	メインファイル	Point 属性で作成
	souonYYYYPPQQQ.shx	インデックスファイル	
	souonYYYYPPQQQ.dbf	属性ファイル	
評価区間	hyoka.PPQQQ.shp	メインファイル	Polygon 属性で作成
	hyoka.PPQQQ.shx	インデックスファイル	
	hyoka.PPQQQ.dbf	属性ファイル	

※ ファイル名の英記号は、それぞれ以下のデータを表す。

YYYY : 騒音測定データ年度(西暦:2021)

PP : 都道府県コード(東京都:13)

QQQ : 市区町村コード(小金井市:210)

6. 環境基準の地域評価結果

小金井市内の評価対象区間における道路に面する地域に立地している住居等 15,063 戸を対象に自動車騒音の常時監視として面的評価を行った。

6.1 環境基準の達成状況(今年度評価区間)

今年度評価区間の環境基準の達成状況を表 6.1、図 6.1 および平成 28 年度との比較を図 6.2 に示す。

今年度評価区間の環境基準の達成状況は、昼夜とも基準値以下であった戸数は 2,697 戸(99.9%)で、昼のみ基準値以下であった戸数は 4 戸(0.1%)、夜のみ基準値以下であった戸数は 0 戸(0%)、昼夜とも基準値を超過した戸数は 0 戸(0%)であった。

また、前回同区間を評価した平成 28 年度との比較については、環境基準の達成状況は昼夜とも基準値以下の割合が増えた。

表 6.1 面的評価結果(今年度評価区間)

		昼夜とも基準値以下		昼のみ基準値以下		夜のみ基準値以下		昼夜とも基準値超過	
		戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)
本年度	全戸数 (2,701戸)	2,697	99.9	4	0.1	0	0.0	0	0.0
	近接空間 (1,273戸)	1,269	99.7	4	0.3	0	0.0	0	0.0
	非近接空間 (1,428戸)	1,428	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
平成28年度	全戸数 (1,989戸)	1,978	99.4	10	0.5	0	0.0	1	0.1

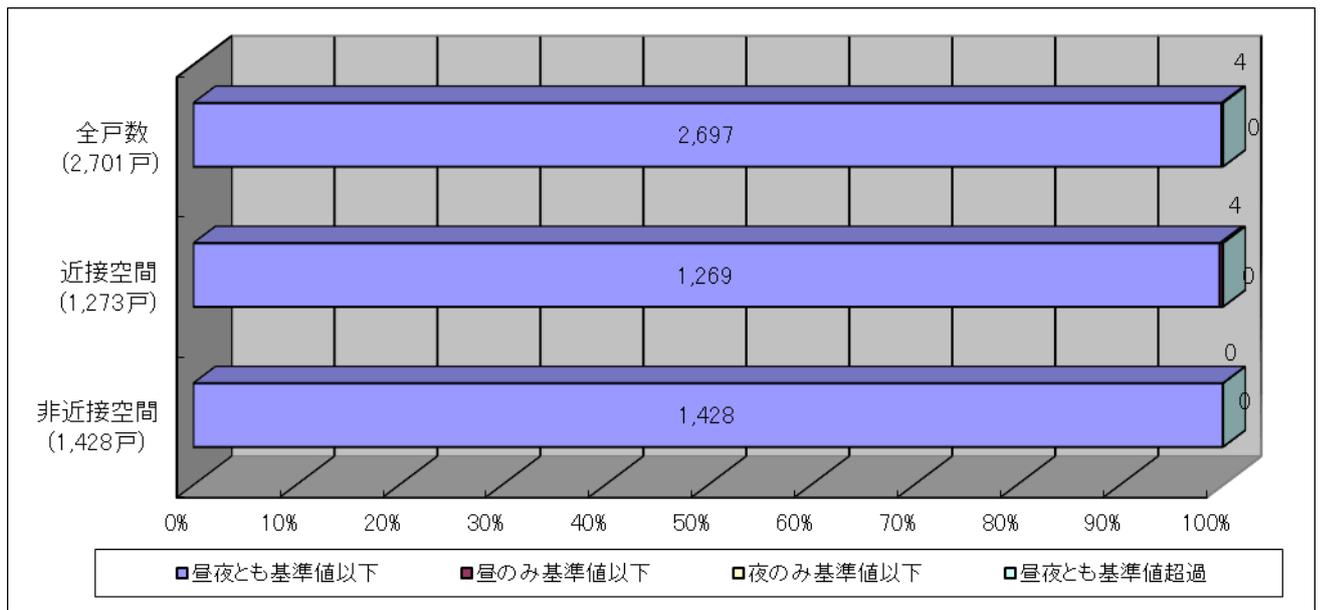


図 6.1 面的評価結果(今年度評価区間)

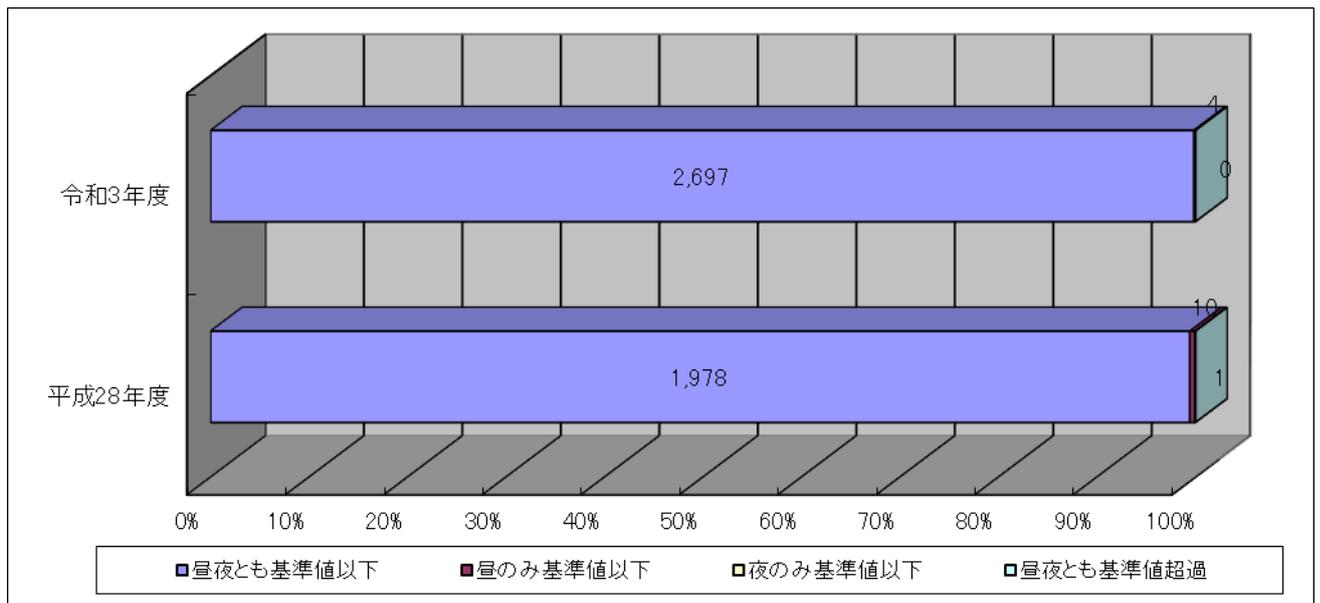


図 6.2 過年度との比較

6.2 環境基準の達成状況(全体)

小金井市全体の環境基準の達成状況を表 6.2、図 6.3 および令和 2 年度(昨年度)との比較を図 6.4 に示す。

小金井市全体の環境基準の達成状況は、昼夜とも基準値以下であった戸数は 14,407 戸(95.6%)で、昼のみ基準値以下であった戸数は 327 戸(2.2%)、夜のみ基準値以下であった戸数は 0 戸(0%)、昼夜とも基準値を超過した戸数は 329 戸(2.2%)であった。

また、令和 2 年度との比較については、環境基準の達成状況は昼夜とも基準値以下の割合が増えた。

表 6.2 面的評価結果(小金井市全体)

		昼夜とも基準値以下		昼のみ基準値以下		夜のみ基準値以下		昼夜とも基準値超過	
		戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)	戸数(戸)	割合(%)
本年度	全戸数 (15,063戸)	14,407	95.6	327	2.2	0	0.0	329	2.2
	近接空間 (7,088戸)	6,583	92.9	250	3.5	0	0.0	255	3.6
	非近接空間 (7,975戸)	7,824	98.1	77	1.0	0	0.0	74	0.9
令和2年度	全戸数 (14,506戸)	13,849	95.5	332	2.3	0	0.0	325	2.2

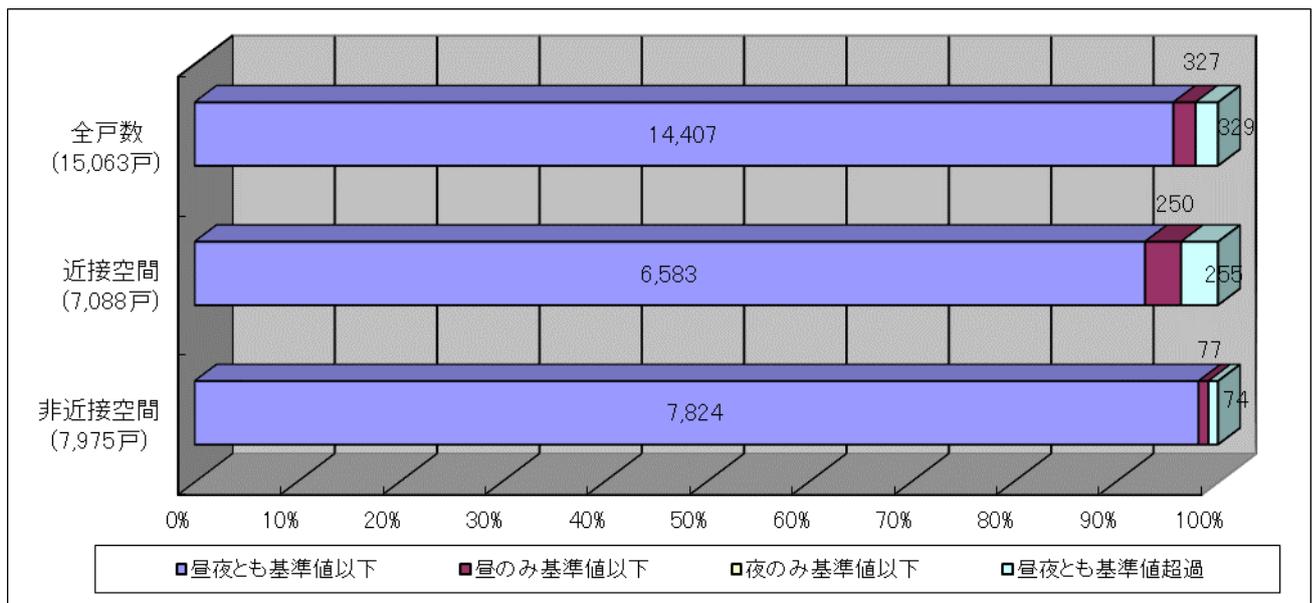


図 6.3 面的評価結果(小金井市全体)

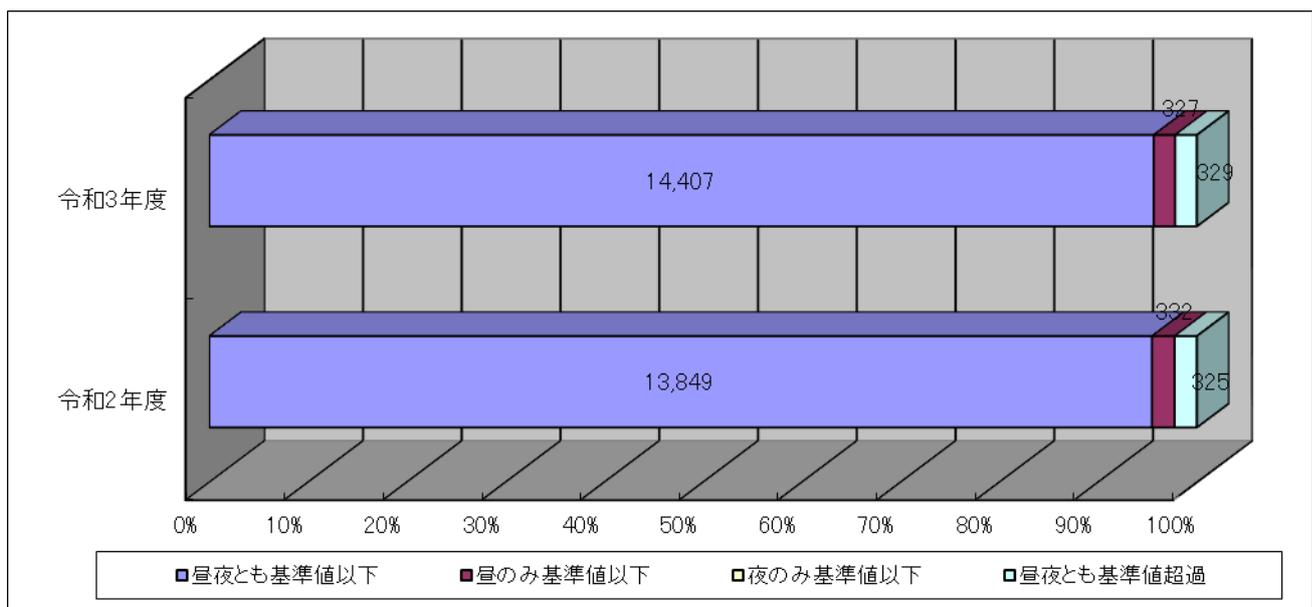


図 6.4 昨年度との比較

6.3 環境基準の達成状況(道路種別)

道路の種類別の達成状況を表 6.3、表 6.4 に示す。

都道府県道の面的評価結果は、評価対象戸数 15,860 戸※のうち、昼間・夜間とも基準値以下は 15,120 戸(95.3%)、昼間のみ基準値以下が 360 戸(2.3%)、夜間のみ基準値以下が 0 戸(0.0%)、昼間・夜間とも基準値超過が 380 戸(2.4%)であった。

※道路種類別の評価対象戸数については、路線毎の評価対象戸数の合計となっているため、交差部の重複を含む戸数となっている。

表 6.3 道路種類別の面的評価結果(戸数)

道路種別	面的評価結果(全体)					面的評価結果(近接空間)					面的評価結果(非近接空間)				
	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)
高速自動車国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都市高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一般国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都道府県道	15,860	15,120	360	0	380	7,645	7,075	275	0	295	8,215	8,045	85	0	85
4車線以上の市町村道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全体(合計)	15,860	15,120	360	0	380	7,645	7,075	275	0	295	8,215	8,045	85	0	85

表 6.4 道路種類別の面的評価結果(割合)

道路種別	面的評価結果(全体)				面的評価結果(近接空間)				面的評価結果(非近接空間)			
	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)
高速自動車国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都市高速道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一般国道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
都道府県道	95.3	2.3	0.0	2.4	92.5	3.6	0.0	3.9	97.9	1.0	0.0	1.0
4車線以上の市町村道	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の道路	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全体(合計)	95.3	2.3	0.0	2.4	92.5	3.6	0.0	3.9	97.9	1.0	0.0	1.0

6.4 環境基準の達成状況(路線別)

路線別の達成状況を表 6.5、表 6.6 に示す。

表 6.5 路線別の面的評価結果(戸数)

一連 番号	路線名	面的評価結果(全体)					面的評価結果(近接空間)					面的評価結果(非近接空間)				
		住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)	住居等 戸数 ①+②+ ③+④ (戸)	昼夜とも 基準値 以下 ① (戸)	昼のみ 基準値 以下 ② (戸)	夜のみ 基準値 以下 ③ (戸)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (戸)
1	杉並あきる野線	679	679	0	0	0	123	123	0	0	0	556	556	0	0	
2	府中清瀬線A	1,635	1,419	76	0	140	747	569	63	0	115	888	850	13	0	
3	府中清瀬線B	3,558	3,544	10	0	4	1,848	1,840	4	0	4	1,710	1,704	6	0	
4	恋ヶ窪新田三鷹線A	1,897	1,866	8	0	23	832	814	2	0	16	1,065	1,052	6	0	
5	恋ヶ窪新田三鷹線B	2,559	2,170	217	0	172	1,299	978	189	0	132	1,260	1,192	28	0	
6	新宿国立線B	324	322	2	0	0	220	219	1	0	0	104	103	1	0	
7	新宿国立線A	636	630	2	0	4	325	319	2	0	4	311	311	0	0	
8	府中小平線B	1,731	1,660	41	0	30	903	876	10	0	17	828	784	31	0	
9	武蔵小金井停車場貫井線	744	742	2	0	0	399	397	2	0	0	345	345	0	0	
10	府中小金井線	1,957	1,955	2	0	0	874	872	2	0	0	1,083	1,083	0	0	
11	府中小平線A	140	133	0	0	7	75	68	0	0	7	65	65	0	0	
	全体(合計)	15,860	15,120	360	0	380	7,645	7,075	275	0	295	8,215	8,045	85	0	

表 6.6 路線別の面的評価結果(割合)

一連 番号	路線名	面的評価結果(全体)				面的評価結果(近接空間)				面的評価結果(非近接空間)			
		昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)	昼夜とも 基準値 以下 ① (%)	昼のみ 基準値 以下 ② (%)	夜のみ 基準値 以下 ③ (%)	昼夜とも 基準値 超過 ④ (%)
1	杉並あきる野線	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
2	府中清瀬線A	86.8	4.6	0.0	8.6	76.2	8.4	0.0	15.4	95.7	1.5	0.0	2.8
3	府中清瀬線B	99.6	0.3	0.0	0.1	99.6	0.2	0.0	0.2	99.6	0.4	0.0	0.0
4	恋ヶ窪新田三鷹線A	98.4	0.4	0.0	1.2	97.8	0.2	0.0	1.9	98.8	0.6	0.0	0.7
5	恋ヶ窪新田三鷹線B	84.8	8.5	0.0	6.7	75.3	14.5	0.0	10.2	94.6	2.2	0.0	3.2
6	新宿国立線B	99.4	0.6	0.0	0.0	99.5	0.5	0.0	0.0	99.0	1.0	0.0	0.0
7	新宿国立線A	99.1	0.3	0.0	0.6	98.2	0.6	0.0	1.2	100.0	0.0	0.0	0.0
8	府中小平線B	95.9	2.4	0.0	1.7	97.0	1.1	0.0	1.9	94.7	3.7	0.0	1.6
9	武蔵小金井停車場貫井線	99.7	0.3	0.0	0.0	99.5	0.5	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
10	府中小金井線	99.9	0.1	0.0	0.0	99.8	0.2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
11	府中小平線A	95.0	0.0	0.0	5.0	90.7	0.0	0.0	9.3	100.0	0.0	0.0	0.0
	全体(合計)	95.3	2.3	0.0	2.4	92.5	3.6	0.0	3.9	97.9	1.0	0.0	1.0

令和3年度
自動車騒音常時監視調査委託
要請限度に係る自動車交通騒音振動調査

報告書

令和4年3月

小金井市

目 次

1. 業務概要	1
1.1 件名.....	1
1.2 目的.....	1
1.3 履行期限.....	1
1.4 準拠する法令等.....	1
1.5 実施機関.....	1
2. 業務内容	2
2.1 調査対象路線および調査地点.....	2
2.2 調査日時.....	7
2.3 調査項目.....	7
2.4 調査方法.....	8
2.4.1 騒音測定.....	8
2.4.2 振動測定.....	9
2.4.3 交通量測定.....	10
3. 関係法令	11
3.1 騒音に係る環境基準.....	11
3.2 自動車騒音の要請限度等.....	12
3.3 道路交通振動の要請限度等.....	12
4. 騒音・振動・交通量等の調査結果	13
4.1 騒音測定結果.....	13
4.2 振動測定結果.....	33
4.3 交通量の調査結果.....	41

資料編

- ・令和3年度自動車交通騒音振動測定結果調査表(要請限度)
- ・実測時間別騒音レベル一覧表
- ・実測時間別振動レベル一覧表
- ・現場写真

1. 業務概要

1.1 件名

令和3年度自動車騒音常時監視調査委託
要請限度に係る自動車交通騒音振動調査

1.2 目的

本業務は騒音規制法第17条および第21条の2、振動規制法第16条および第19条に基づく道路交通騒音・振動測定・交通量調査を実施し、市内主要幹線道路の良好な道路環境を維持することを目的とした。

1.3 履行期限

契約締結日から令和4年3月31日まで

1.4 準拠する法令等

本業務は発注仕様書によるほか、下記の関係法令等に基づいて行うものとした。

- (1) 環境基本法(平成5年11月19日 法律第91号)
- (2) 騒音規制法(昭和43年6月10日 法律第98号)
- (3) 振動規制法(昭和51年6月10日 法律第64号)
- (4) 騒音に係る環境基準(平成10年9月30日 環境庁告示第64号)
- (5) 「騒音規制法第18条の規定に基づく自動車騒音の状況の常時監視に係る事務の処理基準について」(平成23年9月14日 環水大自発110914001号環境省水・大気環境局長通知)
- (6) その他関係法令等

1.5 実施機関

株式会社 CTI ウイング 東京事務所

計量証明事業所登録 大阪府知事登録 第10404号(音圧レベル)

第10405号(振動加速度レベル)

〒135-0016 東京都江東区東陽6丁目5-6

TEL 03-6666-4780 FAX 03-6666-3958

2. 業務内容

2.1 調査対象路線および調査地点

本業務の業務対象は、表 2.1 に示す 6 路線とし、6 地点で道路騒音、振動等の調査を行った。調査地点の全体図を図 2.1 に、調査地点ごとの詳細を図 2.2(1)～(6)に示す。

表 2.1 調査対象路線

地点番号	調査地点	路線名	備考	車線数	測定日
①	関野町1-6付近	杉並あきる野線	五日市街道	2	騒音 令和3年11月16日(火)6時 ～11月19日(金)6時 振動・交通量 令和3年11月16日(火)6時 ～11月17日(水)6時
②	桜町1-5付近	府中清瀬線	小金井街道	2	
③	東町2-5付近	恋ヶ窪新田三鷹線	連雀通り	2	
④	貫井南町2-9付近	府中小平線	新小金井街道	2	
⑤	前原町4-11付近	新宿国立線	東八道路	4	
⑥	中町2-20付近	府中小金井線	東大通り	2	



● 騒音等調査地点

図 2.1 調査地点全体図

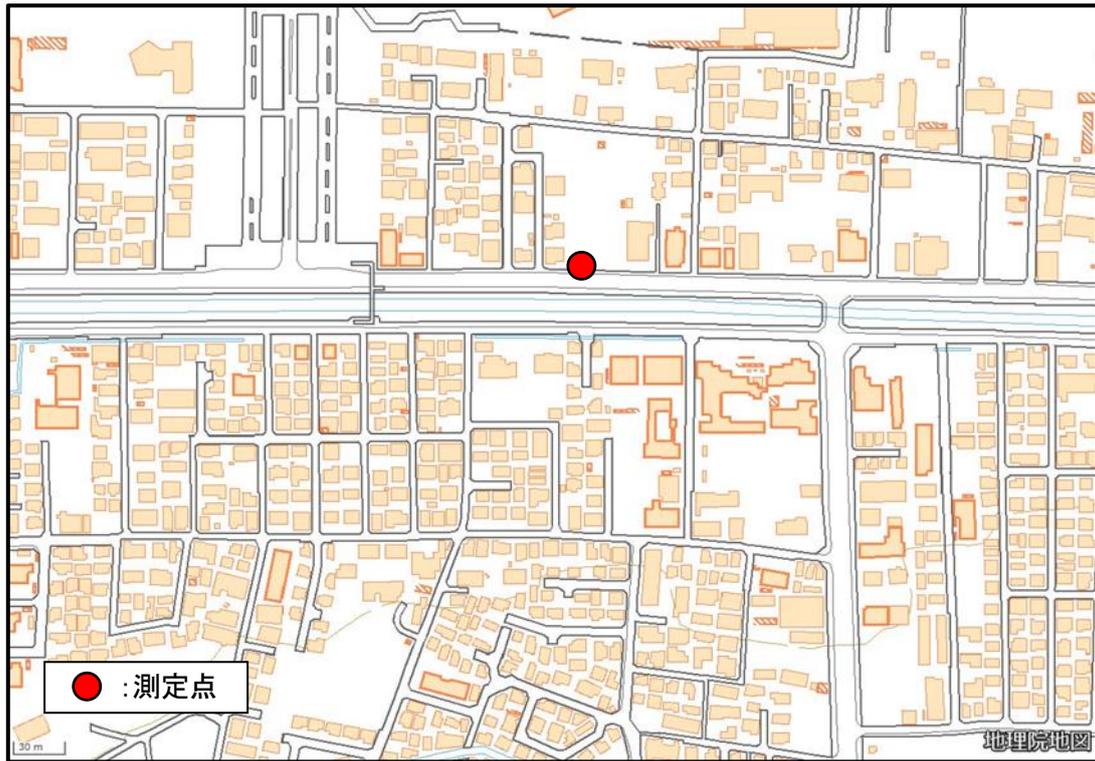


図 2.2(1) 調査地点の詳細図 地点 1 杉並あきる野線(五日市街道) 関野町 1-6 付近

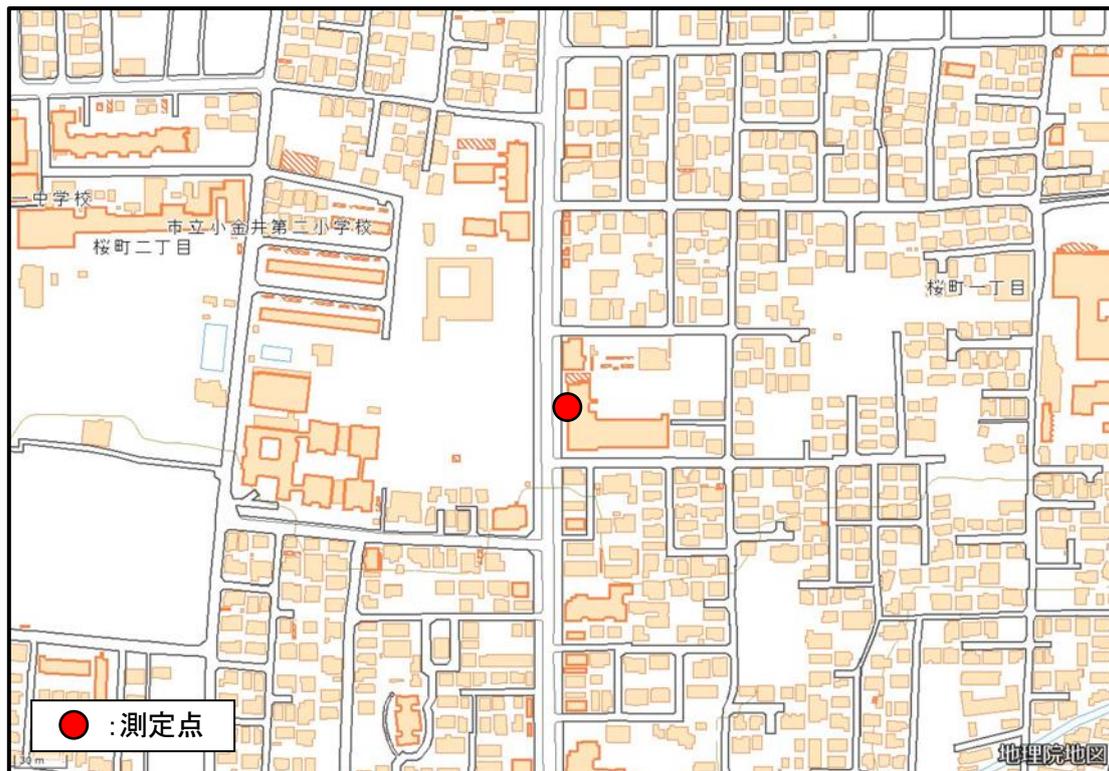


図 2.2(2) 調査地点の詳細図 地点 2 府中清瀬線(小金井街道) 桜町 1-5 付近

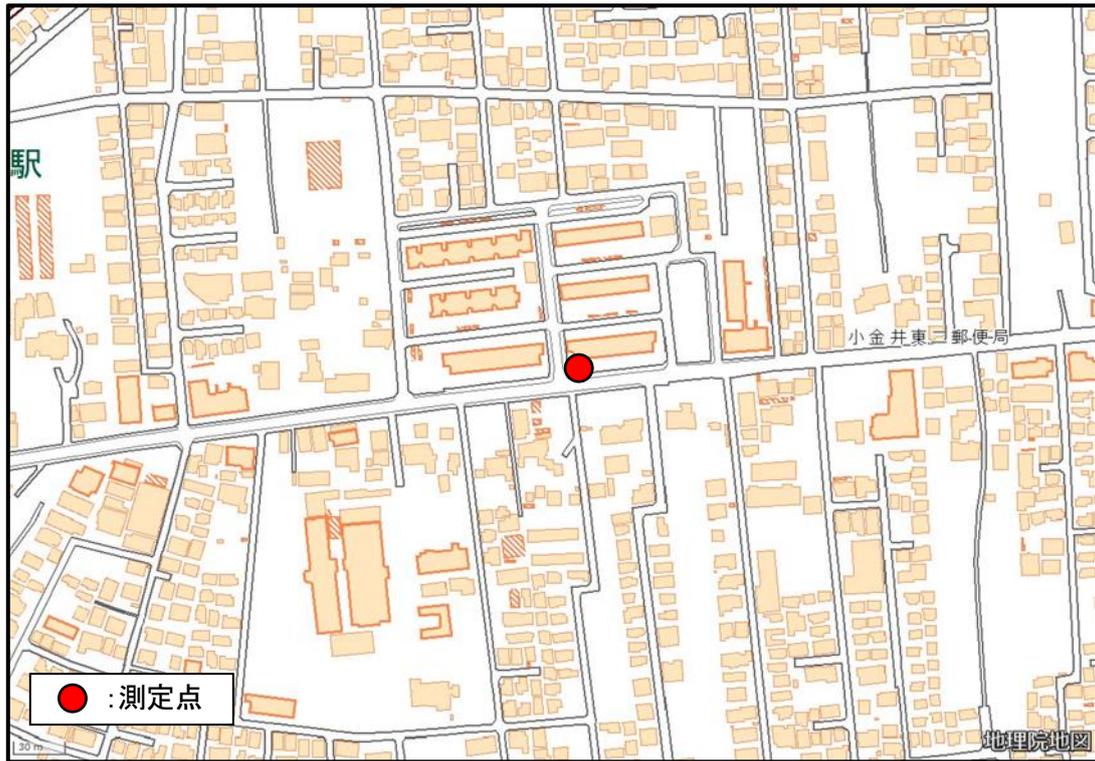


図 2.2(3) 調査地点の詳細図 地点 3 恋ヶ窪新田三鷹線(連雀通り) 東町 2-5 付近

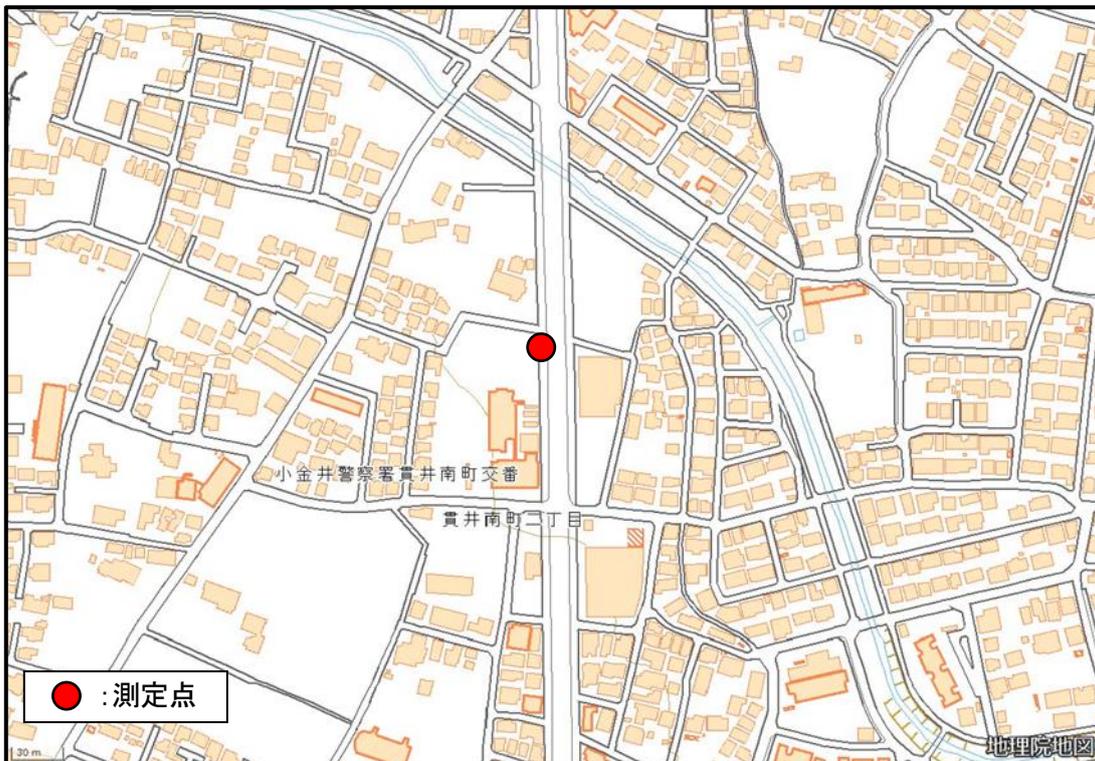


図 2.2(4) 調査地点の詳細図 地点 4 府中小平線(新小金井街道) 貫井南町 2-9 付近

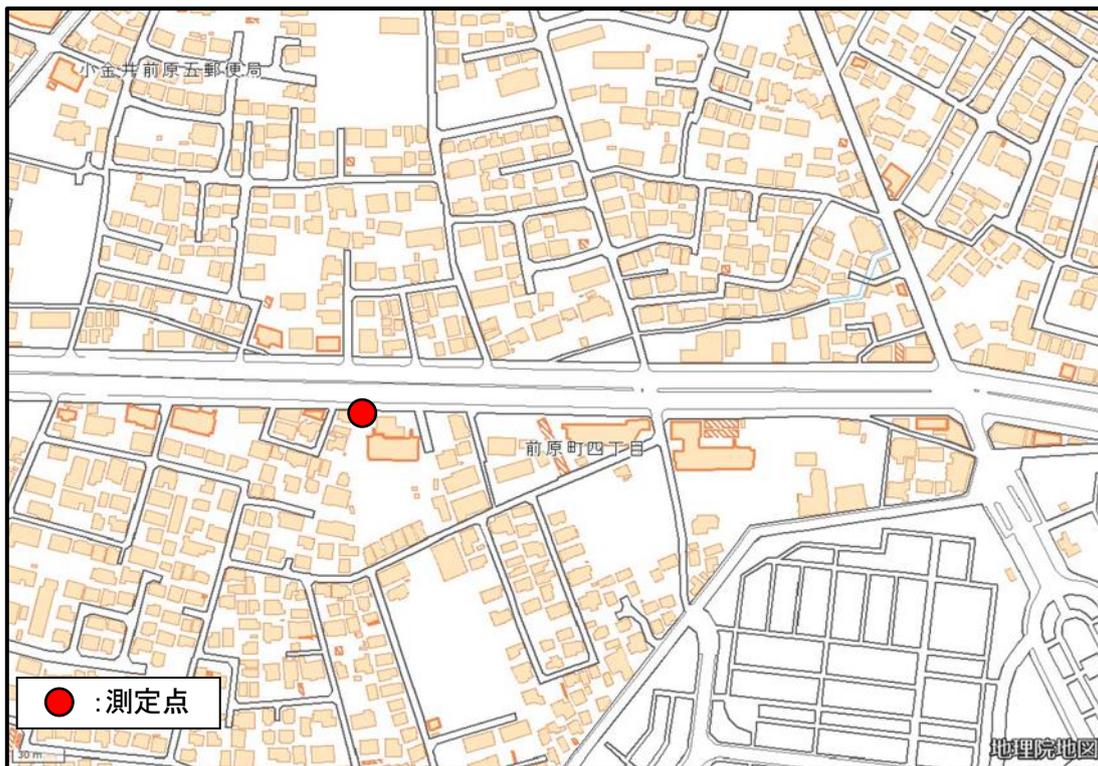


図 2.2(5) 調査地点の詳細図 地点 5 新宿国立線(東八道路) 前原町 4-11 付近

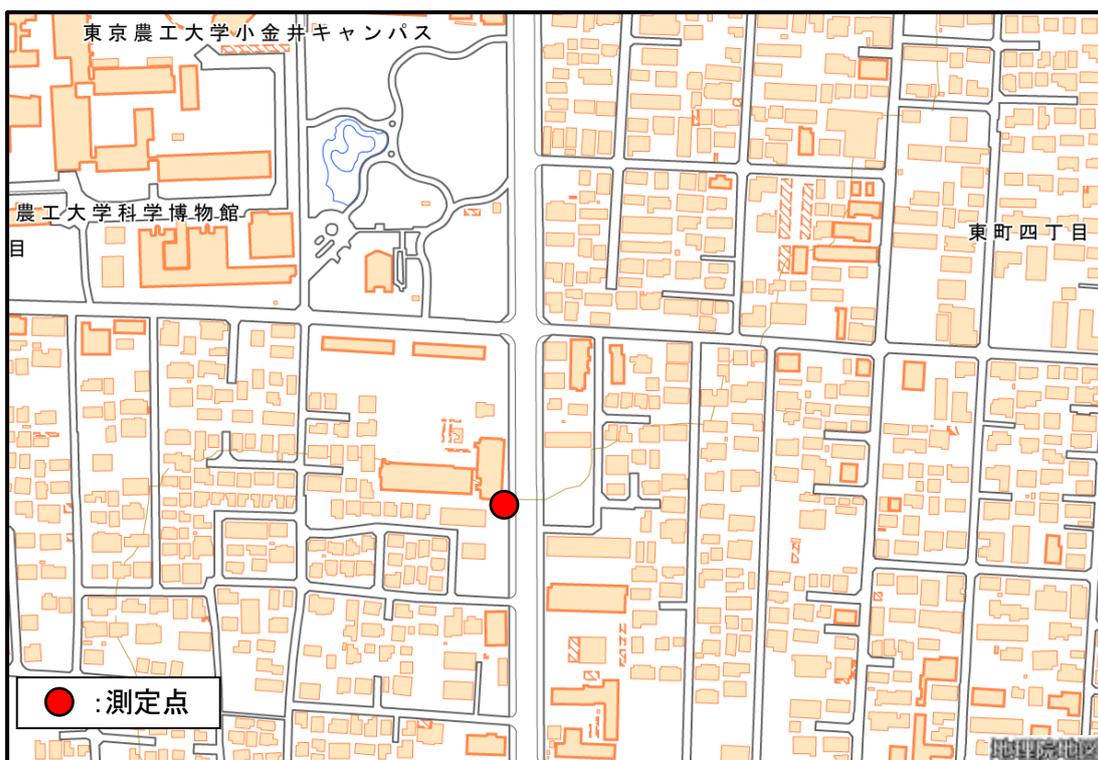


図 2.2(6) 調査地点の詳細図 地点 6 府中小金井線(東大通り) 中町 2-20 付近

2.2 調査日時

騒音:令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月19日(金)6:00

振動・交通量:令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00

2.3 調査項目

調査項目を表 2.2 に示す。

表 2.2 調査項目の一覧

調査の内容	
騒音測定	測定項目: 昼間等価騒音レベル ($L_{Aeq,16h}$) 夜間等価騒音レベル ($L_{Aeq,8h}$) 時間率騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95}) 騒音レベルの最大値 (L_{Amax}) 測定頻度: 72 時間連続測定
振動測定	測定項目: 時間率振動レベル (L_5 、 L_{10} 、 L_{50} 、 L_{90} 、 L_{95}) 振動レベルの最大値 (L_{max}) 測定頻度: 24 時間連続測定
交通量測定	測定項目: 方向別・車種別・時間別の走行車両台数 車種分類: 4 車種分類 (大型車 I・大型車 II・小型車・二輪車) 測定頻度: 騒音、振動測定と同時に毎正時 10 分間を 24 回

2.4 調査方法

2.4.1 騒音測定

①測定項目

- 昼間等価騒音レベル ($L_{Aeq,16h}$)
- 夜間等価騒音レベル ($L_{Aeq,8h}$)
- 時間率騒音レベル (L_{A5} 、 L_{A10} 、 L_{A50} 、 L_{A90} 、 L_{A95})
- 騒音レベルの最大値 (L_{Amax})

②測定方法

騒音レベルの測定は、「環境基準の表示・測定方法」(JIS Z 8731-2019)及び「騒音に係る環境基準の評価マニュアル」(平成 27 年 10 月 環境省)に準じて実施した。測定地点に JIS C 1509-1 に定める積分型普通騒音計(周波数重み特性:A 時間重み特性:F)を地上高さ 1.2m に設置し、100m 秒間隔の瞬時値を騒音計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、騒音レベルの瞬時値を計算機に取り込み、10 分間の等価騒音レベル、時間率騒音レベル、騒音レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

- 72 時間連続測定(毎正時から 10 分間×6 回×24 時間×3 日間)
- 除外すべき騒音により適切な測定値が得られなかった 10 分間は除いて整理した。

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2.3 に示す。測定機器の構成を図 2.3 に示す。

表 2.3 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造メーカー	型式	主な仕様／測定条件
普通騒音計	(株) ソーテック	TYPE 1010	適合規格:JIS C 1509-1 クラス 2 測定レベル範囲:A 特性 28~138dB 測定周波数範囲:20 Hz ~ 8 kHz 周波数重み特性:A 時間重み特性:F サンプリング間隔:100m 秒

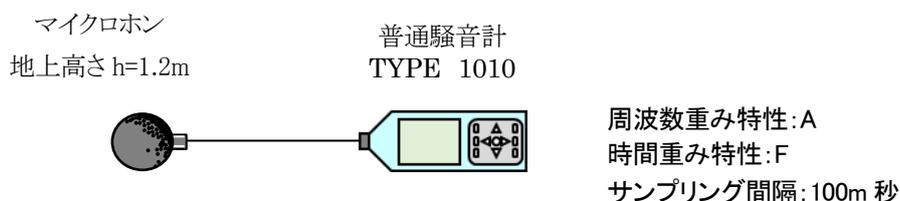


図 2.3 測定機器の構成図(騒音レベル)

2.4.2 振動測定

①測定項目

時間率騒音レベル (L_5 、 L_{10} 、 L_{50} 、 L_{90} 、 L_{95})
振動レベルの最大値 (L_{max})

②測定方法

振動レベルの測定は、「振動レベル測定方法」(JIS Z 8735-1981)に準じて実施した。測定地点に JIS C 1510 に定める振動レベル計を設置し、1秒間隔の瞬時値を振動レベル計内部のメモリに順次保存した。

後日事務所にて、振動レベルの瞬時値を計算機に取り込み、10 分間の時間率振動レベル、振動レベルの最大値を算出した。

③測定頻度

24 時間連続測定 (毎正時から 10 分間×6 回×24 時間)

除外すべき振動により適切な測定値が得られなかった 10 分間は除いて整理した。

④測定機器及び測定条件

使用する測定機器及び測定条件を表 2.4 に示す。測定機器の構成を図 2.4 に示す。

表 2.4 使用測定機器及び測定条件

機器名称	製造メーカー	型式	主な仕様／測定条件
振動レベル計	リオン(株)	VM-55	適合規格:JIS C 1510 測定レベル範囲:鉛直方向 25~129dB サンプリング間隔:1秒

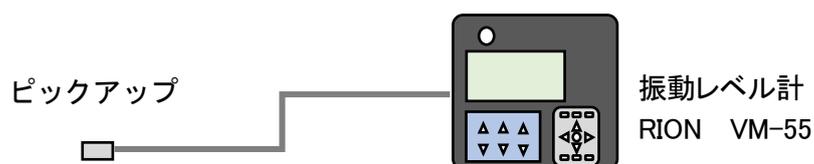


図 2.4 測定機器の構成図(振動レベル)

2.4.3 交通量測定

①測定項目

交通量 方向別(上り方向・下り方向)
車種別(大型車Ⅰ・大型車Ⅱ・小型車・二輪車)

②測定方法

ビデオカメラにて対象道路を撮影し、社内にて撮影データから、対象道路を走行する車両の台数を方向別、車種別、時間別に、マニュアルカウンターを用いて計測した。なお、車種の分類は表 2.5 に示すとおりとする。

③測定頻度

毎正時 10 分間の測定を 24 回

表 2.5 車種分類表

区 分		ナンバープレート	その他の特徴	代表的な車種
大型車Ⅰ	普通貨物自動車	1, 10～19 まで及び 100～199 まで(大型番号標)	車両総重量 8 トン以上 最大積載量 5 トン以上 車両前部上部に速度表示灯(バスを除く) ※1999 年以降、速度表示灯は廃止された	キャブオーバートラック ダンプ トラック
	特種用途自動車	8, 80～89 まで及び 800～899 まで(大型番号標)		コンクリートミキサー車 タンク車
	乗合自動車	2, 20～29 まで及び 200～299 まで(大型番号標)		観光バス 路線バス
大型車Ⅱ	普通貨物自動車	1, 10～19 まで及び 100～199 まで(小型番号標)	車両総重量 8 トン未満 最大積載量 5 トン未満	キャブオーバートラック バン型トラック
	特種用途自動車 (注)	8, 80～89 まで及び 800～899 まで(小型番号標)		冷蔵冷凍車 塵芥車
	乗合自動車	2, 20～29 まで及び 200～299 まで(小型番号標)		乗車定員 11 人以上 29 人以下
小型車	大型車Ⅰ 及び 大型車Ⅱ、二輪車を除く自動車			
二輪車	二輪自動車、原動機付自転車			

注) 大型車Ⅱの特種用途自動車には、改造前の自動車(乗用車、小型貨物)と同程度の大きさのものは含めない。それらは小型車にカウントするものとした。

3. 関係法令

3.1 騒音に係る環境基準

◆ 道路に面する地域以外の地域(一般地域)

地域の類型	時間の区分(L _{Aeq} (dB))	
	昼間	夜間
AA	50 以下	40 以下
A 及び B	55 以下	45 以下
C	60 以下	50 以下

備考 環境基本法では、騒音に係る環境基準の地域類型をあてはめる地域を知事が指定することとなっており、東京都での指定状況は次のとおりである。

(次表以下同じ)

① 地域の類型該当地域

AA:清瀬市の区域のうち、松山3丁目1番、竹丘1丁目17番、竹丘3丁目1番から3番まで及び竹丘3丁目10番の区域(療養施設、社会福祉施設等が集合して設置される地域など特に静穏を要する地域)

A :第1種低層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域(専ら住居の用に供する地域)

B :第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域、用途地域の定めのない地域(主として住居の用に供する地域)

C :近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

② 時間の区分

昼間:午前6時から午後10時まで

夜間:午後10時から翌日午前6時まで

◆ 道路に面する地域(この地域には、上表によらず次表の基準値が適用される)

道路に面する地域の環境基準については、平成12年度から、一定地域内の住居等のうち騒音レベルが環境基準を超過する戸数及び超過する割合により評価(面的評価)することとなっている。〔騒音に係る環境基準について〕環境庁告示 平成11年4月施行)

地域の区分	時間の区分(L _{Aeq} (dB))	
	昼間	夜間
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域	60 以下	55 以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域及びC地域のうち車線を有する道路に面する地域	65 以下	60 以下

※ 車線とは、1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の復員を有する帯状の車道部をいう。

※※ 「道路に面する地域」とは、道路騒音が支配的な音源である地域のことである。〔騒音に係る環境基準の改正について〕(平成10年9月30日 環大企第257号)

◆ 幹線交通を担う道路※(この地域には、特例として次表の基準値が適用される)

昼間	夜間
70 以下	65 以下

備考 個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれているときは、屋内へ透過する騒音に係る基準(昼間にあっては45dB以下、夜間にあっては40dB以下)によることができる。

※ 「幹線交通を担う道路」とは、高速自動車国道・都市高速道路・一般国道・都道府県道・4車線以上の市町村道のことをいう。「幹線交通を担う道路に近接する空間」とは、次の車線数の区分に応じ道路端からの距離により範囲が特定される。

- ・ 2車線以下の車線を有する幹線交通を担う道路 15m
- ・ 2車線を超える車線を有する幹線交通を担う道路 20m

3.2 自動車騒音の要請限度等

◆ 騒音規制法に基づく自動車騒音の限度

(騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令 第2条)

区域	区域の区分	車線等	時間の区分(L _{Aeq} (dB))	
			昼間 (6時～22時)	夜間 (22時～翌6時)
a 区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域	1車線	65	55
	第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域(AA地域を含む)	2車線以上	70	65
	これらに接する地先	近接区域	75	70
b 区域	第1種住居地域 第2種住居地域	1車線	65	55
	準住居地域	2車線以上	75	70
	用途地域の定めない地域であってa区域及びc区域に該当する区域を除く地域	近接区域	75	70
c 区域	近隣商業地域 商業地域	1車線	75	70
	準工業地域 工業地域	2車線以上	75	70
	これらに接する地先	近接区域	75	70
備考	・車線とは1縦列の自動車及安全かつ円滑に走行するために必要な幅員を有する帯状の車道部分をいう。			

※近接区域とは、幹線道路を担う道路に近接する区域をいい、幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び4車線以上の区市町村道をいう。

近接する区域とは、車線の区分に応じた道路端からの距離が2車線以下の車線を有する道路は15m、2車線を超える車線を有する道路は20mの範囲とする。

※※幹線交通を担う道路に近接する区域*にかかる限度の特例(騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令 第3条)

騒音規制法第十七条第一項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度を定める省令 第2条に関わらず昼間75(dB)、夜間70(dB)

3.3 道路交通振動の要請限度等

◆ 振動規制法に基づく道路交通振動の要請限度

区域	区域の区分	時間の区分	基準値 (L ₁₀ (dB))
第1種区域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	昼間 8時～19時	65
	第1種住居地域・第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域	夜間 19時～翌8時	60
第2種区域	近隣商業地域・商業地域 準工業地域・工業地域	昼間 8時～20時	70
		夜間 20時～翌8時	65

4. 騒音・振動・交通量等の調査結果

4.1 騒音測定結果

騒音レベルは、1 時間あたり 6 回実施した結果の中から、改造バイクや緊急自動車のサイレン等の影響を受けていると思われるデータを除外し、残りのデータをエネルギー的に平均して観測時間帯別、基準時間帯別の等価騒音レベル(L_{Aeq})を算出した。

騒音レベル調査結果を表 4.1、過年度調査結果との比較を表 4.2、観測時間別の騒音レベル調査結果を表 4.3(1)～(18)および図 4.1(1)～(18)に示す。また、実測時間別の騒音調査結果を資料編に示す。

昼間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点 3 恋ヶ窪新田三鷹線であり、68dB であった。夜間の時間区分で、等価騒音レベルが最も大きかったのは地点 4 府中小平線であり、65dB であった。

環境基準達成状況は、調査を実施した全 6 地点が昼間、夜間ともに環境基準を達成した。

要請限度達成状況は、調査を実施した全 6 地点が昼間、夜間ともに要請限度を達成した。

表 4.1 騒音調査結果

測定日：令和3年11月16日(火)6時～11月19日(金)6時

地点番号	路線名	調査地点	時間区分	等価騒音レベル L _{Aeq} (dB)							
				調査結果			令和2年度調査結果	環境基準		要請限度	
				1日目	2日目	3日目		基準値	適合状況	基準値	適合状況
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	昼間	64	64	64	65	70	○	75	○
				平均							
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	昼間	61	61	61	62	70	○	75	○
				平均							
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	昼間	68	68	68	68	70	○	75	○
				平均							
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	昼間	67	67	67	68	70	○	75	○
				平均							
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	昼間	65	65	65	66	70	○	75	○
				平均							
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	昼間	60	60	60	60	70	○	75	○
				平均							
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	夜間	54	54	54	53	65	○	70	○
				平均							

※ 昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00。

※※ 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

前年度調査との比較については、地点 1 杉並あきる野線では昼間が 1dB減少、地点 2 府中清瀬線では昼間が 1dB減少、夜間が 1dB増加、地点 3 恋ヶ窪新田三鷹線では昼間、夜間とも同様、地点 4 府中小平線では昼間、夜間とも 1dB減少、地点 5 新宿国立線では昼間が 1dB減少、夜間が 1dB増加、地点 6 府中小金井線では夜間が 1dB増加であった。

表 4.2 過年度調査との比較

地点番号	路線名	調査地点	年度	等価騒音レベル L _{Aeq} (dB)		過年度調査との比較		要請限度適合状況	
				昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	平成25年度	68	65	0	△ 1	○	○
			平成26年度	69	66	1	1	○	○
			平成27年度	69	66	0	0	○	○
			平成28年度	68	65	△ 1	△ 1	○	○
			平成29年度	64	60	△ 4	△ 5	○	○
			平成30年度	64	61	0	1	○	○
			令和元年度	66	63	2	2	○	○
			令和2年度	65	62	△ 1	△ 1	○	○
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	平成25年度	68	65	0	0	○	○
			平成26年度	69	67	1	2	○	○
			平成27年度	66	63	△ 3	△ 4	○	○
			平成28年度	67	64	1	1	○	○
			平成29年度	67	63	0	△ 1	○	○
			平成30年度	69	65	2	2	○	○
			令和元年度	69	65	0	0	○	○
			令和2年度	62	57	△ 7	△ 8	○	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	平成25年度	67	65	0	0	○	○
			平成26年度	64	60	△ 3	△ 5	○	○
			平成27年度	67	65	3	5	○	○
			平成28年度	67	65	0	0	○	○
			平成29年度	68	65	1	0	○	○
			平成30年度	68	65	0	0	○	○
			令和元年度	70	67	2	2	○	○
			令和2年度	68	64	△ 2	△ 3	○	○
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	平成25年度	65	62	0	0	○	○
			平成26年度	67	64	2	2	○	○
			平成27年度	67	65	0	1	○	○
			平成28年度	67	65	0	0	○	○
			平成29年度	68	65	1	0	○	○
			平成30年度	68	65	0	0	○	○
			令和元年度	69	66	1	1	○	○
			令和2年度	68	66	△ 1	0	○	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	平成25年度	65	60	0	△ 1	○	○
			平成26年度	66	62	1	2	○	○
			平成27年度	63	58	△ 3	△ 4	○	○
			平成28年度	64	58	1	0	○	○
			平成29年度	64	58	0	0	○	○
			平成30年度	65	60	1	2	○	○
			令和元年度	67	61	2	1	○	○
			令和2年度	66	60	△ 1	△ 1	○	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	令和2年度	60	53	-	-	○	○
			令和3年度	60	54	0	1	○	○

※ 昼間は6:00～22:00、夜間は22:00～6:00、令和2年度からは3日間の測定結果のエネルギー平均値とした。

※※ 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

※※※ 地点番号2の平成26年度までの測定地点は、小金井市前原町5-14付近

地点番号3の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m東へ移動

地点番号5の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m西へ移動

地点番号1の平成29年度測定結果の低減は、平成29年3月に舗装工事を実施した効果と思われる。

地点番号6は令和2年度から測定開始した。

地点番号2の令和3年度測定地点は、反射音の影響を考慮し測定位置を約20m南へ移動

地点番号4の令和2年度までの測定地点は、小金井市前原町4-16付近

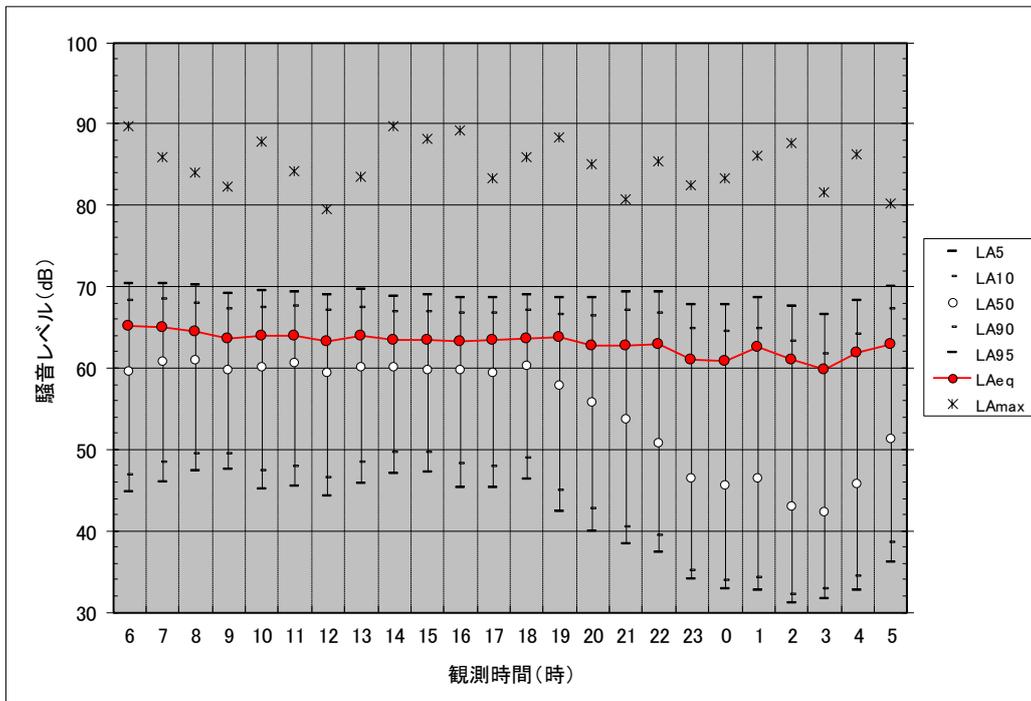
地点番号6の令和2年度までの測定地点は、小金井市中町2-21付近

表 4.3(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	65.2	70.3	68.2	59.6	46.9	44.8	89.8	
	7:00~8:00		65.0	70.4	68.4	60.9	48.4	46.0	86.0	
	8:00~9:00		64.5	70.1	67.9	61.0	49.5	47.3	84.0	
	9:00~10:00		63.7	69.2	67.3	59.9	49.5	47.6	82.2	
	10:00~11:00		64.0	69.5	67.4	60.2	47.4	45.1	87.8	
	11:00~12:00		64.0	69.4	67.6	60.6	47.9	45.4	84.1	
	12:00~13:00		63.2	68.9	67.0	59.5	46.5	44.2	79.6	
	13:00~14:00		63.9	69.6	67.5	60.1	48.4	45.9	83.5	
	14:00~15:00		63.5	68.8	66.9	60.2	49.7	47.1	89.8	
	15:00~16:00		63.4	68.9	66.9	59.9	49.6	47.2	88.1	
	16:00~17:00		63.3	68.6	66.7	59.8	48.2	45.3	89.2	
	17:00~18:00		63.4	68.6	66.7	59.5	47.9	45.3	83.3	
	18:00~19:00		63.6	69.0	67.0	60.3	48.9	46.4	86.0	
	19:00~20:00		63.8	68.7	66.6	58.0	44.9	42.4	88.4	
20:00~21:00	62.7	68.6	66.4	55.8	42.7	39.9	85.0			
21:00~22:00	62.8	69.3	67.0	53.8	40.5	38.4	80.7			
夜間	22:00~23:00	65	63.0	69.3	66.7	50.8	39.4	37.4	85.4	
	23:00~0:00		61.1	67.7	64.8	46.5	35.1	34.0	82.5	
	0:00~1:00		60.9	67.8	64.4	45.6	33.9	32.9	83.3	
	1:00~2:00		62.5	68.7	64.9	46.5	34.3	32.6	86.1	
	2:00~3:00		61.0	67.6	63.2	43.1	32.2	31.1	87.7	
	3:00~4:00		59.9	66.6	61.7	42.4	32.8	31.7	81.6	
	4:00~5:00		61.9	68.3	64.2	45.9	34.4	32.6	86.3	
	5:00~6:00		63.0	70.0	67.3	51.4	38.5	36.1	80.2	
基準時間帯										
平均値・最大値		昼間	70	64	69	67	59	47	45	90
		夜間	65	62	68	65	47	35	34	88

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

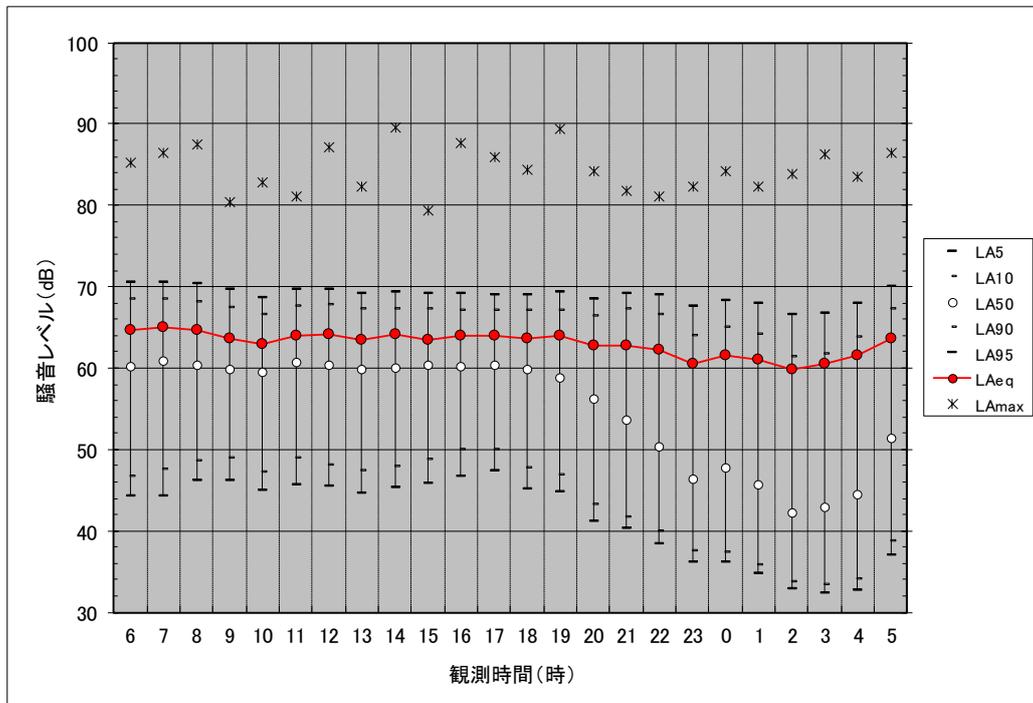
図 4.1(1) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	64.7	70.6	68.4	60.2	46.7	44.2	85.2
	7:00~8:00		65.0	70.5	68.4	60.9	47.6	44.3	86.4
	8:00~9:00		64.6	70.3	68.1	60.4	48.5	46.2	87.4
	9:00~10:00		63.7	69.6	67.4	59.9	48.9	46.1	80.3
	10:00~11:00		62.9	68.7	66.6	59.4	47.2	45.0	82.8
	11:00~12:00		64.0	69.6	67.6	60.6	49.0	45.7	81.1
	12:00~13:00		64.2	69.7	67.7	60.3	48.1	45.5	87.2
	13:00~14:00		63.5	69.1	67.2	59.8	47.4	44.6	82.3
	14:00~15:00		64.1	69.3	67.3	60.0	47.9	45.3	89.6
	15:00~16:00		63.5	69.2	67.2	60.3	48.8	45.9	79.4
	16:00~17:00		64.0	69.1	67.0	60.1	50.0	46.6	87.7
	17:00~18:00		64.0	69.0	67.0	60.4	50.0	47.3	86.0
	18:00~19:00		63.6	69.0	67.1	59.9	47.7	45.2	84.4
	19:00~20:00		64.0	69.3	67.0	58.7	46.8	44.7	89.3
20:00~21:00	62.8	68.5	66.4	56.2	43.2	41.2	84.1		
21:00~22:00	62.7	69.2	67.2	53.6	41.6	40.2	81.8		
22:00~23:00	62.2	69.0	66.6	50.3	40.0	38.4	81.1		
23:00~0:00	60.5	67.6	64.0	46.4	37.5	36.2	82.2		
0:00~1:00	61.6	68.2	65.0	47.7	37.4	36.1	84.1		
1:00~2:00	61.0	67.9	64.2	45.6	35.8	34.7	82.2		
2:00~3:00	59.9	66.6	61.3	42.1	33.7	32.8	83.8		
3:00~4:00	60.5	66.8	61.7	42.9	33.3	32.4	86.3		
4:00~5:00	61.6	68.0	63.8	44.5	34.0	32.7	83.5		
5:00~6:00	63.6	70.0	67.2	51.4	38.7	37.0	86.4		
基準時間帯	昼間	70	64	69	67	59	47	45	90
平均値・最大値	夜間	65	62	68	64	46	36	35	86

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

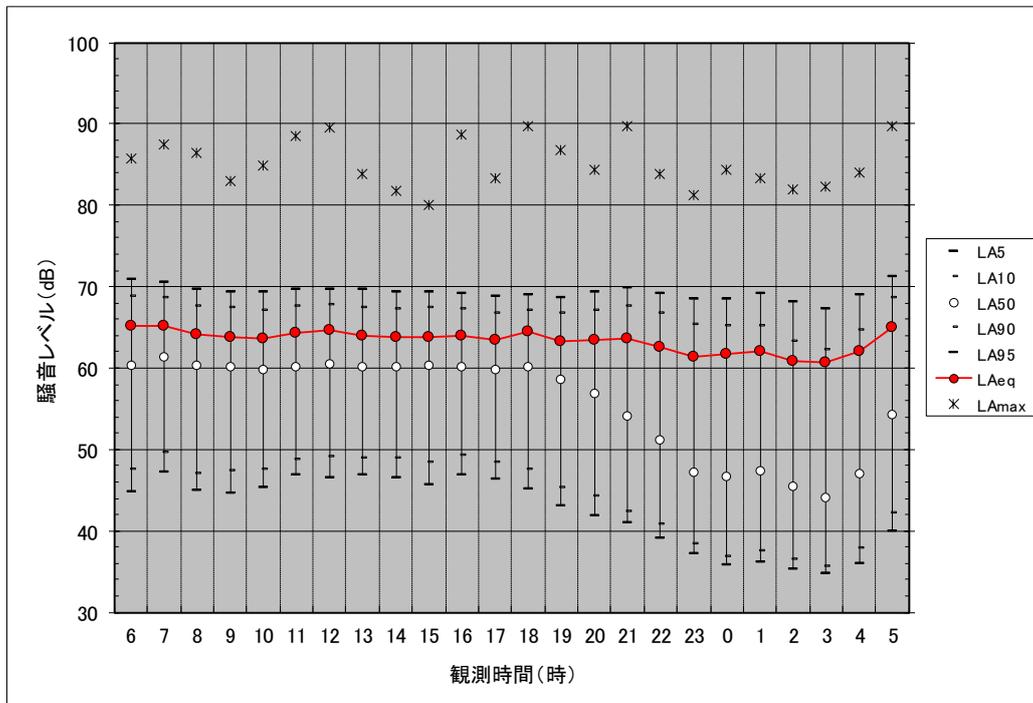
図 4.1(2) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(3) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	65.2	70.9	68.8	60.4	47.5	44.8	85.8	
	7:00~8:00		65.2	70.5	68.6	61.3	49.6	47.2	87.5	
	8:00~9:00		64.1	69.6	67.6	60.3	47.1	44.9	86.5	
	9:00~10:00		63.8	69.4	67.5	60.2	47.3	44.6	83.0	
	10:00~11:00		63.6	69.3	67.1	59.9	47.6	45.3	84.8	
	11:00~12:00		64.3	69.6	67.6	60.1	48.8	46.8	88.5	
	12:00~13:00		64.6	69.7	67.7	60.5	49.1	46.5	89.6	
	13:00~14:00		64.0	69.6	67.5	60.1	49.0	46.9	83.8	
	14:00~15:00		63.8	69.3	67.3	60.2	49.0	46.5	81.8	
	15:00~16:00		63.8	69.4	67.4	60.3	48.4	45.6	80.1	
	16:00~17:00		63.9	69.1	67.2	60.1	49.2	46.8	88.7	
	17:00~18:00		63.5	68.8	66.7	59.8	48.4	46.3	83.4	
	18:00~19:00		64.5	69.0	67.1	60.2	47.5	45.2	89.8	
	19:00~20:00		63.3	68.6	66.8	58.6	45.3	43.1	86.8	
20:00~21:00	63.4	69.3	67.1	56.8	44.3	41.9	84.3			
21:00~22:00	63.7	69.8	67.6	54.1	42.3	40.9	89.8			
夜間	22:00~23:00	65	62.6	69.2	66.7	51.2	40.8	39.1	83.9	
	23:00~0:00		61.4	68.4	65.3	47.2	38.3	37.2	81.3	
	0:00~1:00		61.7	68.5	65.1	46.6	36.9	35.8	84.3	
	1:00~2:00		62.1	69.1	65.1	47.4	37.6	36.1	83.4	
	2:00~3:00		60.8	68.1	63.3	45.5	36.5	35.2	81.9	
	3:00~4:00		60.7	67.2	62.2	44.1	35.7	34.8	82.2	
	4:00~5:00		62.1	68.9	64.7	47.1	37.9	36.0	84.0	
	5:00~6:00		65.0	71.3	68.6	54.3	42.1	40.0	89.7	
基準時間帯 平均値・最大値		昼間	70	64	69	67	60	48	45	90
		夜間	65	62	69	65	48	38	37	90

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

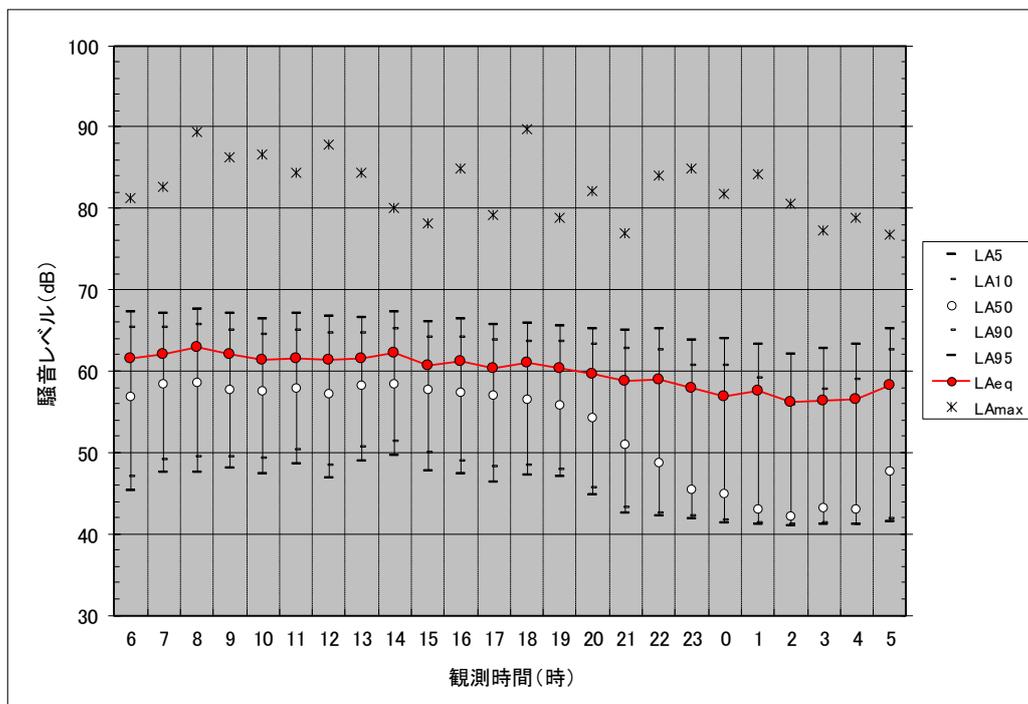
図 4.1(3) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(4) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	61.5	67.3	65.3	56.9	47.0	45.3	81.3
	7:00~8:00		62.1	67.1	65.3	58.5	49.1	47.5	82.6
	8:00~9:00		62.9	67.6	65.7	58.6	49.4	47.6	89.4
	9:00~10:00		62.0	67.0	65.0	57.8	49.4	48.0	86.3
	10:00~11:00		61.4	66.4	64.4	57.5	49.3	47.4	86.6
	11:00~12:00		61.6	67.0	65.0	58.0	50.3	48.6	84.3
	12:00~13:00		61.4	66.8	64.6	57.2	48.4	46.9	87.8
	13:00~14:00		61.6	66.5	64.7	58.3	50.6	49.0	84.4
	14:00~15:00		62.2	67.2	65.2	58.5	51.3	49.6	80.1
	15:00~16:00		60.7	66.1	64.2	57.7	49.9	47.7	78.2
	16:00~17:00		61.2	66.3	64.2	57.4	48.9	47.3	84.9
	17:00~18:00		60.3	65.7	63.8	57.1	48.2	46.3	79.2
	18:00~19:00		61.1	65.9	63.7	56.5	48.4	47.2	89.7
	19:00~20:00		60.3	65.6	63.7	55.9	47.9	47.1	78.9
20:00~21:00	59.6	65.2	63.3	54.3	45.7	44.8	82.1		
21:00~22:00	58.7	65.0	62.8	51.0	43.2	42.6	77.0		
22:00~23:00	59.0	65.1	62.5	48.8	42.5	42.1	84.0		
23:00~0:00	58.0	63.8	60.7	45.4	42.1	41.8	84.8		
0:00~1:00	56.9	63.9	60.7	45.0	41.6	41.4	81.7		
1:00~2:00	57.6	63.3	59.2	43.0	41.3	41.1	84.2		
2:00~3:00	56.2	62.0	55.9	42.2	41.1	41.0	80.5		
3:00~4:00	56.4	62.8	57.8	43.2	41.3	41.1	77.3		
4:00~5:00	56.6	63.3	59.0	43.1	41.2	41.1	78.9		
5:00~6:00	58.3	65.2	62.6	47.8	41.9	41.5	76.7		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	70	61	66	64	57	49	47	90
	夜間	65	58	64	60	45	42	41	85

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

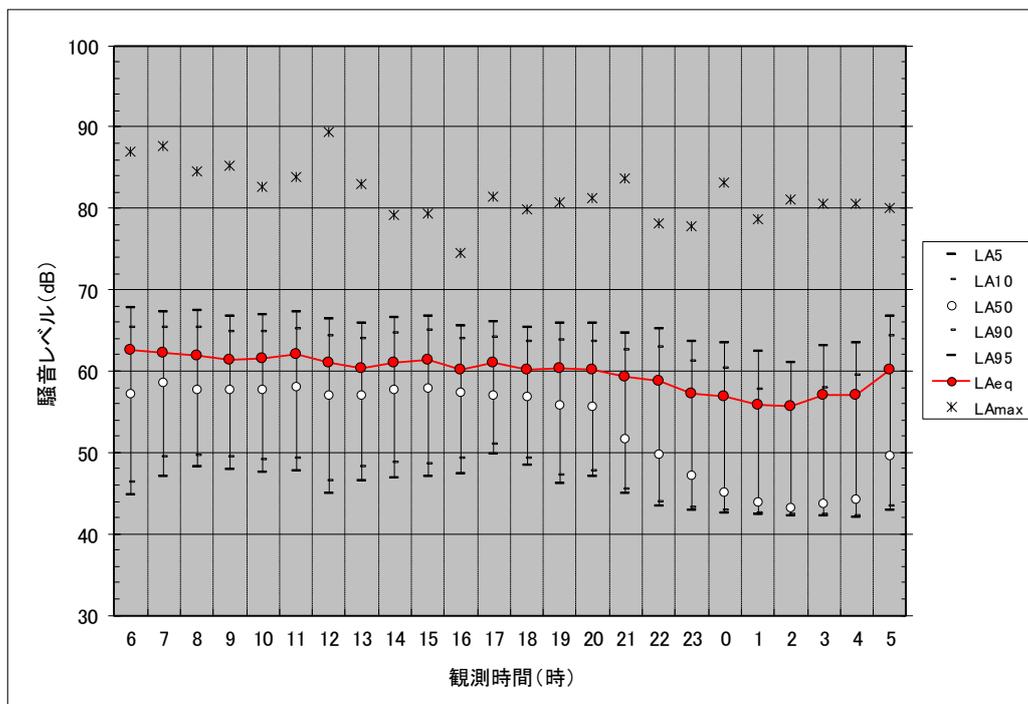
図 4.1(4) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(5) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	62.5	67.7	65.3	57.3	46.3	44.8	86.9
	7:00~8:00		62.2	67.3	65.3	58.6	49.5	47.1	87.6
	8:00~9:00		61.9	67.4	65.4	57.8	49.7	48.2	84.6
	9:00~10:00		61.3	66.7	64.8	57.8	49.5	47.9	85.3
	10:00~11:00		61.6	66.9	64.9	57.7	49.1	47.5	82.7
	11:00~12:00		62.0	67.2	65.2	58.1	49.2	47.7	83.9
	12:00~13:00		61.0	66.3	64.3	57.0	46.5	45.0	89.4
	13:00~14:00		60.4	65.8	63.9	57.1	48.2	46.5	82.9
	14:00~15:00		61.1	66.6	64.6	57.8	48.8	46.9	79.2
	15:00~16:00		61.3	66.8	65.0	58.0	48.6	47.0	79.4
	16:00~17:00		60.2	65.6	63.9	57.4	49.3	47.3	74.5
	17:00~18:00		61.0	66.1	64.1	57.1	51.0	49.8	81.4
	18:00~19:00		60.1	65.4	63.6	56.8	49.2	48.4	79.8
	19:00~20:00		60.3	65.8	63.8	55.8	47.2	46.2	80.8
20:00~21:00	60.2	65.9	63.6	55.6	47.7	47.0	81.2		
21:00~22:00	59.3	64.7	62.6	51.7	45.4	44.9	83.7		
22:00~23:00	58.8	65.1	62.9	49.8	43.9	43.4	78.1		
23:00~0:00	57.2	63.7	61.2	47.2	43.2	42.8	77.8		
0:00~1:00	56.8	63.4	60.4	45.1	42.8	42.6	83.1		
1:00~2:00	55.8	62.4	57.7	43.9	42.6	42.4	78.7		
2:00~3:00	55.6	61.1	55.5	43.3	42.4	42.2	81.1		
3:00~4:00	57.0	63.1	57.9	43.7	42.4	42.2	80.5		
4:00~5:00	57.0	63.5	59.4	44.2	42.2	42.0	80.5		
5:00~6:00	60.2	66.8	64.3	49.7	43.4	42.9	80.1		
基準時間帯	昼間	70	61	66	64	57	48	47	89
平均値・最大値	夜間	65	58	64	60	46	43	43	83

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

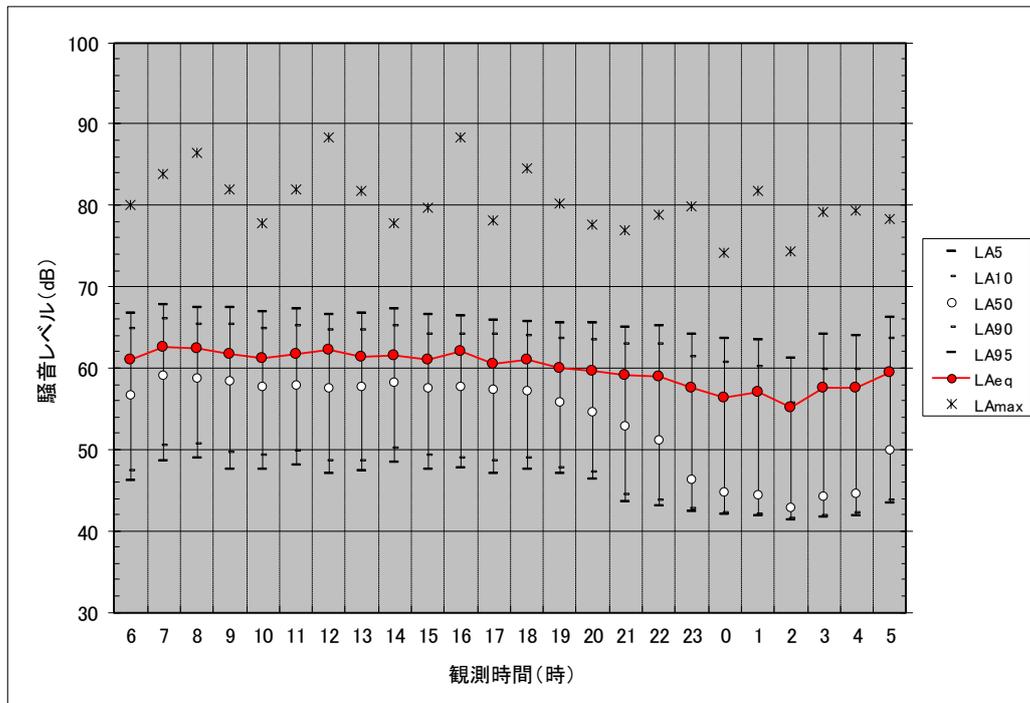
図 4.1(5) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(6) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	61.1	66.8	64.9	56.7	47.3	46.1	80.0
	7:00~8:00		62.6	67.8	66.0	59.1	50.4	48.6	83.9
	8:00~9:00		62.4	67.4	65.3	58.8	50.6	49.0	86.5
	9:00~10:00		61.8	67.4	65.4	58.4	49.6	47.6	82.0
	10:00~11:00		61.2	66.9	64.9	57.7	49.2	47.6	77.8
	11:00~12:00		61.7	67.2	65.1	57.9	49.8	48.0	82.0
	12:00~13:00		62.3	66.6	64.6	57.6	48.5	47.1	88.4
	13:00~14:00		61.3	66.7	64.6	57.7	48.6	47.4	81.7
	14:00~15:00		61.6	67.2	65.1	58.2	50.1	48.4	77.8
	15:00~16:00		61.0	66.5	64.2	57.5	49.3	47.6	79.7
	16:00~17:00		62.0	66.3	64.2	57.8	49.0	47.7	88.3
	17:00~18:00		60.5	65.9	64.1	57.4	48.6	47.0	78.1
	18:00~19:00		61.0	65.7	63.9	57.3	49.0	47.5	84.6
	19:00~20:00		60.0	65.6	63.6	55.9	47.8	47.0	80.2
20:00~21:00	59.7	65.6	63.4	54.6	47.2	46.4	77.6		
21:00~22:00	59.1	65.0	62.9	52.9	44.5	43.5	77.0		
22:00~23:00	58.9	65.1	63.0	51.1	43.7	43.0	78.8		
23:00~0:00	57.5	64.1	61.4	46.3	42.7	42.4	79.9		
0:00~1:00	56.4	63.7	60.6	44.7	42.2	42.0	74.2		
1:00~2:00	57.1	63.5	60.1	44.5	42.0	41.8	81.8		
2:00~3:00	55.1	61.2	55.6	42.8	41.5	41.3	74.4		
3:00~4:00	57.6	64.1	59.8	44.2	41.9	41.7	79.1		
4:00~5:00	57.5	63.9	59.8	44.6	42.2	41.9	79.4		
5:00~6:00	59.5	66.2	63.7	50.0	43.7	43.4	78.3		
基準時間帯	昼間	70	61	67	65	57	49	47	88
平均値・最大値	夜間	65	58	64	61	46	42	42	82

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

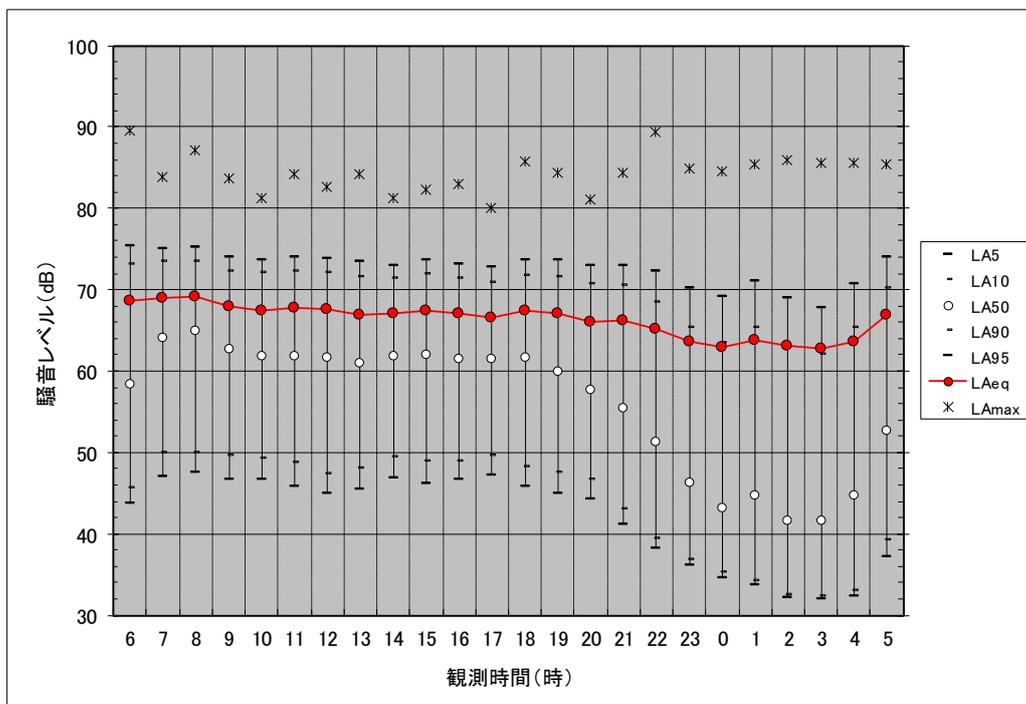
図 4.1(6) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(7) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	68.6	75.3	73.1	58.4	45.6	43.8	89.6	
	7:00~8:00		69.0	75.1	73.4	64.1	50.0	47.0	83.9	
	8:00~9:00		69.2	75.2	73.5	65.0	50.0	47.5	87.1	
	9:00~10:00		67.9	74.0	72.2	62.7	49.7	46.6	83.7	
	10:00~11:00		67.5	73.7	72.1	61.9	49.3	46.7	81.2	
	11:00~12:00		67.8	74.0	72.2	61.9	48.7	45.9	84.1	
	12:00~13:00		67.6	73.9	72.1	61.8	47.4	44.9	82.7	
	13:00~14:00		66.9	73.4	71.6	61.0	48.1	45.4	84.2	
	14:00~15:00		67.0	73.0	71.4	61.9	49.5	46.8	81.3	
	15:00~16:00		67.4	73.6	71.9	62.0	48.9	46.2	82.3	
	16:00~17:00		67.0	73.2	71.4	61.6	49.0	46.7	82.9	
	17:00~18:00		66.6	72.7	70.9	61.6	49.7	47.2	80.1	
	18:00~19:00		67.4	73.6	71.8	61.7	48.3	45.8	85.8	
	19:00~20:00		67.1	73.6	71.5	60.0	47.6	45.0	84.3	
20:00~21:00	66.0	72.9	70.7	57.7	46.6	44.2	81.0			
21:00~22:00	66.2	73.0	70.5	55.5	43.1	41.2	84.4			
夜間	22:00~23:00	65	65.1	72.2	68.4	51.4	39.5	38.2	89.4	
	23:00~0:00		63.6	70.2	65.4	46.3	36.9	36.2	84.8	
	0:00~1:00		62.9	69.1	63.5	43.2	35.2	34.6	84.6	
	1:00~2:00		63.8	71.1	65.4	44.7	34.3	33.7	85.4	
	2:00~3:00		63.1	68.9	62.9	41.7	32.5	32.2	86.0	
	3:00~4:00		62.7	67.8	62.0	41.6	32.4	32.0	85.5	
	4:00~5:00		63.7	70.7	65.3	44.7	33.1	32.4	85.5	
	5:00~6:00		66.9	74.0	70.1	52.7	39.2	37.1	85.4	
基準時間帯		昼間	70	68	74	72	61	48	46	90
平均値・最大値		夜間	65	64	71	65	46	35	35	89

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

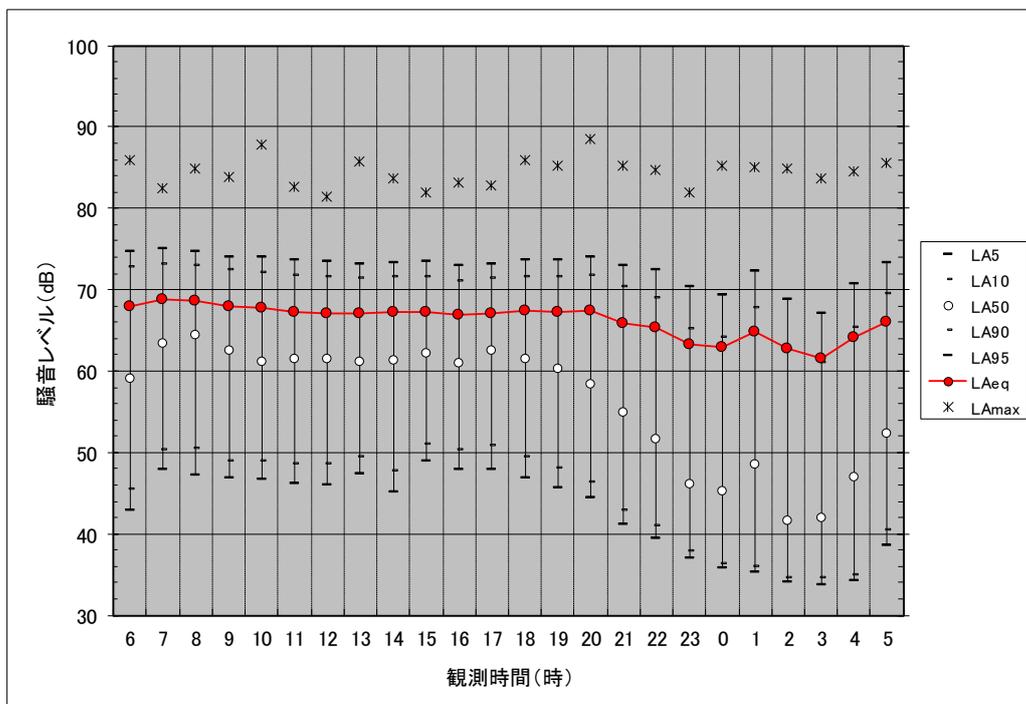
図 4.1(7) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(8) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	67.9	74.6	72.7	59.1	45.5	42.9	86.0	
	7:00~8:00		68.8	75.0	73.2	63.5	50.3	47.9	82.4	
	8:00~9:00		68.7	74.6	73.0	64.4	50.4	47.2	84.8	
	9:00~10:00		68.0	74.0	72.4	62.5	49.0	46.8	83.8	
	10:00~11:00		67.8	74.0	72.1	61.2	49.0	46.7	87.9	
	11:00~12:00		67.2	73.6	71.8	61.5	48.5	46.1	82.7	
	12:00~13:00		67.1	73.4	71.6	61.5	48.6	46.0	81.4	
	13:00~14:00		67.1	73.2	71.4	61.2	49.5	47.4	85.8	
	14:00~15:00		67.2	73.3	71.5	61.3	47.7	45.1	83.6	
	15:00~16:00		67.3	73.4	71.6	62.2	51.0	48.9	82.0	
	16:00~17:00		66.9	72.9	71.1	61.1	50.3	47.9	83.2	
	17:00~18:00		67.1	73.1	71.4	62.6	50.8	47.9	82.8	
	18:00~19:00		67.4	73.6	71.6	61.5	49.4	46.8	85.9	
	19:00~20:00		67.2	73.6	71.5	60.4	48.0	45.7	85.2	
20:00~21:00	67.4	74.0	71.8	58.5	46.4	44.5	88.5			
21:00~22:00	65.8	72.9	70.3	54.9	42.9	41.1	85.3			
夜間	22:00~23:00	65	65.3	72.4	69.0	51.7	41.0	39.5	84.7	
	23:00~0:00		63.2	70.3	65.1	46.2	37.8	37.0	81.9	
	0:00~1:00		63.0	69.4	64.2	45.3	36.3	35.8	85.3	
	1:00~2:00		64.8	72.2	67.7	48.6	36.0	35.3	85.0	
	2:00~3:00		62.8	68.8	62.8	41.7	34.5	34.0	84.9	
	3:00~4:00		61.5	67.1	61.0	42.0	34.6	33.8	83.6	
	4:00~5:00		64.2	70.7	65.4	47.1	34.9	34.2	84.5	
	5:00~6:00		66.1	73.3	69.5	52.4	40.5	38.5	85.5	
基準時間帯		昼間	70	68	74	72	61	49	46	89
平均値・最大値		夜間	65	64	71	66	47	37	36	86

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

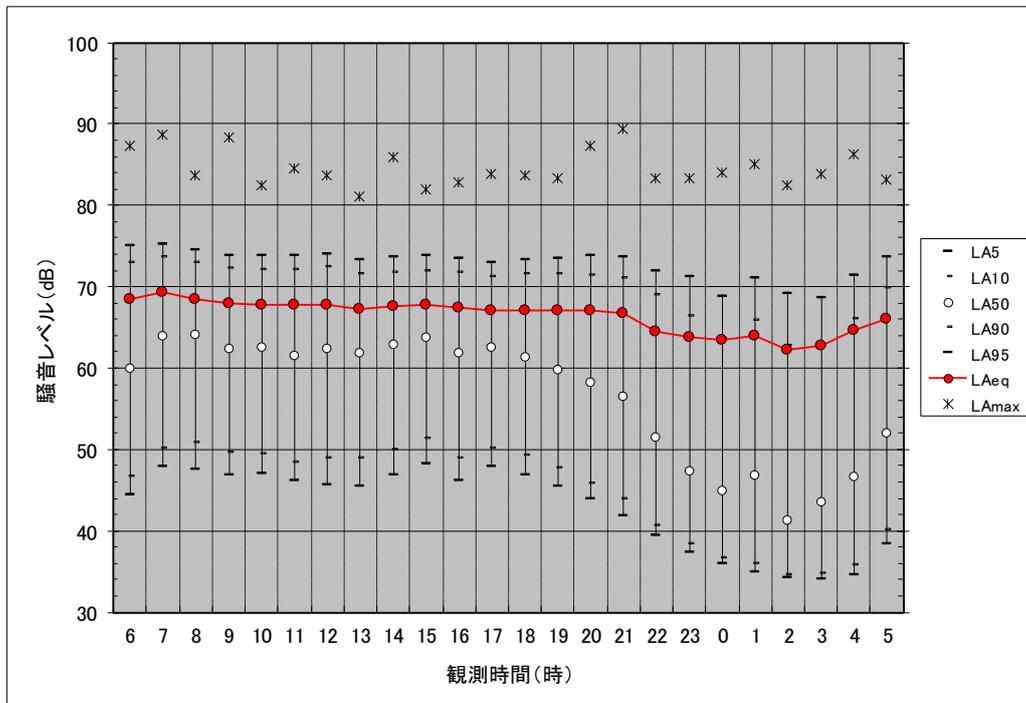
図 4.1(8) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(9) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	68.4	75.0	73.0	60.0	46.6	44.5	87.3
	7:00~8:00		69.3	75.2	73.6	64.0	50.2	47.9	88.7
	8:00~9:00		68.5	74.5	72.9	64.1	50.8	47.5	83.6
	9:00~10:00		67.9	73.9	72.2	62.4	49.6	46.8	88.4
	10:00~11:00		67.7	73.8	72.1	62.5	49.5	47.0	82.4
	11:00~12:00		67.7	73.9	72.1	61.6	48.4	46.1	84.6
	12:00~13:00		67.8	74.0	72.4	62.4	49.0	45.7	83.6
	13:00~14:00		67.2	73.3	71.5	61.9	48.9	45.5	81.1
	14:00~15:00		67.6	73.6	71.8	62.9	49.9	46.9	86.0
	15:00~16:00		67.7	73.8	72.0	63.8	51.3	48.2	82.0
	16:00~17:00		67.4	73.5	71.7	61.9	49.0	46.2	82.8
	17:00~18:00		67.1	72.9	71.2	62.5	50.2	47.9	83.9
	18:00~19:00		67.1	73.3	71.5	61.4	49.2	46.9	83.6
	19:00~20:00		67.0	73.5	71.5	59.9	47.7	45.5	83.3
20:00~21:00	67.0	73.8	71.4	58.2	45.9	44.0	87.3		
21:00~22:00	66.8	73.6	71.1	56.6	43.9	41.9	89.4		
夜間	22:00~23:00	65	64.5	72.0	68.9	51.6	40.6	39.5	83.3
	23:00~0:00		63.8	71.3	66.4	47.4	38.3	37.4	83.4
	0:00~1:00		63.4	68.8	63.7	44.9	36.7	35.9	84.0
	1:00~2:00		64.0	71.0	65.8	46.8	35.9	35.0	85.1
	2:00~3:00		62.2	69.1	62.8	41.4	34.6	34.2	82.5
	3:00~4:00		62.8	68.7	62.6	43.6	34.7	34.1	83.8
	4:00~5:00		64.6	71.4	66.1	46.6	35.8	34.5	86.2
	5:00~6:00		66.1	73.7	69.8	52.0	40.1	38.4	83.1
	基準時間帯 平均値・最大値		昼間	70	68	74	72	62	49
	夜間	65	64	71	66	47	37	36	86

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

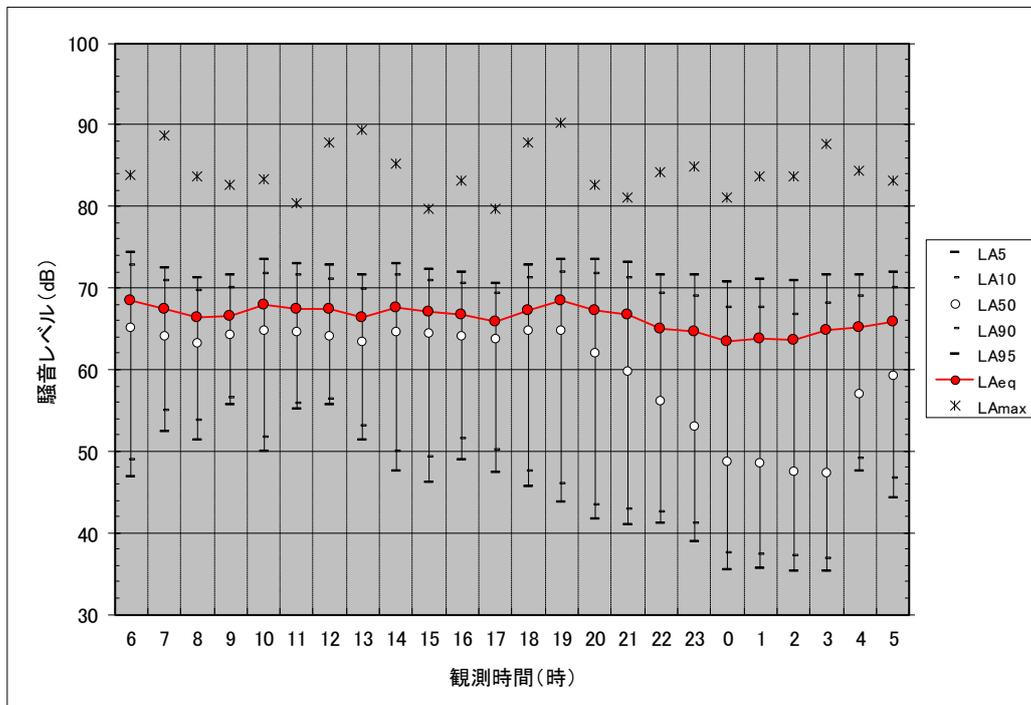
図 4.1(9) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(10) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	68.5	74.3	72.7	65.1	48.9	46.8	83.8	
	7:00~8:00		67.5	72.4	70.8	64.1	54.9	52.3	88.6	
	8:00~9:00		66.4	71.3	69.6	63.3	53.7	51.4	83.6	
	9:00~10:00		66.5	71.6	70.0	64.3	56.6	55.6	82.6	
	10:00~11:00		68.0	73.4	71.8	64.9	51.7	50.0	83.4	
	11:00~12:00		67.5	73.0	71.5	64.7	55.9	55.2	80.4	
	12:00~13:00		67.4	72.8	71.1	64.1	56.4	55.6	87.9	
	13:00~14:00		66.4	71.5	69.9	63.4	53.1	51.4	89.3	
	14:00~15:00		67.6	72.9	71.6	64.6	49.9	47.5	85.2	
	15:00~16:00		67.0	72.2	70.8	64.4	49.3	46.2	79.7	
	16:00~17:00		66.8	72.0	70.5	64.2	51.5	49.0	83.1	
	17:00~18:00		65.8	70.6	69.4	63.8	50.1	47.4	79.7	
	18:00~19:00		67.3	72.7	71.3	64.9	47.6	45.6	87.9	
	19:00~20:00		68.4	73.5	72.0	64.8	46.0	43.8	90.3	
20:00~21:00	67.3	73.4	71.7	62.1	43.4	41.7	82.7			
21:00~22:00	66.7	73.1	71.3	59.8	42.8	40.9	81.1			
夜間	22:00~23:00	65	65.0	71.5	69.3	56.2	42.6	41.1	84.2	
	23:00~0:00		64.7	71.5	69.0	53.1	41.1	38.9	84.9	
	0:00~1:00		63.4	70.7	67.6	48.7	37.5	35.5	81.1	
	1:00~2:00		63.8	71.0	67.6	48.6	37.3	35.6	83.6	
	2:00~3:00		63.7	70.8	66.7	47.5	37.1	35.2	83.7	
	3:00~4:00		64.8	71.5	68.1	47.3	36.9	35.3	87.6	
	4:00~5:00		65.1	71.6	68.9	57.1	49.1	47.5	84.4	
	5:00~6:00		65.8	72.0	70.0	59.3	46.6	44.2	83.1	
基準時間帯		昼間	70	67	73	71	64	51	49	90
平均値・最大値		夜間	65	65	71	68	52	41	39	88

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

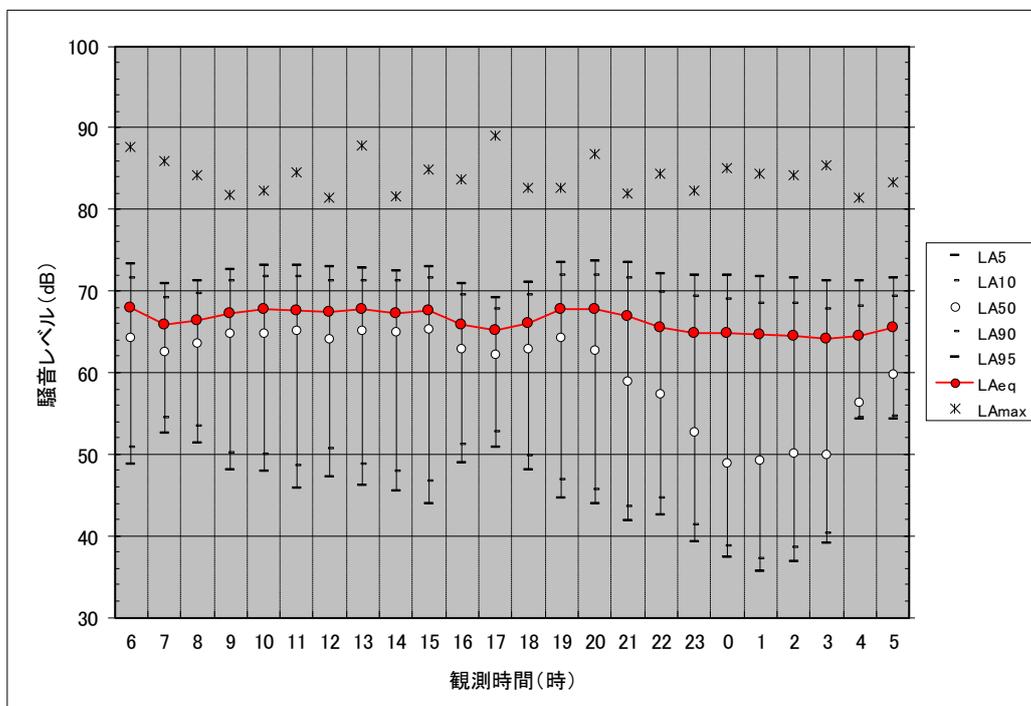
図 4.1(10) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(11) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	67.9	73.3	71.6	64.3	50.8	48.8	87.6	
	7:00~8:00		65.8	70.9	69.1	62.6	54.4	52.5	85.9	
	8:00~9:00		66.3	71.3	69.7	63.6	53.4	51.3	84.2	
	9:00~10:00		67.3	72.6	71.2	64.8	50.2	48.0	81.7	
	10:00~11:00		67.8	73.2	71.8	64.8	50.0	47.9	82.3	
	11:00~12:00		67.6	73.2	71.7	65.1	48.5	45.8	84.5	
	12:00~13:00		67.4	72.9	71.3	64.2	50.6	47.2	81.4	
	13:00~14:00		67.8	72.7	71.3	65.2	48.8	46.1	87.8	
	14:00~15:00		67.3	72.4	71.2	65.0	47.9	45.4	81.6	
	15:00~16:00		67.6	73.0	71.6	65.3	46.7	44.0	84.9	
	16:00~17:00		65.8	70.8	69.5	63.0	51.2	49.0	83.7	
	17:00~18:00		65.2	69.2	67.8	62.3	52.8	50.8	89.1	
	18:00~19:00		66.0	71.1	69.5	63.0	49.8	48.1	82.6	
	19:00~20:00		67.7	73.4	71.9	64.3	46.8	44.6	82.6	
20:00~21:00	67.8	73.6	71.9	62.8	45.6	43.9	86.8			
21:00~22:00	66.9	73.5	71.5	59.0	43.5	41.8	82.0			
夜間	22:00~23:00	65	65.6	72.1	69.9	57.4	44.6	42.6	84.4	
	23:00~0:00		64.9	72.0	69.3	52.8	41.3	39.3	82.3	
	0:00~1:00		64.8	71.9	69.0	48.9	38.7	37.3	85.1	
	1:00~2:00		64.6	71.8	68.4	49.3	37.1	35.6	84.3	
	2:00~3:00		64.5	71.6	68.4	50.2	38.5	36.9	84.1	
	3:00~4:00		64.1	71.3	67.8	49.9	40.2	39.1	85.4	
	4:00~5:00		64.5	71.2	68.1	56.4	54.5	54.2	81.5	
	5:00~6:00		65.5	71.6	69.4	59.9	54.7	54.3	83.3	
基準時間帯 平均値・最大値		昼間	70	67	72	71	64	49	47	89
		夜間	65	65	72	69	53	44	42	85

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

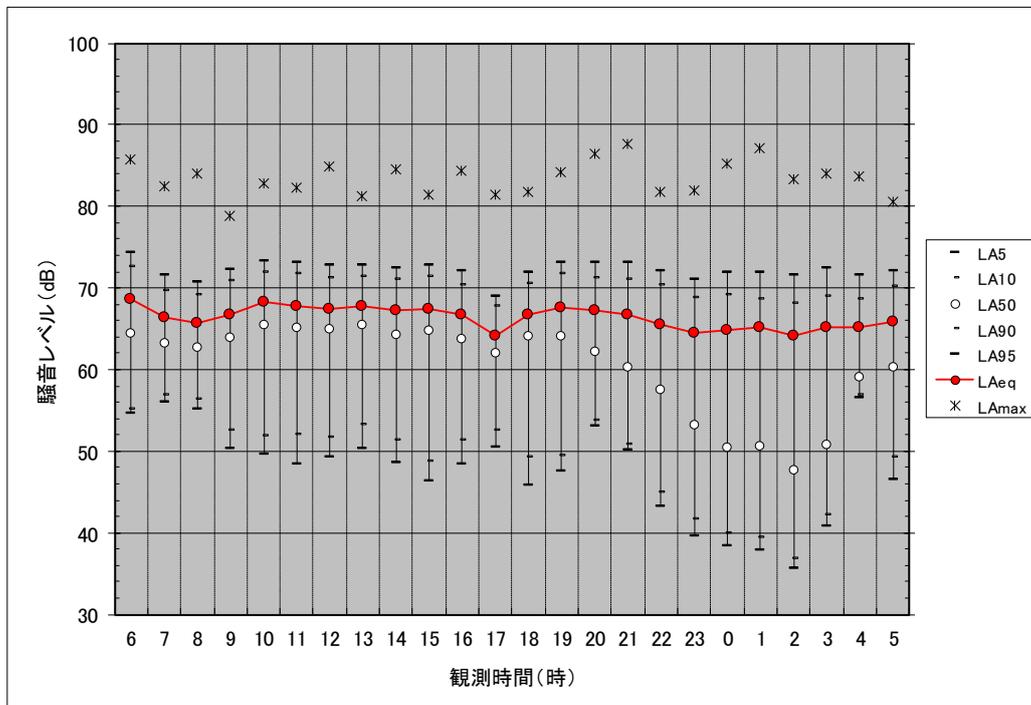
図 4.1(11) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(12) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	68.6	74.3	72.6	64.5	55.2	54.6	85.7	
	7:00~8:00		66.3	71.6	69.7	63.2	56.8	56.0	82.4	
	8:00~9:00		65.7	70.7	69.1	62.8	56.3	55.2	84.0	
	9:00~10:00		66.8	72.3	70.8	63.9	52.6	50.3	78.8	
	10:00~11:00		68.3	73.3	72.0	65.6	51.8	49.7	82.8	
	11:00~12:00		67.8	73.1	71.7	65.2	52.0	48.4	82.2	
	12:00~13:00		67.5	72.7	71.2	65.0	51.7	49.3	84.8	
	13:00~14:00		67.8	72.7	71.4	65.6	53.3	50.3	81.3	
	14:00~15:00		67.2	72.4	71.0	64.3	51.4	48.6	84.6	
	15:00~16:00		67.5	72.7	71.4	64.9	48.8	46.4	81.4	
	16:00~17:00		66.7	72.1	70.4	63.8	51.3	48.4	84.3	
	17:00~18:00		64.2	69.0	67.7	62.0	52.5	50.5	81.4	
	18:00~19:00		66.8	72.0	70.6	64.2	49.2	45.9	81.7	
	19:00~20:00		67.6	73.1	71.8	64.2	49.4	47.5	84.2	
20:00~21:00	67.2	73.1	71.3	62.3	53.8	53.1	86.5			
21:00~22:00	66.7	73.1	71.1	60.3	50.8	50.1	87.7			
夜間	22:00~23:00	65	65.6	72.1	70.3	57.6	44.9	43.3	81.8	
	23:00~0:00		64.4	71.1	68.8	53.3	41.7	39.6	81.9	
	0:00~1:00		64.8	71.9	69.1	50.4	40.0	38.4	85.3	
	1:00~2:00		65.1	72.0	68.7	50.6	39.4	37.9	87.1	
	2:00~3:00		64.1	71.5	68.1	47.8	36.8	35.7	83.4	
	3:00~4:00		65.2	72.4	69.0	50.9	42.1	40.8	84.0	
	4:00~5:00		65.2	71.5	68.7	59.2	56.9	56.6	83.7	
	5:00~6:00		65.9	72.1	70.2	60.4	49.3	46.5	80.5	
基準時間帯 平均値・最大値		昼間	70	67	72	71	64	52	50	88
		夜間	65	65	72	69	54	44	42	87

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

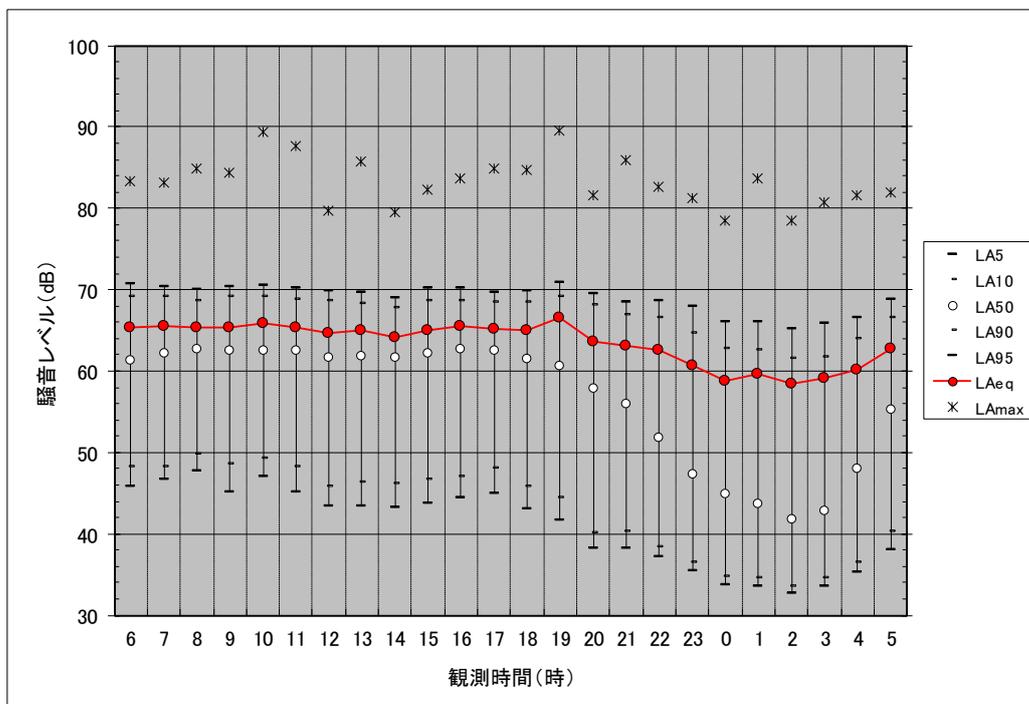
図 4.1(12) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(13) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	65.3	70.7	69.1	61.4	48.2	45.9	83.4
	7:00~8:00		65.6	70.4	69.2	62.3	48.3	46.6	83.2
	8:00~9:00		65.4	70.0	68.7	62.8	49.8	47.7	84.8
	9:00~10:00		65.3	70.4	69.1	62.5	48.6	45.1	84.3
	10:00~11:00		65.9	70.5	69.1	62.5	49.2	47.1	89.4
	11:00~12:00		65.3	70.1	68.8	62.5	48.3	45.2	87.6
	12:00~13:00		64.6	69.9	68.6	61.8	45.9	43.4	79.7
	13:00~14:00		65.0	69.6	68.3	61.9	46.3	43.4	85.8
	14:00~15:00		64.1	69.0	67.7	61.7	46.2	43.3	79.5
	15:00~16:00		65.0	70.1	68.7	62.2	46.6	43.7	82.2
	16:00~17:00		65.5	70.2	68.7	62.8	47.0	44.5	83.7
	17:00~18:00		65.2	69.7	68.5	62.5	48.1	44.9	84.8
	18:00~19:00		65.0	69.8	68.5	61.6	45.8	43.0	84.7
	19:00~20:00		66.6	70.8	69.1	60.7	44.5	41.6	89.6
20:00~21:00	63.6	69.5	68.1	58.0	40.1	38.2	81.6		
21:00~22:00	63.1	68.5	66.9	56.0	40.2	38.2	86.0		
22:00~23:00	62.5	68.7	66.6	51.9	38.4	37.1	82.7		
23:00~0:00	60.7	67.9	64.6	47.4	36.4	35.5	81.2		
0:00~1:00	58.8	66.0	62.8	44.9	34.8	33.7	78.5		
1:00~2:00	59.6	66.1	62.5	43.8	34.5	33.6	83.6		
2:00~3:00	58.4	65.2	61.5	41.9	33.5	32.7	78.5		
3:00~4:00	59.2	65.9	61.8	42.8	34.5	33.6	80.8		
4:00~5:00	60.2	66.6	63.9	48.0	36.4	35.3	81.6		
5:00~6:00	62.7	68.8	66.6	55.3	40.2	38.1	81.9		
基準時間帯	昼間	70	65	70	69	61	46	44	90
平均値・最大値	夜間	65	61	67	64	47	36	35	84

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

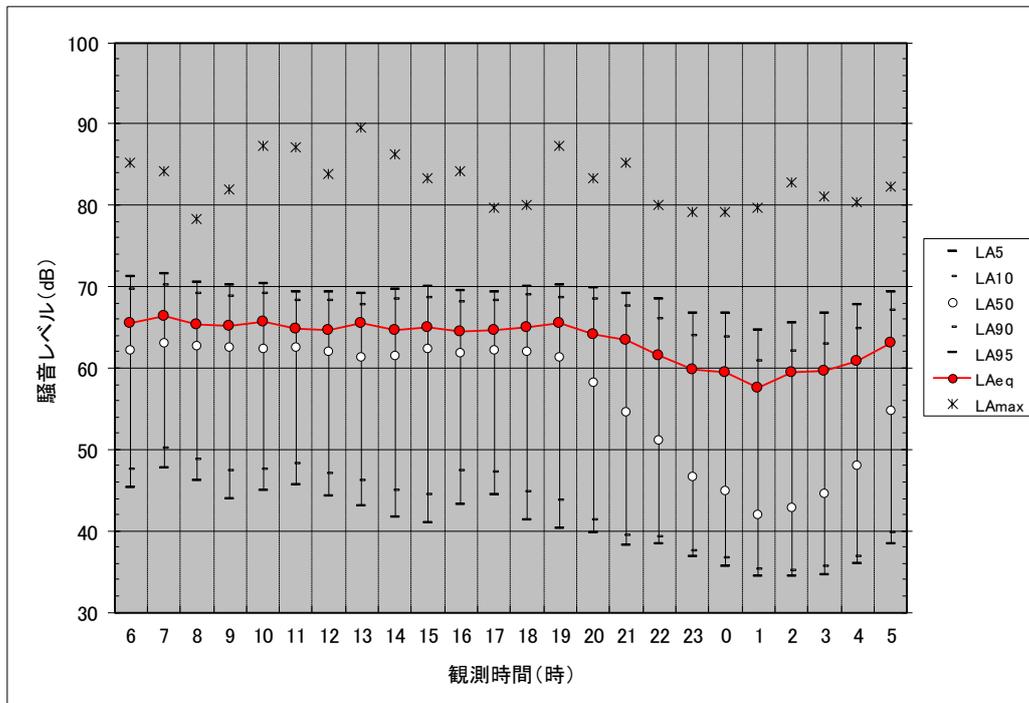
図 4.1(13) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(14) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	65.6	71.3	69.7	62.2	47.6	45.3	85.2	
	7:00~8:00		66.4	71.5	70.1	63.1	50.1	47.7	84.2	
	8:00~9:00		65.3	70.5	69.1	62.7	48.7	46.2	78.3	
	9:00~10:00		65.2	70.2	68.8	62.5	47.3	43.9	81.9	
	10:00~11:00		65.7	70.4	69.1	62.4	47.5	44.9	87.3	
	11:00~12:00		64.9	69.4	68.3	62.6	48.2	45.7	87.2	
	12:00~13:00		64.6	69.4	68.2	62.0	47.0	44.2	83.8	
	13:00~14:00		65.5	69.2	67.7	61.3	46.1	43.1	89.5	
	14:00~15:00		64.7	69.6	68.4	61.6	44.9	41.7	86.2	
	15:00~16:00		65.0	70.0	68.7	62.4	44.5	41.0	83.3	
	16:00~17:00		64.5	69.5	68.1	61.9	47.3	43.2	84.2	
	17:00~18:00		64.6	69.3	68.2	62.2	47.2	44.5	79.7	
	18:00~19:00		65.0	70.0	68.9	62.0	44.8	41.4	80.0	
	19:00~20:00		65.5	70.2	68.7	61.3	43.7	40.2	87.3	
20:00~21:00	64.1	69.8	68.4	58.3	41.4	39.8	83.3			
21:00~22:00	63.4	69.1	67.6	54.6	39.4	38.2	85.2			
22:00~23:00	61.6	68.5	66.1	51.2	39.2	38.3	80.1			
23:00~0:00	59.8	66.7	63.9	46.6	37.5	36.8	79.2			
0:00~1:00	59.5	66.8	63.8	45.0	36.6	35.6	79.1			
1:00~2:00	57.6	64.6	60.8	42.0	35.2	34.4	79.7			
2:00~3:00	59.5	65.5	62.1	42.8	35.1	34.4	82.8			
3:00~4:00	59.6	66.8	62.9	44.6	35.6	34.5	81.0			
4:00~5:00	60.9	67.8	64.8	48.0	36.9	36.0	80.4			
5:00~6:00	63.1	69.3	67.0	54.8	39.8	38.3	82.2			
基準時間帯		昼間	70	65	70	69	61	46	43	90
平均値・最大値		夜間	65	61	67	64	47	37	36	83

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

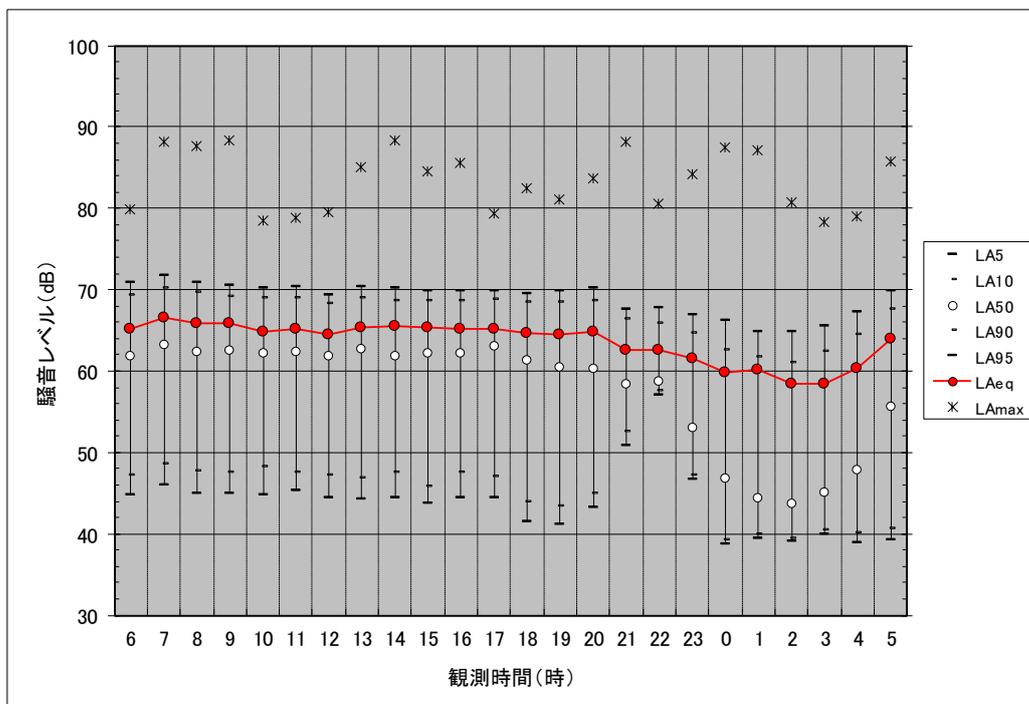
図 4.1(14) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(15) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	65.2	70.9	69.3	61.9	47.2	44.8	79.9	
	7:00~8:00		66.5	71.7	70.1	63.2	48.6	46.0	88.1	
	8:00~9:00		65.9	70.9	69.6	62.4	47.8	45.0	87.6	
	9:00~10:00		65.8	70.5	69.2	62.6	47.5	45.0	88.4	
	10:00~11:00		64.9	70.1	68.9	62.2	48.2	44.7	78.4	
	11:00~12:00		65.1	70.3	69.0	62.4	47.6	45.3	78.8	
	12:00~13:00		64.4	69.3	68.3	61.9	47.2	44.4	79.6	
	13:00~14:00		65.4	70.3	68.9	62.7	46.9	44.2	85.1	
	14:00~15:00		65.5	70.2	68.7	61.9	47.5	44.4	88.3	
	15:00~16:00		65.4	69.9	68.7	62.2	45.9	43.8	84.5	
	16:00~17:00		65.1	69.9	68.7	62.3	47.5	44.5	85.5	
	17:00~18:00		65.2	69.9	68.8	63.1	47.0	44.4	79.3	
	18:00~19:00		64.7	69.5	68.4	61.4	44.0	41.5	82.4	
	19:00~20:00		64.4	69.8	68.5	60.5	43.4	41.1	81.0	
20:00~21:00	64.9	70.1	68.6	60.4	44.9	43.2	83.6			
21:00~22:00	62.6	67.6	66.3	58.4	52.5	50.9	88.1			
22:00~23:00	62.6	67.7	65.8	58.7	57.5	57.1	80.6			
23:00~0:00	61.6	66.9	64.6	53.1	47.2	46.7	84.1			
0:00~1:00	59.9	66.2	62.6	46.8	39.3	38.7	87.5			
1:00~2:00	60.2	64.8	61.7	44.5	40.0	39.4	87.2			
2:00~3:00	58.4	64.9	61.0	43.7	39.5	39.1	80.8			
3:00~4:00	58.5	65.6	62.4	45.1	40.4	40.0	78.3			
4:00~5:00	60.4	67.3	64.4	47.9	40.1	38.9	79.0			
5:00~6:00	63.9	69.8	67.6	55.6	40.7	39.3	85.7			
基準時間帯		昼間	70	65	70	69	62	47	45	88
平均値・最大値		夜間	65	61	67	64	49	43	42	88

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

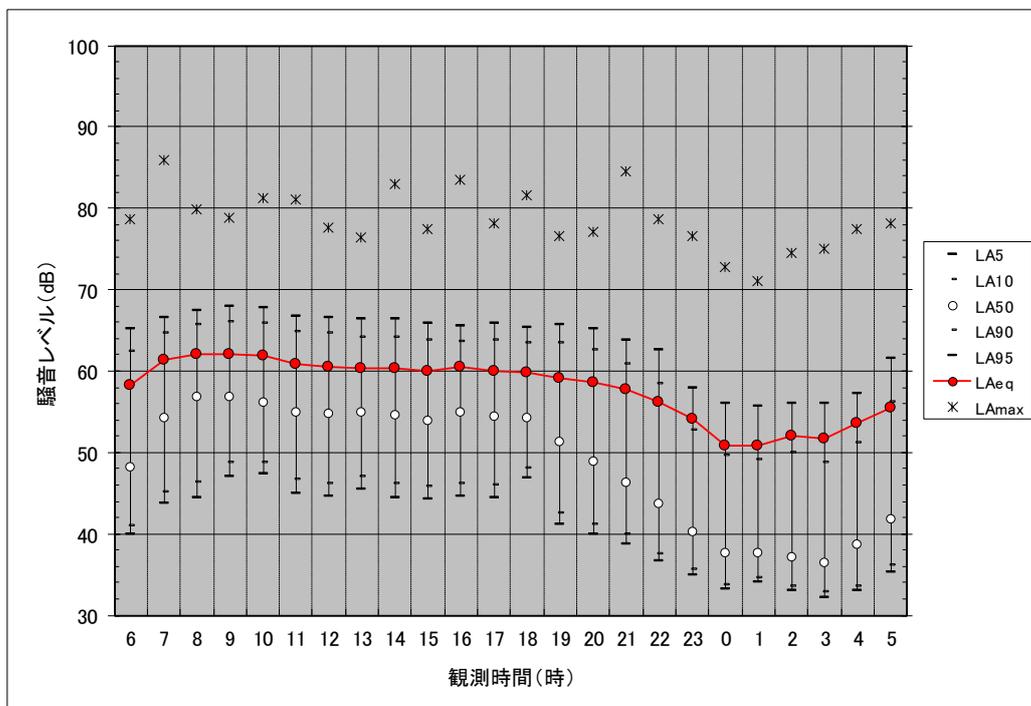
図 4.1(15) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(16) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}
昼間	6:00~7:00	70	58.2	65.1	62.4	48.2	40.9	40.0	78.6
	7:00~8:00		61.3	66.6	64.6	54.3	45.2	43.7	85.9
	8:00~9:00		62.0	67.4	65.7	56.8	46.4	44.5	79.8
	9:00~10:00		62.1	67.9	66.0	56.9	48.7	47.1	78.8
	10:00~11:00		61.9	67.8	65.8	56.2	48.7	47.4	81.2
	11:00~12:00		60.9	66.7	64.8	55.0	46.6	45.0	81.0
	12:00~13:00		60.5	66.6	64.6	54.8	46.1	44.6	77.7
	13:00~14:00		60.3	66.3	64.2	54.9	47.1	45.5	76.4
	14:00~15:00		60.4	66.3	64.2	54.7	46.1	44.4	82.9
	15:00~16:00		60.0	65.8	63.8	54.0	45.8	44.2	77.5
	16:00~17:00		60.5	65.5	63.7	54.9	46.2	44.6	83.5
	17:00~18:00		60.0	65.8	63.8	54.4	46.0	44.5	78.2
	18:00~19:00		59.9	65.3	63.5	54.2	48.1	46.9	81.6
	19:00~20:00		59.1	65.7	63.4	51.3	42.6	41.1	76.6
20:00~21:00	58.6	65.2	62.5	49.0	41.2	39.9	77.1		
21:00~22:00	57.8	63.8	60.9	46.3	39.9	38.8	84.5		
22:00~23:00	56.2	62.5	58.5	43.8	37.6	36.6	78.7		
23:00~0:00	54.1	58.0	52.8	40.2	35.6	35.0	76.6		
0:00~1:00	50.9	56.0	49.6	37.7	33.8	33.2	72.7		
1:00~2:00	50.8	55.7	49.1	37.7	34.5	34.0	71.0		
2:00~3:00	52.0	56.0	50.0	37.1	33.5	33.0	74.5		
3:00~4:00	51.7	56.0	48.8	36.5	32.8	32.1	75.1		
4:00~5:00	53.6	57.2	51.1	38.8	33.5	33.0	77.4		
5:00~6:00	55.5	61.6	56.2	41.8	36.1	35.3	78.1		
基準時間帯	昼間	70	60	66	64	53	45	44	86
平均値・最大値	夜間	65	54	58	52	39	35	34	79

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

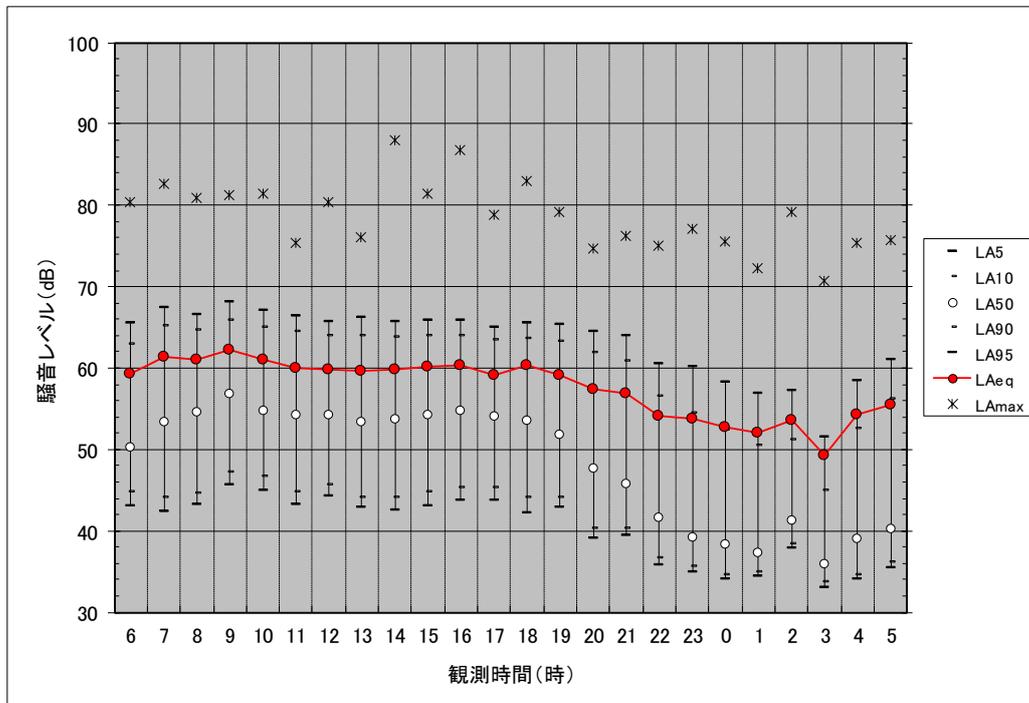
図 4.1(16) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(17) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	59.3	65.6	62.9	50.3	44.7	43.0	80.4	
	7:00~8:00		61.3	67.4	65.1	53.4	44.1	42.4	82.6	
	8:00~9:00		61.0	66.6	64.7	54.6	44.6	43.2	80.9	
	9:00~10:00		62.2	68.1	65.9	56.8	47.2	45.6	81.2	
	10:00~11:00		61.0	67.1	65.0	54.8	46.6	45.0	81.5	
	11:00~12:00		60.0	66.3	64.4	54.2	44.8	43.2	75.4	
	12:00~13:00		59.9	65.7	63.9	54.2	45.7	44.2	80.4	
	13:00~14:00		59.7	66.2	64.0	53.5	44.1	42.9	76.0	
	14:00~15:00		59.9	65.7	63.8	53.7	44.1	42.6	88.0	
	15:00~16:00		60.1	65.9	63.9	54.3	44.8	43.0	81.4	
	16:00~17:00		60.3	65.9	63.9	54.8	45.3	43.7	86.8	
	17:00~18:00		59.2	65.0	63.4	54.1	45.3	43.8	78.9	
	18:00~19:00		60.3	65.5	63.6	53.6	44.1	42.2	82.9	
	19:00~20:00		59.2	65.4	63.2	51.8	44.1	42.8	79.1	
20:00~21:00	57.4	64.4	61.9	47.7	40.3	39.1	74.7			
21:00~22:00	56.8	63.9	60.9	45.8	40.2	39.4	76.3			
夜間	22:00~23:00	65	54.1	60.5	56.5	41.6	36.6	35.8	75.1	
	23:00~0:00		53.7	60.1	54.4	39.2	35.6	35.0	77.1	
	0:00~1:00		52.8	58.3	52.3	38.4	34.5	34.0	75.6	
	1:00~2:00		52.1	56.8	50.5	37.3	34.9	34.4	72.3	
	2:00~3:00		53.6	57.3	51.2	41.3	38.3	37.9	79.2	
	3:00~4:00		49.2	51.5	45.0	35.9	33.7	33.1	70.7	
	4:00~5:00		54.2	58.4	52.6	39.1	34.5	34.1	75.4	
	5:00~6:00		55.5	61.0	56.2	40.3	36.1	35.4	75.7	
基準時間帯		昼間	70	60	66	64	53	44	43	88
平均値・最大値		夜間	65	54	58	52	39	36	35	79

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月17日(水)6:00~11月18日(木)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

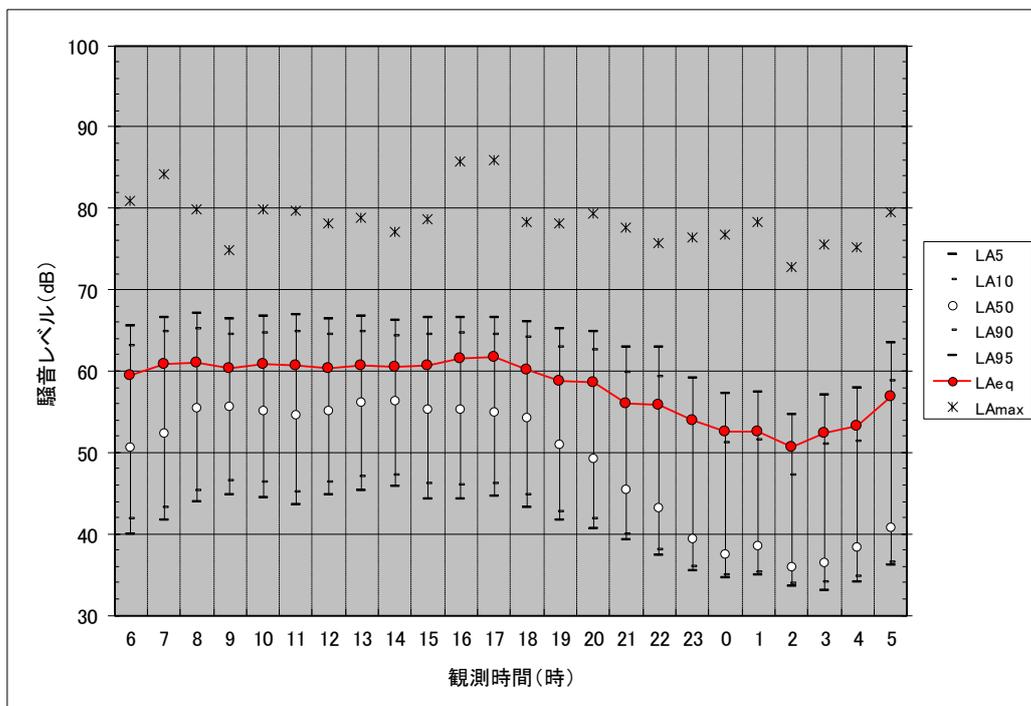
図 4.1(17) 観測時間別の騒音レベル調査結果

表 4.3(18) 観測時間別の騒音レベル調査結果

地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	等価騒音レベル (dB)	時間率騒音レベル (dB)					騒音レベルの最大値 (dB)	
			L _{Aeq}	L _{A5}	L _{A10}	L _{A50}	L _{A90}	L _{A95}	L _{Amax}	
昼間	6:00~7:00	70	59.4	65.6	63.1	50.6	41.9	39.9	80.9	
	7:00~8:00		60.9	66.6	64.8	52.4	43.2	41.7	84.1	
	8:00~9:00		61.0	67.1	65.1	55.5	45.3	43.9	79.8	
	9:00~10:00		60.3	66.3	64.5	55.6	46.5	44.7	74.8	
	10:00~11:00		60.9	66.8	64.7	55.2	46.3	44.5	79.9	
	11:00~12:00		60.7	66.9	64.9	54.6	45.1	43.5	79.7	
	12:00~13:00		60.4	66.4	64.5	55.2	46.4	44.7	78.1	
	13:00~14:00		60.7	66.7	64.9	56.1	47.1	45.3	78.8	
	14:00~15:00		60.5	66.2	64.3	56.4	47.2	45.9	77.1	
	15:00~16:00		60.6	66.5	64.5	55.4	46.1	44.3	78.6	
	16:00~17:00		61.5	66.5	64.7	55.4	46.0	44.3	85.8	
	17:00~18:00		61.8	66.5	64.5	55.0	46.1	44.6	86.0	
	18:00~19:00		60.2	66.1	64.2	54.3	44.7	43.2	78.3	
	19:00~20:00		58.7	65.1	63.0	51.0	42.7	41.6	78.1	
20:00~21:00	58.6	64.9	62.6	49.3	41.8	40.7	79.4			
21:00~22:00	56.0	63.0	59.8	45.4	39.9	39.2	77.6			
夜間	22:00~23:00	65	55.9	63.0	59.3	43.3	38.1	37.4	75.8	
	23:00~0:00		54.0	59.2	54.0	39.5	35.9	35.4	76.4	
	0:00~1:00		52.6	57.2	51.2	37.5	34.9	34.5	76.8	
	1:00~2:00		52.6	57.4	51.5	38.6	35.3	34.9	78.3	
	2:00~3:00		50.7	54.6	47.2	36.0	33.9	33.5	72.8	
	3:00~4:00		52.4	57.1	51.0	36.4	34.1	33.1	75.6	
	4:00~5:00		53.2	58.0	51.3	38.3	34.7	34.0	75.2	
	5:00~6:00		56.8	63.4	58.8	40.8	36.5	36.1	79.5	
基準時間帯		昼間	70	60	66	64	54	45	43	86
平均値・最大値		夜間	65	54	59	53	39	35	35	80

※ 基準時間帯平均値は、等価騒音レベルはエネルギー平均値、時間率騒音レベルは算術平均値。



地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月18日(木)6:00~11月19日(金)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

図 4.1(18) 観測時間別の騒音レベル調査結果

4.2 振動測定結果

振動レベルは、1 時間あたり 6 回実施した結果の中から、除外すべき振動の影響を受けていると思われるデータを除外した。

振動レベル調査結果を表 4.4、過年度調査結果との比較を表 4.5、観測時間別の振動レベル調査結果を表 4.6(1)～(6)および図 4.2(1)～(6)に示す。また、実測時間別の振動レベル調査結果を資料編に示す。

昼間、夜間の時間区分ともに、振動レベルが最も大きかったのは地点 3 恋ヶ窪新田三鷹線であり、昼間が 48dB、夜間が 42dB であった。

要請限度達成状況は、調査を実施した全 6 地点が昼間、夜間ともに要請限度を達成した。

表 4.4 振動レベルの調査結果

調査日：令和3年11月16日(火)6時～11月17日(水)6時

地点 番号	路線名	調査地点	時間 区分	時間率振動レベル L ₁₀ (dB)			
				調査結果	令和2年度 調査結果	要請限度	
						基準値	適合状況
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	昼間	41	42	65	○
			夜間	37	38	60	○
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	昼間	40	47	65	○
			夜間	33	41	60	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	昼間	48	47	65	○
			夜間	42	41	60	○
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	昼間	43	43	65	○
			夜間	39	40	60	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	昼間	45	44	65	○
			夜間	38	38	60	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	昼間	38	40	65	○
			夜間	29	32	60	○

※ 昼間は8:00～19:00、夜間は19:00～8:00

※※ 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

前年度調査との比較については、地点 1 杉並あきる野線では昼間、夜間ともに 1dB減少、地点 2 府中清瀬線では昼間で 7dB減少、夜間で 8dB減少、地点 3 恋ヶ窪新田三鷹線では、昼間、夜間ともに 1dB増加、地点 4 府中小平線では、夜間で 1dB減少、地点 5 新宿国立線では昼間で 1dB増加、地点 6 府中小金井線では昼間で 2dB減少、夜間で 3dB減少した。

表 4.5 過年度調査との比較

地点番号	路線名	調査地点	年度	振動レベル L10 (dB)		過年度調査との比較		要請限度適合状況	
				昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
地点1	杉並あきる野線	関野町1-6付近	平成25年度	50	45	0	△ 1	○	○
			平成26年度	50	45	0	0	○	○
			平成27年度	51	46	1	1	○	○
			平成28年度	49	46	△ 2	0	○	○
			平成29年度	43	38	△ 6	△ 8	○	○
			平成30年度	43	39	0	1	○	○
			令和元年度	42	39	△ 1	0	○	○
			令和2年度	42	38	0	△ 1	○	○
地点2	府中清瀬線	桜町1-5付近	平成25年度	47	43	△ 1	0	○	○
			平成26年度	49	44	2	1	○	○
			平成27年度	50	45	1	1	○	○
			平成28年度	49	45	△ 1	0	○	○
			平成29年度	47	41	△ 2	△ 4	○	○
			平成30年度	50	45	3	4	○	○
			令和元年度	48	44	△ 2	△ 1	○	○
			令和2年度	47	41	△ 1	△ 3	○	○
地点3	恋ヶ窪新田三鷹線	東町2-5付近	平成25年度	47	43	0	△ 1	○	○
			平成26年度	49	44	2	1	○	○
			平成27年度	48	44	△ 1	0	○	○
			平成28年度	48	43	0	△ 1	○	○
			平成29年度	47	41	△ 1	△ 2	○	○
			平成30年度	48	42	1	1	○	○
			令和元年度	47	43	△ 1	1	○	○
			令和2年度	47	41	0	△ 2	○	○
地点4	府中小平線	貫井南町2-9付近	平成25年度	41	39	0	△ 1	○	○
			平成26年度	42	40	1	1	○	○
			平成27年度	42	40	0	0	○	○
			平成28年度	42	40	0	0	○	○
			平成29年度	43	40	1	0	○	○
			平成30年度	42	38	△ 1	△ 2	○	○
			令和元年度	42	39	0	1	○	○
			令和2年度	43	40	1	1	○	○
地点5	新宿国立線	前原町4-11付近	平成25年度	49	42	3	1	○	○
			平成26年度	42	36	△ 7	△ 6	○	○
			平成27年度	47	41	5	5	○	○
			平成28年度	46	41	△ 1	0	○	○
			平成29年度	44	38	△ 2	△ 3	○	○
			平成30年度	46	40	2	2	○	○
			令和元年度	44	39	△ 2	△ 1	○	○
			令和2年度	44	38	0	△ 1	○	○
地点6	府中小金井線	中町2-20付近	令和2年度	40	32	-	-	○	○
			令和3年度	38	29	△ 2	△ 3	○	○

※ 昼間は8:00～19:00、夜間は19:00～8:00

※※ 適合状況の○は測定結果が基準以下であったことを、×は基準を超過したことを示す。

※※※ 地点番号2の平成26年度までの測定地点は、小金井市前原町5-14付近

地点番号3の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m東へ移動

地点番号5の平成26年度測定地点は、工事のため測定位置を約50m西へ移動

地点番号1の平成29年度測定結果の低減は、平成29年3月に舗装工事を実施した効果と思われる。

地点番号6は令和2年度から測定開始した。

地点番号2の令和3年度測定地点は、反射音の影響を考慮し測定位置を約20m南へ移動

地点番号4の令和2年度までの測定地点は、小金井市前原町4-16付近

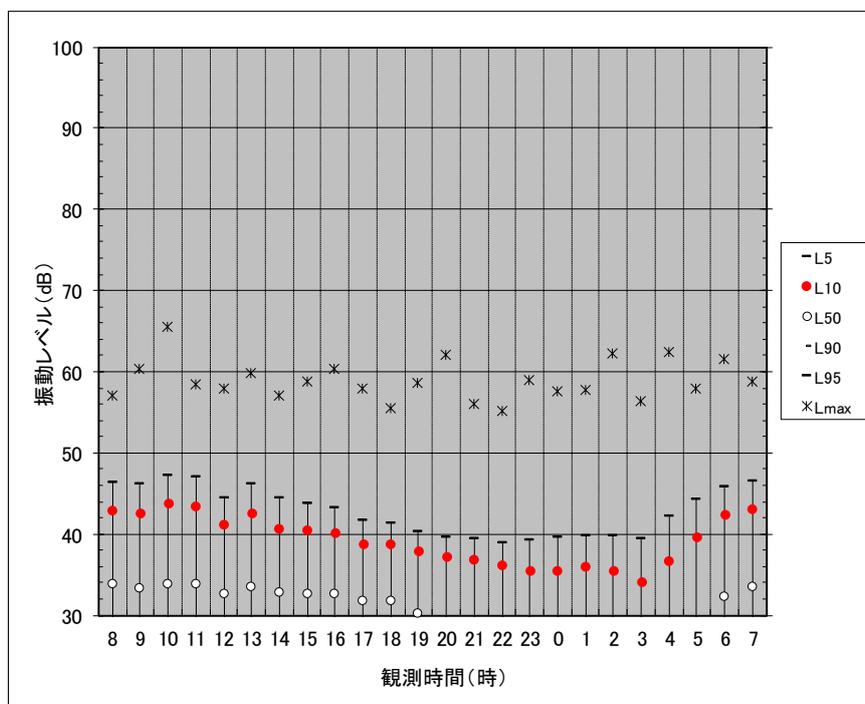
地点番号6の令和2年度までの測定地点は、小金井市中町2-21付近

表 4.6(1) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	46.4	42.9	33.9	24.3	22.0	57.1
	9:00~10:00		46.2	42.6	33.4	23.6	21.3	60.3
	10:00~11:00		47.2	43.9	33.9	24.1	21.5	65.5
	11:00~12:00		47.0	43.5	33.9	23.5	21.0	58.4
	12:00~13:00		44.4	41.2	32.6	20.9	18.6	57.9
	13:00~14:00		46.1	42.6	33.6	24.0	21.9	59.9
	14:00~15:00		44.5	40.7	32.9	24.5	22.1	57.0
	15:00~16:00		43.8	40.5	32.6	23.1	21.2	58.8
	16:00~17:00		43.3	40.2	32.6	22.3	19.9	60.4
	17:00~18:00		41.6	38.8	31.8	22.1	20.1	58.0
18:00~19:00	41.3	38.8	31.9	21.9	19.8	55.5		
夜間	19:00~20:00	60	40.2	37.9	30.3	18.1	16.3	58.6
	20:00~21:00		39.6	37.3	27.9	15.9	14.4	62.0
	21:00~22:00		39.5	36.9	25.0	13.8	12.6	56.0
	22:00~23:00		38.9	36.3	21.0	12.5	11.5	55.1
	23:00~0:00		39.2	35.6	17.9	11.7	11.2	58.9
	0:00~1:00		39.6	35.6	16.0	9.9	9.3	57.6
	1:00~2:00		39.8	36.0	17.3	10.0	9.4	57.7
	2:00~3:00		39.8	35.5	14.2	9.3	8.8	62.2
	3:00~4:00		39.5	34.2	12.8	8.8	8.3	56.3
	4:00~5:00		42.2	36.8	17.3	10.4	9.6	62.4
5:00~6:00	44.3	39.7	24.3	13.9	12.9	58.0		
6:00~7:00	45.9	42.4	32.4	20.6	17.8	61.6		
7:00~8:00	46.5	43.1	33.5	23.2	20.4	58.8		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	45	41	33	23	21	66
	夜間	60	41	37	22	14	13	62

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点1 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 杉並あきる野線 関野町1-6付近

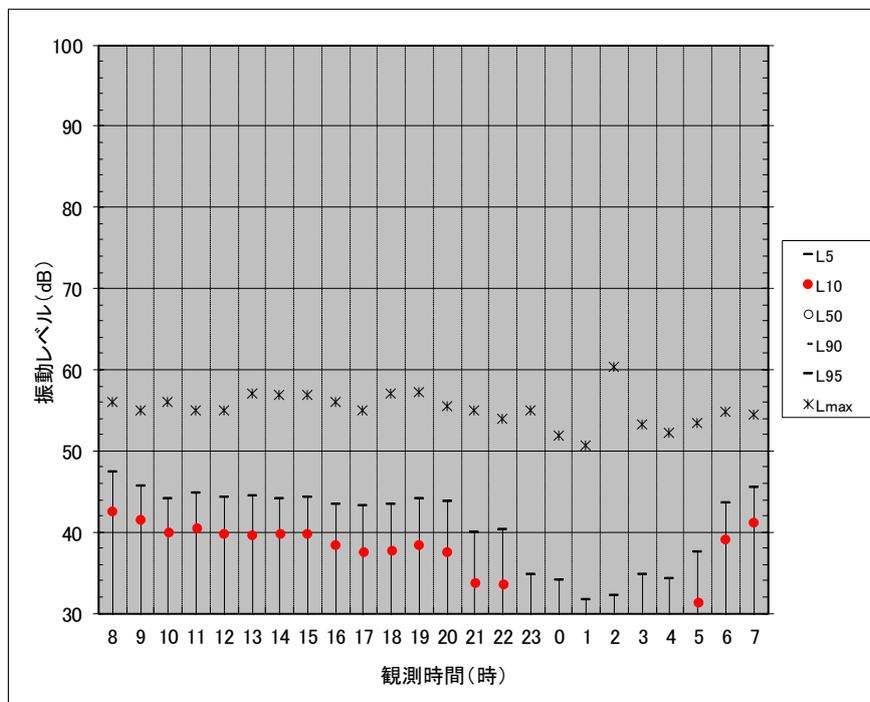
図 4.2(1) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4.6(2) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	47.4	42.7	28.9	20.5	18.7	56.0
	9:00~10:00		45.7	41.6	28.5	20.0	17.9	54.9
	10:00~11:00		44.1	40.0	27.6	18.7	16.9	56.0
	11:00~12:00		44.7	40.5	27.9	19.5	17.6	54.9
	12:00~13:00		44.3	39.8	27.1	18.5	16.7	55.0
	13:00~14:00		44.5	39.7	27.1	18.6	17.1	57.0
	14:00~15:00		44.1	39.9	27.7	19.2	17.5	56.8
	15:00~16:00		44.3	39.9	27.7	19.5	17.4	56.8
	16:00~17:00		43.4	38.4	27.2	19.4	17.6	56.0
	17:00~18:00		43.2	37.6	27.1	19.4	17.5	55.0
18:00~19:00	43.4	37.7	26.5	17.7	16.0	57.0		
夜間	19:00~20:00	60	44.1	38.4	25.9	16.0	14.5	57.2
	20:00~21:00		43.7	37.6	24.5	14.5	13.4	55.5
	21:00~22:00		39.9	33.8	21.3	13.2	12.2	54.9
	22:00~23:00		40.2	33.7	19.2	11.4	10.4	54.0
	23:00~0:00		34.8	29.9	15.8	10.9	10.3	55.0
	0:00~1:00		34.1	29.5	13.9	10.1	9.5	51.8
	1:00~2:00		31.6	26.9	11.1	8.8	8.4	50.6
	2:00~3:00		32.2	26.0	11.5	9.0	8.5	60.4
	3:00~4:00		34.8	27.7	11.1	8.9	8.4	53.3
	4:00~5:00		34.3	27.6	12.7	9.4	8.9	52.2
5:00~6:00	37.5	31.4	16.9	10.9	10.3	53.4		
6:00~7:00	43.6	39.1	25.6	16.8	15.6	54.8		
7:00~8:00	45.4	41.2	28.2	19.2	17.3	54.5		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	44	40	28	19	17	57
	夜間	60	38	33	18	12	11	60

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点2 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中清瀬線 桜町1-5付近

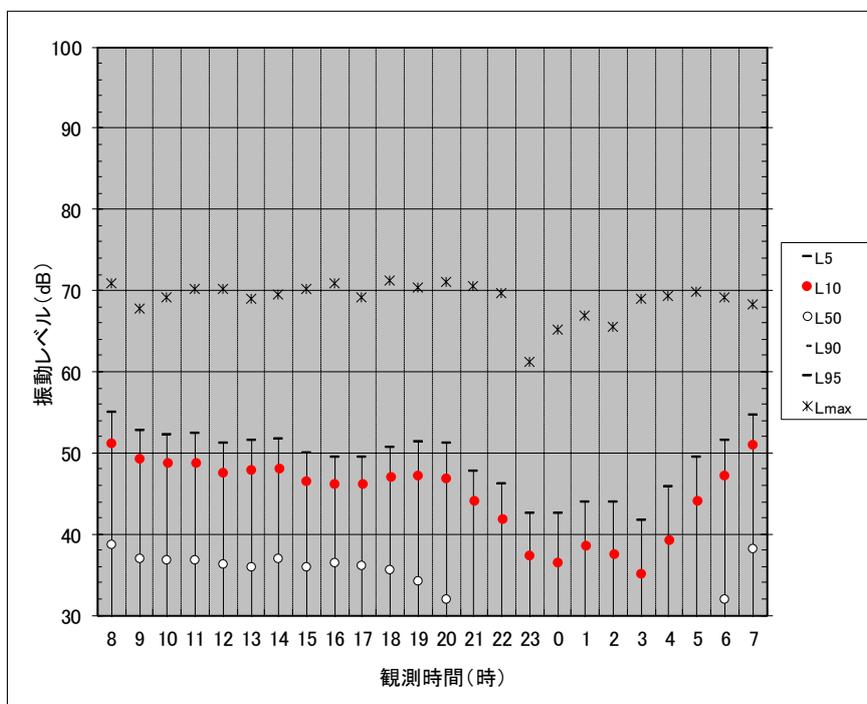
図 4.2(2) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4.6(3) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	55.0	51.2	38.7	25.9	23.2	70.8
	9:00~10:00		52.8	49.3	37.0	25.1	23.2	67.8
	10:00~11:00		52.2	48.9	36.9	23.5	21.4	69.1
	11:00~12:00		52.3	48.9	36.8	23.5	21.5	70.2
	12:00~13:00		51.1	47.7	36.3	23.6	21.5	70.1
	13:00~14:00		51.5	48.0	36.0	23.2	21.2	68.9
	14:00~15:00		51.7	48.2	37.0	25.2	23.2	69.5
	15:00~16:00		50.0	46.6	35.9	24.1	22.1	70.2
	16:00~17:00		49.4	46.3	36.4	24.9	22.6	70.8
	17:00~18:00		49.5	46.2	36.2	24.4	22.0	69.1
18:00~19:00	50.6	47.1	35.6	22.9	20.6	71.2		
夜間	19:00~20:00	60	51.3	47.2	34.2	21.9	19.1	70.4
	20:00~21:00		51.2	47.0	32.0	18.6	16.7	71.0
	21:00~22:00		47.8	44.2	28.6	17.0	15.6	70.6
	22:00~23:00		46.2	41.9	23.4	14.0	13.1	69.7
	23:00~0:00		42.6	37.4	18.0	11.3	10.7	61.2
	0:00~1:00		42.6	36.6	14.2	10.3	9.8	65.1
	1:00~2:00		43.9	38.6	14.4	10.2	9.7	66.9
	2:00~3:00		44.0	37.6	12.8	9.8	9.4	65.5
	3:00~4:00		41.7	35.2	13.0	9.9	9.4	68.9
	4:00~5:00		45.9	39.4	15.7	10.5	10.1	69.3
5:00~6:00	49.5	44.2	25.3	13.8	12.7	69.9		
6:00~7:00	51.5	47.2	32.0	18.7	16.8	69.2		
7:00~8:00	54.7	51.1	38.2	25.7	23.0	68.3		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	51	48	37	24	22	71
	夜間	60	47	42	23	15	14	71

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点3 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線 東町2-5付近

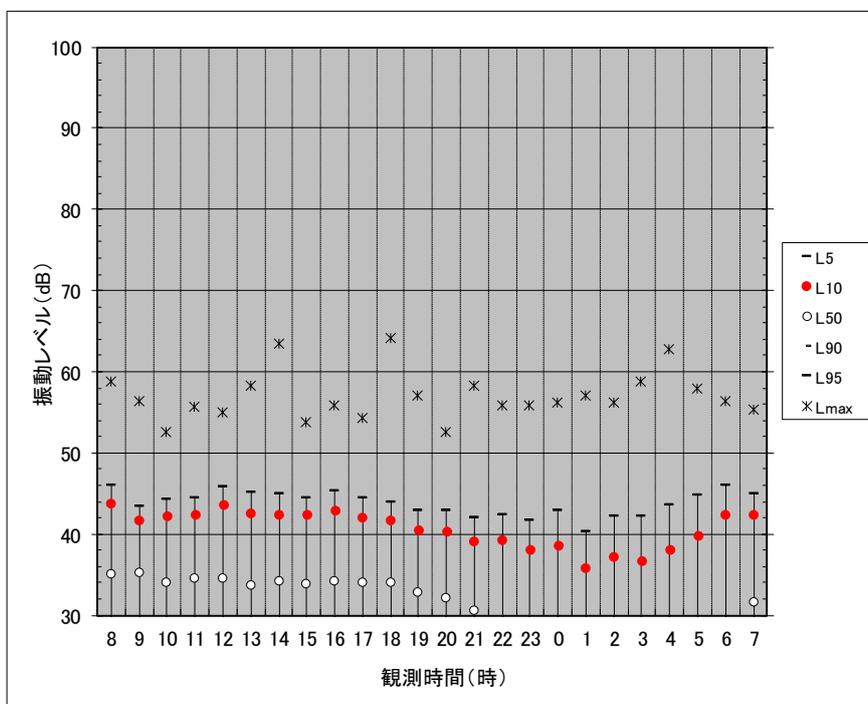
図 4.2(3) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4.6(4) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	46.0	43.8	35.1	22.4	19.6	58.7
	9:00~10:00		43.4	41.8	35.3	27.4	25.2	56.3
	10:00~11:00		44.3	42.3	34.1	24.9	23.2	52.5
	11:00~12:00		44.5	42.5	34.6	24.7	23.1	55.7
	12:00~13:00		45.8	43.6	34.6	22.5	21.0	54.9
	13:00~14:00		45.1	42.7	33.7	24.3	21.8	58.3
	14:00~15:00		44.9	42.4	34.2	26.2	24.8	63.5
	15:00~16:00		44.5	42.4	33.9	24.0	22.2	53.7
	16:00~17:00		45.3	42.9	34.3	23.0	20.6	55.9
	17:00~18:00		44.4	42.1	34.0	23.9	21.5	54.2
18:00~19:00	44.0	41.8	34.0	23.3	20.9	64.1		
夜間	19:00~20:00	60	42.8	40.5	32.8	23.1	20.6	57.1
	20:00~21:00		42.9	40.3	32.2	21.0	19.3	52.6
	21:00~22:00		42.0	39.1	30.6	19.0	17.6	58.2
	22:00~23:00		42.4	39.4	28.9	17.9	16.7	55.9
	23:00~0:00		41.7	38.2	25.6	16.0	15.3	55.8
	0:00~1:00		42.8	38.6	24.2	14.9	14.2	56.1
	1:00~2:00		40.2	35.8	19.0	13.0	12.5	57.1
	2:00~3:00		42.1	37.2	17.5	12.3	11.8	56.2
	3:00~4:00		42.2	36.8	16.4	11.7	11.2	58.8
	4:00~5:00		43.5	38.2	17.2	11.7	11.2	62.8
5:00~6:00	44.7	39.9	16.2	12.2	11.8	58.0		
6:00~7:00	46.0	42.4	23.0	14.7	14.0	56.4		
7:00~8:00	45.0	42.5	31.7	20.5	18.6	55.3		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	45	43	34	24	22	64
	夜間	60	43	39	24	16	15	63

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点4 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小平線 貫井南町2-9付近

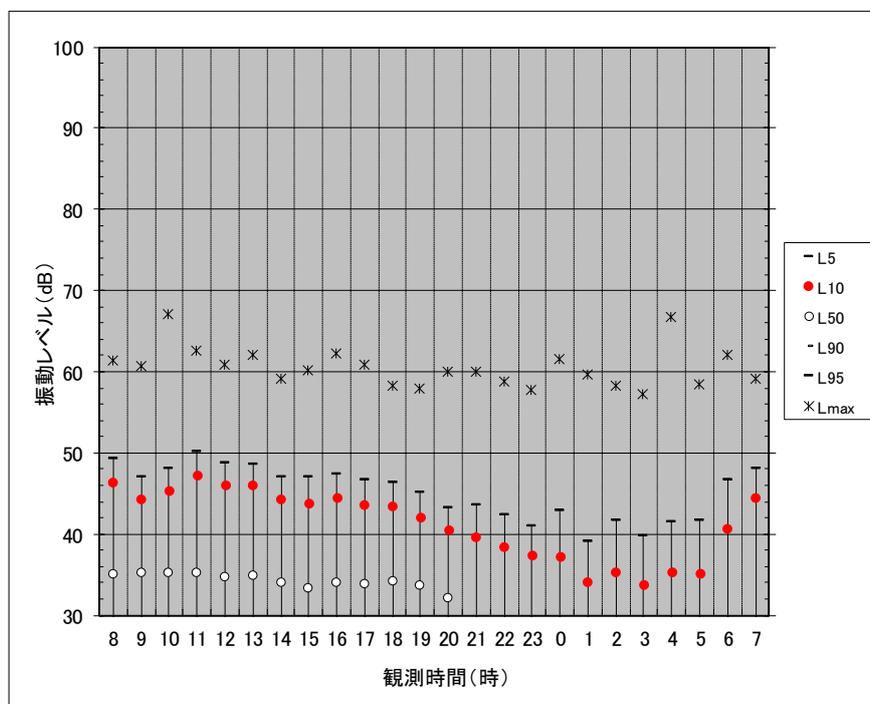
図 4.2(4) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4.6(5) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	49.3	46.4	35.1	20.9	19.1	61.3
	9:00~10:00		47.1	44.4	35.2	23.0	20.7	60.7
	10:00~11:00		48.0	45.3	35.2	22.9	20.9	67.1
	11:00~12:00		50.1	47.3	35.2	21.1	19.5	62.5
	12:00~13:00		48.8	46.0	34.8	22.4	20.7	60.9
	13:00~14:00		48.6	46.0	34.9	20.7	19.2	62.1
	14:00~15:00		47.1	44.4	34.1	20.6	18.8	59.1
	15:00~16:00		47.0	43.9	33.3	19.6	18.6	60.2
	16:00~17:00		47.3	44.6	34.1	20.8	19.4	62.2
	17:00~18:00		46.7	43.7	33.9	20.3	18.7	60.9
18:00~19:00	46.3	43.5	34.3	20.4	18.5	58.2		
夜間	19:00~20:00	60	45.1	42.1	33.7	19.8	18.0	58.0
	20:00~21:00		43.2	40.6	32.2	19.3	17.2	60.0
	21:00~22:00		43.6	39.7	29.6	18.2	16.6	60.0
	22:00~23:00		42.3	38.5	27.5	16.2	15.3	58.8
	23:00~0:00		41.0	37.5	25.2	15.3	14.4	57.8
	0:00~1:00		42.9	37.2	21.8	14.2	13.6	61.6
	1:00~2:00		39.1	34.1	17.7	12.6	12.0	59.6
	2:00~3:00		41.6	35.4	14.6	11.7	11.2	58.3
	3:00~4:00		39.7	33.8	14.2	11.3	10.8	57.3
	4:00~5:00		41.5	35.4	14.3	11.4	10.9	66.8
5:00~6:00	41.6	35.1	15.7	12.4	11.9	58.5		
6:00~7:00	46.7	40.8	19.7	13.3	12.7	62.0		
7:00~8:00	48.0	44.6	29.9	16.5	15.5	59.1		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	48	45	35	21	19	67
	夜間	60	43	38	23	15	14	67

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点5 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 新宿国立線 前原町4-11付近

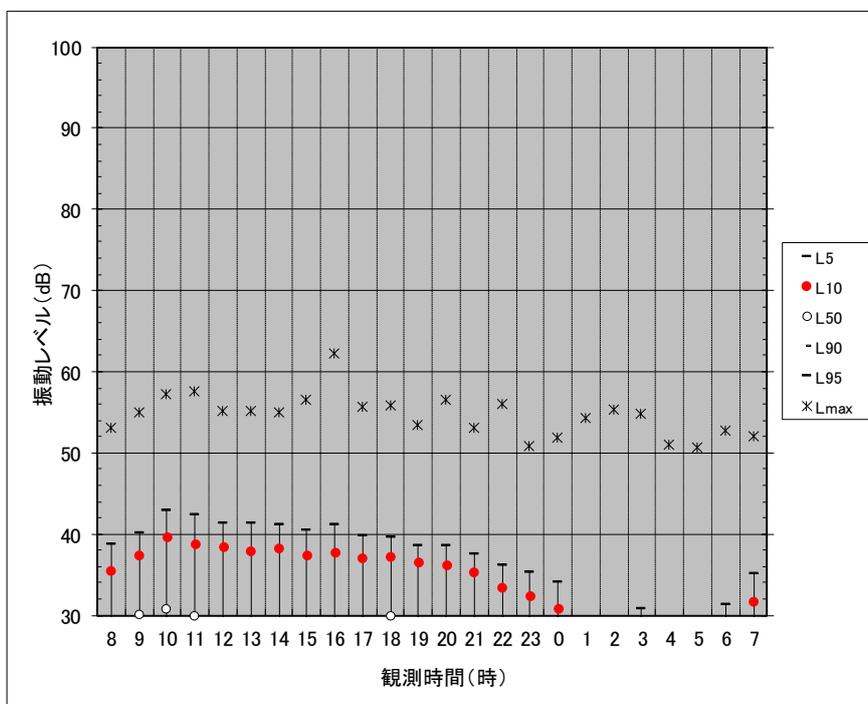
図 4.2(5) 観測時間別の振動レベル調査結果

表 4.6(6) 観測時間別の振動レベル調査結果

地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

時間帯	観測時間	環境基準	時間率振動レベル(dB)					振動レベルの最大値(dB)
			L ₅	L ₁₀	L ₅₀	L ₉₀	L ₉₅	
昼間	8:00~9:00	65	38.8	35.6	26.2	19.7	18.7	53.0
	9:00~10:00		40.1	37.4	30.1	24.1	22.8	54.9
	10:00~11:00		42.8	39.6	30.7	24.6	23.5	57.3
	11:00~12:00		42.3	38.8	30.0	24.5	23.4	57.6
	12:00~13:00		41.3	38.5	29.7	23.2	22.1	55.2
	13:00~14:00		41.4	37.9	29.3	23.5	22.5	55.2
	14:00~15:00		41.1	38.3	29.6	23.0	21.6	55.0
	15:00~16:00		40.5	37.5	29.0	22.5	21.4	56.6
	16:00~17:00		41.1	37.7	29.3	22.7	21.5	62.2
	17:00~18:00		39.8	37.1	29.7	24.1	22.9	55.7
18:00~19:00	39.6	37.3	30.0	24.3	22.9	55.9		
夜間	19:00~20:00	60	38.6	36.5	29.6	24.4	23.2	53.5
	20:00~21:00		38.5	36.3	29.3	23.5	22.6	56.6
	21:00~22:00		37.5	35.4	28.2	22.7	21.6	53.0
	22:00~23:00		36.1	33.5	25.3	19.7	18.8	56.0
	23:00~0:00		35.2	32.4	24.5	19.5	18.5	50.8
	0:00~1:00		34.1	30.9	20.7	16.2	15.5	51.8
	1:00~2:00		29.0	25.4	16.9	14.1	13.6	54.2
	2:00~3:00		28.0	24.2	15.3	12.8	12.4	55.4
	3:00~4:00		30.8	25.5	16.7	13.0	12.4	54.8
	4:00~5:00		25.0	19.7	13.3	11.6	11.3	51.0
5:00~6:00	27.2	20.7	13.3	11.8	11.4	50.6		
6:00~7:00	31.3	26.7	17.0	14.4	14.0	52.8		
7:00~8:00	35.1	31.8	21.1	15.8	15.0	52.1		
基準時間帯 平均値・最大値	昼間	65	41	38	29	23	22	62
	夜間	60	33	29	21	17	16	57

※ 基準時間帯平均値は、等価振動レベルはエネルギー平均値、時間率振動レベルは算術平均値。



地点番号: 地点6 調査日: 令和3年11月16日(火)6:00~11月17日(水)6:00
 路線名: 府中小金井線 中町2-20付近

図 4.2(6) 観測時間別の振動レベル調査結果

4.3 交通量の調査結果

交通量の調査結果一覧を表 4.7 に、観測時間別交通量を表 4.8(1)~(6)に示す。

交通量が最も多かった路線は地点 5 新宿国立線で、1 日換算交通量は 28,818 台/日であった。

交通量が最も少なかった路線は地点 6 府中小金井線で、1 日換算交通量は 6,696 台/日であった。

表 4.7 交通量の調査結果一覧

地点 番号	路線名	調査地点	時間 区分	換算断面交通量(台/日)					大型車 混入率 (%)
				大型車Ⅰ	大型車Ⅱ	小型車	二輪車	合計	
1	杉並あきる野線 (五日市街道)	関野町1-6付近	昼間	60	1,068	11,238	588	12,954	9.1
			夜間	0	252	1,230	162	1,644	17.0
			一日	60	1,320	12,468	750	14,598	10.0
2	府中清瀬線 (小金井街道)	桜町1-5付近	昼間	720	708	9,048	468	10,944	13.6
			夜間	84	192	1,044	48	1,368	20.9
			一日	804	900	10,092	516	12,312	14.4
3	恋ヶ窪新田三鷹線 (連雀通り)	東町2-5付近	昼間	150	474	7,350	534	8,508	7.8
			夜間	12	120	858	96	1,086	13.3
			一日	162	594	8,208	630	9,594	8.4
4	府中小平線 (新小金井街道)	貫井南町2-9付近	昼間	222	2,166	15,546	936	18,870	13.3
			夜間	12	492	1,584	60	2,148	24.1
			一日	234	2,658	17,130	996	21,018	14.4
5	新宿国立線 (東八道路)	前原町4-11付近	昼間	210	2,352	22,410	1,266	26,238	10.3
			夜間	30	462	1,926	162	2,580	20.3
			一日	240	2,814	24,336	1,428	28,818	11.2
6	府中小金井線 (東大通り)	中町2-20付近	昼間	60	378	5,298	420	6,156	7.6
			夜間	0	30	414	96	540	6.8
			一日	60	408	5,712	516	6,696	7.6

注) 換算断面交通量は、10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値から算出した。

大型車混入率には二輪車交通量を含まない。

表 4.8(1) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:1

調査地点: 小金井市関野町1-6付近

路線名: 杉並あきる野線(五日市街道)

調査日時: 令和3年11月16日(火) 6:00 ~ 11月17日(水) 6:00

路線番号: 7

時間区分	観測時間	騒音測定側(上り)					騒音測定反対側(下り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型I	大型II	小型車	二輪車	合計	大型I	大型II	小型車	二輪車	合計	大型I	大型II	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	0	54	294	24	372	0	24	132	12	168	0	78	426	36	540
	7:00~8:00	6	66	354	36	462	0	30	432	24	486	6	96	786	60	948
	8:00~9:00	6	24	348	48	426	0	30	378	24	432	6	54	726	72	858
	9:00~10:00	0	72	318	18	408	6	54	342	0	402	6	126	660	18	810
	10:00~11:00	0	66	252	36	354	0	78	420	18	516	0	144	672	54	870
	11:00~12:00	6	54	360	6	426	0	78	342	18	438	6	132	702	24	864
	12:00~13:00	6	36	336	12	390	0	24	366	18	408	6	60	702	30	798
	13:00~14:00	0	18	300	12	330	0	42	402	30	474	0	60	702	42	804
	14:00~15:00	6	18	330	24	378	0	30	414	18	462	6	48	744	42	840
	15:00~16:00	0	12	318	24	354	6	36	480	6	528	6	48	798	30	882
	16:00~17:00	12	18	426	12	468	0	36	378	24	438	12	54	804	36	906
	17:00~18:00	0	6	486	18	510	0	36	366	18	420	0	42	852	36	930
	18:00~19:00	0	0	366	18	384	0	24	408	12	444	0	24	774	30	828
	19:00~20:00	0	12	318	12	342	6	18	378	12	414	6	30	696	24	756
20:00~21:00	0	18	228	12	258	0	12	378	12	402	0	30	606	24	660	
21:00~22:00	0	36	234	12	282	0	6	354	18	378	0	42	588	30	660	
夜間	22:00~23:00	0	12	96	18	126	0	6	198	36	240	0	18	294	54	366
	23:00~0:00	0	0	84	12	96	0	6	138	30	174	0	6	222	42	270
	0:00~1:00	0	18	54	6	78	0	6	78	6	90	0	24	132	12	168
	1:00~2:00	0	24	54	0	78	0	24	66	0	90	0	48	120	0	168
	2:00~3:00	0	24	60	6	90	0	6	54	6	66	0	30	114	12	156
	3:00~4:00	0	12	30	6	48	0	30	24	6	60	0	42	54	12	108
	4:00~5:00	0	30	24	0	54	0	24	48	0	72	0	54	72	0	126
	5:00~6:00	0	12	126	6	144	0	18	96	24	138	0	30	222	30	282
合計	昼間	42	510	5,268	324	6,144	18	558	5,970	264	6,810	60	1,068	11,238	588	12,954
	夜間	0	132	528	54	714	0	120	702	108	930	0	252	1,230	162	1,644
	一日	42	642	5,796	378	6,858	18	678	6,672	372	7,740	60	1,320	12,468	750	14,598

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4.8(2) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:2

調査地点: 小金井市桜町1-5付近

路線名: 府中清瀬線(小金井街道)

調査日時: 令和3年11月16日(火) 6:00 ~ 11月17日(水) 6:00

路線番号: 15

時間区分	観測時間	騒音測定側(上り)					騒音測定反対側(下り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	6	12	216	18	252	0	6	144	12	162	6	18	360	30	414
	7:00~8:00	30	60	288	12	390	36	30	306	12	384	66	90	594	24	774
	8:00~9:00	54	30	336	36	456	42	24	348	12	426	96	54	684	48	882
	9:00~10:00	48	36	240	12	336	36	48	294	12	390	84	84	534	24	726
	10:00~11:00	18	48	336	12	414	12	24	264	18	318	30	72	600	30	732
	11:00~12:00	6	30	276	18	330	24	30	288	6	348	30	60	564	24	678
	12:00~13:00	18	36	372	6	432	24	18	372	12	426	42	54	744	18	858
	13:00~14:00	18	18	216	24	276	24	24	306	6	360	42	42	522	30	636
	14:00~15:00	18	42	348	12	420	36	54	264	6	360	54	96	612	18	780
	15:00~16:00	24	6	426	18	474	18	24	330	18	390	42	30	756	36	864
	16:00~17:00	18	18	288	18	342	12	0	324	24	360	30	18	612	42	702
	17:00~18:00	12	12	294	18	336	12	6	318	24	360	24	18	612	42	696
	18:00~19:00	18	12	276	18	324	12	18	282	6	318	30	30	558	24	642
	19:00~20:00	36	6	234	0	276	24	6	282	6	318	60	12	516	6	594
20:00~21:00	12	12	258	24	306	30	6	240	6	282	42	18	498	30	588	
21:00~22:00	18	6	156	30	210	24	6	126	12	168	42	12	282	42	378	
夜間	22:00~23:00	24	12	114	18	168	24	12	180	6	222	48	24	294	24	390
	23:00~0:00	6	18	84	6	114	18	12	102	0	132	24	30	186	6	246
	0:00~1:00	0	6	48	6	60	6	12	78	0	96	6	18	126	6	156
	1:00~2:00	0	18	84	6	108	0	6	54	0	60	0	24	138	6	168
	2:00~3:00	0	0	36	0	36	0	6	18	0	24	0	6	54	0	60
	3:00~4:00	0	18	36	0	54	0	6	0	0	6	0	24	36	0	60
	4:00~5:00	0	24	18	6	48	0	0	30	0	30	0	24	48	6	78
5:00~6:00	0	24	72	0	96	6	18	90	0	114	6	42	162	0	210	
合計	昼間	354	384	4,560	276	5,574	366	324	4,488	192	5,370	720	708	9,048	468	10,944
	夜間	30	120	492	42	684	54	72	552	6	684	84	192	1,044	48	1,368
	一日	384	504	5,052	318	6,258	420	396	5,040	198	6,054	804	900	10,092	516	12,312

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4.8(3) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:3

調査地点: 小金井市東町2-5付近

路線名: 恋ヶ窪新田三鷹線(連雀通り)

調査日時: 令和3年11月16日(火) 6:00 ~ 11月17日(水) 6:00

路線番号: 124

時間区分	観測時間	騒音測定側(下り)					騒音測定反対側(上り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	6	18	162	18	204	12	12	78	12	114	18	30	240	30	318
	7:00~8:00	18	36	312	18	384	6	18	144	24	192	24	54	456	42	576
	8:00~9:00	12	18	408	6	444	0	54	252	30	336	12	72	660	36	780
	9:00~10:00	6	18	294	12	330	0	42	198	12	252	6	60	492	24	582
	10:00~11:00	0	30	162	0	192	6	18	192	12	228	6	48	354	12	420
	11:00~12:00	6	24	162	18	210	0	12	276	12	300	6	36	438	30	510
	12:00~13:00	0	18	270	18	306	0	12	252	12	276	0	30	522	30	582
	13:00~14:00	0	12	198	18	228	0	18	246	12	276	0	30	444	30	504
	14:00~15:00	0	24	258	24	306	6	12	294	18	330	6	36	552	42	636
	15:00~16:00	0	12	234	24	270	6	24	294	24	348	6	36	528	48	618
	16:00~17:00	12	0	222	6	240	0	6	258	30	294	12	6	480	36	534
	17:00~18:00	6	0	264	6	276	12	6	366	12	396	18	6	630	18	672
	18:00~19:00	0	0	156	24	180	6	6	330	36	378	6	6	486	60	558
	19:00~20:00	0	6	186	12	204	6	0	234	30	270	6	6	420	42	474
20:00~21:00	0	6	132	6	144	12	12	252	6	282	12	18	384	12	426	
21:00~22:00	0	0	96	24	120	12	0	168	18	198	12	0	264	42	318	
夜間	22:00~23:00	6	6	96	6	114	6	0	90	42	138	12	6	186	48	252
	23:00~0:00	0	0	72	0	72	0	0	78	12	90	0	0	150	12	162
	0:00~1:00	0	0	42	0	42	0	6	48	6	60	0	6	90	6	102
	1:00~2:00	0	0	24	0	24	0	6	84	0	90	0	6	108	0	114
	2:00~3:00	0	18	72	0	90	0	12	24	6	42	0	30	96	6	132
	3:00~4:00	0	6	18	0	24	0	6	18	0	24	0	12	36	0	48
	4:00~5:00	0	24	48	0	72	0	6	48	0	54	0	30	96	0	126
	5:00~6:00	0	24	48	12	84	0	6	48	12	66	0	30	96	24	150
合計	昼間	66	222	3,516	234	4,038	84	252	3,834	300	4,470	150	474	7,350	534	8,508
	夜間	6	78	420	18	522	6	42	438	78	564	12	120	858	96	1,086
	一日	72	300	3,936	252	4,560	90	294	4,272	378	5,034	162	594	8,208	630	9,594

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4.8(4) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:4

調査地点: 小金井市真井南町2-9付近
 調査日時: 令和3年11月16日(火) 6:00 ~ 11月17日(水) 6:00

路線名: 府中小平線(新小金井街道)
 路線番号: 248

時間区分	観測時間	騒音測定側(下り)					騒音測定反対側(上り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	0	96	294	30	420	18	84	546	30	678	18	180	840	60	1,098
	7:00~8:00	12	96	444	48	600	12	102	630	36	780	24	198	1,074	84	1,380
	8:00~9:00	18	102	510	48	678	6	84	552	12	654	24	186	1,062	60	1,332
	9:00~10:00	18	60	450	18	546	12	54	534	36	636	30	114	984	54	1,182
	10:00~11:00	18	132	438	6	594	12	90	486	24	612	30	222	924	30	1,206
	11:00~12:00	6	72	516	42	636	6	132	546	36	720	12	204	1,062	78	1,356
	12:00~13:00	6	72	426	30	534	6	126	498	12	642	12	198	924	42	1,176
	13:00~14:00	0	54	480	24	558	12	60	492	6	570	12	114	972	30	1,128
	14:00~15:00	0	96	372	18	486	6	60	402	30	498	6	156	774	48	984
	15:00~16:00	0	90	540	24	654	6	84	594	30	714	6	174	1,134	54	1,368
	16:00~17:00	6	48	540	12	606	6	48	528	24	606	12	96	1,068	36	1,212
	17:00~18:00	0	42	612	24	678	6	30	630	18	684	6	72	1,242	42	1,362
	18:00~19:00	0	24	510	30	564	6	24	600	54	684	6	48	1,110	84	1,248
19:00~20:00	0	54	564	66	684	12	24	450	36	522	12	78	1,014	102	1,206	
20:00~21:00	0	24	522	12	558	0	30	342	36	408	0	54	864	48	966	
21:00~22:00	0	42	258	42	342	12	30	240	42	324	12	72	498	84	666	
夜間	22:00~23:00	0	6	240	6	252	0	42	240	0	282	0	48	480	6	534
	23:00~0:00	0	30	180	12	222	6	24	90	24	144	6	54	270	36	366
	0:00~1:00	0	24	96	0	120	0	6	66	0	72	0	30	162	0	192
	1:00~2:00	0	24	78	0	102	0	24	48	0	72	0	48	126	0	174
	2:00~3:00	0	42	60	0	102	0	24	66	0	90	0	66	126	0	192
	3:00~4:00	0	18	42	0	60	0	42	60	6	108	0	60	102	6	168
	4:00~5:00	6	30	36	6	78	0	60	54	0	114	6	90	90	6	192
5:00~6:00	0	24	102	6	132	0	72	126	0	198	0	96	228	6	330	
合計	昼間	84	1,104	7,476	474	9,138	138	1,062	8,070	462	9,732	222	2,166	15,546	936	18,870
	夜間	6	198	834	30	1,068	6	294	750	30	1,080	12	492	1,584	60	2,148
	一日	90	1,302	8,310	504	10,206	144	1,356	8,820	492	10,812	234	2,658	17,130	996	21,018

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4.8(5) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:5

調査地点: 小金井市前原町4-11付近

路線名: 新宿国立線(東八道路)

調査日時: 令和3年11月16日(火)6:00 ~ 11月17日(水)6:00

路線番号: 14

時間区分	観測時間	騒音測定側(下り)					騒音測定反対側(上り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	12	90	246	6	354	12	126	780	30	948	24	216	1,026	36	1,302
	7:00~8:00	12	108	576	42	738	24	114	1,044	54	1,236	36	222	1,620	96	1,974
	8:00~9:00	12	78	720	54	864	6	60	858	84	1,008	18	138	1,578	138	1,872
	9:00~10:00	12	78	600	30	720	0	102	882	30	1,014	12	180	1,482	60	1,734
	10:00~11:00	12	102	582	36	732	0	144	756	12	912	12	246	1,338	48	1,644
	11:00~12:00	18	90	540	54	702	0	102	660	48	810	18	192	1,200	102	1,512
	12:00~13:00	6	102	594	12	714	0	102	798	48	948	6	204	1,392	60	1,662
	13:00~14:00	6	66	804	24	900	6	54	774	30	864	12	120	1,578	54	1,764
	14:00~15:00	0	90	768	42	900	6	72	726	48	852	6	162	1,494	90	1,752
	15:00~16:00	0	90	840	42	972	12	96	792	42	942	12	186	1,632	84	1,914
	16:00~17:00	12	72	858	54	996	0	78	852	24	954	12	150	1,710	78	1,950
	17:00~18:00	0	96	870	54	1,020	0	48	822	36	906	0	144	1,692	90	1,926
	18:00~19:00	0	30	804	108	942	6	24	792	42	864	6	54	1,596	150	1,806
19:00~20:00	12	42	846	36	936	6	24	612	0	642	18	66	1,458	36	1,578	
20:00~21:00	12	18	564	24	618	0	12	372	36	420	12	30	936	60	1,038	
21:00~22:00	6	18	300	54	378	0	24	378	30	432	6	42	678	84	810	
夜間	22:00~23:00	0	24	270	30	324	0	24	258	6	288	0	48	528	36	612
	23:00~0:00	0	12	204	54	270	6	18	138	12	174	6	30	342	66	444
	0:00~1:00	0	18	84	6	108	0	24	84	6	114	0	42	168	12	222
	1:00~2:00	6	48	102	6	162	0	18	84	0	102	6	66	186	6	264
	2:00~3:00	0	12	78	0	90	0	6	60	6	72	0	18	138	6	162
	3:00~4:00	12	36	84	0	132	0	30	30	6	66	12	66	114	6	198
	4:00~5:00	0	30	66	6	102	0	42	60	12	114	0	72	126	18	216
5:00~6:00	6	66	78	6	156	0	54	246	6	306	6	120	324	12	462	
合計	昼間	132	1,170	10,512	672	12,486	78	1,182	11,898	594	13,752	210	2,352	22,410	1,266	26,238
	夜間	24	246	966	108	1,344	6	216	960	54	1,236	30	462	1,926	162	2,580
	一日	156	1,416	11,478	780	13,830	84	1,398	12,858	648	14,988	240	2,814	24,336	1,428	28,818

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

表 4.8(6) 観測時間別の交通量調査結果

地点番号:6

調査地点: 小金井市中町2-20付近

路線名: 府中小金井線(東大通り)

調査日時: 令和3年11月16日(火) 6:00 ~ 11月17日(水) 6:00

路線番号: 247

時間区分	観測時間	騒音測定側(下り)					騒音測定反対側(上り)					断面合計				
		交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)					交通量(台/1時間)				
		大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計	大型Ⅰ	大型Ⅱ	小型車	二輪車	合計
昼間	6:00~7:00	0	6	54	6	66	0	0	108	12	120	0	6	162	18	186
	7:00~8:00	0	12	108	12	132	0	6	150	12	168	0	18	258	24	300
	8:00~9:00	6	24	138	12	180	6	0	246	0	252	12	24	384	12	432
	9:00~10:00	6	24	156	24	210	6	24	234	6	270	12	48	390	30	480
	10:00~11:00	0	12	228	12	252	12	24	210	12	258	12	36	438	24	510
	11:00~12:00	6	18	138	12	174	6	30	162	12	210	12	48	300	24	384
	12:00~13:00	0	12	186	12	210	0	24	186	12	222	0	36	372	24	432
	13:00~14:00	0	24	174	24	222	0	30	162	12	204	0	54	336	36	426
	14:00~15:00	0	18	204	24	246	0	0	186	18	204	0	18	390	42	450
	15:00~16:00	6	18	138	6	168	0	6	162	0	168	6	24	300	6	336
	16:00~17:00	0	0	150	42	192	0	12	222	24	258	0	12	372	66	450
	17:00~18:00	0	0	300	12	312	0	18	186	0	204	0	18	486	12	516
	18:00~19:00	0	0	162	30	192	0	18	186	12	216	0	18	348	42	408
	19:00~20:00	0	6	138	18	162	0	6	186	18	210	0	12	324	36	372
20:00~21:00	0	0	90	0	90	6	6	132	12	156	6	6	222	12	246	
21:00~22:00	0	0	66	6	72	0	0	150	6	156	0	0	216	12	228	
夜間	22:00~23:00	0	6	24	12	42	0	0	54	30	84	0	6	78	42	126
	23:00~0:00	0	0	60	6	66	0	0	36	24	60	0	0	96	30	126
	0:00~1:00	0	0	36	0	36	0	0	30	0	30	0	0	66	0	66
	1:00~2:00	0	0	6	0	6	0	0	18	0	18	0	0	24	0	24
	2:00~3:00	0	0	12	6	18	0	0	24	12	36	0	0	36	18	54
	3:00~4:00	0	0	18	0	18	0	6	12	0	18	0	6	30	0	36
	4:00~5:00	0	6	18	0	24	0	12	0	0	12	0	18	18	0	36
5:00~6:00	0	0	54	0	54	0	0	12	6	18	0	0	66	6	72	
合計	昼間	24	174	2,430	252	2,880	36	204	2,868	168	3,276	60	378	5,298	420	6,156
	夜間	0	12	228	24	264	0	18	186	72	276	0	30	414	96	540
	一日	24	186	2,658	276	3,144	36	222	3,054	240	3,552	60	408	5,712	516	6,696

注) 交通量は10分間観測値を6倍して1時間交通量に換算した値を示す。

大気質調査委託報告書

令和3年度

小 金 井 市

目 次

1 件名	1
2 調査概要	1
2-1 調査目的	1
2-2 調査期間	1
2-3 調査地点	1
2-4 調査方法	4
3 調査結果	5
3-1 二酸化窒素	5
3-2 浮遊粒子状物質	10
3-3 調査期間中の気象条件	11
4 添付資料	
4-1 二酸化窒素データ	14
4-2 浮遊粒子状物質データ	17
4-3 環境基準について	21
4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について	24

1 件名

大気質調査委託

2 調査概要

2-1 調査目的

自動車排気ガスが主な原因である二酸化窒素濃度を住宅地や交差点で測定するとともに、大気中の浮遊粒子状物質を調査して、公害行政の基礎資料とする。

2-2 調査期間

(1) 二酸化窒素

設置日：令和4年3月15日（火）

回収日：令和4年3月18日（金）

※ フィルターバッジの構造上、設置した時点で曝露が開始されるため、設置から回収までのトータル72時間を調査期間とした。

(2) 浮遊粒子状物質

設置日：令和4年3月14日（月）

調査期間：令和4年3月15日（火）0時～令和4年3月17日（木）24時

撤収日：令和4年3月18日（金）

2-3 調査地点

(1) 二酸化窒素

調査地点は、住宅地域31地点、交差点・沿道地域19地点の計50地点で行った。

調査地点一覧表を表1に、調査地点図を図1にそれぞれ示した。

(2) 浮遊粒子状物質

調査地点は、武蔵小金井駅前交番、新小金井交番の2地点で行った。

調査地点一覧表を表2に、調査地点図を図1にそれぞれ示した。

表1 調査地点一覧表（二酸化窒素）

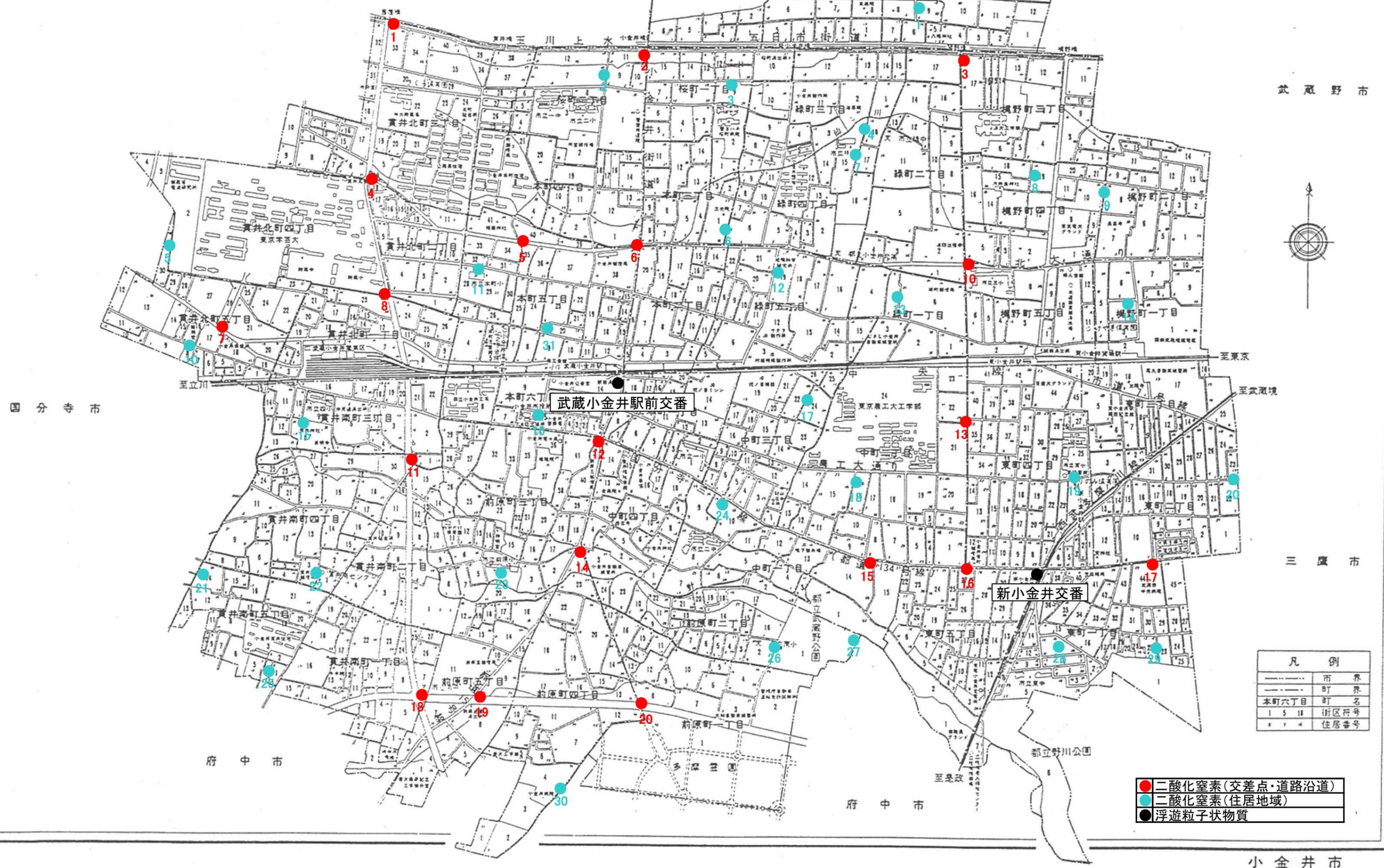
住宅地域		交差点・沿道地域	
調査地点番号	調査地点	調査地点番号	調査地点
住-01	総合体育館	道-01	茜屋橋交差点
住-02	桜町2-7	道-02	小金井橋交差点
住-03	桜町1-9	道-03	関野橋交差点
住-04	浴恩館	道-04	学芸大角交差点
住-05	貫井北町5-30	道-05	稲穂神社前交差点
住-06	本町3-1	道-06	本町二丁目交差点
住-07	市立緑小学校	道-07	貫井北町5-26
住-08	梶野町4-19	道-08	貫井北町4-1
住-09	梶野会館	道-10	小金井三小角交差点
住-10	貫井北町5-8	道-11	貫井トンネル南交差点
住-11	市立本町小学校	道-12	前原坂上交差点
住-12	緑町5-19	道-13	中町2-22
住-13	緑町1-5	道-14	前原坂下交差点
住-14	梶野町1-4	道-15	中町1-14
住-15	貫井南町3-8	道-16	東町四丁目西交差点
住-16	小金井市庁舎	道-17	東町1-44
住-17	中町3-22	道-18	南中西交差点
住-18	中町2-16	道-19	前原交番前交差点
住-19	市立東小学校	道-20	前原一丁目交差点
住-20	東町2-23		
住-21	貫井南町5-14		
住-22	貫井南センター		
住-23	市立前原小学校		
住-24	中町1-10		
住-25	貫井南町5-4		
住-26	市立南小学校		
住-27	都立武蔵野公園		
住-28	東町1-11		
住-29	東町1-22		
住-30	前原町4-4		
住-31	本町5-23		

表2 調査地点一覧表（浮遊粒子状物質）

調査地点	所在地	調査地点の概要
武蔵小金井駅前交番	本町 6-14-40	道路沿道
新小金井交番	東町 5-31-27	道路沿道

小金井市全図

小平市



武蔵野市



国分寺市

三鷹市

府中市

凡例	
———	市界
---	町界
本町六丁目	町名
1 5 18	街区番号
1 2 4	住居番号

- 二酸化窒素(交差点・道路沿道)
- 二酸化窒素(住居地域)
- 浮遊粒子状物質

小金井市

図1 調査地点図

2-4 調査方法

(1) 二酸化窒素

簡易測定法による二酸化窒素の測定を行った。測定には東洋濾紙株式会社製のフィルターバッジ NO₂を用いた。詳細を表3に示した。なお、この測定方法は公定法ではないが、多地点の同時測定を安価に行うことが可能であり、一般的に用いられる簡易な測定方法のひとつである。

(2) 浮遊粒子状物質

ベータ線吸収法を用いた自動測定機による測定を行った。測定機器は紀本電子工業株式会社製の浮遊粒子状物質測定装置 (SPM-613) を使用した。詳細を表3に示した。

表3 測定機器等一覧

	二酸化窒素	浮遊粒子状物質
メーカー名	東洋濾紙株式会社	紀本電子工業株式会社
型式など	フィルターバッジ NO ₂	SPM-613
測定原理	吸光度法 (測定波長: 545nm)	JIS B 7954 (ベータ線吸収法)
測定範囲	最低感度 66 ppb (1 時間暴露)	0~0.5mg/m ³
測定精度	±30%以内 (風速 0~4m/s、 湿度 40~80%)	±10 μg/m ³ 以内 (≦100 μg/m ³) ±10%以内 (≧100 μg/m ³)
試料採取法など	パッシブサンプラーによる 大気中暴露 (設計暴露時間は 24 時間以 上 1 週間以下)	ろ過式捕集 (ガラス繊維ろ紙) 分粒方法: サイクロン方式 (10 μm 以上カット) 吸引流量: 18L/min

3. 調査結果

3-1 二酸化窒素

(1) 令和3年度測定結果

二酸化窒素の測定結果を添付資料4-1に示した。また、得られた測定結果を基に、今年度の最大値、最小値、平均値を表4にまとめた。

全ての調査地点において、環境基準値*1を下回っていた。

住宅地域については、最大値が「住-02 桜町 2-7」「住-10 貫井北町 5-8」「住-16 小金井市庁舎」「住-18 中町 2-16」「住-20 東町 2-23」「住-21 貫井北町 5-14」「住-22 貫井南センター」「住-23 市立前原小学校」の0.012 ppm、最小値が「住-01 総合体育館」「住-09 梶野会館」「住-26 市立南小学校」の0.009ppmであった。また、住宅地域31地点の平均値は0.011ppmであった。

交差点・沿道地域については、最大値が「道-18 南中西交差点」の0.022ppm、最小値が「道-05 稲穂神社前交差点」の0.012ppmであった。また、交差点・沿道地域19地点の平均値は0.016ppmであった。

表4 二酸化窒素の測定結果

単位：ppm

	最大値	最小値	平均値
住宅地域	0.012	0.009	0.011
交差点・沿道地域	0.022	0.012	0.016

*1 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内、またはそれ以下であること。

(2) 市内濃度分布

得られた測定結果を基に、市内の二酸化窒素濃度を図2に示した。

主要道路の交差点に高い濃度の地点が多く、住宅地域では地点間で大きな差はみられなかった。

沿道から離れた住宅地域や公園の地点は低い濃度であった。

*単位の見方：20ppb = 0.020ppm

(3) 経年変化

平成5年度から今年度までの経年変化を図3および図4に示した。各年度の値は住宅地域31地点、交差点・沿道地域19地点の平均値、最大値、最小値をそれぞれ用いた。

今年度と昨年度を比較すると、住宅地域、交差点・沿道地域とも、平均値、最大値、最小値全てにおいて高くなっていた。平成5年度からの経年変化で見ると変動はあるが、値は低くなっている。

(4) 市内平均濃度分布

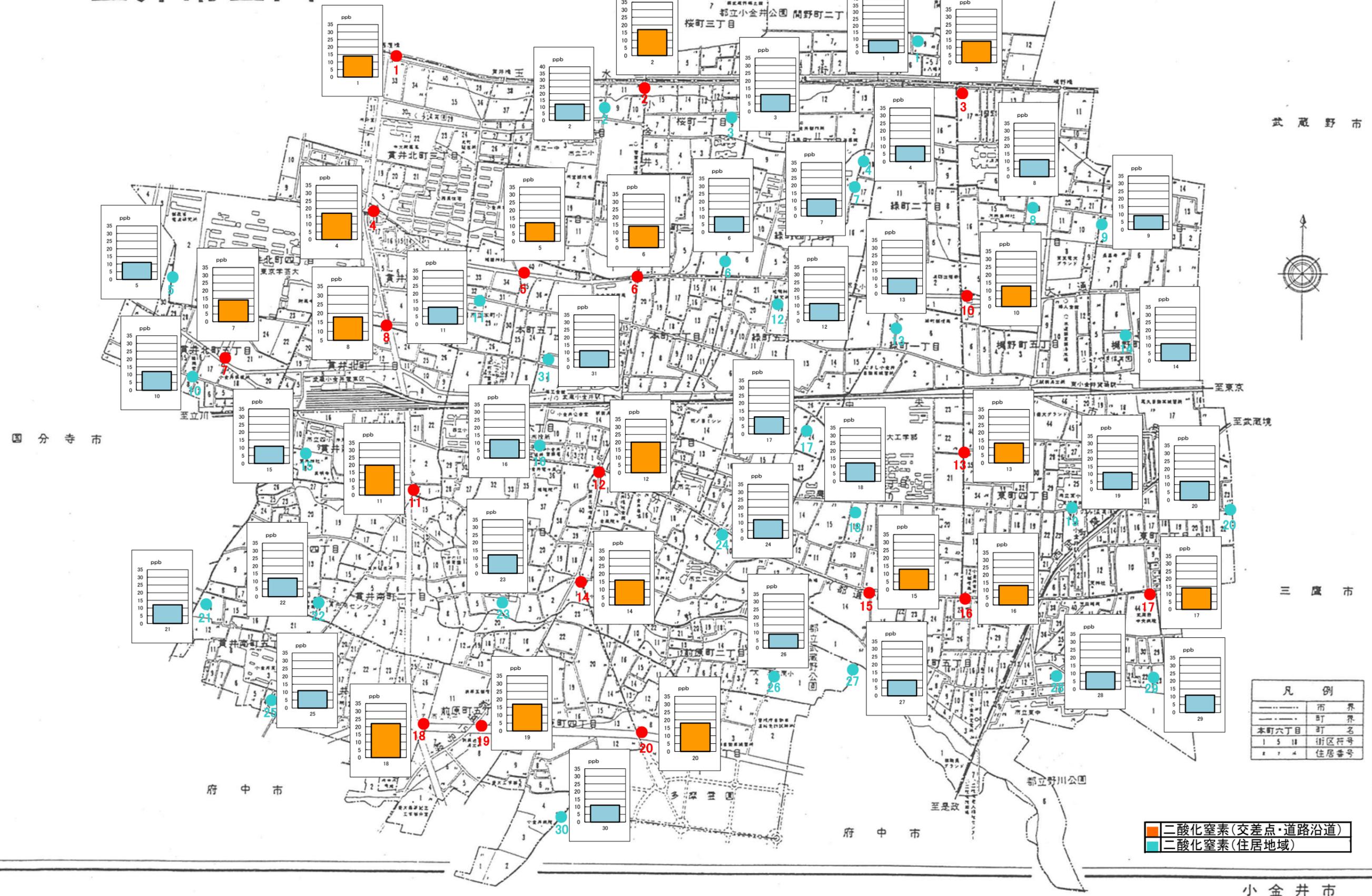
平成5年度から今年度までの測定結果の平均値を用いて、(2)と同様に市内の二酸化窒素濃度を図5に示した。

主要道路に高い濃度の地点が多く、五日市街道、新小金井街道、小金井街道、東八道路では比較的高い濃度の地点が多かった。他の道路では主要道路に比べてやや低めの濃度であった。また、主要道路が通っている市の西側では東側と比較すると高い濃度の地点が多かった。

東大通りは交通量が少なく他の主要道路よりも低い濃度であった。また、沿道から離れた住宅地域や公園の地点も低い濃度であった。この傾向は常態化しているものと思われる。

小金井市全図

小平市



武蔵野市



国分寺市

至東京

至武蔵境

三鷹市

府中市

府中市

都立野川公園

至是政

凡例	
— — — — —	市界
— · — · —	町界
本町六丁目	町名
1 5 11	街区行号
2 7 4	住居番号

■ 二酸化窒素(交差点・道路沿道)
■ 二酸化窒素(住居地域)

小金井市

図2 二酸化窒素調査結果図(令和3年度)

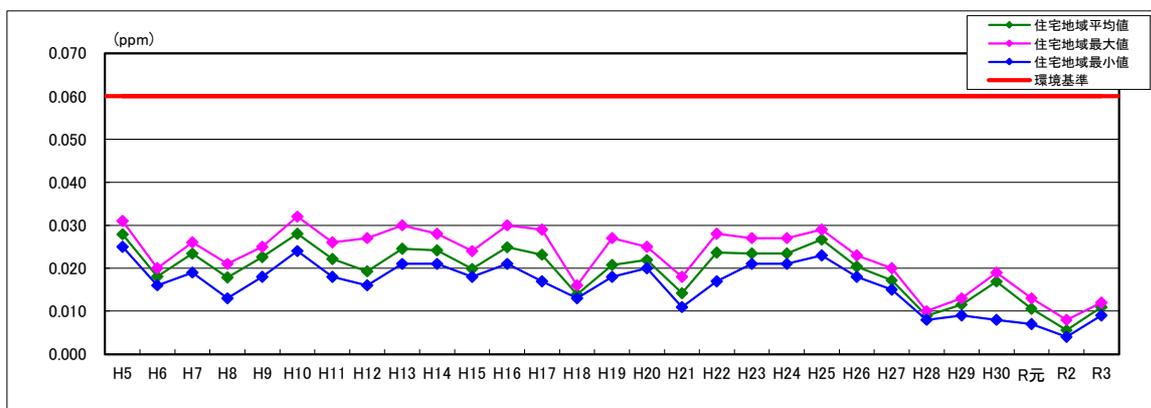


図3 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ（住宅地域）

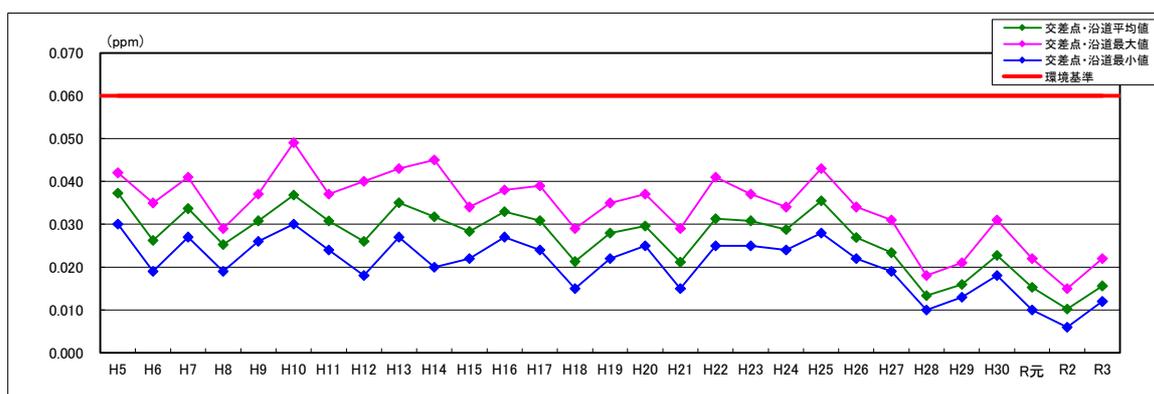


図4 二酸化窒素濃度の経年変化グラフ（交差点・沿道地域）

小金井市全図

小平市

国分寺市

府中市

府中市

武蔵野市



三鷹市

凡例	
———	市界
---	町界
本町六丁目	町名
1 5 18	街区番号
2 7 4	住居番号

■ 二酸化窒素(交差点・道路沿道)
■ 二酸化窒素(住居地域)

小金井市

図5 二酸化窒素経年平均図(平成5年度～令和3年度)

3-2 浮遊粒子状物質

(1) 令和3年度測定結果

浮遊粒子状物質の測定結果を添付資料 4-2 に示した。また、得られた測定結果を基に、調査期間の平均値と最大値を表 5 にまとめた。

両地点において、3日間とも環境基準値*2を下回っていた。

表 5 浮遊粒子状物質の測定結果

単位：mg/m³

調査地点名	3月15日	3月16日	3月17日	3日間 平均値	1時間値の 最大値
武蔵小金井駅前交番	0.008	0.010	0.018	0.012	0.027
新小金井交番	0.017	0.019	0.023	0.019	0.038

*2 1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であること、かつ1時間値の最大値が0.20mg/m³以下であること。

(2) 経時変化

得られた測定結果を基に、調査期間の濃度の経時変化をグラフにしたものを図 6 に示した。なお、比較として市と隣接する常時監視測定局（小平市小川町）のデータを併記した（東京都環境局大気汚染地図情報速報値より（小金井市本町測定局は期間中欠測））。

期間中の浮遊粒子状物質の濃度は、武蔵小金井駅前交番と新小金井交番で比較すると多少ばらつきがみられた。

(3) 時間平均グラフ

得られた測定結果を基に、時間平均値をグラフにしたものを図 7 に示した。なお、比較として市と隣接する常時監視測定局（小平市小川町）のデータを併記した（東京都環境局大気汚染地図情報速報値より（小金井市本町測定局は期間中欠測））。

昼間の時間帯で高めの濃度を示した。

3-3 調査期間中の気象条件

表 6 に、調査期間中の気象データを示した。気象データは、常時監視測定局のデータ、および気象庁アメダスのデータを引用した。

調査期間中の天候は晴、曇、雨であり、降水量は 0.5mm であった。平均風速は 1.3～1.7m/s で、平均湿度は 62～63%、平均気温は 12.3～13.8℃であった。最多風向は東であった。

表 6 調査期間中の気象

月日		3月15日(火)	3月16日(水)	3月17日(木)
天候 ^{*3}	昼	晴一時曇	曇後晴	曇一時晴
	夜	晴後曇	晴後一時曇	雨時々曇
降水量 ^{*4} (mm)		0.0	0.0	0.5
平均気温 ^{*5} (℃)		12.3	13.5	13.8
平均湿度 ^{*5} (%)		63	62	62
平均風速 ^{*5} (m/s)		1.3	1.6	1.7
平均風向 ^{*5}		東	東	南

注) データは各項目について記載されている調査地点最寄りの観測点、測定局のデータを用いた。

詳細は以下の通り。

- *3 天候は、気象庁アメダス東京観測点（千代田区北の丸公園）のデータを引用。昼は 6 時～18 時、夜は 18 時～翌日 6 時。
- *4 降水量は、気象庁アメダス府中観測点（府中市幸町）のデータを引用。
- *5 平均気温、平均湿度、平均風速、平均風向は、市内の常時監視測定局（小金井市本町）が欠測だったため、常時監視測定局（小平市小川町）におけるデータを引用。

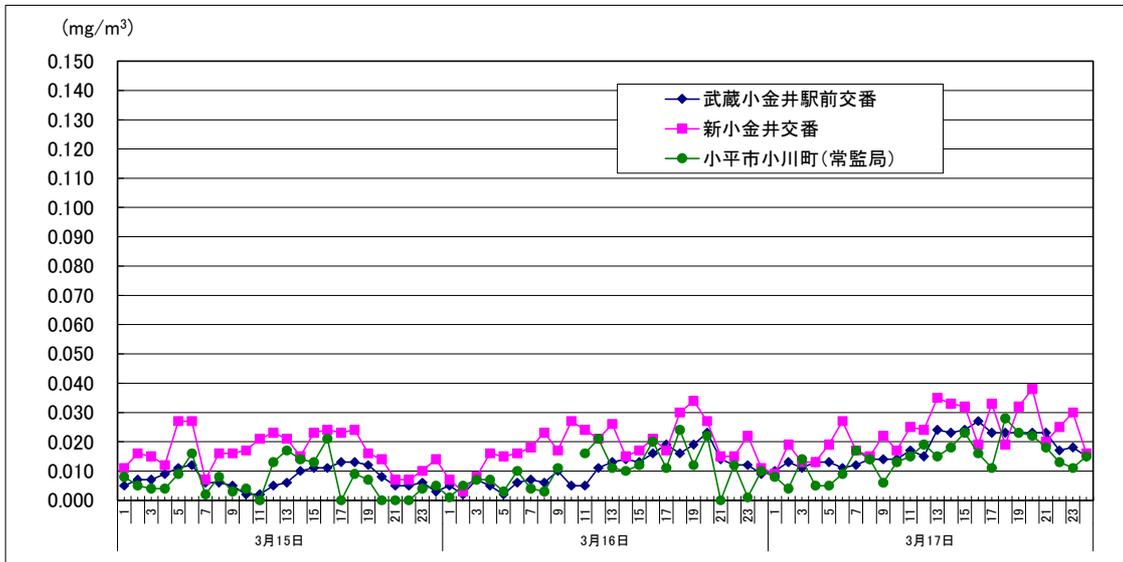


図6 浮遊粒子状物質濃度の経時変化グラフ

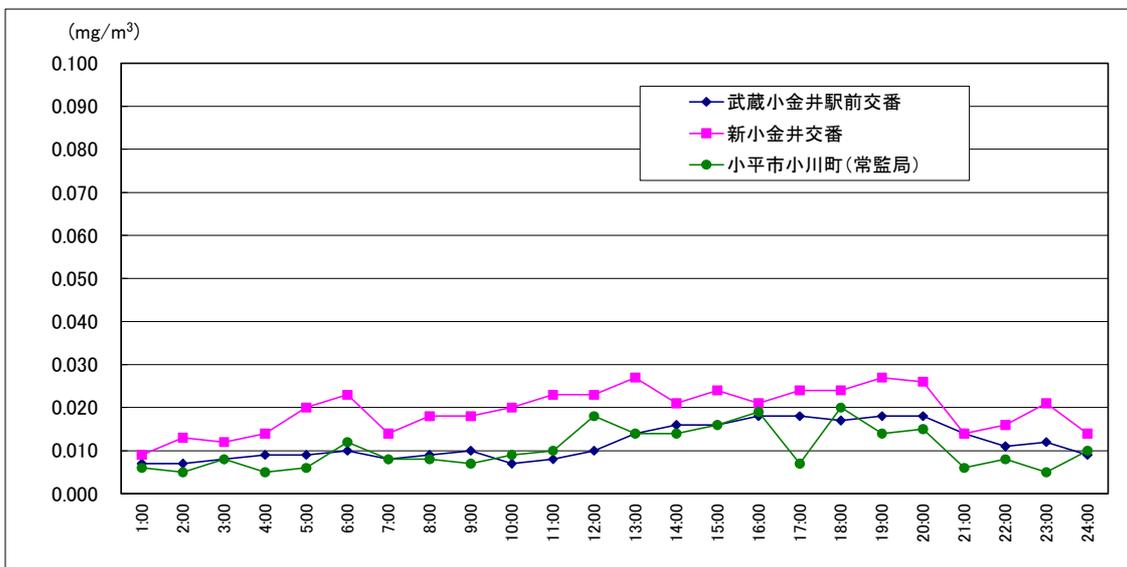


図7 浮遊粒子状物質濃度の時間平均グラフ

4 添付資料

4-1 二酸化窒素データ.....	15
4-2 浮遊粒子状物質データ.....	18
4-3 環境基準について.....	22
4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について.....	25

4-1 二酸化窒素データ

二酸化窒素測定結果【住宅地域】

単位：ppm

地点番号	調査地点	冬季 ^{*1}																									R元	R2	R3	冬季平均	
		H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29					H30
住-01	総合体育館	0.025	0.017	0.022	0.016	0.018	0.024	0.018	0.018	0.024	0.022	0.018	0.022	0.020	0.013	0.018	0.020	0.014	0.023	0.021	0.022	0.024	0.018	0.015	0.008	0.009	0.016	0.009	0.004	0.009	0.017
住-02	桜町2-7	0.026	0.018	0.023	0.018	0.021	0.027	0.021	0.018	0.025	0.024	0.020	0.025	0.022	0.014	0.021	0.024	0.015	0.023	0.023	0.022	0.027	0.020	0.016	0.009	0.011	0.017	0.010	0.005	0.012	0.019
住-03	桜町1-9	0.028	0.019	0.025	0.019	0.023	0.028	0.023	0.018	0.026	0.025	0.020	0.026	0.022	0.015	0.021	0.020	0.015	0.025	0.023	0.024	0.029	0.020	0.017	0.009	0.011	0.019	0.011	0.006	0.011	0.020
住-04	浴恩館	欠測	0.018	0.023	0.016	0.021	0.025	0.019	0.017	0.022	0.022	0.019	0.024	0.019	0.014	0.020	0.022	0.014	0.022	0.022	0.022	0.025	0.020	0.016	0.008	0.011	0.016	0.010	0.005	0.010	0.018
住-05	貫井北町5-30	0.027	0.017	0.023	0.018	0.022	0.028	0.020	0.018	0.023	0.022	0.020	0.025	0.028	0.013	0.024	0.022	0.013	0.022	0.023	0.025	0.027	0.020	0.016	0.009	0.012	0.016	0.010	0.008	0.011	0.019
住-06	本町3-1	0.029	欠測	欠測*2	0.020	0.024	0.030	0.023	0.017	0.025	0.024	0.019	0.024	欠測	0.015	0.022	0.022	0.018	0.017	0.026	0.025	0.029	0.020	0.017	0.009	0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	0.020
住-07	市立緑小学校	0.027	0.018	0.023	0.017	0.022	0.028	0.021	0.016	0.024	0.023	0.019	0.024	0.020	0.014	0.019	0.021	0.014	0.023	0.024	欠測	0.024	0.018	0.016	0.009	0.010	0.017	0.010	0.004	0.011	0.018
住-08	梶野町4-19	0.027	0.018	0.024	0.019	0.022	0.029	0.022	0.018	0.023	0.024	0.019	0.026	0.023	0.013	0.020	0.021	0.014	0.024	0.023	0.021	0.026	0.020	0.016	0.008	0.012	0.017	0.010	0.004	0.011	0.019
住-09	梶野会館	0.027	0.019	0.022	0.016	0.022	0.027	0.023	0.017	0.027	0.023	0.019	0.025	0.021	0.013	0.020	0.021	0.014	0.025	0.023	0.022	0.026	0.020	0.017	0.009	0.011	0.018	0.010	0.005	0.009	0.019
住-10	貫井北町5-8	0.029	0.019	0.023	0.018	0.024	不検出	0.019	0.020	0.026	0.025	0.023	0.025	0.025	0.013	0.020	0.022	0.014	0.021	0.024	0.024	0.025	0.022	0.019	0.010	0.013	0.008	0.011	0.006	0.012	0.019
住-11	市立本町小学校	0.028	0.018	0.023	0.013	0.023	0.028	0.018	0.018	0.024	0.024	0.020	0.025	0.023	0.014	0.020	0.022	0.014	0.023	0.021	0.021	0.026	0.020	0.016	0.009	0.011	0.017	0.011	0.006	0.011	0.019
住-12	緑町5-19	0.031	0.020	0.026	0.021	0.025	0.031	0.021	0.022	0.028	0.027	0.022	0.029	0.027	0.016	0.027	0.024	0.017	0.027	0.027	0.026	0.028	0.023	0.019	0.008	0.011	0.019	0.013	0.006	0.011	0.022
住-13	緑町1-5	0.029	0.018	0.024	0.019	0.022	0.029	0.025	0.023	0.023	0.025	0.020	0.025	0.022	0.014	0.021	0.022	0.015	0.025	欠測	0.027	0.028	0.020	0.018	0.008	0.011	0.019	0.011	0.005	0.010	0.020
住-14	梶野町1-4	0.028	0.017	0.022	0.018	0.022	0.026	0.026	0.018	0.023	0.023	0.018	0.025	0.021	0.013	0.020	0.021	0.014	0.025	0.023	0.022	0.026	0.020	0.018	0.008	0.011	0.019	0.012	0.005	0.011	0.019
住-15	貫井南町3-8	0.028	0.018	0.024	0.019	0.022	0.028	0.021	0.019	0.025	0.021	0.021	0.025	0.017	0.014	0.021	0.021	0.013	0.023	0.022	0.024	0.026	0.020	0.017	0.009	0.012	0.016	0.007	0.005	0.011	0.019
住-16	小金井市庁舎	0.030	0.020	0.026	0.021	0.024	0.032	0.025	0.027	0.030	0.028	0.022	0.030	0.028	0.015	0.025	0.025	0.016	0.028	0.025	0.025	0.028	0.022	0.018	0.009	0.012	0.018	0.012	0.005	0.012	0.022
住-17	中町3-22	0.027	0.019	0.024	0.019	0.025	0.030	0.023	0.019	0.024	0.024	0.018	0.027	0.024	0.014	0.020	0.023	0.013	0.025	0.024	0.023	0.028	0.020	0.019	0.010	0.012	0.018	0.011	0.006	0.011	0.020
住-18	中町2-16	0.028	0.017	0.024	0.016	0.023	0.028	0.022	0.020	0.023	0.025	0.018	0.024	0.025	0.013	0.020	0.021	0.015	0.024	0.024	0.024	0.028	0.021	0.019	0.009	0.012	0.017	0.011	0.005	0.012	0.020
住-19	市立東小学校	0.027	0.018	0.025	0.020	0.022	0.030	0.024	0.021	0.026	0.025	0.019	0.026	0.022	0.014	0.021	0.021	0.014	0.024	0.023	0.025	0.028	0.020	0.019	0.009	0.011	0.018	0.010	0.006	0.011	0.020
住-20	東町2-23	0.028	0.019	0.024	欠測	0.023	0.029	0.023	0.019	0.024	0.025	0.020	0.027	0.023	0.015	0.021	0.023	0.014	0.025	0.025	0.023	0.027	0.020	欠測	0.009	0.013	0.018	0.012	0.006	0.012	0.020
住-21	貫井南町5-14	0.029	0.018	0.024	0.021	0.023	0.028	0.022	0.021	0.025	0.026	0.019	0.026	0.026	0.013	0.021	0.022	0.014	0.025	0.025	0.024	0.026	0.022	0.017	0.010	0.012	0.018	0.010	0.006	0.012	0.020
住-22	貫井南センター	0.027	0.016	0.025	0.017	0.021	0.028	0.025	0.020	0.025	0.025	0.019	0.024	0.024	0.014	0.021	0.023	0.014	0.019	0.024	0.024	0.026	0.021	0.016	0.009	0.012	0.018	0.010	0.007	0.012	0.020
住-23	市立前原小学校	0.031	0.019	0.024	欠測	0.023	欠測	0.023	0.021	0.023	0.025	0.020	0.022	0.024	0.016	0.021	0.023	0.013	0.026	0.025	0.025	0.029	0.022	0.018	0.008	0.012	0.017	0.010	0.007	0.012	0.020
住-24	中町1-10	0.029	0.018	0.022	0.019	0.024	0.029	0.024	0.024	0.024	0.025	0.021	0.024	0.029	0.014	0.020	0.023	0.014	0.026	0.026	0.026	0.026	0.022	0.020	0.010	0.013	0.016	0.010	0.007	0.012	0.021
住-25	貫井南町5-4	0.028	0.017	0.025	0.019	0.022	0.028	0.023	0.020	0.026	0.025	0.019	0.026	欠測	0.014	0.021	0.022	0.013	0.023	0.023	0.024	0.026	0.020	0.017	0.009	0.013	0.017	0.010	0.006	0.011	0.020
住-26	市立南小学校	0.026	欠測	0.022	0.018	欠測	0.026	0.022	0.017	0.021	0.024	0.019	0.024	0.023	0.014	0.020	0.021	0.013	0.021	0.022	0.022	0.027	0.020	0.016	0.009	0.012	0.017	0.010	0.005	0.009	0.019
住-27	都立武蔵野公園	0.027	0.018	0.021	0.015	0.023	0.026	0.021	0.017	0.022	0.021	0.019	0.021	0.021	0.013	0.018	0.021	0.011	0.021	0.023	0.021	0.023	0.018	0.016	0.009	0.010	0.012	0.010	0.005	0.010	0.018
住-28	東町1-11	0.028	0.017	0.022	0.016	0.024	0.026	0.021	0.021	0.025	0.024	0.019	0.023	0.022	0.015	0.020	0.021	0.013	0.023	0.024	0.022	0.027	0.021	0.015	0.009	0.011	0.013	0.012	0.004	0.011	0.019
住-29	東町1-22	0.026	欠測	0.019	0.015	0.022	0.026	0.023	0.018	0.025	0.023	0.020	0.025	0.022	0.013	0.020	0.021	0.014	0.023	0.021	0.022	0.028	0.019	0.017	0.009	0.012	0.018	0.011	0.005	0.011	0.019
住-30	前原町4-4	0.029	0.017	0.023	0.019	0.023	0.031	0.024	0.019	0.024	0.025	0.021	0.023	0.026	0.014	0.020	0.021	0.014	0.026	0.023	0.023	0.023	0.022	0.019	0.009	0.012	0.018	0.012	0.007	0.011	0.020
住-31	本町5-23	0.028	0.018	0.025	0.017	0.023	欠測	0.022	0.018	0.025	0.025	0.024	0.025	0.023	0.013	欠測	0.023	0.016	0.025	0.022	0.023	0.025	0.020	0.016	0.010	0.012	0.019	0.011	0.006	0.011	0.019
常監局 ^{*3}	本町6-6-3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.029	0.018	0.018	0.021	0.027	0.031	0.018	0.017	0.011	0.018	—	—	—	—	—	
	住宅地域平均値	0.028	0.018	0.023	0.018	0.023	0.028	0.022	0.019	0.025	0.024	0.020	0.025	0.023	0.014	0.021	0.022	0.014	0.024	0.023	0.023	0.027	0.020	0.017	0.009	0.012	0.017	0.011	0.006	0.011	0.019
	住宅地域最大値	0.031	0.020	0.026	0.021	0.025	0.032	0.026	0.027	0.030	0.028	0.024	0.030	0.029	0.016	0.027	0.025	0.018	0.028	0.027	0.027	0.029	0.023	0.020	0.010	0.013	0.019	0.013	0.008	0.012	0.022
	住宅地域最小値	0.025	0.016	0.019	0.013	0.018	0.024	0.018	0.016	0.021	0.021	0.018	0.021	0.017	0.013	0.018	0.020	0.011	0.017	0.021	0.021	0.023	0.018	0.015	0.008	0.009	0.008	0.007	0.004	0.009	0.017

*1 平成10年度までは夏季調査が行われている。
 *2 平成7年度の住-06は、市立東小学校で実施した。
 *3 調査期間に対応する常時監視測定局のデータ。小金井市本町測定局のデータを引用。
 なお、この値は平均値等には組み入れていない。

凡例		: 最大値
		: 最小値

二酸化窒素測定結果【交差点・沿道地域】

単位：ppm

地点番号	調査地点	冬季*																									冬季平均				
		H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29		H30	R元	R2	R3
道-01	茜屋橋交差点	0.040	0.029	0.034	0.025	0.035	0.041	欠測	0.031	0.037	0.034	0.029	0.034	0.033	0.022	0.031	0.031	0.023	0.031	0.037	0.028	0.042	0.034	0.028	0.015	0.016	0.024	0.016	0.011	0.014	0.029
道-02	小金井橋交差点	0.038	0.030	0.035	0.027	0.034	0.039	0.034	0.030	0.041	0.038	欠測	0.038	0.032	0.025	0.035	0.033	0.025	0.032	0.035	0.028	0.040	0.030	0.024	0.015	0.018	0.026	0.017	0.013	0.017	0.030
道-03	関野橋交差点	0.039	0.026	0.033	0.026	0.031	0.035	0.028	0.025	0.032	0.020	0.025	0.030	0.026	0.018	0.028	0.028	0.018	0.029	0.029	0.026	0.035	0.024	0.020	0.011	0.014	0.021	0.012	0.008	0.014	0.025
道-04	学芸大角交差点	0.042	0.032	0.040	0.029	0.037	0.035	0.037	0.027	0.039	0.033	0.034	0.035	0.037	0.029	0.034	0.037	0.028	0.035	0.033	0.030	0.035	0.026	0.025	0.018	0.020	0.024	0.020	0.015	0.017	0.030
道-05	稲穂神社前交差点	0.032	0.019	0.027	0.021	0.028	0.033	0.025	0.023	0.027	0.024	0.023	0.033	0.027	0.017	欠測	0.027	0.018	0.028	0.029	0.027	0.034	0.023	0.019	0.012	0.014	0.019	0.012	0.006	0.012	0.023
道-06	本町二丁目交差点	0.041	0.035	0.041	0.028	0.031	0.049	0.031	0.029	0.037	0.030	0.030	0.033	0.034	0.022	0.028	0.029	0.022	0.032	0.031	0.029	0.030	0.027	0.024	0.014	0.016	0.023	0.014	0.010	0.014	0.028
道-07	貫井北町5-26	0.035	0.023	0.030	0.025	0.026	0.030	0.033	0.018	0.034	0.030	0.030	0.029	0.027	0.015	0.025	0.025	0.016	0.027	0.027	0.038	0.024	0.020	0.010	0.015	0.022	0.010	0.008	0.014	0.024	
道-08	貫井北町4-1	0.042	0.030	0.039	0.028	0.034	0.038	0.034	0.020	0.043	0.034	0.034	0.035	0.034	0.026	0.027	0.035	0.029	0.041	0.037	0.034	0.032	0.031	0.026	0.018	0.019	0.031	0.022	0.013	0.018	0.030
道-10	小金井三小角交差点	0.034	0.024	0.034	0.025	0.028	0.038	0.035	0.024	0.035	0.033	0.025	0.030	0.026	0.019	0.026	0.027	0.018	0.030	0.027	0.027	0.038	0.022	0.021	0.013	0.015	0.022	0.015	0.009	0.013	0.025
道-11	貫井トンネル南交差点	0.042	0.029	0.038	0.026	0.037	0.038	0.037	0.031	0.040	0.045	0.029	0.036	0.036	0.029	0.032	0.032	0.026	0.036	0.035	0.030	0.032	0.032	0.028	0.013	0.017	0.023	0.017	0.012	0.020	0.030
道-12	前原坂上交差点	0.039	0.030	0.036	0.024	0.034	0.042	0.033	0.040	0.036	0.040	0.032	0.038	欠測	0.023	0.032	0.032	0.026	0.038	0.035	0.034	0.040	0.031	0.027	0.016	0.017	0.027	0.020	0.012	0.020	0.031
道-13	中町2-22	0.030	0.019	0.030	0.019	0.026	0.031	0.024	0.021	0.027	欠測	0.022	0.027	0.024	0.016	0.022	0.025	0.015	0.026	0.025	0.029	0.043	0.023	0.019	0.011	0.013	0.019	0.014	0.007	0.013	0.022
道-14	前原坂下交差点	0.042	0.030	0.033	0.027	0.027	0.035	0.030	0.026	0.031	0.032	0.028	0.031	0.033	0.019	0.027	0.028	0.020	0.027	0.031	0.028	0.031	0.027	0.023	0.012	0.016	0.022	0.014	0.009	0.016	0.026
道-15	中町1-14	0.032	0.020	0.030	0.024	0.029	0.036	0.029	0.021	0.032	0.027	0.026	0.029	0.026	0.018	0.023	0.025	0.016	0.027	0.027	0.024	0.037	0.022	0.021	0.011	0.013	0.018	0.013	0.008	0.013	0.023
道-16	東町四丁目西交差点	0.036	0.023	0.031	0.026	0.029	0.035	0.028	0.025	0.031	0.030	0.024	0.034	0.031	0.017	0.023	0.026	0.016	0.026	0.028	0.028	0.028	0.025	0.021	0.011	0.014	0.018	0.013	0.007	0.013	0.024
道-17	東町1-44	0.032	0.021	0.029	0.021	0.028	0.033	0.025	0.022	0.033	0.029	0.025	0.031	0.026	0.017	0.023	0.027	0.017	0.025	0.027	0.027	0.030	0.024	0.020	0.011	0.013	0.019	0.013	0.007	0.014	0.023
道-18	南中西交差点	0.036	0.026	0.031	0.023	0.031	0.034	0.030	0.030	0.041	0.029	0.034	0.037	欠測	0.029	0.033	0.035	0.026	0.036	0.035	0.033	0.034	0.029	0.031	0.017	0.021	0.027	0.020	0.015	0.022	0.029
道-19	前原交番前交差点	0.038	0.025	0.033	0.027	0.029	0.044	0.030	0.026	0.035	0.035	0.029	0.032	0.034	0.020	0.028	0.030	0.021	0.035	0.027	0.030	0.041	0.029	0.023	0.012	0.016	0.024	0.013	0.012	0.017	0.027
道-20	前原一丁目交差点	0.039	0.027	0.035	0.029	0.031	0.033	0.031	0.025	0.035	0.029	0.031	0.034	0.039	0.024	0.027	0.030	0.022	0.034	0.031	0.028	0.034	0.028	0.024	0.014	0.016	0.023	0.016	0.012	0.018	0.028
交差点・沿道平均値		0.037	0.026	0.034	0.025	0.031	0.037	0.031	0.026	0.035	0.032	0.028	0.033	0.031	0.021	0.028	0.030	0.021	0.031	0.031	0.029	0.035	0.027	0.023	0.013	0.016	0.023	0.015	0.010	0.016	0.027
交差点・沿道最大値		0.042	0.035	0.041	0.029	0.037	0.049	0.037	0.040	0.043	0.045	0.034	0.038	0.039	0.029	0.035	0.037	0.029	0.041	0.037	0.034	0.043	0.034	0.031	0.018	0.021	0.031	0.022	0.015	0.022	0.031
交差点・沿道最小値		0.030	0.019	0.027	0.019	0.026	0.030	0.024	0.018	0.027	0.020	0.022	0.027	0.024	0.015	0.022	0.025	0.015	0.025	0.025	0.024	0.028	0.022	0.019	0.010	0.013	0.018	0.010	0.006	0.012	0.022

*1 平成10年度までは夏季調査が行われている。

凡例		: 最大値
		: 最小値

4-2 浮遊粒子状物質データ

浮遊粒子状物質測定結果

調査期間: 令和4年3月15日(火)～3月17日(木)

調査地点: 武蔵小金井駅前交番

単位: mg/m³

日時	3/15	3/16	3/17	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ～ 1:00	0.005	0.005	0.010	0.005	0.010	0.007	3	0.003
1:00 ～ 2:00	0.007	0.002	0.013	0.002	0.013	0.007	3	0.006
2:00 ～ 3:00	0.007	0.007	0.011	0.007	0.011	0.008	3	0.002
3:00 ～ 4:00	0.009	0.005	0.013	0.005	0.013	0.009	3	0.004
4:00 ～ 5:00	0.011	0.002	0.013	0.002	0.013	0.009	3	0.006
5:00 ～ 6:00	0.012	0.006	0.011	0.006	0.012	0.010	3	0.003
6:00 ～ 7:00	0.006	0.007	0.012	0.006	0.012	0.008	3	0.003
7:00 ～ 8:00	0.006	0.006	0.014	0.006	0.014	0.009	3	0.005
8:00 ～ 9:00	0.005	0.010	0.014	0.005	0.014	0.010	3	0.005
9:00 ～ 10:00	0.002	0.005	0.014	0.002	0.014	0.007	3	0.006
10:00 ～ 11:00	0.002	0.005	0.017	0.002	0.017	0.008	3	0.008
11:00 ～ 12:00	0.005	0.011	0.015	0.005	0.015	0.010	3	0.005
12:00 ～ 13:00	0.006	0.013	0.024	0.006	0.024	0.014	3	0.009
13:00 ～ 14:00	0.010	0.014	0.023	0.010	0.023	0.016	3	0.007
14:00 ～ 15:00	0.011	0.013	0.024	0.011	0.024	0.016	3	0.007
15:00 ～ 16:00	0.011	0.016	0.027	0.011	0.027	0.018	3	0.008
16:00 ～ 17:00	0.013	0.019	0.023	0.013	0.023	0.018	3	0.005
17:00 ～ 18:00	0.013	0.016	0.023	0.013	0.023	0.017	3	0.005
18:00 ～ 19:00	0.012	0.019	0.023	0.012	0.023	0.018	3	0.006
19:00 ～ 20:00	0.008	0.023	0.023	0.008	0.023	0.018	3	0.009
20:00 ～ 21:00	0.005	0.014	0.023	0.005	0.023	0.014	3	0.009
21:00 ～ 22:00	0.005	0.012	0.017	0.005	0.017	0.011	3	0.006
22:00 ～ 23:00	0.006	0.012	0.018	0.006	0.018	0.012	3	0.006
23:00 ～ 24:00	0.003	0.009	0.015	0.003	0.015	0.009	3	0.006
最小値	0.002	0.002	0.010	0.002				
最大値	0.013	0.023	0.027		0.027			
平均値	0.008	0.010	0.018			0.012		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.003	0.006	0.005					0.006

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

浮遊粒子状物質測定結果

調査期間: 令和4年3月15日(火)～3月17日(木)

調査地点: 新小金井交番

単位: mg/m³

日時	3/15	3/16	3/17	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ～ 1:00	0.011	0.007	0.009	0.007	0.011	0.009	3	0.002
1:00 ～ 2:00	0.016	0.003	0.019	0.003	0.019	0.013	3	0.009
2:00 ～ 3:00	0.015	0.008	0.013	0.008	0.015	0.012	3	0.004
3:00 ～ 4:00	0.012	0.016	0.013	0.012	0.016	0.014	3	0.002
4:00 ～ 5:00	0.027	0.015	0.019	0.015	0.027	0.020	3	0.006
5:00 ～ 6:00	0.027	0.016	0.027	0.016	0.027	0.023	3	0.006
6:00 ～ 7:00	0.007	0.018	0.017	0.007	0.018	0.014	3	0.006
7:00 ～ 8:00	0.016	0.023	0.015	0.015	0.023	0.018	3	0.004
8:00 ～ 9:00	0.016	0.017	0.022	0.016	0.022	0.018	3	0.003
9:00 ～ 10:00	0.017	0.027	0.017	0.017	0.027	0.020	3	0.006
10:00 ～ 11:00	0.021	0.024	0.025	0.021	0.025	0.023	3	0.002
11:00 ～ 12:00	0.023	0.021	0.024	0.021	0.024	0.023	3	0.002
12:00 ～ 13:00	0.021	0.026	0.035	0.021	0.035	0.027	3	0.007
13:00 ～ 14:00	0.015	0.015	0.033	0.015	0.033	0.021	3	0.010
14:00 ～ 15:00	0.023	0.017	0.032	0.017	0.032	0.024	3	0.008
15:00 ～ 16:00	0.024	0.021	0.019	0.019	0.024	0.021	3	0.003
16:00 ～ 17:00	0.023	0.017	0.033	0.017	0.033	0.024	3	0.008
17:00 ～ 18:00	0.024	0.030	0.019	0.019	0.030	0.024	3	0.006
18:00 ～ 19:00	0.016	0.034	0.032	0.016	0.034	0.027	3	0.010
19:00 ～ 20:00	0.014	0.027	0.038	0.014	0.038	0.026	3	0.012
20:00 ～ 21:00	0.007	0.015	0.020	0.007	0.020	0.014	3	0.007
21:00 ～ 22:00	0.007	0.015	0.025	0.007	0.025	0.016	3	0.009
22:00 ～ 23:00	0.010	0.022	0.030	0.010	0.030	0.021	3	0.010
23:00 ～ 24:00	0.014	0.011	0.016	0.011	0.016	0.014	3	0.003
最小値	0.007	0.003	0.009	0.003				
最大値	0.027	0.034	0.038		0.038			
平均値	0.017	0.019	0.023			0.019		
測定数	24	24	24				72	
標準偏差	0.006	0.007	0.008					0.008

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

浮遊粒子状物質データ(参考)

調査期間:令和4年3月15日(火)~3月17日(木)

地点名 小平市小川町(常監局)

単位:mg/m³

日時	3/15	3/16	3/17	最小値	最大値	平均値	測定数	標準偏差
0:00 ~ 1:00	0.008	0.001	0.008	0.001	0.008	0.006	3	0.004
1:00 ~ 2:00	0.005	0.005	0.004	0.004	0.005	0.005	3	0.001
2:00 ~ 3:00	0.004	0.007	0.014	0.004	0.014	0.008	3	0.005
3:00 ~ 4:00	0.004	0.007	0.005	0.004	0.007	0.005	3	0.002
4:00 ~ 5:00	0.009	0.003	0.005	0.003	0.009	0.006	3	0.003
5:00 ~ 6:00	0.016	0.010	0.009	0.009	0.016	0.012	3	0.004
6:00 ~ 7:00	0.002	0.004	0.017	0.002	0.017	0.008	3	0.008
7:00 ~ 8:00	0.008	0.003	0.014	0.003	0.014	0.008	3	0.006
8:00 ~ 9:00	0.003	0.011	0.006	0.003	0.011	0.007	3	0.004
9:00 ~ 10:00	0.004	-	0.013	0.004	0.013	0.009	2	0.006
10:00 ~ 11:00	0.000	0.016	0.015	0.000	0.016	0.010	3	0.009
11:00 ~ 12:00	0.013	0.021	0.019	0.013	0.021	0.018	3	0.004
12:00 ~ 13:00	0.017	0.011	0.015	0.011	0.017	0.014	3	0.003
13:00 ~ 14:00	0.014	0.010	0.018	0.010	0.018	0.014	3	0.004
14:00 ~ 15:00	0.013	0.012	0.023	0.012	0.023	0.016	3	0.006
15:00 ~ 16:00	0.021	0.020	0.016	0.016	0.021	0.019	3	0.003
16:00 ~ 17:00	0.000	0.011	0.011	0.000	0.011	0.007	3	0.006
17:00 ~ 18:00	0.009	0.024	0.028	0.009	0.028	0.020	3	0.010
18:00 ~ 19:00	0.007	0.012	0.023	0.007	0.023	0.014	3	0.008
19:00 ~ 20:00	0.000	0.022	0.022	0.000	0.022	0.015	3	0.013
20:00 ~ 21:00	0.000	0.000	0.018	0.000	0.018	0.006	3	0.010
21:00 ~ 22:00	0.000	0.012	0.013	0.000	0.013	0.008	3	0.007
22:00 ~ 23:00	0.004	0.001	0.011	0.001	0.011	0.005	3	0.005
23:00 ~ 24:00	0.005	0.010	0.015	0.005	0.015	0.010	3	0.005
最小値	0.000	0.000	0.004	0.000				
最大値	0.021	0.024	0.028		0.028			
平均値	0.007	0.010	0.014			0.010		
測定数	24	23	24				71	
標準偏差	0.006	0.007	0.006					0.007

*1 -は欠測

標準偏差とは平均値からのデータの散らばり度合いを表す。

4-3 環境基準について

環境基準について

環境基本法第 16 条に基づき、大気汚染に係る環境上の条件について、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準が定められている。大気汚染に係る環境基準を下表に示した。

大気汚染物質に係る環境基準

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄 (SO ₂) (48. 5. 16 告示)* ¹	1 時間値の 1 日平均値が 0. 04ppm 以下であり、かつ、1 時間値が 0. 1ppm 以下であること。	溶液導電率法又は紫外線蛍光法 (JIS B 7952)
一酸化炭素 (CO) (48. 5. 8 告示)* ¹	1 時間値の 1 日平均値が 10ppm 以下であり、かつ、1 時間値の 8 時間平均値が 20ppm 以下であること。	非分散型赤外分析計を用いる方法 (JIS B 7951)
浮遊粒子状物質 (SPM) (48. 5. 8 告示)* ¹	1 時間値の 1 日平均値が 0. 10mg/m ³ 以下であり、かつ、1 時間値が 0. 20mg/m ³ 以下であること。	濾過捕集による重量濃度測定方法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法 (JIS B 7954)
二酸化窒素 (NO ₂) (53. 7. 11 告示)* ²	1 時間値の 1 日平均値が 0. 04ppm から 0. 06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法 (JIS B 7953)
光化学オキシダント (Ox) (48. 5. 8 告示)* ¹	1 時間値が 0. 06ppm 以下であること。	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法 (JIS B 7957)
ベンゼン (H9. 2. 4 告示)* ³	1 年平均値が 0. 003mg/m ³ 以下であること。	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン (H9. 2. 4 告示)* ³	1 年平均値が 0. 2mg/m ³ 以下であること。	
テトラクロロエチレン (H9. 2. 4 告示)* ³	1 年平均値が 0. 2mg/m ³ 以下であること。	
ジクロロメタン (H13. 4. 20 告示)* ³	1 年平均値が 0. 15mg/m ³ 以下であること。	
ダイオキシン類 (H11. 12. 27 告示)* ⁴	1 年平均値が 0. 6pg-TEQ/m ³ 以下であること。	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

*1 大気汚染に係る環境基準について

*2 二酸化窒素に係る環境基準について

*3 ベンゼン等による大気汚染に係る環境基準について

*4 ダイオキシン類による大気汚染、水質汚濁（水底の底質の汚染を含む。）及び土壌の汚染に係る環境基準

評価方法について

環境基準の評価方法は、短期的評価と長期的評価がある。

通達では、二酸化硫黄^{*1}、一酸化炭素^{*1}、浮遊粒子状物質^{*1}については短期的評価と長期的評価の二つの方法が、二酸化窒素^{*2}については長期的評価、オキシダント^{*1}については短期的評価が定められている。一般に、二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質については健康に慢性影響をおよぼすことから長期的評価、一酸化炭素、オキシダントについては急性影響をおよぼすことから短期的評価が使われている。

(1) 短期的評価

測定を行った日についての1日平均値、8時間値、又は各1時間値を環境基準と比較して評価を行う。

(2) 長期的評価

(ア) 二酸化硫黄、一酸化炭素、浮遊粒子状物質の場合

年間の1日平均値のうち、高い方から2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合に7日分の測定値)を除外した後の最大値(2%除外値)を、環境基準と比較して評価する。ただし、環境基準値を超える日が2日以上連続した場合には、非達成と評価する。

(イ) 二酸化窒素の場合

年間の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(98%値)を、環境基準(0.06ppm)と比較して評価する。

((ア)、(イ)とも年間の測定時間が6000時間未満のものは評価することができない。)

*1 昭和48年6月12日付環大企第143号「大気汚染に係る環境基準について」

*2 昭和53年7月17日付環大企第262号「二酸化窒素に係る環境基準の改定について」

4-4 二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

二酸化窒素と浮遊粒子状物質について

(1) 二酸化窒素

窒素の酸化物で代表的な大気汚染物質である。発生源はボイラーなどの固定発生源や自動車などの移動発生源のような燃焼の過程、硝酸製造等の工程などがある。燃焼の過程からはほとんど一酸化窒素として排出され、大気中で二酸化窒素に酸化される。

二酸化窒素は細胞内で強い酸化作用を示して細胞を傷害するので、粘膜の刺激、気管支炎、肺水腫などの原因となる。健康影響を考慮した大気環境基準は二酸化窒素について定められているが、排出基準は窒素酸化物として基準値が決められている。

窒素酸化物は、非メタン炭化水素（NMHC）との相互作用により光化学スモッグの原因となり、また水に溶解すると硝酸や亜硝酸となるため酸性雨の原因にもなっている。

(2) 浮遊粒子状物質（SPM）

大気中に浮遊している粒子状物質のうち、粒径 $10\mu\text{m}$ 以下のものを指す。Suspended Particulate Matter の頭文字から SPM と略される。

発生源としては自動車排気ガス、特にディーゼル自動車から比較的多く排出され、他に工場や事業場からも排出される。人間活動に伴って発生するもののほか、自然界からも海塩や土壌の飛散、火山、森林火災などによって発生する。また、大気中でガス状物質が反応して粒子化することによって発生する二次生成粒子がある。

粒径により呼吸器系の各部位へ沈着して呼吸器疾患の原因となるなど、人の健康に影響を及ぼす。 $10\mu\text{m}$ を超える粒子は上気道領域で捕捉されるが、 $10\mu\text{m}$ 以下の粒子は下気道領域まで侵入、沈着しやすく、 $2.5\mu\text{m}$ 以下のもの「微小粒子状物質（PM_{2.5}）」は肺胞領域にまで侵入しやすいとされている。粒子の成分によって人体への様々な健康影響が懸念されている。

小金井市大気質調査報告書

令和4年3月発行

小金井市環境部環境政策課
〒184-8504 東京都小金井市本町六丁目6番3号
TEL 042(387)9817

※古紙を配合しています。

水質監視測定及び湧水調査

報 告 書

令和 3 年 度 版

小 金 井 市

目次

1.調査概要	
1-1.調査件名	1
1-2.調査目的	1
1-3.調査地点	1
1-4.調査実施日	3
1-5.調査項目	3
2.調査結果	
2-1.井戸水調査	6
2-2.野川調査	15
2-3.湧水調査	17

資料編

井戸水調査結果
野川調査結果
湧水調査結果
環境基準
調査状況写真

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水調査

1-2. 調査目的

(1) 井戸水調査

井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定する。

(2) 野川調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

(3) 湧水調査

湧水の自然環境の状況を把握するため監視測定する。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は、小金井市内の井戸水13地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(2) 野川調査

調査地点は市内下流部に当たる柳橋下の1地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

(3) 湧水調査

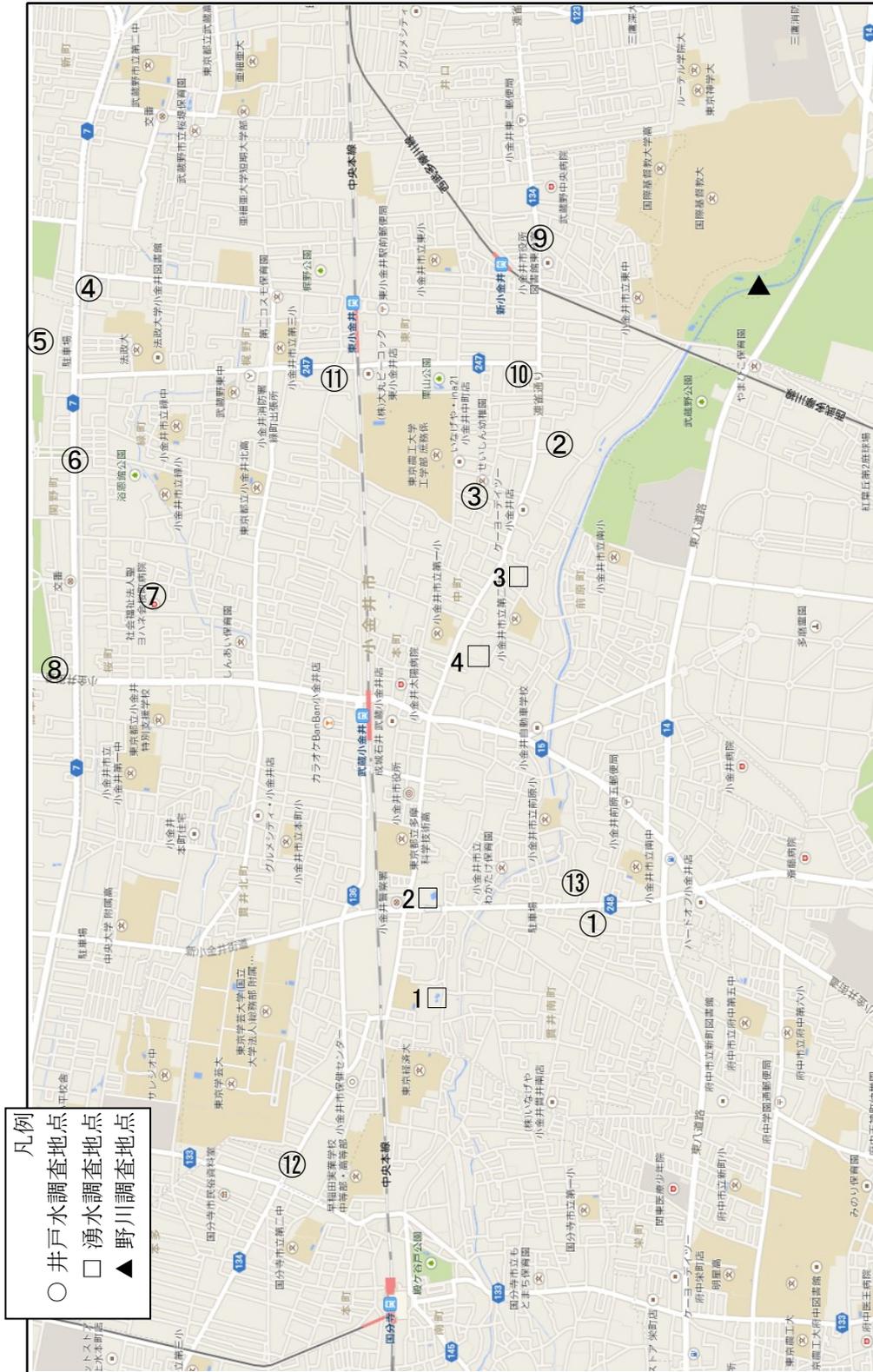
調査地点は市内の湧水4地点である。調査地点を表1-1及び図1-1に示す。

表1-1 調査地点一覧表

調査内容	試料名	試料区分	調査地点
井戸水調査	No.1	井戸水	貫井南町1-24
	No.2	井戸水	中町1-15
	No.3	井戸水	中町2-15
	No.4	井戸水	梶野町3-12
	No.5	井戸水	関野町1-11
	No.6	井戸水	緑町3-13
	No.7	井戸水	桜町1-2
	No.8	井戸水	桜町3-6
	No.9*	井戸水	東町1-41
	No.10*	井戸水	中町2-1
	No.11*	井戸水	緑町1-1
	No.12*	井戸水	貫井北町5-13
	No.13	井戸水	貫井南町2-1
野川調査	柳橋下	河川水	東町1-6
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	貫井神社	湧水	貫井南町3-8
	滄浪泉園	湧水	貫井南町3-2
	美術の森緑地	湧水	中町1-11
	中町四丁目公共緑地	湧水	中町4-16

*地下水位測定調査場所(詳細は地下水位測定報告書のとおり)

図1-1 調査地点



1-4.調査実施日

調査実施日を表1-2に示す。

表1-2 調査実施日一覧表

調査内容	調査実施日		調査地点数
井戸水調査	第1回目	令和3年7月15日	13
	第2回目	令和3年9月13日	
	第3回目	令和3年11月12日	
	第4回目	令和4年2月25日	
野川調査	第1回目	令和3年6月3日	1
	第2回目	令和3年11月4日	
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	第1回目	令和3年6月21日	4
	第2回目	令和3年12月20日	

1-5.調査項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-3に示す。

表1-3 水質調査項目、分析方法、環境基準

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
電気伝導率	ms/m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01以下
水位	m	-	-	-

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として。

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表1-4に示す。

表1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

	項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
	水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
	外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
	臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
	透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	-	-
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	6.0以上 8.5以下
	溶存酸素量(DO)	mg/L	JIS K 0102 32.1	0.5	2以上
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	JIS K 0102 21,32.3	0.5	8以下
	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	mg/L	JIS K 0102 17	0.5	-
	浮遊物質(SS)	mg/L	S46環境庁告示第59号 付表9	1	100以下
	大腸菌群数	MPN/100mL	S46環境庁告示第59号 別表2最確数による定量法	1.8	-
	全窒素(T-N)	mg/L	JIS K 0102 45.4	0.05	-
	全りん(T-P)	mg/L	JIS K 0102 46.3.1	0.003	-
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (NO ₃ ⁻ -N、NO ₂ ⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 43.2,43.2.3 JIS K 0102 43.1	0.01	10以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤(MBAS)	mg/L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	-
	アンモニア性窒素(NH ₄ ⁺ -N)	mg/L	JIS K 0102 42.1,42.2	0.01	-
	りん酸性りん(PO ₄ ³⁻ -N)	mg/L	JIS K 0102 46.1.1	0.003	-

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、水質調査、底生生物と付着調査を行った。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表1-5に示す。

表1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102 7.1	-	-
水温	℃	JIS K 0102 7.2	-	-
外観(色相)	-	JIS K 0102 8	-	-
臭気	-	JIS K 0102 10.1	-	-
透視度	度	JIS K 0102 9	-	-
流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	0.001	-
水素イオン濃度(pH)	-	JIS K 0102 12.1	0.1	-
電気伝導率	m ³ /m	JIS K 0102 13	-	-
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下

環境基準値: 地下水の水質汚濁に係る環境基準について

(平成9年3月13日環境庁告示第10号)

※ 基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として。

② 水生生物

調査項目と採取器具を表1-6に示す。

表1-6 水生生物調査項目、調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(25cm×25cm)による採取 4箇所(川幅が狭い為、50cm四方は使用せず) ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート Dフレームサーバーネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡により固定、計数	コドラート ブラシ、洗瓶

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表2-1に示す。また、検出状況を表2-2に、環境基準の適合状況を表2-3に示す。さらに令和3年度の平均値を表2-4、図2-1及び図2-2に示す。

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.1 貫井南町1-24

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 9:23	R2.7.22 13:30	R1.7.24 9:25	R3.9.13 9:00	R2.9.29 8:50	R1.9.30 9:32	R3.11.12 9:15	R2.11.26 8:50	R1.11.29 9:00	R4.2.25 9:13	R3.2.2 9:16	R2.2.26 12:00		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	26.0	30.7	27.8	26.0	19.0	25.8	14.0	13.7	4.3	4.9	8.0	7.4	-
	水温	℃	19.0	22.2	18.0	18.2	19.0	18.0	15.8	16.0	15.2	17.0	15.5	14.2	-
	外観(色相)	-	無色透明	中赤褐色	無色透明	無色透明	淡茶褐色	無色透明	中赤褐色	中茶褐色	中茶褐色	淡褐色	中茶色	中赤褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	微土臭	無臭	微金属臭	微さび臭	微さび臭	-
	透視度	度	>50.0	23	>50.0	50.0	>37.0	>50.0	50.0	15	>50.0	50.0	20.0	16.5	-
	pH	-	6.3	6.8	6.3	6.7	6.3	6.4	6.8	6.6	6.4	6.1	7.0	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	19.5	19.8	19.1	19.0	20.9	18.7	18.5	19.0	17.4	19.6	18.3	15.8	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	3.50	4.86	6.13	4.42	5.64	6.32	1.44	3.47	5.26	5.58	4.30	3.63	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.2 中町1-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 14:47	R2.7.22 11:50	R1.7.24 13:35	R3.9.13 14:17	R2.9.29 11:45	R1.9.30 15:11	R3.11.12 13:25	R2.11.26 11:50	R1.11.29 13:10	R4.2.25 13:27	R3.2.2 13:29	R2.2.26 11:00		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	28.1	29.0	29.9	28.3	22.5	26.8	21.5	17.8	9.9	10.3	12.6	7.8	-
	水温	℃	19.5	22.2	20.0	17.9	20.0	19.0	18.5	18.0	15.0	15.2	14.0	14.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	6.5	6.0	6.6	6.6	6.2	6.3	6.7	6.3	6.4	6.9	6.7	-
	電気伝導率	mS/m	15.8	15.1	28.9	14.1	14.7	14.2	15.0	14.1	13.6	14.8	13.9	12.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.66	3.48	4.97	4.41	4.09	4.27	4.51	3.69	5.70	5.67	5.49	4.34	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.3 中町2-15

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 15:13	R2.7.22 11:30	R1.7.24 8:55	R3.9.13 14:37	R2.9.29 12:00	R1.9.30 15:34	R3.11.12 13:40	R2.11.26 12:05	R1.11.29 13:25	R4.2.25 13:50	R3.2.2 13:51	R2.2.26 11:15		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	28.8	29.0	27.0	28.6	22.0	27.5	21.5	17.5	10.2	11.8	14.8	7.3	-
	水温	℃	22.8	25.0	24.5	21.5	19.5	19.0	14.5	14.2	10.3	14.0	7.9	10.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.8	7.5	6.7	7.7	7.2	7.1	6.7	7.0	7.2	7.1	7.1	7.1	-
	電気伝導率	mS/m	17.0	18.0	19.2	16.9	16.6	16.2	14.8	15.0	13.0	15.7	12.3	12.6	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	0.23	<0.01	0.07	0.19	0.21	0.06	0.06	0.06	0.04	0.26	0.10	0.02	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.4 梶野町3-12

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 13:10	R2.7.22 10:40	R1.7.24 11:55	R3.9.13 11:40	R2.9.29 11:00	R1.9.30 12:35	R3.11.12 10:05	R2.11.26 10:55	R1.11.29 13:50	R4.2.25 11:53	R3.2.2 11:52	R2.2.26 10:05		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	26.3	28.2	29.8	28.2	18.0	27.6	15.2	15.2	8.5	7.3	10.0	6.8	-
	水温	℃	21.8	23.0	21.2	19.4	19.5	20.2	14.5	15.5	12.0	11.3	11.0	13.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	7.1	7.3	7.4	7.6	7.4	7.6	6.7	7.5	7.8	7.1	7.5	7.3	-
電気伝導率	mS/m	21.7	21.3	26.0	19.7	21.4	18.7	17.1	20.0	12.6	17.0	16.5	14.5	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	3.21	2.99	1.67	3.07	3.74	1.91	2.96	3.92	0.31	2.62	3.76	1.43	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.5 関野町1-11

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 11:50	R2.7.22 10:30	R1.7.24 11:19	R3.9.13 10:56	R2.9.29 10:05	R1.9.30 11:53	R3.11.12 11:05	R2.11.26 10:30	R1.11.29 10:30	R4.2.25 11:06	R3.2.2 11:16	R2.2.26 9:55		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	24.6	28.2	27.2	27.4	17.5	28.5	17.0	14.5	5.9	8.8	8.1	6.8	-
	水温	℃	18.8	21.5	18.0	17.5	18.5	17.9	15.5	16.5	15.7	16.0	15.0	15.4	-
	外観(色相)	-	無色透明	淡褐色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡赤褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	6.8	6.2	6.7	6.4	6.4	6.4	6.2	6.4	6.4	6.6	6.6	-
電気伝導率	mS/m	26.3	19.6	23.4	18.5	19.2	20.2	18.0	17.8	16.9	17.2	16.1	16.9	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.50	5.85	5.25	5.03	6.04	6.20	5.52	5.66	5.77	5.01	5.24	5.70	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.6 緑町3-13

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 12:11	R2.7.22 11:10	R1.7.24 11:34	R3.9.13 11:19	R2.9.29 10:50	R1.9.30 12:12	R3.11.12 11:15	R2.11.26 10:45	R1.11.29 10:40	R4.2.25 11:23	R3.2.2 11:34	R2.2.26 9:00		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	26.8	28.5	28.5	27.8	20.0	28.7	19.0	14.6	6.3	9.0	10.0	7.2	-
	水温	℃	21.8	22.2	20.5	18.3	21.0	18.5	18.0	20.0	19.0	20.0	21.4	21.2	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.5	7.1	7.0	7.4	6.9	6.9	6.5	6.9	6.9	6.8	6.7	6.9	-
電気伝導率	mS/m	31.7	31.8	34.7	29.9	30.3	29.7	27.5	30.2	28.4	25.4	29.2	27.8	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0002	0.0003	0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0013	0.0034	0.0024	0.0013	0.0026	0.0037	0.0020	0.0019	0.0039	0.0038	0.0020	0.0042	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.64	6.35	6.48	6.21	6.51	6.38	5.78	6.57	6.27	5.55	6.27	6.28	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.7 桜町1-2

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 11:07	R2.7.22 10:00	R1.7.24 10:44	R3.9.13 10:15	R2.9.29 10:35	R1.9.30 11:10	R3.11.12 10:30	R2.11.26 10:00	R1.11.29 10:00	R4.2.25 10:21	R3.2.2 10:35	R2.2.26 9:25		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	25.5	27.3	27.1	25.6	18.0	27.2	17.5	14.0	3.3	7.1	9.8	7.8	-
	水温	℃	17.5	18.0	16.8	16.9	17.5	16.5	15.5	17.5	16.1	16.8	16.4	17.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	7.1	6.5	7.0	6.7	6.7	6.8	6.9	6.8	6.5	7.0	6.7	-
電気伝導率	mS/m	26.5	24.2	26.7	22.4	23.7	23.5	21.8	22.5	21.1	21.8	21.4	21.8	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0002	0.0007	0.0002	0.0002	0.0004	0.0003	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0052	0.0030	0.0018	0.0046	0.0050	0.0029	0.0064	0.0056	0.0022	0.0061	0.0054	0.0025	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.78	6.63	6.49	5.96	6.56	6.29	6.12	6.56	6.28	5.97	6.20	6.28	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.8 桜町3-6

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 11:30	R2.7.22 10:15	R1.7.24 11:03	R3.9.13 10:33	R2.9.29 9:50	R1.9.30 11:34	R3.11.12 10:55	R2.11.26 10:15	R1.11.29 10:20	R4.2.25 10:43	R3.2.2 10:55	R2.2.26 9:45		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	24.0	27.3	26.0	24.4	17.0	25.0	17.5	14.3	6.1	8.5	8.2	8.0	-
	水温	℃	19.0	19.8	18.2	18.3	18.5	18.0	15.8	15.0	15.2	17.0	17.2	16.4	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡赤褐色
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	6.4	6.4	6.6	6.3	6.4	6.3	6.8	6.4	6.1	6.7	6.6	-
電気伝導率	mS/m	25.9	20.0	20.6	19.7	19.5	20.3	18.6	17.0	17.0	20.4	16.7	16.8	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0026	0.0013	0.0014	0.0024	0.0022	0.0013	0.0029	0.0020	0.0014	0.0026	0.0022	0.0017	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.69	6.07	5.46	5.19	5.54	5.69	5.06	5.30	5.66	4.80	5.17	5.47	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.9 東町1-41

調査項目	調査項目 単位	第1回		R1.7.24	第2回		R1.9.30	第3回			第4回			環境 基準値
		R3.7.15 13:56	R2.7.22 9:20		R3.9.13 13:55	R2.9.29 11:30		R3.11.12 9:35	R2.11.26 11:35	R1.11.29 11:40	R4.2.25 9:55	R3.2.2 13:07	R2.2.26 10:50	
現場測定項目	天候	-	曇	曇	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	26.0	28.2	28.4	21.0	13.5	17.2	7.0	9.0	11.8	7.0	7.0	-
	水温	℃	19.5	23.0	18.3	20.5	15.0	15.2	14.9	14.0	15.2	16.0	16.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	淡褐色	無色透明	無色透明	淡褐色	中赤褐色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡黄褐色	-
	臭気	-	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	48.0	>50.0	>50.0	>50.0	22	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.4	6.6	6.6	6.9	6.6	6.7	6.2	6.8	6.8	6.1	6.1	-
電気伝導率	mS/m	18.2	19.1	16.6	14.3	13.0	15.5	15.1	13.6	15.2	16.1	16.1	-	
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.62	4.96	5.79	0.51	4.20	2.74	6.50	4.16	5.42	6.39	6.39	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.10 中町2-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 14:27	R2.7.22 9:35	R1.7.24 13:02	R3.9.13 13:07	R2.9.29 12:25	R1.9.30 14:24	R3.11.12 12:15	R2.11.26 12:20	R1.11.29 12:40	R4.2.25 12:31	R3.2.2 12:42	R2.2.26 12:45		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	28.4	28.2	29.0	28.0	22.0	28.9	21.5	17.5	10.0	11.3	11.2	11.0	-
	水温	℃	18.0	21.0	17.2	17.2	18.5	17.5	16.8	18.0	16.2	17.0	17.0	15.8	-
	水位	m	13.4	12.7	13.4	12.6	13.2	13.2	13.0	13.4	12.1	14.1	14.3	13.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	淡黄色	無色透明	無色透明	淡黄色	無色透明	淡褐色	淡赤褐色	無色透明	淡黄褐色	淡黄褐色	-
	臭気	-	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	微土臭	無臭	微土臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	25.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	6.8	6.2	6.6	6.5	6.3	6.4	6.4	6.4	6.4	7.1	6.1	-
	電気伝導率	mS/m	16.2	16.1	16.7	15.2	22.0	16.1	15.5	16.2	14.0	15.5	15.1	15.8	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0002	0.0003	0.0005	0.0002	0.0002	0.0004	0.0002	0.0003	0.0003	0.0003	0.0004	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.71	4.42	5.16	4.34	4.17	4.25	4.35	4.59	4.83	4.93	5.49	5.02	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.003	0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.001	<0.001	0.01以下

No.11 緑町1-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 13:35	R2.7.22 11:00	R1.7.24 12:13	R3.9.13 13:31	R2.9.29 11:15	R1.9.30 13:29	R3.11.12 9:50	R2.11.26 11:15	R1.11.29 11:10	R4.2.25 10:20	R3.2.2 12:10	R2.2.26 10:20		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	26.9	29.0	29.5	28.4	20.0	28.5	14.8	18.8	7.2	10.0	11.2	7.6	-
	水温	℃	19.0	23.0	18.4	17.9	19.5	18.0	16.0	16.2	15.0	13.5	15.2	14.8	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-						
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-						
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	6.6	6.4	6.5	6.7	6.6	6.3	6.8	6.1	6.3	7.0	6.6	-
	電気伝導率	mS/m	16.5	16.8	17.4	15.4	17.9	16.5	15.2	16.9	14.3	14.5	15.7	15.1	-
	調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0002
テトラクロロエチレン		mg/L	0.0009	0.0005	0.0005	0.0008	0.0005	0.0005	0.0007	0.0007	0.0005	0.0006	0.0008	0.0006	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン		mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
硝酸性窒素		mg/L	4.46	5.29	5.35	5.36	5.68	5.67	5.48	5.68	6.68	4.78	5.35	5.62	10以下
鉛		mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.12 貫井北町5-13

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 10:40	R2.7.22 13:10	R1.7.24 10:16	R3.9.13 9:50	R2.9.29 9:25	R1.9.30 10:35	R3.11.12 11:45	R2.11.30 11:10	R1.11.29 14:35	R4.2.25 11:30	R3.2.2 10:09	R2.2.26 11:40		
現場測定項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-	
	気温	℃	27.0	30.5	26.8	27.0	20.0	25.8	18.5	11.5	8.5	8.5	8.0	8.0	-
	水温	℃	18.5	22.8	18.2	17.7	20.0	18.0	15.0	16.2	14.0	15.0	16.2	14.8	-
	水位	m	13.2	11.3	12.2	11.1	11.5	11.6	11.3	12.1	9.9	13.6	13.8	12.7	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	中赤褐色	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.5	6.6	6.4	6.6	6.5	6.4	6.6	6.7	6.5	6.4	6.8	6.7	-
	電気伝導率	mS/m	21.4	21.4	20.1	20.0	25.2	19.9	17.8	18.6	17.5	17.0	17.4	16.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	0.0003	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.0004	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0010	0.0008	0.0004	0.0009	0.0008	0.0006	0.0009	0.0009	0.0007	0.0008	0.0009	0.0008	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.60	5.29	7.14	5.87	5.68	6.37	2.74	6.11	5.22	5.73	5.21	6.30	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-1 井戸水調査結果一覧表

No.13 貫井南町2-1

調査項目	調査項目 単位	第1回			第2回			第3回			第4回			環境 基準値	
		R3.7.15 9:50	R2.7.22 8:55	R1.7.24 9:49	R3.9.13 9:20	R2.9.30 9:53	R1.9.21 9:35	R3.11.12 8:50	R2.11.26 9:10	R1.11.29 9:20	R4.2.25 9:40	R3.2.2 9:35	R2.2.26 12:25		
現場 測定 項目	天候	-	曇	曇	曇/晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	晴	曇/晴	雨	-
	気温	℃	26.0	28.0	26.8	26.2	26.0	12.5	16.8	14.0	6.2	7.1	8.8	8.2	-
	水温	℃	19.5	22.0	19.2	18.0	18.6	16.5	16.5	17.5	15.0	15.8	14.2	14.2	-
	水位	m	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.6	7.3	7.2	7.3	7.0	7.1	6.8	6.8	7.2	6.9	6.9	6.9	-
電気伝導率	mS/m	34.8	34.4	41.0	31.6	31.4	30.8	22.0	29.9	28.3	29.8	26.9	25.7	-	
調査 項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	0.190	<0.01	<0.01	0.30	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.21	0.05	<0.01	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表2-2 検出状況一覧表

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	4	0
No.2	中町1-15	4	0	0	0	4	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	4	0
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	4	0
No.5	関野町1-11	4	0	0	0	4	0
No.6	緑町3-13	4	2	4	0	4	0
No.7	桜町1-2	4	2	4	0	4	0
No.8	桜町3-6	4	0	4	0	4	0
No.9	東町1-41	4	0	0	0	4	0
No.10	中町2-1	4	0	4	0	4	0
No.11	緑町1-1	4	0	4	0	4	0
No.12	貫井北町5-13	4	0	4	0	4	0
No.13	貫井南町2-1	4	0	0	0	4	0

表2-3 環境基準超過状況(基準超過検対数)

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	0	0	0	0	0
No.2	中町1-15	4	0	0	0	0	0
No.3	中町2-15	4	0	0	0	0	0
No.4	梶野町3-12	4	0	0	0	0	0
No.5	関野町1-11	4	0	0	0	0	0
No.6	緑町3-13	4	0	0	0	0	0
No.7	桜町1-2	4	0	0	0	0	0
No.8	桜町3-6	4	0	0	0	0	0
No.9	東町1-41	4	0	0	0	0	0
No.10	中町2-1	4	0	0	0	0	0
No.11	緑町1-1	4	0	0	0	0	0
No.12	貫井北町5-13	4	0	0	0	0	0
No.13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

表2-4 令和3年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	硝酸性窒素	鉛
No.1	貫井南町1-24	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	3.74	<0.001
No.2	中町1-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.81	<0.001
No.3	中町2-15	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.19	<0.001
No.4	梶野町3-12	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	2.97	<0.001
No.5	関野町1-11	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	5.02	<0.001
No.6	緑町3-13	4	<0.0002	0.0021	<0.0002	5.80	<0.001
No.7	桜町1-2	4	0.0003	0.0056	<0.0002	5.96	<0.001
No.8	桜町3-6	4	<0.0002	0.0026	<0.0002	4.94	<0.001
No.9	東町1-41	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	4.94	<0.001
No.10	中町2-1	4	<0.0002	0.0004	<0.0002	4.58	<0.001
No.11	緑町1-1	4	<0.0002	0.0008	<0.0002	5.02	<0.001
No.12	貫井北町5-13	4	<0.0002	0.0009	<0.0002	4.99	<0.001
No.13	貫井南町2-1	4	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.19	<0.001

図2-1 令和3年度平均値

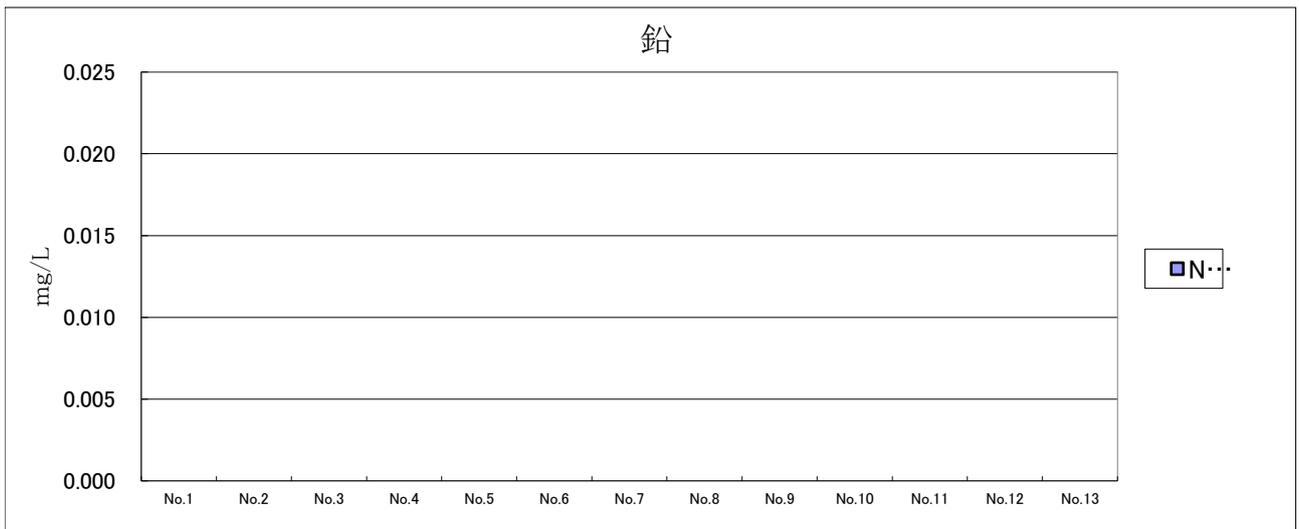
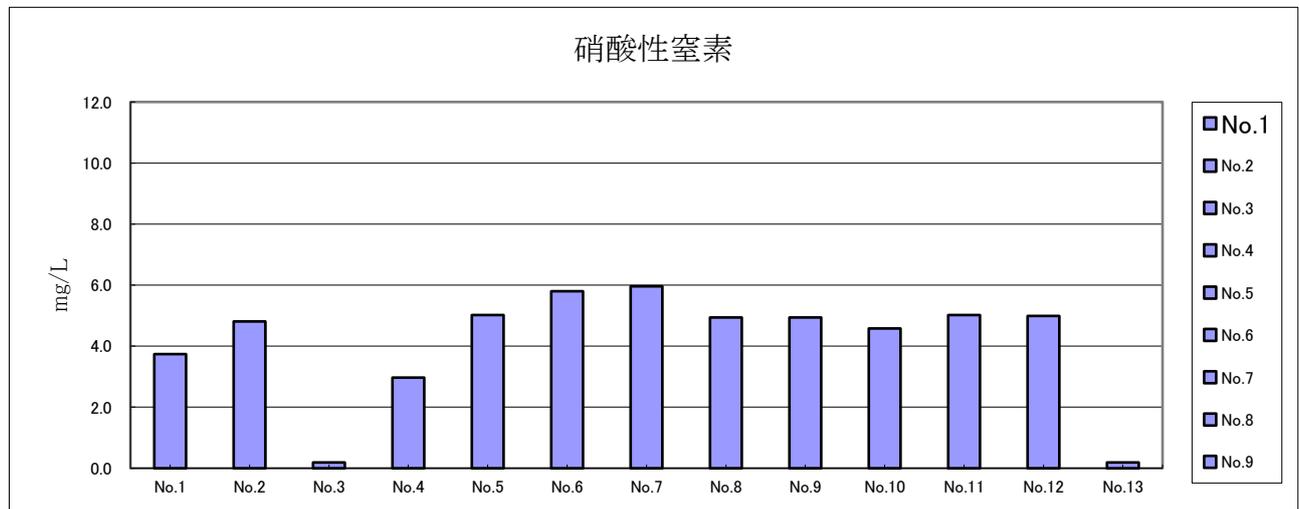
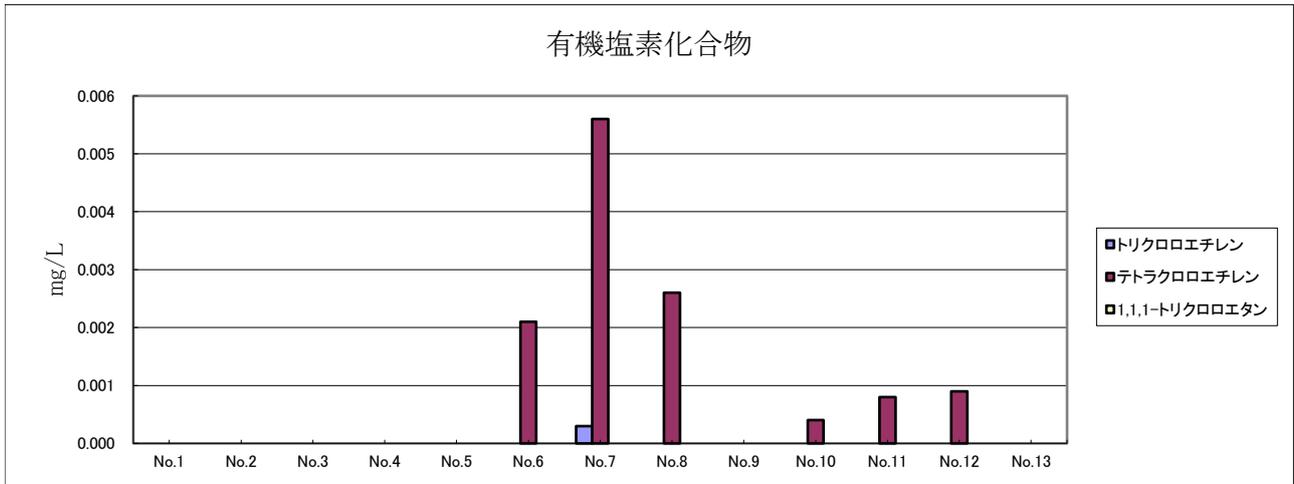
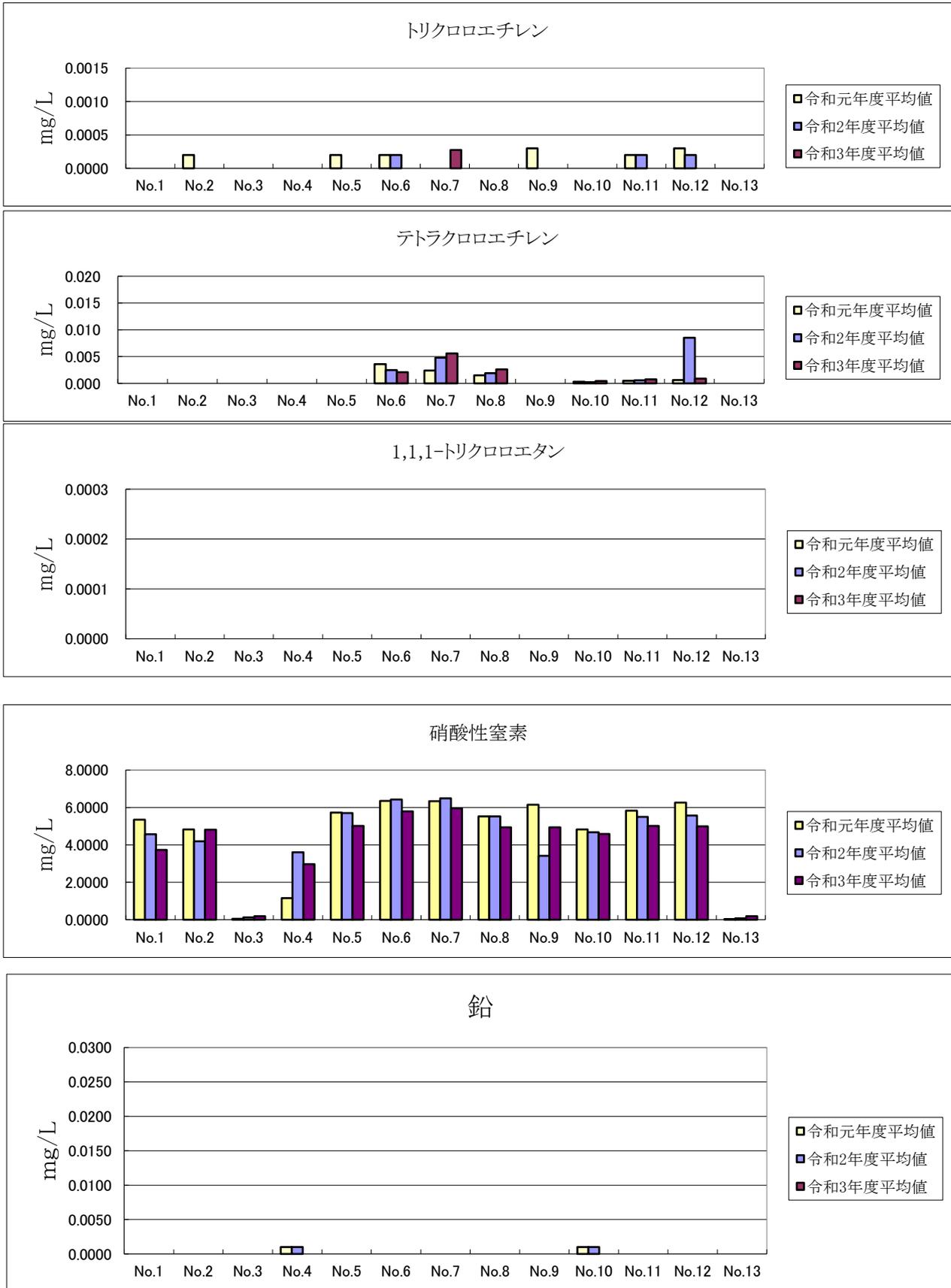


図2-2 過去2年間の調査結果との比較



各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

No6, 7で検出されたが全ての地点で環境基準を満足していた。

(2) テトラクロロエチレン

No6, 7, 8, 10, 11, 12で検出されたが全ての場所で環境基準を満足していた。

(3) 1,1,1-トリクロロエタン

環境基準を満足していた。

(4) 硝酸性窒素

全地点で検出されたが環境基準を満足していた。

(5) 鉛

環境基準を満足していた。

(6) 地域の傾向

令和元年度、令和2年度の調査結果と比較すると、一部の例外はあるが、全項目で同様の地点で検出されている。

2-2.野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

(1)生活環境項目

今年度の調査結果は、環境基準(D類型)を全て満足していた。

過去2年間の同時期と比較すると、6月、11月ともに水素イオン濃度(pH)、生物化学的酸素要求量(BOD)大腸菌群数が、低い値であった。

環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-5に示す。

表2-5 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(生活環境項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R3.6.3	R2.6.11	R1.6.6	R3.11.4	R2.11.5	R1.11.7	
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	6.0以上 8.5以下	-	6.8	7.8	7.9	7.0	8.1	7.5
	溶存酸素(DO)	mg/L	2以上	0.5	9.4	8.4	8.6	9.9	10.4	9.1
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8以下	0.5	<0.5	0.9	0.5	<0.5	0.5	0.5
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	0.5	0.9	1.7	2.8	3.2	2.3	2.1
	浮遊物質量(SS)	mg/L	100以下	1	2	6	6	5	4	8
	大腸菌群数	MPN/100mL	-	1.8	4900	7900	7000	2800	4900	14000
	全窒素(T-N)	mg/L	-	0.05	3.97	6.27	4.04	6.53	5.46	6.84
	全りん(T-P)	mg/L	-	0.003	0.035	0.043	0.014	0.012	0.020	0.035

(2)健康項目

今年度の調査結果は、環境基準を満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-6に示す。

表2-6 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較(健康項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R3.6.3	R2.6.11	R1.6.6	R3.11.4	R2.11.5	R1.11.7	
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	3.1	5.6	3.4	5.9	4.9	6.2

(3)その他の項目及び現場測定項目

過去2年間の調査結果と今年度の調査結果を見ると、6月調査ではアンモニア性窒素が、0.03～0.07mg/L、11月調査では0.01～0.04mg/L、6月調査ではりん酸性りんが、0.009～0.027mg/L、11月調査では0.004～0.009mg/Lと11月調査の方が低い数値となった。陰イオン界面活性剤は6月、11月ともに不検出であった。

過去の調査結果との比較を表2-7に示す。

表2-7 過去2年間の調査結果との比較(そのほかの項目及び現場測定項目)

項目	単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日						
				第1回			第2回			
				R3.6.3	R2.6.11	R1.6.6	R3.11.4	R2.11.5	R1.11.7	
その他の項目	陰イオン界面活剤(MBAS)	-	-	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素(NH4-N)	mg/L	-	0.01	0.07	0.07	0.03	0.01	0.04	0.02
	りん酸性りん(PO4-P)	mg/L	-	0.003	0.022	0.027	0.009	0.008	0.009	0.004
現場測定項目	天候	-	-	-	晴	曇	晴	晴	晴	晴
	気温	℃	-	-	22.8	27.0	27.5	15.8	11.0	19.0
	水温	℃	-	-	21.5	21.5	22.5	14.8	14.0	16.0
	外観(色相)	-	-	-	淡:黄緑色	淡灰緑色	淡灰茶色	淡:灰黄色	無色透明	淡灰色
	臭気	-	-	-	微:川藻臭	微川藻臭	無臭	微:川藻臭	微:川藻臭	微川藻臭
	透視度	度	-	-	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	-	-	0.006	0.114	0.0005	0.258	0.190	0.637
	全水深	m	-	-	0.07	0.17	0.03	0.15	0.18	0.28

2-3.湧水調査

(1) 水質調査

水質調査の結果を表2-8に示す。

1) 透視度

6月、12月の調査共にどの地点でも水質は外観上で濁りなどは見られず透視度も50度以上であった。

2) 水温

水温については、貫井神社で18.0℃(6月)、16.5℃(12月)、滄浪泉園で17.5℃(6月)、16.2℃(12月)、美術の森緑地で18.0℃(6月)、16.2℃(12月)、中町四丁目公共緑地で18.0℃(6月)、17.0℃(12月)であった。年間変動は小さく、各調査地点ともほぼ同じ水温と言える。

3) 臭気

臭気については、6月の中町四丁目公共緑地は微土臭であったが他の地点は無臭であり、異常な臭いは感じなかった。

4) 流量

流量については、貫井神社で60L/min(6月)、300L/min(12月)、滄浪泉園で60L/min未満(6月)、120L/min(12月)、美術の森緑地で60L/min未満(6月)、60L/min(12月)、中町四丁目公共緑地で60L/min未満(6月)、60L/min(12月)であった。

5) pH

pHについては、いずれの地点でも6.0～6.7でやや酸性である。

6) 電気伝導率

電気伝導率については、貫井神社で19.0mS/m(6月)、16.7mS/m(12月)、滄浪泉園で19.8mS/m(6月)、19.5mS/m(12月)、美術の森緑地で18.8mS/m(6月)、14.9mS/m(12月)、中町四丁目公共緑地で20.5mS/m(6月)、19.0mS/m(12月)であった。

7) 硝酸性窒素

硝酸性窒素については、貫井神社で5.00mg/L(6月)、5.90mg/L(12月)、滄浪泉園で5.40mg/L(6月)、6.00mg/L(12月)、美術の森緑地で7.30mg/L(6月)、6.00mg/L(12月)、中町四丁目公共緑地で7.50mg/L(6月)、4.90mg/L(12月)であった。全調査地点で環境基準を満足しているが、やや高めの傾向であった。

8) トリクロロエチレン

トリクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

9) テトラクロロエチレン

テトラクロロエチレンについては、全地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

10) 1, 1, 1-トリクロロエタン

1, 1, 1-トリクロロエタンは、全調査地点で6月、12月ともに不検出(0.0002mg/L未満)であった。

表2-8 湧水水質調査結果一覧表

調査地点 貫井神社

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	
採取日	-	令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	-
採取時刻	-	8:35	9:10	10:10	13:20	9:05	10:50	-
天候	-	晴	雨	曇	晴	晴	曇	-
気温	℃	23.5	19.8	22.6	8.5	4.5	10.0	-
水温	℃	18.0	17.4	18.0	16.5	16.0	16.5	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.001	0.007	0.003	0.005	0.006	0.008	-
pH	-	6.4	6.4	6.2	6.0	6.2	6.1	-
電気伝導率	ms/m	19.0	19.6	15.1	16.7	20.3	16.1	-
硝酸性窒素	mg/L	5.00	5.05	5.27	5.90	6.10	6.02	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 美術の森緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	
採取日	-	令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	-
採取時刻	-	10:50	9:55	11:55	12:00	10:40	14:20	-
天候	-	晴	雨	曇	晴	晴	曇	-
気温	℃	23.8	20.0	24.4	8.0	8.8	9.5	-
水温	℃	18.0	17.5	18.0	16.2	16.0	17.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	0.002	0.002	0.001	<0.001	0.003	-
pH	-	6.5	6.6	6.3	6.0	6.6	6.3	-
電気伝導率	ms/m	18.8	18.2	17.1	14.9	15.8	14.4	-
硝酸性窒素	mg/L	7.30	6.60	7.70	6.00	7.30	6.65	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 滄浪泉園

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	
採取日	-	令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	-
採取時刻	-	11:45	11:35	9:15	9:05	11:45	9:15	-
天候	-	晴	雨	曇	晴	晴	曇	-
気温	℃	23.2	19.5	23.0	4.2	9.0	10.5	-
水温	℃	17.5	17.5	17.5	16.2	16.2	17.2	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	0.002	<0.001	0.002	<0.001	0.006	-
pH	-	6.7	6.5	6.3	6.1	6.3	6.3	-
電気伝導率	ms/m	19.8	19.5	18.9	19.5	17.6	15.7	-
硝酸性窒素	mg/L	5.40	5.82	5.74	6.00	6.30	5.72	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 中町四丁目公共緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
		令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	
採取日	-	令和3年6月21日	令和2年6月22日	令和元年6月21日	令和3年12月20日	令和2年12月22日	令和元年12月19日	-
採取時刻	-	10:05	10:40	11:05	10:50	10:40	12:45	-
天候	-	晴	雨	曇	晴	晴	曇	-
気温	℃	25.5	19.2	24.8	7.8	7.5	10.0	-
水温	℃	18.0	17.8	18.2	17.0	16.8	17.0	-
外観	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
臭気	-	微土臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	<0.001	0.002	0.002	0.001	<0.001	0.007	-
pH	-	6.5	6.6	6.3	6.1	6.4	6.1	-
電気伝導率	ms/m	20.5	20.1	20.2	19.0	18.9	17.4	-
硝酸性窒素	mg/L	7.50	7.62	7.34	4.90	7.80	7.72	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値:地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年3月13日環境省告示第10号)

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で24種類、滄浪泉園で19種類、美術の森緑地で25種類、中町四丁目公共緑地で27種類と合計47種類の底生生物が確認された。目別の確認種類数を表2-10に示す。

表2-10 底生生物目別確認種類数

網名	目名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地	小計
ヒドロ虫綱	ハナクラゲ目	0	0	0	1	1
有棒状体綱	三岐腸目	1	1	1	1	1
有針綱	ハリヒモムシ目	1	0	0	0	1
	(線形動物門)	1	0	0	0	1
腹足綱	新生腹足目	1	0	1	1	1
	汎有肺目	0	1	0	0	1
二枚貝綱	マルスダレガイ目	1	0	1	1	1
ミズ綱	オヨギミズ目	1	1	1	1	1
	イトミズ目	2	2	2	3	3
ヒル綱	吻無蛭目	2	1	0	1	3
クモ綱(蛛形綱)	ダニ目	0	0	0	0	0
軟甲綱	ヨコエビ目	1	0	0	0	1
	ワラジムシ目	1	1	1	1	1
	エビ目	0	0	1	1	1
昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	0	0	0	0	0
	トンボ目(蜻蛉目)	0	0	1	1	1
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	1	0	1
	ヘビトンボ目	0	0	0	0	1
	トビケラ目(毛翅目)	5	1	1	1	5
	ハエ目(双翅目)	7	11	13	14	21
	チョウ目(鱗翅目)	0	0	1	0	1
合計		24	19	25	27	47

個体数及び湿重量について、2回の調査の平均値を比較すると、中町四丁目公共緑地の個体数が613個体/0.25㎡と最も多く美術の森緑地445個体/0.25㎡、貫井神社340個体/0.25㎡、滄浪泉園124個体/0.25㎡の順であった。

目別個体数のグラフを図2-3に、目別湿重量のグラフを図2-4に示す。

湿重量では貫井神社が2.468g/0.25㎡と最も多く、美術の森緑地が0.576g/0.25㎡、滄浪泉園0.323g/0.25㎡、中町四丁目公共緑地1.125g/0.25㎡であった。

優占種を見ると貫井神社では、ミズムシ(甲)、滄浪泉園では、三岐腸目、美術の森緑地では、ミズムシ(甲)、中町四丁目公共緑地では、マメシジミ属、がそれぞれ優占していた。

地点別の優占種を表2-11に示す。

図2-3 底生生物の分類群別個体数
※6月と12月の平均値

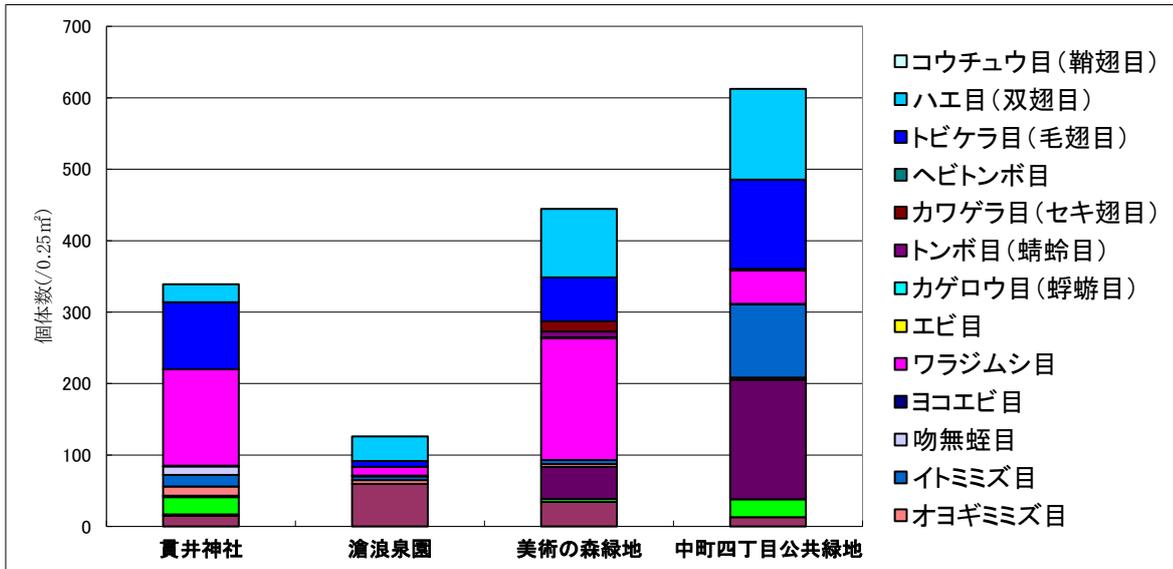
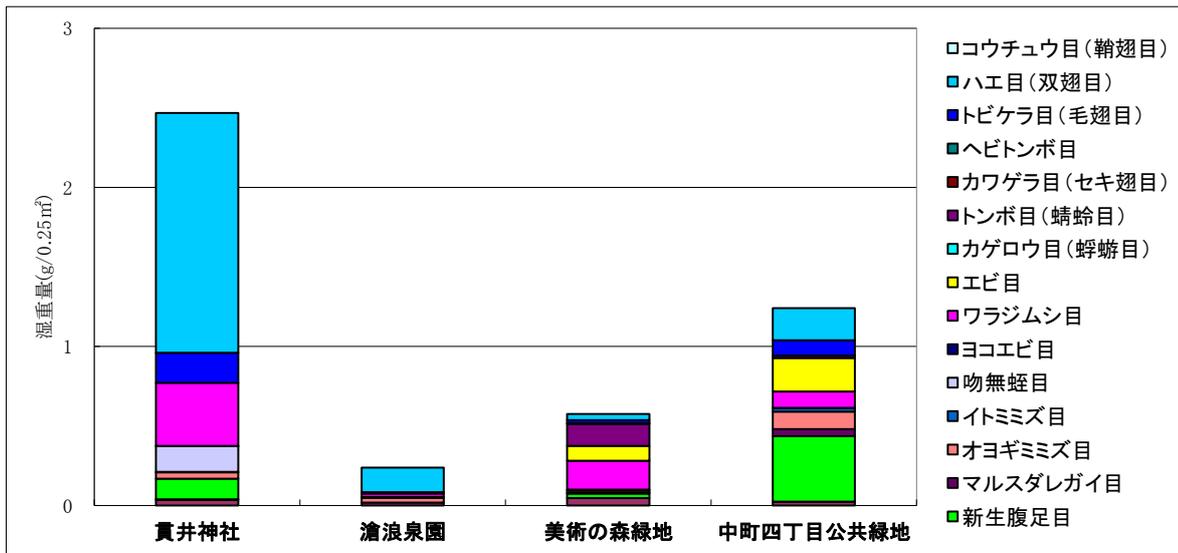


図2-4 底生生物の分類群別湿重量
※6月と12月の平均値



湧水環境では水質にかかわらずきれいな水の指標種から汚い水の指標種まで出現することが多く、一般河川の水質判定の手法をそのまま流用することは出来ない。本調査においても、各地点でミズムシ(甲)やユスリカ科、ミズ綱といった汚い水の指標種が確認されている。その一方で、サワガニ、ニンギョウトビケラといったきれいな水の指標種も確認されていることから、比較的良好な水質が保たれているものと考えられる。

表2-11 底生生物の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地
優占1位	ミズムシ(甲)	三岐腸目	ミズムシ(甲)	マメシジミ属
	68	60	171	168
優占2位	ニンギョウトビケラ属	ミズムシ(甲)	カクツツビケラ属	カクツツビケラ属
	23	13	62	125
優占3位	カクツツビケラ属	カクツツビケラ属、エリユスリカ亜科	マメシジミ属	エリユスリカ亜科
	20	10	45	71

※上段は種類、下段は2季の平均個体数を示す。(貫井神社は6月1回の調査)

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社では6月は24種類が確認された。個体数が多かった種類はミズムシ(甲)、ニンギョウトビケラ属、カクツツビケラ属の順であった。分類群別には、6月にトビケラ属の種類数が多い傾向が認められた。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に17種類、12月は4種類、合計19種類が確認された。個体数が多かった種類は三岐腸目、ミズムシ(甲)、カクツツビケラ属及びエリユスリカ属の順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められたが、12月にはユスリカ科は確認できなかった。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に22種類、12月は8種類、合計25種類が確認された。個体数が多かった種類はミズムシ(甲)、カクツツビケラ属、マメシジミ属の順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

【中町四丁目公共緑地】

中町四丁目公共緑地では6月に20種類、12月は22種類、合計26種類が確認された。個体数が多かった種類はマメシジミ属、カクツツビケラ属、エリユスリカ科の順であった。分類群別には、6月にユスリカ科の種類数が多い傾向が認められた。

2) 注目種・外来種

注目種として、サワガニが東京都レッドリストにおける留意種に該当した。サワガニは12月の中町4丁目公共緑地と美術の森緑地で確認された。

「外来生物法」による指定種は確認されなかった。

注目種の選定基準を表2-12に、外来種の選定基準を表2-13に示す。

表2-12 注目種の選定基準

選定基準	
①	「鳥類、は虫類、両生類及びその他の無脊椎動物のレッドリストの見直しについて」(環境省. 2006) 「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物 I 及び植物 II のレッドリストの見直しについて」(環境省. 2007)における 絶滅危惧 I A類(CR)、絶滅危惧 I B類(EN)、絶滅危惧 II 類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京レッドリスト 2010年版」(東京都環境局. 2010)の北多摩地域における 絶滅危惧 I A類(CR)、絶滅危惧 I B類(EN)、絶滅危惧 II 類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表2-13 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004. 法律78)における特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

表2-14 注目種一覧

No.	科	種	選定基準	
			①	②
1	サワガニ科	サワガニ	-	留意種
2	マメシジミ科	マメシジミ属	-	DD
合計 2科 2種			0	2

(3) 付着藻類
付着藻類調査結果一覧表を表2-15に示す。

表2-15 湧水付着藻類調査結果一覧表

調査日:2021年 6月22日、12月20日
調査方法:定量採集(5cm×5cm×4回採集)

No.	綱名	目名	科名	種名		耐忍性	水質階級	汚濁階級	調査地点								重要種		外来種			
				和名	学名				貫井神社		滄浪泉園		美術の森緑地		中町4丁目公共緑地		環境省RL	東京都RL (本土部)				
									6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月						
1	紅藻綱	アクロカエチウム目	オオシユイネラ科	ペニトモ	<i>Audouinella</i> sp.	A	1	β m-os	30,753			47,448	10,296		36,482	672						
2		カクレイト目	ペニマダラ科	タンスイペニマダラ	<i>Hildenbrandia rivularis</i>	A	1	os					144				NT	NT				
3	珪藻綱	中心目	ユーノチア科	クシケイソウ	<i>Eunotia minor</i>	A	1	os	469	実 施 な し		4	432	24	114	116						
4				クシケイソウ	<i>Eunotia praerupta</i>	A	1	os	201			12										
5				ナヒクワ科	ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora pediculus</i>	B	2	β m		67		12									
6					ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora copulata</i>	B	2	β m		67											
7					ニセクチビルケイソウ	<i>Amphora normanii</i>	A	1	os								38					
8					フネケイソウ	<i>Navicula bryophila</i>	A	1	os								48					
9					フネケイソウ	<i>Navicula symmetrica</i>	B	2	β m								96					
10					フネケイソウ	<i>Navicula</i> sp.	B	—	—		67											
11				アクナンテス科	マガリケイソウ	<i>Achnanthes inflata</i>	A	1	β m-os										58			
12					マガリケイソウ	<i>Achnanthes rupestoides</i>	A	1	os						36	144				95		
13					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium japonicum</i>	A	1	β m-os						140							
14					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium minutissimum</i>	B	2	β m						8							
15					ツメワカケイソウ	<i>Achnantheidium subhudsonis</i>	B	—	—						8	576	24	38				
16					コバンケイソウ	<i>Cocconeis placentula</i>	A	1	β m-os		335					72	24		580			
17					ツブスジツメワカケイソウ	<i>Karayevia laterostrata</i>	A	1	os							648	48				19	
18					フトスジツメワカケイソウ	<i>Planothidium lanceolatum</i>	A	1	β m-os		67				16	144						
19					ニッチア科	ハナラヒケイソウ	<i>Denticula</i> sp.	B	—		—							19				
20				サヤミドロ目	サヤミドロ科	サヤミドロ	<i>Oedogonium</i> sp.	B	—		—					216						
出現種類数									8	—	8	8	8	4	4	3						
出現細胞数合計 (cells/cm ³)									32,026	—	236	49,680	10,704	209	37,236	786						
沈澱量 (ml/100cm ³)									1.0	—	0.4	2.0	1.6	2.1	0.8	2.1						

1)種名は水辺の国勢調査動植物プランクトン種名リストH27年度(2015年1月7日更新)に準拠

2)重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。

環境省RL:「環境省版レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト(蘚苔類、藻類、地衣類、菌類)(2020、環境省)」

EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類、CR:絶滅危惧I A類、EN:絶滅危惧I B類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:地域個体群

東京都RL:「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部)2020年版(2021、東京都)」

EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類、CR:絶滅危惧I A類、EN:絶滅危惧I B類、VU:絶滅危惧II類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、留意:留意種

3)＜参考文献＞:水質階級、耐忍性を含む

日本の水をきれいにする会 発行(1980)「水生生物相調査解析結果報告書」

Van Dam, H.(1994)の水質階級(汚濁階級指数と耐忍性は水質階級を基に決定)、東京都環境保全局水質保全部(1998)の汚濁階級指数(水質階級と耐忍性は汚濁階級指数を基に決定)

横浜市環境保全局(2005)の水質階級((汚濁階級指数と耐忍性は水質階級を基に決定)

変種(基本種)の指標性がないものは基本種(変種)と同じ指標性とした。

Van Dam, H., Mertens, A. & Sinkeldam, J. (1994) A coded checklist and ecological indicator values of freshwater diatoms from The Netherlands, Netherlands Journal of Aquatic Ecology, 28, 117-133

東京都環境保全局水質保全部 発行(1998)「東京の川の生きものと環境—河川水生生物総合解析調査報告書(その2)」

横浜市環境保全局(2005) 発行「河川生物指標改訂に関する報告書」

1) 確認状況

2回の調査により、貫井神社で8種類、滄浪泉園で12種類、美術の森緑地で10種類、中町四丁目公共緑地で6種類合計20種類が確認された。

各地点別の確認種類数を表2-16に示す。

表2-16 付着藻類の調査地点別確認種類数

網名	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地	合計
藍藻網	0	0	0	0	0
紅藻網	1	1	2	1	2
珪藻網	7	11	8	5	18
緑藻網	0	0	0	0	0
合計	8	12	10	6	20

各地点の細胞数を2回の調査の平均値と比較すると、滄浪泉園では250万/100cm²、中町四丁目公共緑地では190万/100cm²、美術の森緑地では55万/100cm²であった。

6月

滄浪泉園:生育している藻類が他の地点に比べて明瞭に少なく、調査前には湧水の減少により藻類が生育する石の上が乾燥し、藻類が死滅した可能性がある。

滄浪泉園では過年度の初夏の調査で、タンスイベニマダラが優占種になったことがあるが、本年の様に確認されないこともあり、湧水量の変化が本種の生育に影響を及ぼしていることが認められる。

貫井神社、中町四丁目公共緑地、美術の森緑地:日陰の湧水の流れに多い*Audouinella sp.* が優占し、湧水の流れる日陰の環境であることを示している。

美術の森緑地ではタンスイベニマダラが過年度にも優占種になることがあったが、湧水が減少した昨年度に確認されなくなり、湧水量の変化が本種の育成に影響を及ぼしていることが認められる。

12月

滄浪泉園:日陰の湧水の流れに多い*Audouinella sp.* が優占し、湧水の流れる日陰の環境であることを示している。

滄浪泉園では6月調査時と12月調査時で、タンスイベニマダラが確認されず、湧水量の変化が本種の生育に影響を及ぼしていることが認められる。

中町四丁目公共緑地、美術の森緑地:両地点では湧水量が少ないためか水路に泥が蓄積しており藻類の生育量が少ない。昨年12月には藻類が多く生育していたが、その前年には本年と同じ様に藻類の生育量は少なく、藻類の生育には不安定な環境であることが認められる。

各地点別の分類群別細胞数を図2-5に示す。

優占種を見ると、貫井神社、滄浪泉園、及び中町四丁目公共緑地、美術の森緑地と全ての調査箇所においてベニイトモ属が優占していた。

地点別の優占種を表2-17に示す。

図2-5 付着藻類の分別細胞数
 ※ 6月と12月の平均値

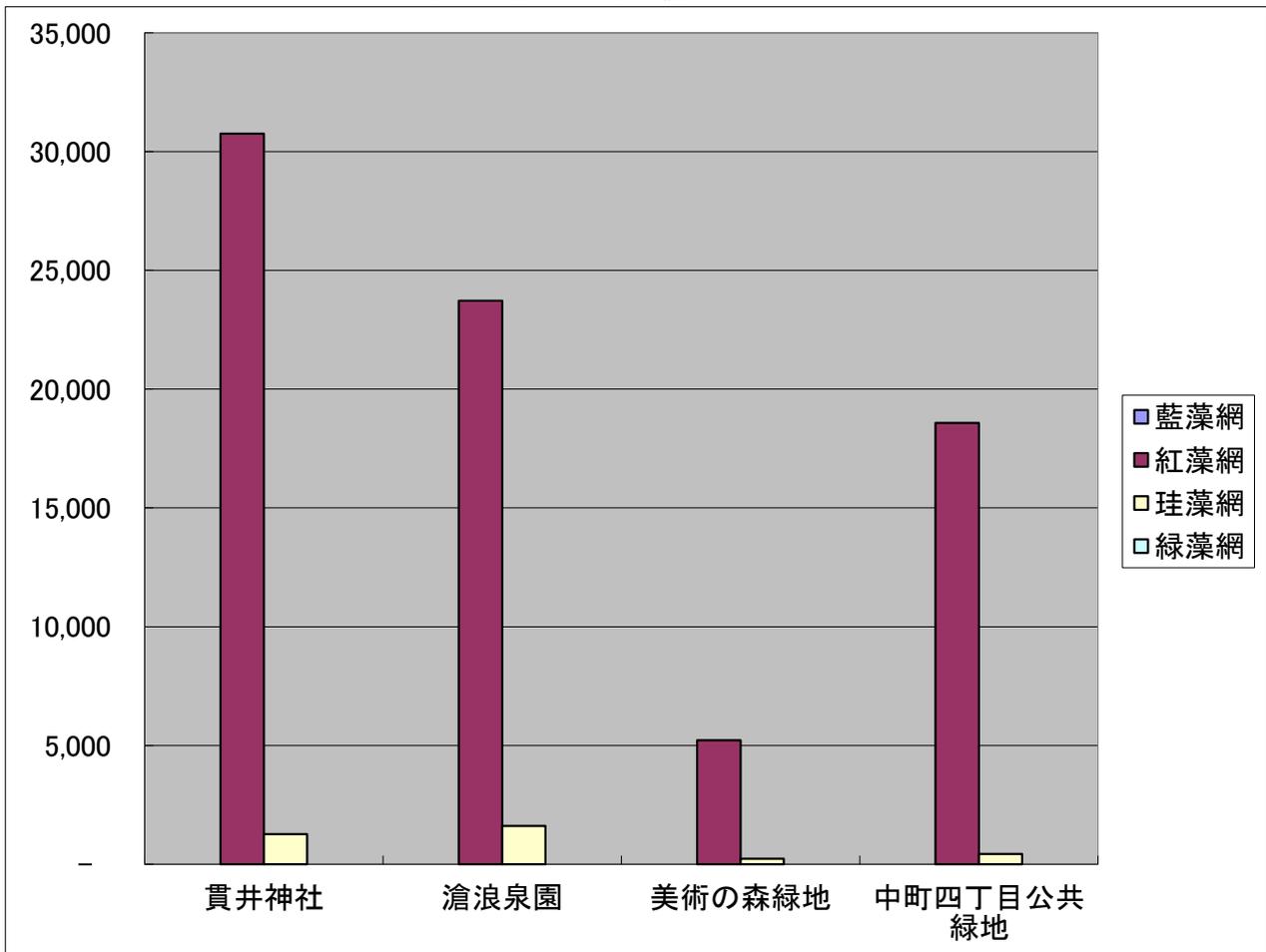


表2-17 付着藻類の地点別優占種

	貫井神社	滄浪泉園	美術の森緑地	中町四丁目公共緑地
優占1位	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 30,753	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 23,724	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 5,220	紅藻網 ベニイトモ属 <i>Audouinella sp</i> 18,577
優占2位	珪藻網 クシケイソウ <i>Eunotia minor</i> 469	珪藻網 ツブスジツメワカレケイソウ <i>Karayevia laterostrata</i> 324	珪藻網 クシケイソウ <i>Eunotia minor</i> 69	珪藻網 コバンケイソウ <i>Cocconeis placentula</i> 290
優占3位	珪藻網 コバンケイソウ <i>Cocconeis placentula</i> 335	珪藻網 ツメワカレケイソウ <i>Achnantheidiun minutissimum</i> 292	珪藻網 フネケイソウ <i>Navicula symmetrica</i> 48	珪藻網 クシケイソウ <i>Eunotia minor</i> 58

※上段は種類名、下段は2季の平均(細胞数/cm²)を示す。

以下に各地点の状況を述べる。

【貫井神社】

貫井神社は6月に8種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のクシケイソウ、コバンケイソウ等が確認された。

【滄浪泉園】

滄浪泉園では6月に8種類、12月に8種類、合計12種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のツブスジツメワカレケイソウ、ツメワカレケイソウ等が確認された。

【美術の森緑地】

美術の森緑地では6月に8種類、12月に4種類、合計10種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のクシンケイソウ、フネケイソウ等が確認された。

【中町四丁目公共緑地】

中町四丁目公共緑地では6月に4種類、12月に3種類、合計6種類が確認された。

出現種では紅藻網のベニイトモ属、珪藻網のコバンケイソウ、クシケイソウ等が確認された。

2) 注目種・外来種

今回の調査では環境省レッドデータブックの準絶滅危惧種 (NT) に該当するタンスイベニマダラが6月の美術の森緑地において確認された。

外来種に該当する種は確認されなかった。

注目種の選定基準を表2-18に、外来種の選定基準を表2-19に示す。

表2-18 注目種の選定基準

選定基準	
①	「哺乳類、汽水・淡水魚類、昆虫類、貝類植物Ⅰ及び植物Ⅱのレッドリストの見直しについて」(環境省, 2007)における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)東京都レッドリスト 2010年版」(東京都環境局, 2010)の北多摩地域における、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)、留意種

表2-19 外来種の選定基準

選定基準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.法律78)における、特定外来、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託

地 下 水 位 測 定

報 告 書

令 和 3 年 度 版

小 金 井 市

目 次

1. 業 務 概 要	
1.1 業 務 件 名	1
1.2 受 付 番 号	1
1.3 業 務 目 的	1
1.4 調 査 場 所	1
2. 調 査 内 容	
2.1 水 位 測 定 方 法	2
2.2 調 査 場 所 位 置 図	3
3. 調 査 結 果	
3.1 地 下 水 位 調 査 結 果	4
3.2 調 査 日	4
4. 所 見	
4.1 水 位 変 動 に つ い て	18

1. 業務概要

1.1 業務件名

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託 地下水位測定

1.2 受付番号

3-793

1.3 業務目的

地下水位の状況を測定する。

1.4 調査場所

小金井市内 井戸 11か所

いずれも原則月一回、同一日に測定

井戸水調査No. のあるものは水質測定を実施

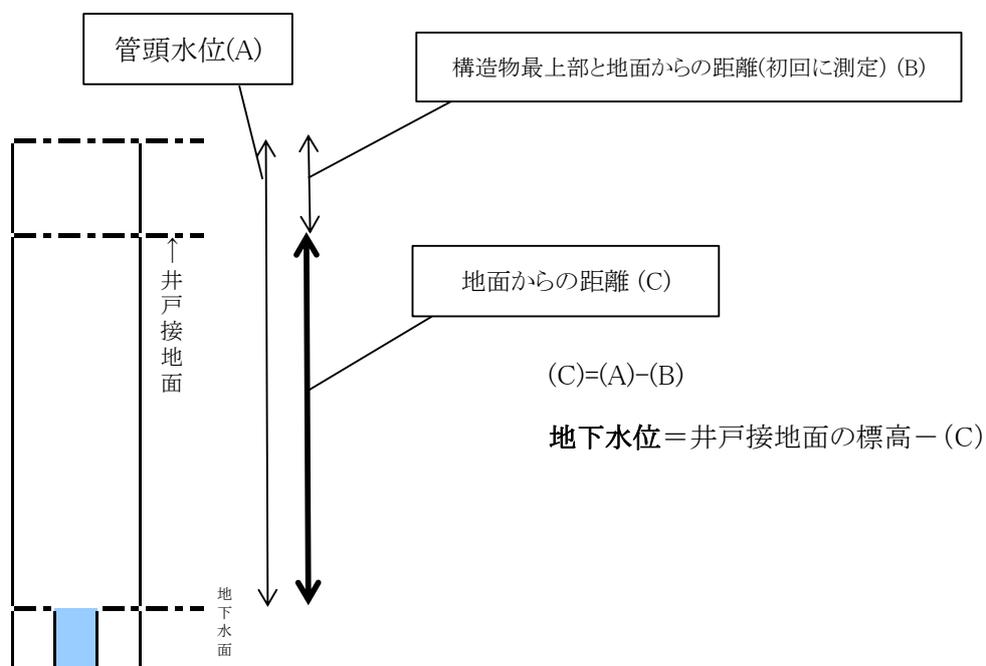
表1. 調査場所

	測定地点	住所	井戸水調査No.
1	個人宅	東町1	9
2	個人宅	緑町1	11
3	中町二丁目第3児童遊園	中町2-1	10
4	はけの森緑地2	中町4-12	
5	前原やなぎ公園	前原町1-12	
6	緑中央通り	本町1-14	
7	特別支援学校	桜町2-1	
8	中間処理場	貫井北町1-8	
9	個人宅	貫井北町3	
10	個人宅	貫井北町5	12
11	かきの木公園	貫井南町2-3	

2. 調査内容

2.1 水位測定方法

- 管頭水位 : 現場で測定する、井戸構造物最上部(管頭)から水面までの距離(m)・・・(A)
井戸接地面の標高 : 国土地理院Webサイトを参照。海水面(T.P.)からの高さ(m)
地面からの距離 : 計算式 (C)
地下水位 : 本報告書に掲載する値(m)



標高参照元:

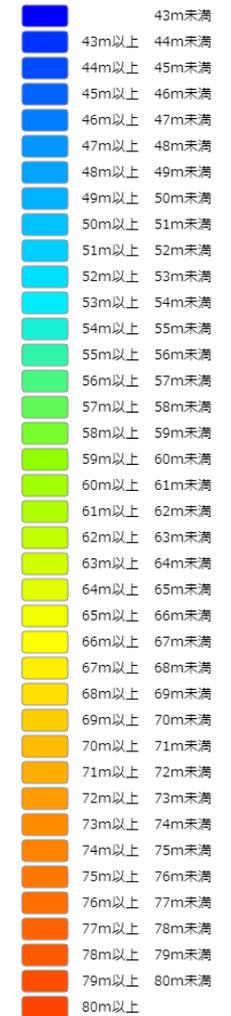
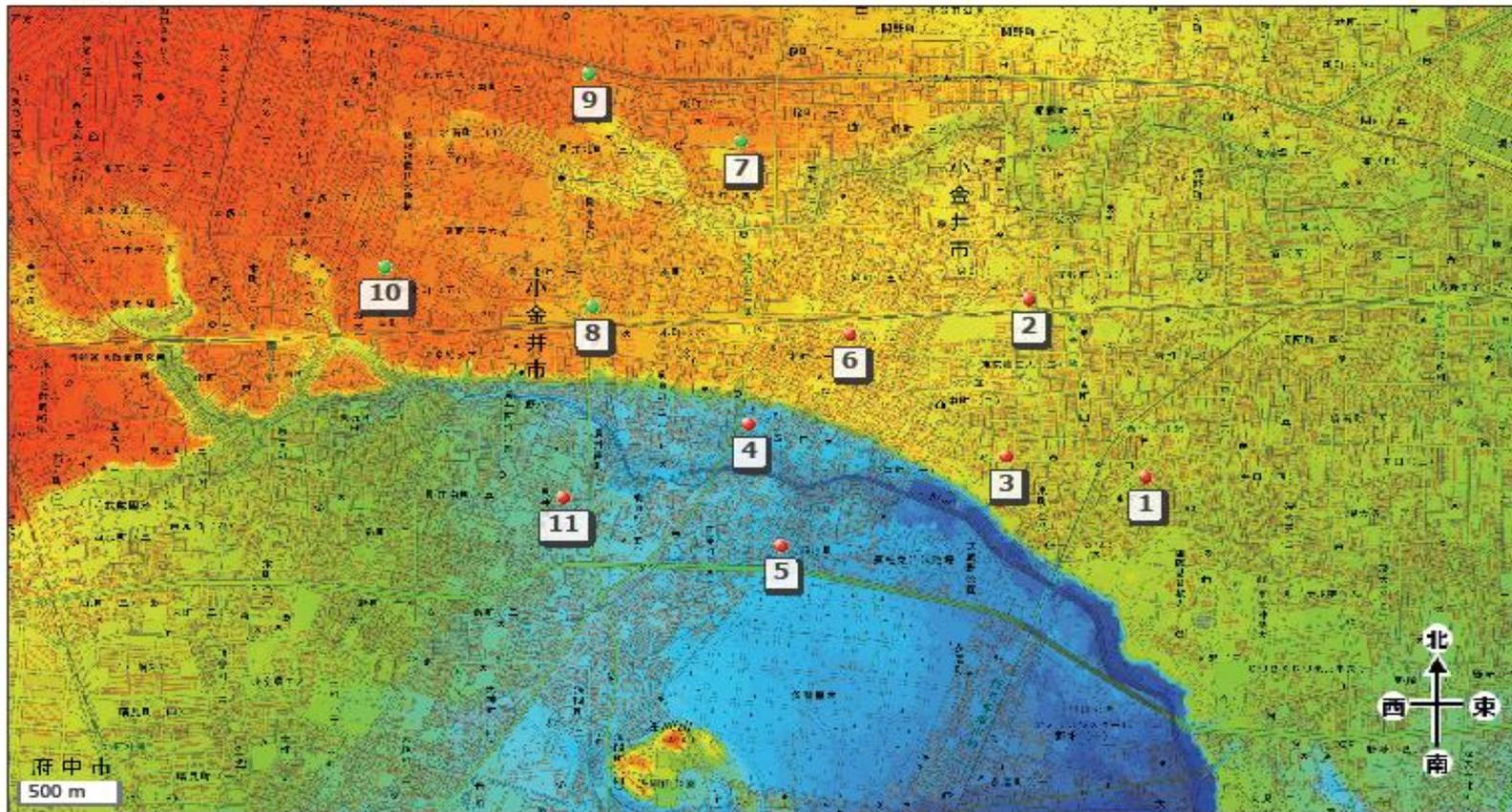
国土地理院 GSI Maps

<http://maps.gsi.go.jp/#14/35.697979/139.512291/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f0>

2.2 調査位置図

図1. 調査位置

地理院地図
GSI Maps



出典:国土地理院 GSI Maps

<http://maps.gsi.go.jp/#14/35.697282/139.511776/&base=std&ls=std&disp=1&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s0m0f1>

3. 調査結果

3.1 地下水位調査結果

次ページ以降に測定結果をまとめた

- 図2 ----- 表1のグラフ
表2 ----- 地下水位と降水量、及び水位の変動
図3 ----- 降雨期、渇水期の変動係数相関図

表2の変動係数は $\text{標準偏差} \div \text{平均値}$ である
変動係数は、基準となる平均水位が各地点で異なるため、より正確に水位変動を比較するために導入した。

変動係数が大きい＝水位変動が大きい といえる。

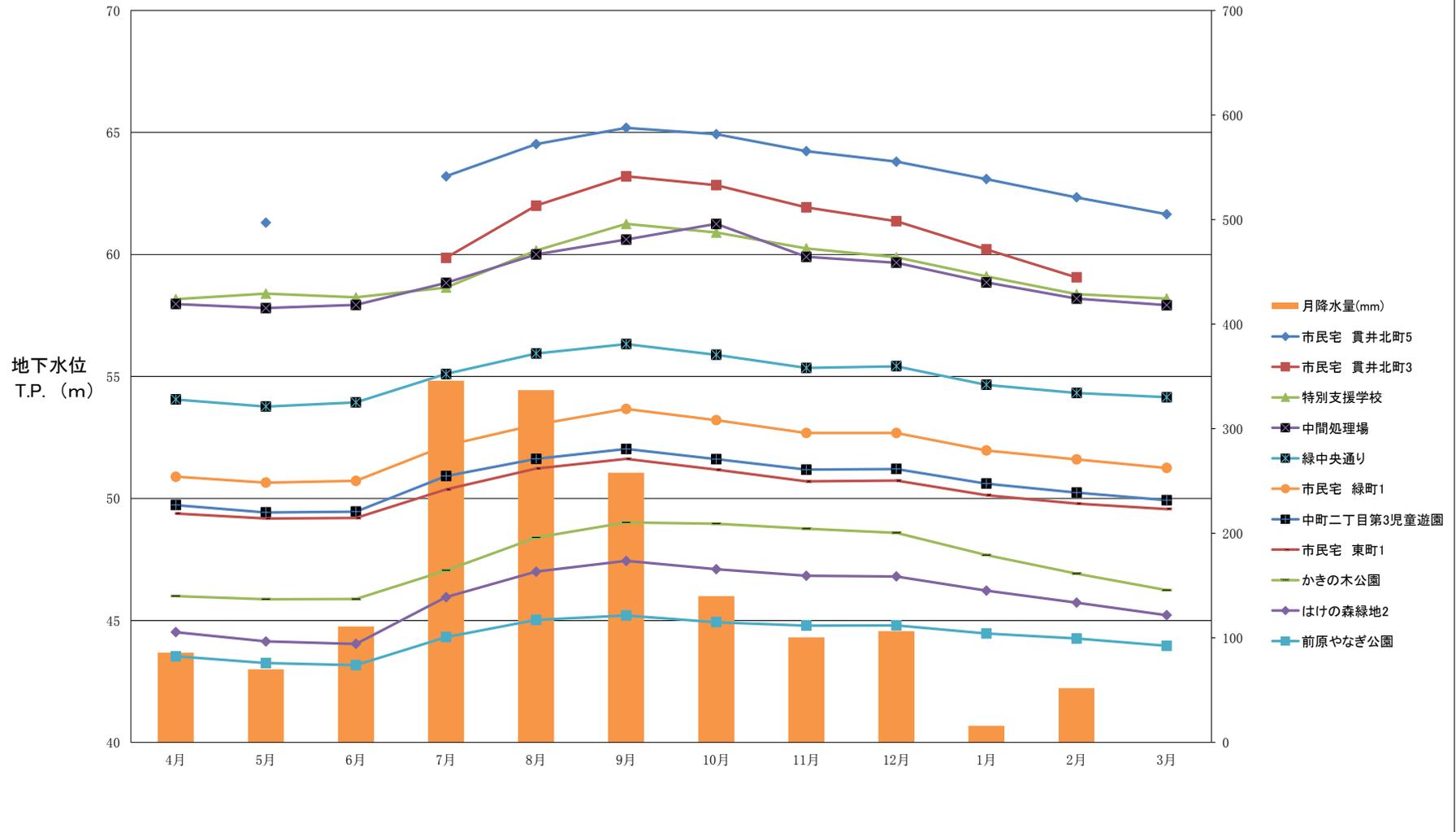
また、4月から10月までの降水量が比較的多い期間を降雨期、降水量の少ない11月から3月までを渇水期として季節による変動係数の比較を行った。

3.2 調査日

気象イベント

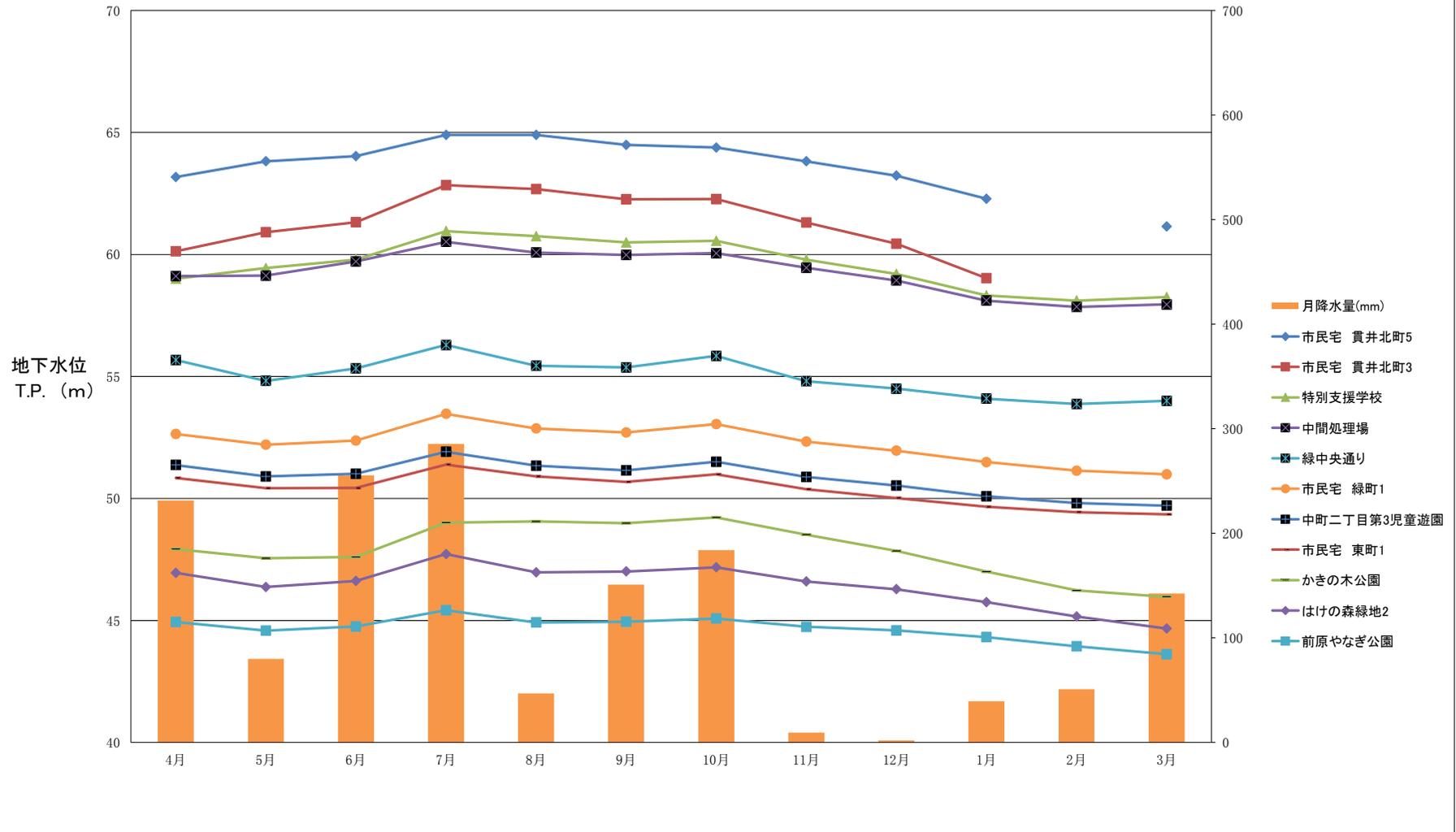
令和3年4月28日		
令和3年5月27日	梅雨入り	6月14日 ごろ
令和3年6月29日	梅雨明け	7月16日 ごろ
令和3年7月30日		
令和3年8月30日	台風8号	8月14日 前後
令和3年9月28日	停滞前線	8月13-15日 ごろ
令和3年10月27日	台風14号	9月18日 前後
令和3年11月26日		
令和3年12月24日		
令和4年1月28日		
令和4年2月25日		
令和4年3月22日		

図2-1. 令和3年度 地下水位の変動



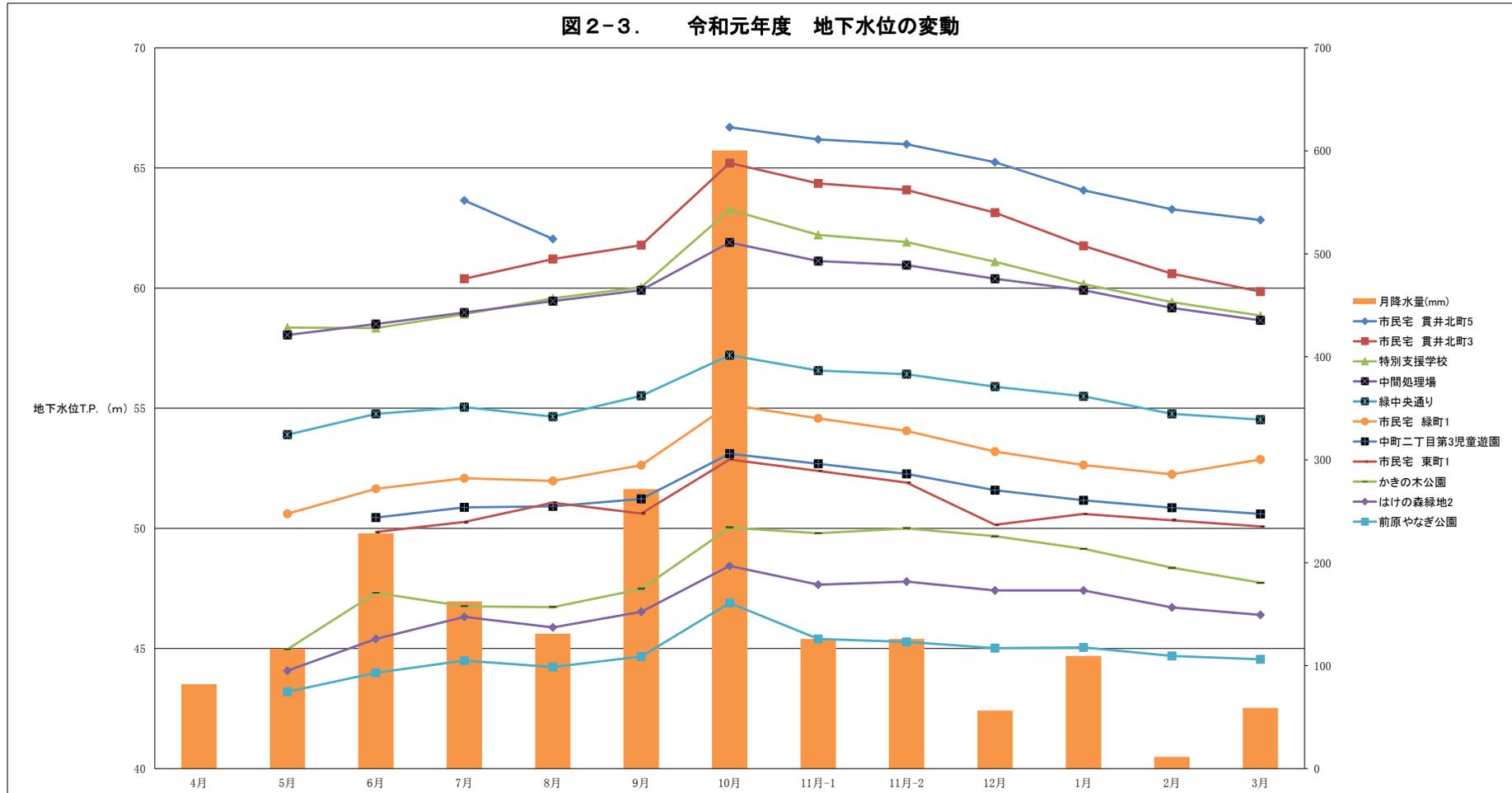
凡例は上から、地面標高が高い順

図2-2. 令和2年度 地下水位の変動



凡例は上から、地面標高が高い順

図 2-3. 令和元年度 地下水位の変動



凡例は上から、地面標高が高い順

表2-1-1. 令和3年度 各地点の地下水位(T.P.)、月間降水量

水位単位(m)

測定点(地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	標高(m)
はげ上	10 個人宅 貫井北町5	-	61.30	-	63.20	64.52	65.19	64.93	64.23	63.80	63.09	62.34	61.65	75.3
	9 個人宅 貫井北町3	-	-	-	59.86	62.00	63.20	62.84	61.93	61.36	60.21	59.06	-	74.5
	7 特別支援学校	58.17	58.39	58.24	58.64	60.16	61.25	60.90	60.25	59.88	59.10	58.37	58.19	71.7
	8 中間処理場	57.97	57.80	57.93	58.83	60.00	60.61	61.25	59.90	59.66	58.85	58.19	57.92	70.0
	6 緑中央通り	54.06	53.77	53.94	55.10	55.94	56.33	55.89	55.35	55.42	54.66	54.32	54.15	67.0
	2 個人宅 緑町1	50.89	50.65	50.72	52.17	53.03	53.67	53.21	52.68	52.68	51.97	51.60	51.25	65.3
	3 中町二丁目第3児童遊園	49.73	49.43	49.46	50.92	51.62	52.03	51.61	51.18	51.21	50.61	50.24	49.93	63.7
	1 個人宅 東町1	49.38	49.18	49.20	50.37	51.23	51.62	51.18	50.70	50.73	50.13	49.79	49.57	62.5
はげ下	11 かきの木公園	46.00	45.87	45.88	47.05	48.40	49.02	48.97	48.76	48.59	47.68	46.92	46.24	54.9
	4 はげの森緑地2	44.52	44.14	44.04	45.95	47.00	47.44	47.10	46.83	46.80	46.22	45.73	45.22	51.2
	5 前原やなぎ公園	43.53	43.25	43.17	44.32	45.02	45.20	44.93	44.79	44.80	44.47	44.26	43.96	50.9
月間降水量(mm)		86.0	70	111	346	337	258	140	100.5	106.5	16	52	0	

表中、
オレンジは最高水位、および最多降水量
緑は最低水位、及び最小降水量
 降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照
 測定月1日から月末までの総降水量を記載
 台風8号:7/28前後
 停滞前線:8/13~8/15頃
 台風14号:9/18前後

- 水位欠測

表2-1-2. 令和3年度 水位の変動

	測定点(地面の標高の高い順)	水位平均(m)	最高水位(m)	最低水位(m)	年間変動幅(m)	年間の標準偏差(m)	年間の変動係数
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	63.43	65.19	61.30	3.89	1.35	0.021
	9 個人宅 貫井北町3	61.31	63.20	59.06	4.14	1.47	0.024
	7 特別支援学校	59.30	61.25	58.17	3.08	1.13	0.019
	8 中間処理場	59.08	61.25	57.80	3.45	1.18	0.020
	6 緑中央通り	54.91	56.33	53.77	2.56	0.88	0.016
	2 個人宅 緑町1	52.04	53.67	50.65	3.02	1.03	0.020
	3 中町二丁目第3児童遊園	50.66	52.03	49.43	2.60	0.90	0.018
	1 個人宅 東町1	50.26	51.62	49.18	2.44	0.84	0.017
はけ下	11 かきの木公園	47.45	49.02	45.87	3.15	1.27	0.027
	4 はけの森緑地2	45.92	47.44	44.04	3.40	1.20	0.026
	5 前原やなぎ公園	44.31	45.20	43.17	2.03	0.70	0.016

		変動係数平均 4~10月	水位の変動係数 4~10月	変動係数平均 11~3月	水位の変動係数 11~3月	水位の標準偏差(m) 4~10月	水位の標準偏差(m) 11~3月
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	0.023	0.0252	0.014	0.0167	1.61	1.05
	9 個人宅 貫井北町3		0.0242		0.0210	1.50	1.27
	7 特別支援学校		0.0225		0.0153	1.34	0.90
	8 中間処理場		0.0239		0.0148	1.42	0.87
	6 緑中央通り		0.0196		0.0106	1.08	0.58
	2 個人宅 緑町1		0.0248		0.0123	1.29	0.64
	3 中町二丁目第3児童遊園		0.0222		0.0112	1.12	0.57
	1 個人宅 東町1		0.0210		0.0104	1.06	0.52
はけ下	11 かきの木公園	0.028	0.0308	0.015	0.0226	1.46	1.08
	4 はけの森緑地2		0.0326		0.0151	1.49	0.69
	5 前原やなぎ公園		0.0199		0.0081	0.88	0.36
	降水量変動係数	0.616		0.876			
	平均降水量(mm)	192.571		55.000			

表中、

オレンジは最大変動幅

緑は最小変動幅

表2-2-1. 令和2年度 各地点の地下水位(T.P.)、月間降水量

水位単位(m)

測定点(地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	標高(m)
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	63.17	63.82	64.03	64.90	64.90	64.49	64.38	63.82	63.23	62.28	-	61.15	75.3
	9 個人宅 貫井北町3	60.13	60.91	61.32	62.84	62.68	62.26	62.27	61.31	60.44	59.03	-	-	74.5
	7 特別支援学校	59.01	59.44	59.79	60.96	60.75	60.49	60.56	59.79	59.20	58.32	58.11	58.25	71.7
	8 中間処理場	59.11	59.13	59.71	60.52	60.08	59.98	60.05	59.45	58.93	58.11	57.85	57.95	70.0
	6 緑中央通り	55.67	54.82	55.33	56.29	55.44	55.37	55.84	54.81	54.50	54.09	53.87	54.00	67.0
	2 個人宅 緑町1	52.64	52.20	52.37	53.47	52.87	52.70	53.05	52.33	51.96	51.49	51.14	50.99	65.3
	3 中町二丁目第3児童遊園	51.37	50.90	51.01	51.91	51.34	51.15	51.50	50.88	50.53	50.09	49.81	49.71	63.7
	1 個人宅 東町1	50.84	50.42	50.43	51.39	50.90	50.68	50.99	50.38	50.02	49.66	49.44	49.35	62.5
はけ下	11 かきの木公園	47.93	47.55	47.60	49.01	49.06	48.99	49.22	48.52	47.85	47.00	46.23	45.97	54.9
	4 はけの森緑地2	46.95	46.37	46.62	47.72	46.97	47.01	47.18	46.60	46.28	45.75	45.16	44.67	51.2
	5 前原やなぎ公園	44.94	44.58	44.75	45.42	44.92	44.95	45.08	44.74	44.59	44.32	43.94	43.62	50.9
月間降水量(mm)		231.5	80	255.5	285.5	47	151	184	9.5	2	39.5	51	142.5	

表中、オレンジは最高水位、および最多降水量

緑は最低水位、及び最小降水量

降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照

測定月1日から月末までの総降水量を記載

台風10号: 9/5前後

台風14号: 10/9前後

- 水位欠測

表2-2-2. 令和2年度 水位の変動

	測定点(地面の標高の高い順)	水位平均(m)	最高水位(m)	最低水位(m)	年間変動幅(m)	年間の標準偏差(m)	年間の変動係数
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	63.65	64.90	61.15	3.75	1.14	0.018
	9 個人宅 貫井北町3	61.32	62.84	59.03	3.81	1.23	0.020
	7 特別支援学校	59.56	60.96	58.11	2.85	1.01	0.017
	8 中間処理場	59.24	60.52	57.85	2.67	0.89	0.015
	6 緑中央通り	55.00	56.29	53.87	2.42	0.78	0.014
	2 個人宅 緑町1	52.27	53.47	50.99	2.48	0.76	0.015
	3 中町二丁目第3児童遊園	50.85	51.91	49.71	2.20	0.69	0.014
	1 個人宅 東町1	50.38	51.39	49.35	2.04	0.64	0.013
はけ下	11 かきの木公園	47.91	49.22	45.97	3.25	1.10	0.023
	4 はけの森緑地2	46.44	47.72	44.67	3.05	0.87	0.019
	5 前原やなぎ公園	44.65	45.42	43.62	1.80	0.50	0.011

		変動係数平均 4~10月	水位の変動係数 4~10月	変動係数平均 11~3月	水位の変動係数 11~3月	水位の標準偏差(m) 4~10月	水位の標準偏差(m) 11~3月
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	0.010	0.0097	0.012	0.0186	0.62	1.17
	9 個人宅 貫井北町3		0.0163		0.0191	1.01	1.15
	7 特別支援学校		0.0122		0.0124	0.73	0.73
	8 中間処理場		0.0087		0.0120	0.52	0.70
	6 緑中央通り		0.0083		0.0072	0.46	0.39
	2 個人宅 緑町1		0.0081		0.0109	0.43	0.56
	3 中町二丁目第3児童遊園		0.0066		0.0098	0.34	0.49
	1 個人宅 東町1		0.0067		0.0086	0.34	0.43
はけ下	11 かきの木公園	0.010	0.0155	0.017	0.0228	0.75	1.07
	4 はけの森緑地2		0.0091		0.0173	0.43	0.79
	5 前原やなぎ公園		0.0059		0.0104	0.26	0.46
	降水量変動係数	0.507		1.148			
	平均降水量(mm)	176.357		48.900			

表中、

オレンジは最大変動幅

緑は最小変動幅

表2-3-1. 令和元年度 各地点の地下水位(T.P.)、月間降水量

水位単位(m)

測定点(地面の標高の高い順)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月-1	11月-2	12月	1月	2月	3月	標高(m)
はけ上	10 個人宅 貫井北町5		-	-	63.65	62.05	-	66.70	66.19	65.99	65.24	64.07	63.28	62.84	75.3
	9 個人宅 貫井北町3		-	-	60.39	61.21	61.79	65.21	64.36	64.09	63.14	61.76	60.60	59.86	74.5
	7 特別支援学校		58.36	58.34	58.92	59.58	60.04	63.26	62.22	61.92	61.10	60.17	59.42	58.86	71.7
	8 中間処理場		58.05	58.51	58.99	59.46	59.92	61.90	61.13	60.96	60.39	59.92	59.18	58.66	70.0
	6 緑中央通り		53.90	54.77	55.05	54.65	55.52	57.21	56.57	56.42	55.90	55.50	54.77	54.53	67.0
	2 個人宅 緑町1		50.61	51.65	52.09	51.98	52.63	55.15	54.58	54.06	53.20	52.64	52.25	52.87	65.3
	3 中町二丁目第3児童遊園		-	50.45	50.88	50.92	51.23	53.11	52.69	52.27	51.59	51.17	50.86	50.60	63.7
	1 個人宅 東町1		-	49.85	50.27	51.07	50.62	52.87	52.39	51.91	50.15	50.60	50.34	50.08	62.5
はけ下	11 かきの木公園		44.97	47.32	46.76	46.72	47.48	50.03	49.80	50.00	49.68	49.15	48.37	47.74	54.9
	4 はけの森緑地2		44.08	45.40	46.32	45.88	46.53	48.44	47.66	47.79	47.42	47.42	46.71	46.40	51.2
	5 前原やなぎ公園		43.20	43.99	44.50	44.23	44.67	46.90	45.40	45.28	45.02	45.05	44.69	44.55	50.9
月間降水量(mm)		82.0	116.5	228.5	162.5	131	271.5	600.5	126	126	56.5	109.5	11.5	59	

表中、
オレンジは最高水位、および最多降水量
緑は最低水位、及び最小降水量
 降水量は気象庁府中観測所の測定値を参照
 測定月1日から月末までの総降水量を記載、ただし3月は3/1から3/18まで
 台風15号: 9/9
 台風19号: 10/12

— 水位欠測

表2-3-2. 令和元年度 水位の変動

	測定点(地面の標高の高い順)	水位平均(m)	最高水位(m)	最低水位(m)	年間変動幅(m)	年間の標準偏差(m)	年間の変動係数
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	64.45	66.70	62.05	4.65	1.64	0.025
	9 個人宅 貫井北町3	62.24	65.21	59.86	5.35	1.85	0.030
	7 特別支援学校	60.18	63.26	58.34	4.92	1.61	0.027
	8 中間処理場	59.76	61.90	58.05	3.85	1.17	0.020
	6 緑中央通り	55.40	57.21	53.90	3.31	0.97	0.018
	2 個人宅 緑町1	52.81	55.15	50.61	4.54	1.28	0.024
	3 中町二丁目第3児童遊園	51.43	53.11	50.45	2.66	0.88	0.017
	1 個人宅 東町1	50.92	52.87	49.85	3.02	1.02	0.020
はけ下	11 かきの木公園	48.17	50.03	44.97	5.06	1.61	0.033
	4 はけの森緑地2	46.67	48.44	44.08	4.36	1.19	0.026
	5 前原やなぎ公園	44.79	46.90	43.20	3.7	0.90	0.020

		変動係数平均 5~10月	水位の変動係数 5~10月	変動係数平均 11~3月	水位の変動係数 11~3月	水位の標準偏差(m) 5~10月	水位の標準偏差(m) 11~3月
はけ上	10 個人宅 貫井北町5	0.027	0.0368	0.020	0.0219	2.36	1.41
	9 個人宅 貫井北町3		0.0341		0.0298	2.12	1.86
	7 特別支援学校		0.0309		0.0224	1.85	1.36
	8 中間処理場		0.0229		0.0163	1.36	0.98
	6 緑中央通り		0.0204		0.0151	1.13	0.84
	2 個人宅 緑町1		0.0291		0.0167	1.53	0.89
	3 中町二丁目第3児童遊園		0.0203		0.0159	1.04	0.82
	1 個人宅 東町1		0.0230		0.0194	1.17	0.99
はけ下	11 かきの木公園	0.031	0.0348	0.012	0.0182	1.64	0.90
	4 はけの森緑地2		0.0312		0.0117	1.44	0.55
	5 前原やなぎ公園		0.0280		0.0073	1.25	0.33
	降水量変動係数	0.718		0.632			
	平均降水量(mm)	251.750		72.500			

表中、

オレンジは最大変動幅

緑は最小変動幅

令和元年度は4月のデータが無いので降水期を5月から10月とした。
また、11月の2回分をデータ処理に用いている。

図3-1-1. 令和3年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）

渇水期変動係数

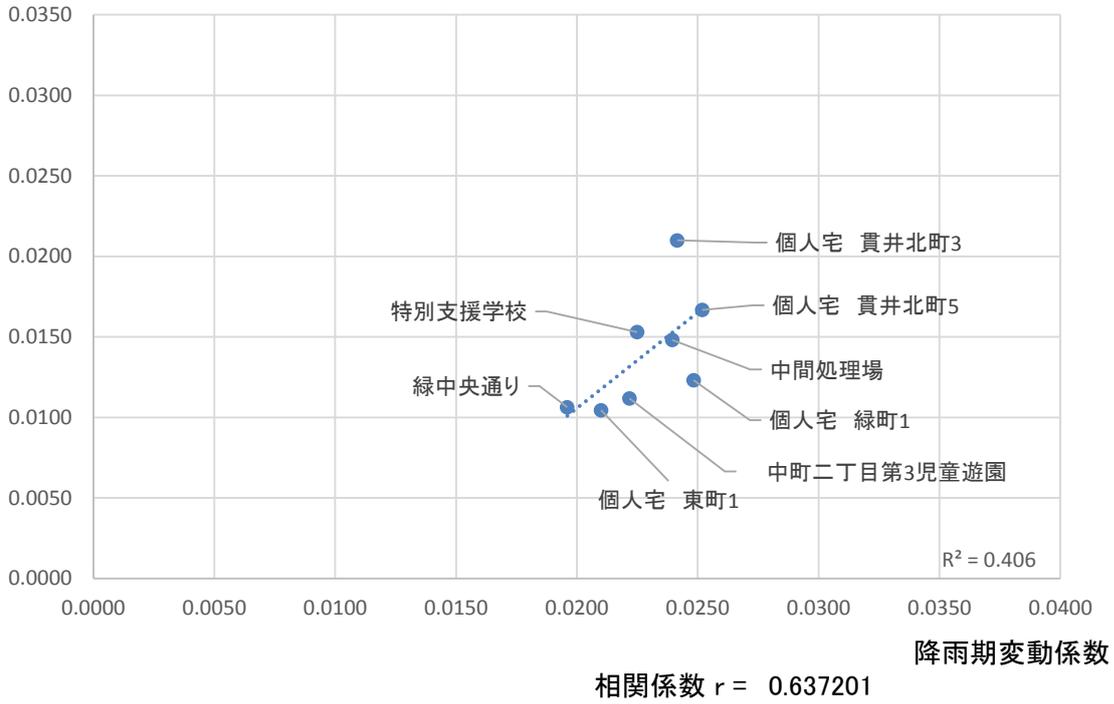


図3-1-2. 令和3年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

渇水期変動係数

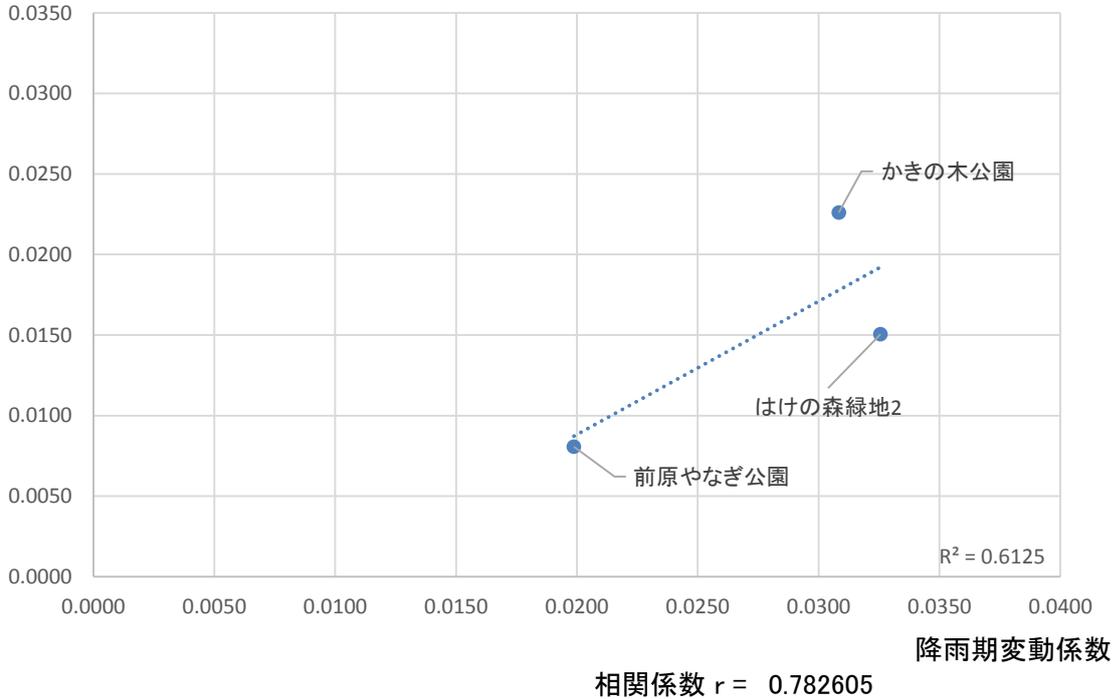


図3-2-1. 令和2年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）

渇水期変動係数

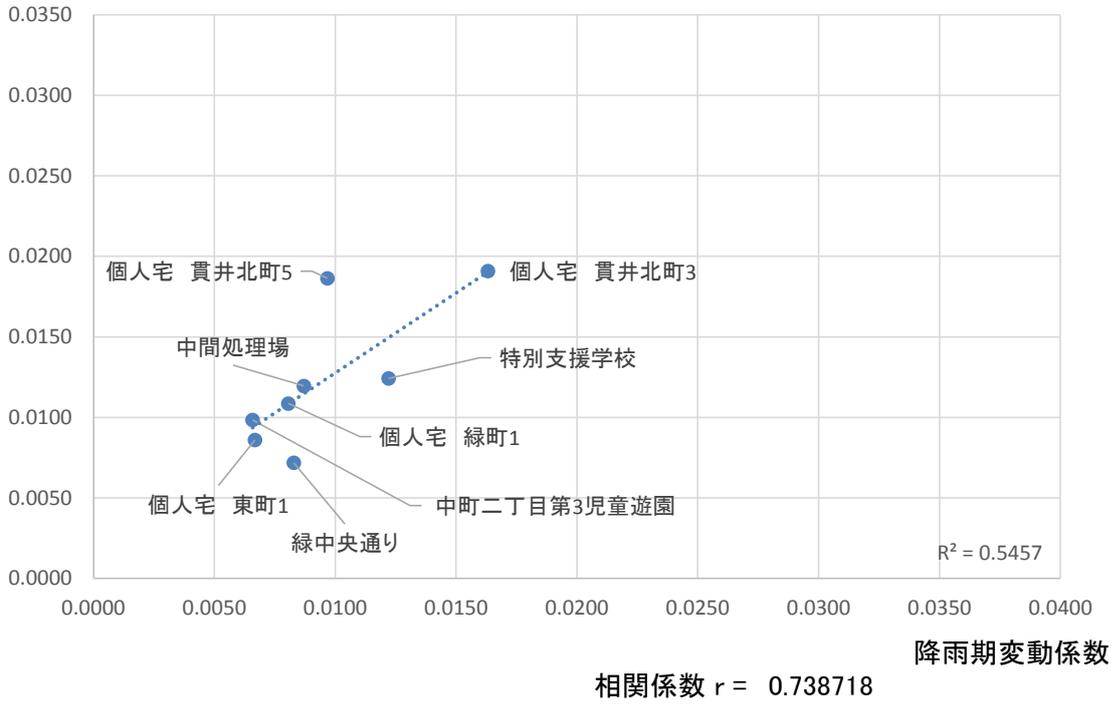


図3-2-2. 令和2年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

渇水期変動係数

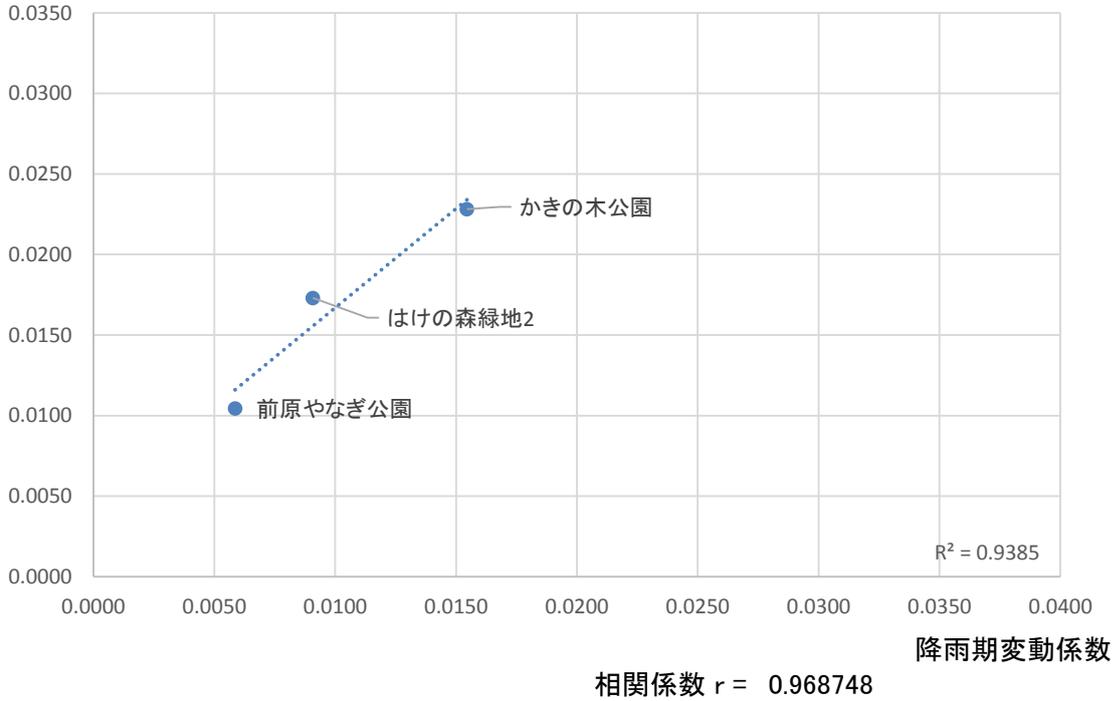
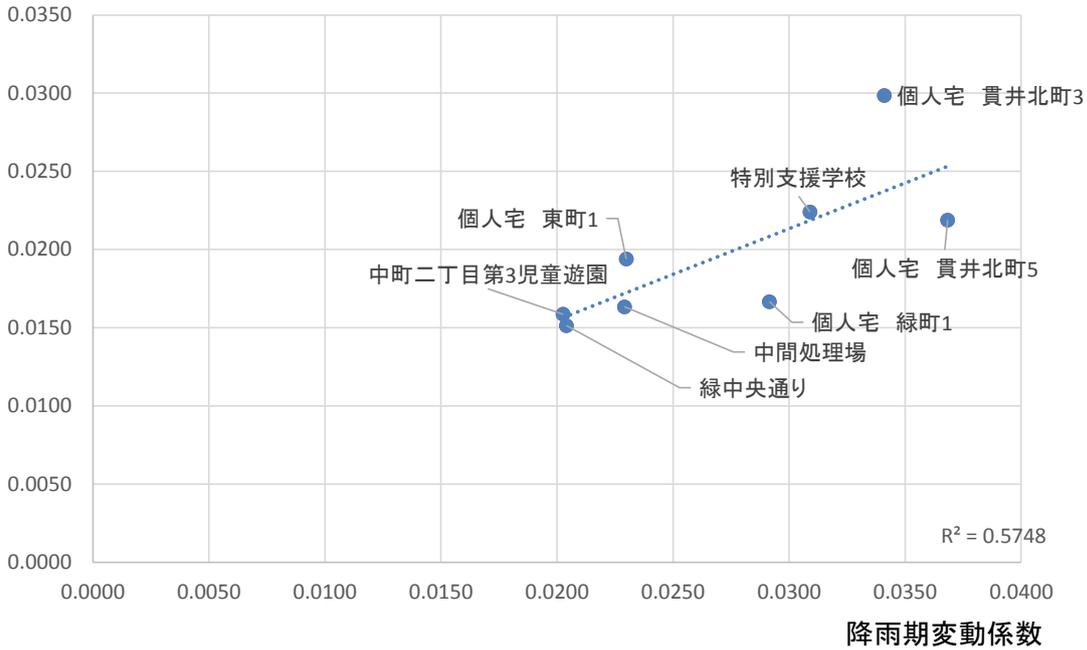


図3-3-1. 令和元年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ上）

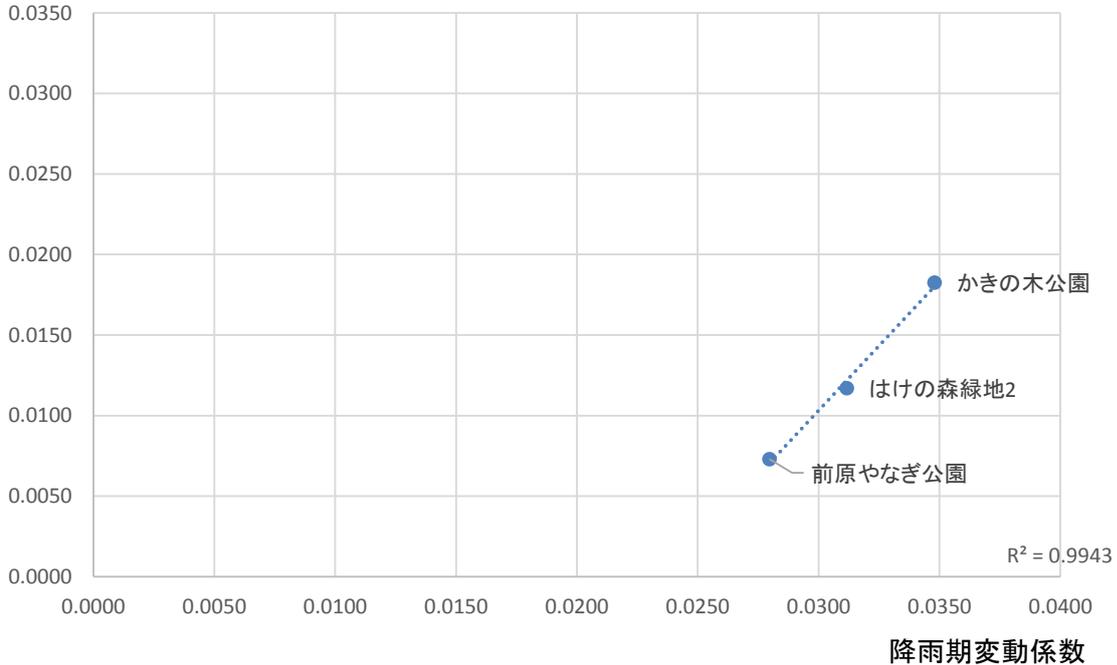
渇水期変動係数



相関係数 $r = 0.758135$

図3-3-2. 令和元年度 降雨期、渇水期の変動係数相関図（はけ下）

渇水期変動係数



相関係数 $r = 0.997128$

相関係数 r :

以下の式であらわされる、2変数(X:降雨期変動係数、Y:渇水期変動係数)の間に、どの程度相関関係があるかを示す数値。一般に0.7以上で強い相関関係にあるとされる。

$$r = \frac{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (X_i - \bar{X})(Y_i - \bar{Y})}{\sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (X_i - \bar{X})^2} \sqrt{\frac{1}{N} \sum_{i=1}^N (Y_i - \bar{Y})^2}}$$

X_i : 地点毎の降雨期変動係数

\bar{X} : 全地点での降雨期変動係数の平均

Y_i : 地点毎の渇水期変動係数

\bar{Y} : 全地点での渇水期変動係数の平均

N: サンプル数、(N=11)

R^2 値:

図3.の相関図中の R^2 の値は、相関係数rの2乗値である。点線で示す回帰直線からのばらつきを、1に近づくほどばらつきが小さいといえる。

この値が1より小さいとき、回帰直線から外れるものがあるといえる。たとえば回帰直線の上に外れた場合、水位が上昇しにくい割には低下しやすい傾向がある、などといえる。

4. 所見

以前と同様、井戸水位は降水量に追従して上下する傾向がみられた。

表2-1-2. より、年間を通じて最も変動幅が大きかったのは、9.貫井北町3丁目個人宅、小さかったのは、5.前原やなぎ公園で例年と同様であった。

11.かきの木公園については、渇水期に変動係数が各地点中最大となって、水位が低下しやすい傾向がみられた。これも例年同様であった。

図3について

変動係数について、降雨期と渇水期の間で相関関係があるかを調べた。

以前と同様、降雨期に変動係数が大きい地点は、同様に渇水期も変動係数が大きくなる傾向が見られた。

令和4年度環境政策課環境系の事業計画について

単位:円

事業名	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算	令和3年度対比
こん虫等駆除及び雑草除去に要する経費	1,675,000	1,081,000	594,000
<p><事業概要> 害虫等の駆除相談や空き家、あき地の苦情対応により、市民の快適な生活環境を確保する。 なお、雑草等の除去に関する相談については、原則的には所有者等が民間事業者に依頼してもらえるよう案内をしているが、「小金井市あき地の管理の適正化に関する条例」第8条に基づき、あき地の所有者等が自ら雑草等を除去することができないあき地については、市が委託を受けて外部委託で除去作業を行っている。</p> <p><経費内訳></p>			
【需用費】	147,000	154,000	△ 7,000
消耗品費	143,000	150,000	△ 7,000
医薬材料費	4,000	4,000	0
【役務費】	6,000	3,000	3,000
郵便料	6,000	3,000	3,000
【委託料】	1,304,000	666,000	638,000
あき地除草委託料	129,000	93,000	36,000
アライグマ・ハクビシン防除委託料	1,175,000	573,000	602,000
【備品購入費】	218,000	258,000	△ 40,000
維持管理機器一式	218,000	258,000	△ 40,000
飼い主のいない猫対策に要する経費	649,000	654,000	△ 5,000
<p><事業概要> 飼い主のいない猫による糞尿被害や鳴き声による騒音問題等に起因する市民からの苦情が近年急増していることに伴い、「小金井市飼い主のいない猫対策要綱」、「飼い主のいない猫の地域猫活動ガイドライン」を制定し、平成28年度より開始した事業。地域住民・ボランティア・行政の三者協働で飼い主のいない猫を適正に管理し、飼い主のいない猫の繁殖を抑え、市民の生活環境に対する被害及び迷惑を未然に防止し、公衆衛生の向上を図り、人と猫との調和のとれた共生社会の推進に資することを目的としている。</p> <p><経費内訳></p>			
【報償費】	102,000	102,000	0
飼い主のいない猫対策協議会委員謝礼	102,000	102,000	0
【需用費】	96,000	100,000	△ 4,000
消耗品費	82,000	86,000	△ 4,000
印刷製本費	14,000	14,000	0
【役務費】	1,000	2,000	△ 1,000
郵便料	1,000	2,000	△ 1,000
【負担金補助及び交付金】	450,000	450,000	0
飼い主のいない猫の不妊去勢手術費補助金	450,000	450,000	0

事業名	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算	令和3年度対比
環境調査・測定に要する経費	4,193,000	4,349,000	△ 156,000
<p><事業概要> 大気、騒音、振動、水質等を測定して環境の現状を調査し、データを収集整理することにより、環境保全対策や将来予測の基礎資料とする。</p>			
<p><経費内訳></p>			
【報酬】	147,000	143,000	4,000
環境調査・測定業務会計年度任用職員報酬(1人)	147,000	143,000	4,000
【報償費】	1,000	1,000	0
苦情用調査時電源提供者謝礼	1,000	1,000	0
【需用費】	53,000	53,000	0
消耗品費	9,000	9,000	0
緊急修繕料(備品)	44,000	44,000	0
【委託料】	3,826,000	3,986,000	△ 160,000
大気質調査委託料	396,000	396,000	0
事業所等公害発生時調査委託料	147,000	147,000	0
ダイオキシン類測定委託料	495,000	495,000	0
自動車騒音常時監視調査委託料	1,155,000	1,320,000	△ 165,000
水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託料	1,633,000	1,628,000	5,000
【使用料及び賃借料】	166,000	166,000	0
自動車騒音常時監視用パーソナルコンピュータ借上料	72,000	72,000	0
デジタルマップ使用料	94,000	94,000	0
光化学スモッグ緊急対策に要する経費	39,000	39,000	0
<p><事業概要> 光化学スモッグにより被害を受けた市民の方に対し、緊急に医師の派遣を行い、医療機関の処置を受けた市民の方に対してお見舞金を支給する。</p>			
<p><経費内訳></p>			
【委託料】	37,000	37,000	0
光化学スモッグ被害者検診委託料	37,000	37,000	0
【負担金補助及び交付金】	2,000	2,000	0
光化学スモッグ被害者見舞金	2,000	2,000	0

事業名	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算	令和3年度対比
環境対策事務に要する経費	19,538,000	16,283,000	3,255,000
<事業概要> 環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進していく。			
<経費内訳>			
【報酬】	4,550,000	4,569,000	△ 19,000
環境審議会委員報酬(10人)	404,000	303,000	101,000
地下水保全会議委員報酬(5人)	153,000	153,000	0
環境対策業務会計年度任用職員報酬(2人)	3,993,000	4,113,000	△ 120,000
【職員手当等】	794,000	744,000	50,000
会計年度任用職員(月割)期末手当	794,000	744,000	50,000
【需用費】	209,000	232,000	△ 23,000
消耗品費	60,000	60,000	0
印刷製本費	72,000	72,000	0
光熱水費(電気料金)	11,000	12,000	△ 1,000
緊急修繕料(車検等)	66,000	88,000	△ 22,000
【役務費】	49,000	34,000	15,000
郵便料	49,000	34,000	15,000
【委託料】	175,000	150,000	25,000
環境審議会会議録作成委託料	100,000	75,000	25,000
地下水保全会議会議録作成委託料	75,000	75,000	0
【使用料及び賃借料】	100,000	103,000	△ 3,000
電子複写機使用料	100,000	103,000	△ 3,000
【負担金補助及び交付金】	13,661,000	10,451,000	3,210,000
環境市民会議補助金	50,000	50,000	0
雨水貯留施設設置費補助金	300,000	300,000	0
住宅用新エネルギー機器等普及促進補助金	10,045,000	10,045,000	0
次世代自動車普及促進補助事業	3,200,000	0	3,200,000
東京都市公害事務連絡協議会負担金	1,000	1,000	0
グリーン購入ネットワーク参加負担金	15,000	15,000	0
野川流域環境保全協議会負担金	30,000	30,000	0
水資源保全全国自治体連絡会シンポジウム開催負担金	20,000	10,000	10,000

事業名	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算	令和3年度対比
環境啓発に要する経費	7,904,000	2,807,000	5,097,000
<p><事業概要> イベントや講座等の開催を通じて市民の方に環境啓発を行い、小金井市環境基本計画及び小金井市地球温暖化対策地域推進計画を推進していく。</p> <p><経費内訳></p>			
【報償費】	160,000	160,000	0
環境賞記念品	20,000	20,000	0
省エネチャレンジ達成記念品	140,000	140,000	
【役務費】	24,000	5,000	19,000
郵便料	24,000	5,000	
【委託料】	7,720,000	2,642,000	5,078,000
環境啓発事業委託料	1,471,000	904,000	567,000
環境教育事業支援委託料	3,517,000	1,288,000	2,229,000
子ども環境ワークショップ支援委託料	1,965,000	450,000	1,515,000
森林教育事業支援委託料	767,000	0	767,000
環境配慮住宅型研修施設の維持管理に要する経費	4,998,000	5,010,000	△ 12,000
<p><事業概要> 環境配慮住宅型研修施設の施設維持管理や環境学習講座の運営等を委託し、地球温暖化防止のための活動を広く普及啓発していく。</p> <p><経費内訳></p>			
【需用費】	207,000	219,000	△ 12,000
消耗品費	95,000	62,000	33,000
印刷製本費	0	26,000	△ 26,000
光熱水費(電気料金)	23,000	26,000	△ 3,000
光熱水費(都市ガス料金)	11,000	11,000	0
光熱水費(上下水道料金)	28,000	0	28,000
光熱水費(上水道料金)	0	31,000	△ 31,000
光熱水費(下水道料金)	0	13,000	△ 13,000
緊急修繕料(備品)	10,000	10,000	0
緊急修繕料(建物)	40,000	40,000	0
【役務費】	85,000	85,000	0
電話料	30,000	30,000	0
回線使用料	55,000	55,000	0
【委託料】	4,661,000	4,661,000	0
環境配慮住宅型研修施設管理・運営支援委託料	4,461,000	4,461,000	0
環境配慮設備保守点検委託料	200,000	200,000	0
【使用料及び賃借料】	45,000	45,000	0
パーソナルコンピューター借上料	45,000	45,000	0
環境政策課 環境係 計・・・①	38,996,000	30,223,000	8,773,000

【参考】

令和4年度環境政策課緑と公園系の事業計画について

事業名	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算	令和3年度対比
児童遊園・子供広場維持管理に要する経費	34,393,000	42,316	34,350,684
児童遊園・子供広場整備に要する経費	1,980,000	3,647,000	△ 1,667,000
緑地保全対策審議会に要する経費	277,000	277,000	0
緑地等維持管理に要する経費	47,869,000	44,385,000	3,484,000
都市公園等の維持管理に要する経費	38,328,000	34,547,000	3,781,000
都市公園等の整備に要する経費	62,743,000	289,823,000	△ 227,080,000
公園美化市民協働に要する経費	1,234,000	1,193,000	41,000
緑地の整備に要する経費	0	7,293,000	△ 7,293,000
みどりと公園基金積立金	1,000	1,000	0
環境政策課 緑と公園係 計・・・②	186,825,000	381,208,316	△ 194,383,316
環境政策課 計 (①+②)	225,821,000	411,431,316	△ 185,610,316

第10期 小金井市環境審議会 委員名簿

令和4年4月1日現在

委員氏名	任期	任期数	選任区分
田頭 祐子	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	1期	公募による市民
中里 成子	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	2期	公募による市民
橋本 修	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	1期	公募による市民
羽田野 勉	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	3期	公募による市民
高木 聡	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	2期	市内事業者 (小金井市商工会理事)
土屋 健	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	2期	市内事業者 (小金井市果樹組合地区役員)
池上 貴志	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	3期	学識経験者 (東京農工大学 准教授)
高田 雅之	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	1期	学識経験者 (法政大学 教授)
椿 真智子	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	1期	学識経験者 (東京学芸大学 教授)
近藤 豊	令和4年4月1日 ～ 令和6年3月31日	2期	関係行政機関の職員 (東京都多摩環境事務所長)

<小金井市環境基本条例 抜粋>

○小金井市環境基本条例

平成15年3月25日条例第4号

第6章 環境審議会

(環境審議会)

第26条 市の環境の保全等に関する重要な事項を調査審議するため、環境基本法（平成5年法律第91号）第44条の規定に基づき、市長の附属機関として小金井市環境審議会（以下「審議会」という。）を置く。

2 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項を調査審議する。

- (1) 環境基本計画に関すること。
- (2) 環境の保全等の施策に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、環境の保全等に関する重要な事項

3 審議会は、環境の保全等に関する重要な事項について、市長に意見を述べることができる。

4 審議会は、次の各号に掲げる者のうちから、市長が委嘱する委員10人以内をもって組織する。

- (1) 公募による市民 4人以内
- (2) 事業者 2人以内
- (3) 学識経験者 3人以内
- (4) 関係行政機関の職員 1人以内

5 委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

6 審議会の会議は、公開とする。ただし、出席委員の過半数で議決したときは、非公開とすることができる。

7 前各項に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

市立公園について



小金井市環境政策課緑と公園係

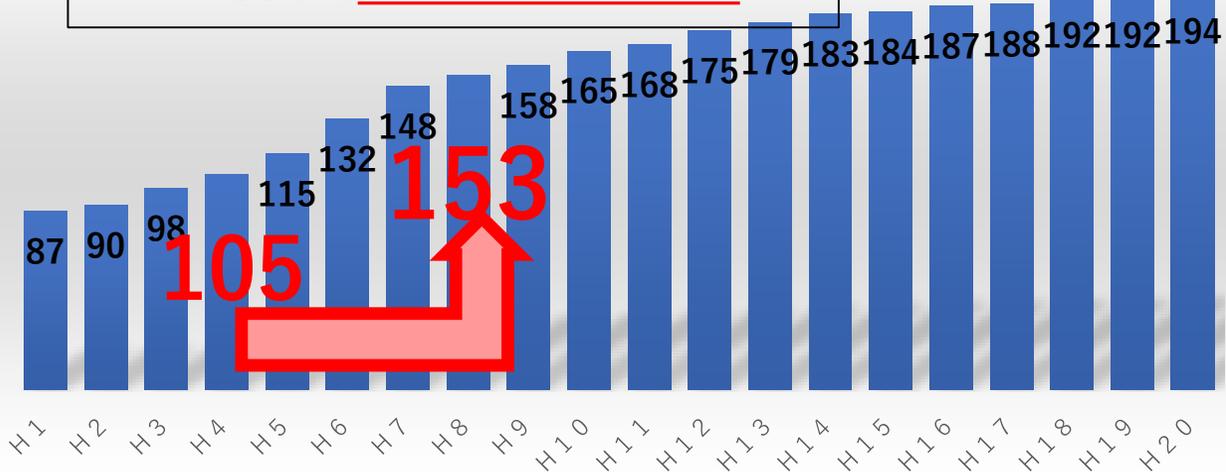
市立公園が抱える主な3つの課題

●市立公園全体における小さな公園



●公園の増加傾向（平成1~20年度）

平成4年度から平成8年度までの
5年間で **48箇所増加**



●小金井市立公園の主な3つの課題

問題①：利用者が少ない。

- ・閉鎖緑地を除く143か所の市立公園のうち、67か所（約47%）が1日の利用者数が10人以下の状況となっております。

問題②：維持管理が行き届いていない。

- ・樹木の剪定や草刈りに対する要望は、全体の半数以上（約56%）を占めています。
- ・粗大ごみの不法投棄、お弁当のごみ、缶・ペットボトル、タバコなどのポイ捨ても日常的に多い状況です。

問題③：施設の老朽化が進んでいる。

- ・平成3年度以前に設置された供用開始から30年以上経過した市立公園は、93か所（全体の約44%）である。そのうち、41か所（約44%）が100㎡以下の小規模公園です。

市立公園に市が求める役割

一方で、市は、市立公園を「多様な機能（子供の遊び場や地域交流の場など）を有しており、地域の魅力向上に有効な公共施設」であると考えています。

散歩や運動の場

子どもの遊び場

地域交流の場

火災時の延焼防止機能

本市が公園に求める基本的な役割

①地域の魅力の活用

地域の魅力（自然や歴史）を生かし、市民の誇りとシティプロモーションにつながる空間の創出

②多世代交流の機会創出

子どもから高齢者まで誰もが利用しやすく、地域ニーズに応じた機能性の発揮
特に子どもや子育て世代が公園を活用し、子どもの環境教育や情操教育の場となる公園づくり

③市民の主体的な活動の場の提供

市民が地域の公園を応援できる仕組みをつくり、市民主体で持続的に管理・活用できる場づくり

市立公園に関する市のこれまでの取り組み

●小金井市立公園整備優先順位の評価に関する要綱

今後の公園整備について、「選択と集中」により公園の質の向上を図るため、公園面積や利用者数等を評価指標として、整備の優先度をAからDまでの4段階により評価

評価	位置づけ
A	地域の核となるような重要な公園・緑地であり、理想的な公園像に向けて、重点的に公園・緑地の在り方を誘導していく市立公園
B	地域に必要な公園・緑地として、地域ニーズを踏まえながら管理・活用を図る市立公園
C	都市のオープンスペースとして貴重な公園・緑地であり、環境機能及び防災機能の維持・活用を図る市立公園
D	現状で管理・活用が非効率な公園・緑地であり、有効な利活用について今後一から検討し直すことが求められる市立公園

(出典) 小金井市立公園整備優先順位の評価に関する要綱 別表第2

●市立公園の指定管理者制度導入検討

小金井市公園等 整備基本方針 (平成31年3月)	低未利用の公園等の課題を整理し、今後の市立公園の在り方を検討 公園の質の向上を図る
--------------------------------	--



小金井市 みどりの基本計画 (令和3年3月)	利用率の高い公園の優先整備 市民とともに公園管理を行う 利用者の少ない公園の改善 魅力ある公園をつくる
------------------------------	--

現在の維持管理・運営の状況

下図は、対象施設の維持管理及び運営に関する業務の現況について、委託仕様書等を基に整理した図です。

施設種別	発注区分	主な維持管理									運営			
		高・中木 手入れ ※1	草刈り ※機械・手刈り 両方を含む	生け垣 手入れ ※刈込物を含む	落ち葉 清掃	公園・ 緑地(内) 清掃	フジ 手入れ	害虫 駆除 ※2	枯損木 伐採 ※3	砂場 清掃	窓口	市民対応・ 行為許可 対応		
都市公園	1工区	上水公園												
		小長久保公園												
		上の原公園												
		桜町公園												
	2工区	前原町三丁目公園												
		ぐみの木公園												
		貴井げやき公園												
		三楽公園												
	3工区	浴恩館公園												
		栗山公園												
梶野公園														
都市公園 以外の公園	1工区(51箇所)													
	2工区(33箇所)													
	3工区(44箇所)													
都市公園 以外の緑地	1工区(32箇所)													
	2工区(37箇所)													
特別緑地保全地区(滄浪泉園)														
公共緑地(3箇所)														

- ✓ 現在は、約30本の委託業務により、公園・緑地の維持管理を行っています。
 - ✓ キッチンカー等に係る行為許可は、現在、市で対応しています。
 - ✓ 遊具等の修繕については、毎年遊具点検を行い、修繕を要するものについて、剪定等の維持管理に含まれておらず、別途実施しています。
- ※1：現状は、たくさんある樹木の内、本数を指定して手入れをしている状態です。危険な木がある等の報告があった場合は別途発注・対応しています。
- ※2：害虫駆除も、枯損木伐採同様、別途発注・対応を行っております。
- ※3：枯損木伐採については、「危険なものがある」と、委託事業者から報告があったタイミングで都度、別途発注・対応しています。

: 民間事業者
 : 障害者団体
 : シルバー人材センター
 : 市（直営）
 : 市民（環境美化サポーターなど）
 : 子供会（謝礼あり）
 : 維持管理の対応なし

市立公園の指定管理者導入の目的

公園の質の向上

① 公園の適切な維持管理

② 環境美化サポーターとの協働推進

③ 低未利用公園の活用

④ にぎわいの創出

⑤ 公園の魅力向上

指定管理者制度を導入

民間事業者の経験とノウハウを最大限活用

指定管理者導入制度とは

目的 公園の多様な機能を活用し、**地域の住民の福祉の増進**させること

管理主体

民間事業者やNPO法人等に広く開放

- ① 民間活力による市民サービスの向上
- ② 費用対効果の向上 など

条例の制定

条例の定めるところにより、指定管理者が公園の管理を行うことができる。

条例で定める事項

- ・ 指定の手続き（申請、選定、事業計画書の提出等）
- ・ 管理の基準（休園日、開園時間、法令順守による適正管理、適切なサービス提供等）
- ・ 業務の具体的範囲（公園の維持管理、要望受付、使用許可、自主事業）

指定の方法

公募により応募のあった事業者を指定管理者選定委員会において、指定候補者を決定し、議会の議決を経て、指定管理者を指定

利用料金制

公園の利用に係る料金を指定管理者が自らの収入として収受することができる。

事業報告書の提出

毎年度終了後、管理状況、利用状況、収支状況等事業報告書の提出により管理の実態を把握

指定管理者導入制度の本市導入事例

障害者福祉センター

(平成18年4月～)

本町高齢者在宅
サービスセンター

(平成18年4月～)

武蔵小金井南第2自転車駐車場
外6施設

(平成18年4月～)

清里山荘

(平成18年9月～)

総合体育館
栗山公園健康運動センター

(平成21年4月～)

市民交流センター
(宮地楽器ホール)

(平成24年3月～)

東小金井事業創造センター

(平成26年8月～)

児童発達支援センター

(平成28年4月～)

市立公園の指定管理者導入の事業効果

①維持管理の質の向上

公園の維持管理の実績のある事業者による計画的かつ
予防的観点での日常管理

②市民協働の推進

市民協働の経験、ノウハウ、専門的知識を有する市民
協働担当者を指定管理者側に配置

③利用者の利便性向上

各種イベント、バーベキュー利用の公園使用申請や公
園に対する要望を土日祝日も受付

④公園の魅力向上

年間を通して充実した市民参加型のイベント開催

指定管理者制度導入概要（予定）

対象施設

小金井市が管理する全ての市立公園（現時点：212箇所）

主な市立公園

滄浪泉園、栗山公園、梶野公園、浴恩館公園、三楽公園、貫井けやき公園

事業期間

令和6年4月1日から令和11年3月31日までの5年間

その他

栗山公園・梶野公園での民間施設（カフェ等）の設置許可

指定管理者制度導入スケジュール（予定）

実施項目	実施時期
民間事業者との意見交換（事業の市場性確認）	令和4年5月～6月
市立公園条例改正	令和4年9月（令和4年第3回定例会）
募集要項の公表	令和4年11月
1次審査（指定管理者選定委員会）	令和5年4月
2次審査（指定管理者選定委員会）	令和5年5月
指定候補事業者決定	令和5年6月
指定管理者指定議案	令和5年9月（令和5年第3回定例会）
指定管理者による業務開始	令和6年4月1日

意見等記入様式

- ・令和4年6月28日開催の第1回環境審議会におきまして、令和3年度の各種環境測定結果として報告資料として配布した資料4～12につきまして、ご質問等をごございましたら以下にご記入（入力）ください。
- ・いただいたご意見等への回答をとりまとめ、第2回環境審議会へ参考資料として提出いたします。

※ご提出期限：7月12日（火）

委員名

● **令和3年度各種環境測定結果報告資料へのご質問等**

資料番号	ご質問欄